

オ話アツタヤウニ思ヒマスガ「成ルベク」ト云フ文字ヲ用キタト云フ事ニ就テハ文部大臣トシテハ「成ルベク」ト云フ文字ヲ用ユル方ガ穩當ナ措置デアリマシテ、先年ノ實業學校長ノ會議ノ場合ニ同様デアリマシタ。

○五十九番(大場平一郎君) 例ヘバ組合立ノ學校デ組合長ガ郡長ノ場合ニハ郡長ハ監督者デアリ組合長デアルト云フ譯デスガ町村立ノ學校ハ郡長ガ監督者デ管理者デ...

○番外(上原督學官) 先刻ノ御尋ネハ出張スル費用ヲ請求スル場合ノオ話デアツタヤウニ思ヒマス、郡立ノ學校ハ郡長ガ管理者デアツテ管理者ガ俸給ヲ支給スル出張ヲ命ズルト云フ場合コレハ直接ニ郡長ガスルノデ學校長ハ其ノ命令ノ事ニ從フ譯デアリマス、又上級團體ノ監督ト云フ事ニ成リマスト直ク上ノ府縣ガ直接ノ監督者デ文部大臣ハ更ニ其上監督者デアルト云フ意味デ申シタノデアリマス。

○五十九番(大場平一郎君) 分リマシタ。

○議長(横井時敬君) 第三諮問答申案ニ移リマスガコレハ別ニ朗讀スル程ノ事ハアルマイト思ヒマスカラ省キマシテ直チニ委員長ノ御報告ヲ願ヒマス。

一、學校内部ニ關スルコト

- 1. 教員ニ關スルコト
 - a. 優良ナル教員ヲ採用スルコト
- 2. 教授訓練ニ關スルコト
 - a. 教授ヲシテ一層地方ノ實際ニ適合セシムルコトニ留意シ特ニ學術應用ノ方面ニ力ヲ注クコト
 - b. 世界ノ大勢ヲ理解セシムルコト
 - c. 經濟思想ノ養成ニ努ムルコト

二、學校外部ニ關スルコト

- 1. 一般營業者ノ研究資料ニ供スル爲必要ナル設備ヲ成スコト
 - 2. 地方産業機關其他各種團體ト連絡シテ産業ノ指導誘掖ニ努ムルコト
- 三、教育行政ニ關スルコト
- 1. 會計規程ヲ改正シテ他ノ中等學校ト同様ナラシメラレタキコト
 - 2. 修業年限三ケ年以内トアルヲ一ケ年以上ト改メラレタキコト
 - 3. 卒業生ヲシテ容易ニ海外ニ發展セシメ得ル方法ヲ講セラレタキコト
 - 4. 女子農業教育ノ普及ニ關スル規程ヲ制定セラレタキコト
 - 5. 高等小學校ヲ整理シテ實業學校ノ増設ヲ圖ラレタキコト
 - 6. 農業學校職員ヲ海外視察ニ派遣セラレタキコト
 - 7. 國庫補助金額ヲ増加セラレタキコト

○七十五番(丹羽民三郎君) 説明致シマス、コ、ニ拵上ゲマシタ答申案ハ昨日出マシタ色々ノオ説ヲ委員ノ方デ斯様ニ小分シタ方ガ宜カラウト云フコトデ致シマシタノデ、要スルニオ説ヲ纏メタト云フ

ニ過ギヌノデアリマス、尙ホ此處デ昨日オ述ベニ成ラヌ方ハオ述ベヲ願ツテ私ガ此處デ一々各項ニ亙
 ヲテ説明ヲ加ヘルト云フ事ハ訥辯ノ私ガ申サヌ方ガ宜カラウト存ジマス、若シ分ラヌ處ガゴザイマシ
 タラオ答ヘスルト云フ事ニ致シタイノデアリマス、唯ダ附加エテ置キタイノハ始メノ(1)教員ニ關スル
 コトノ(2)ノ優良ナル教員ヲ採用スルコト、ト云フ中ニハ男子ノミデナク昨日オ話ノアリマシタ女子ノ
 方ノ教員……女子ノ實業教育ヲ盛ニスル爲メニ優良ナル女教員ガ必要デアアル而モソノ優良ナル女教
 員ト云フモノハ男子ノソレヨリモ大變少ナイヤウデアアル、デアリマスカラ茲ニソノ優良ナル女子ノ教
 員ヲ養成スル事ニ致シタイト云フ希望モアツタノデアリマス、茲ニソレハ現ハレテアリマセヌガ後チ
 ニ女子教育ノ農業ニ關スル規定ヲ制定サレタイト云フ事ガアリマスガ、コノ優良ナル教員ヲ採用スル
 コトト云フ中ニモ女子教員ノ事ガ含マレテ居ルト云フ事ヲ御承知願ヒタイノデアリマス、ソレダケニ
 止メテ置キマス。

○議長(横井時敬君) 質問ガアリマスレバ……

○八十二番(神戸昌平君) コノ教授訓練ニ關スルコト、ノ中ニ加エナケレバナラヌ事デアツテ……或
 ハサウ云フ意味ガ是等ノ項目ノ中ニ含まレテ居ルノカ存ジマセヌガ、文句ガ明瞭ニ分ツテ居リマセヌ
 カラ、實業道德ノ思想涵養ハ現時ノ狀態ヨリ見テ肝要ノモノト思ヒマスカラ、サウ云フ意味ノ文句ヲ
 一項加エル必要ガアラウト思ヒマスガ……

○議長(横井時敬君) 未ダニ讀會ニ移リマセヌガ……

○八十二番(神戸昌平君) ソノ實業道德思想ノ涵養ト云フ事ガ分ツテ居ラナイノデスガ何ノ處ニソノ
 考ヘガ這入ツテ居ルノデゴザイマセウカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) 御尤ノ質問ト存ジマス、コレハ一番終ヒノ「國家的觀念ノ徹底ニ努ムル
 コト」ト云フ處ニアラウト思ヒマス。

○二十五番(森井吉滋君) 第三ノ教育行政ノ(1)ノ「會計規程ヲ改正シテ他ノ中等學校ト同様ナラシメ
 タキコト」コノ他ノ中等學校ト云フノハ縣立實業學校ト云フノデスカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) オ答ヘ致シマス、コレハ唯今ノ御質問ノ通りデアリマセウ、他ノ縣立ノ
 農學校長ナリ、或ハ師範學校長ナリ高等女學校長ナリト同様……ソレト同様ト思ヒマス。

○十五番(伊藤廣七君) 三ノ教育行政ニ關スル中ノ第五項ハ「高等小學校ヲ整理シテ實業學校ノ増設
 ヲ圖ラレタキコト」トアリマスガ「高等小學校ヲ整理シテ」ト云フ事ハ何ノ事デセウカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) オ答ヘ致シマス、コレハ餘程大切ナ事ト見マシタノデアリマス、併シ荷
 クモ行政ニ關スル事デアリマスカラ遠慮ヲ致シマシタノデスガ、高等小學校ヲ廢スルト云フ事ハ目下
 ノ急務デアラウト存ジマス、ケレ共ガ地方ニ依リマシテハ尙ホ置イテ可ナル處モアリマセウデ全然廢
 シテ實業學校ニ代ヘルト云フ事ハ少シ無理ト考ヘマスカラ、先ヅ整理シテ數ヲ減ジテ適當ナル……地
 方ニ適切ナル教授ヲ施ス實業學校ノ設置ヲ願ヒタイト存ズルノデアリマス。

○七十二番(山崎邦次君) 少サイ事デスガ一寸オ伺ヒ致シマス、茲ニ書イテアリマス順序ハ重キヲ置
 カレタ順デスカ或ハ唯ダ羅列シタノデセウカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) コレハ皆サンノオ考ヘヲ列ベタノデアリマス、順序トテ別ニアリマセヌ
 ○四十四番(市川與八郎君) 先程誰レカオ尋ネニ成リマシタ教育行政ニ關スル(1)ハ斯ウ云フ規程デモ
 オ設ケニ成ラウト云フ事デアリマセウカ、ソノ規程ヲ設ケンケレバ他ノ郡立學校ノ會計法ガ出來ヌト
 云フオ考ヘデゴザイマスカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) コレハ主トシテ郡立以下ノ市町村立若シクハ組合立ノ實業學校ノ方面ニ
 於テ不便ヲ感ジテ居ル一ツデアアルサウデアリマス、勿論郡立デアリマシテモ郡役所ノ制限ガアリマス
 カラ郡立學校ニモ左様ノ不便モゴザイマセウガ、遠ク隔ツテ居ル所デ極ク僅カノ事デモ一々郡長ノ指

揮ニ依ツテ動カナケレバナラヌト云フ爲メニ校長ハ餘程ソレヲ爲メニ時間ヲ取ラレト云フ事ニ成ルノデアリマスカラサウ云フ處ニ對シテハ成ル可ク郡立師範學校長ガヤルヨウナ事ガ出來ルヤウニ本省ノ方カラシテ戴イタナラバ餘程都合ガ宜カラウト云フ爲メニ今日ノ會計規程ト云フモノヲ改正スルヤウニ本省ノ方カラシテ戴キタイノデゴザイマス。

○四十四番(市川與八郎君) 會計規定ト云フモノガ了解シマセヌガ……

○七十五番(丹羽民三郎君) 茲ニ明瞭ニハ憶エテハ居リマセヌガ今申シマシタ校長ヲ出納吏ニスルト云フノガ主ナルモノデアリマス。

○百三十五番(齋藤萬吉君) 教育行政ニ關スルニ番ヲ御説明願ヒタイ「修業年限三ケ年以内トアルヲ一ケ年以上ト改メラレタキコト」ト云フコレハ何ウ云フ必要ガアリマセウカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) オ答ヘ致シマス、コレハ餘程考ヘテヤツタ事デアリマシテ、先程修業年限五年以内ト云フ事デ御議論ガゴザイマシタガ、サウ致シマスト五年ガ本體デアルト云フ事ニ成ツテ了フ、一年以内ノ實業學校ハアリマセヌガ、一ケ年以上トスルト、二ケ年、三ケ年、四ケ年、五ケ年ソノ經濟狀態ノ許ス範圍ニ於テ適當ナル施設ヲ以ツテ實業教育ヲ施ス事ガ出來ヤウト思フノデアリマス、斯ク本省デ御命令下サイマスノハ適切ナルモノデアラウト存ジマス。

○百三十五番(齋藤萬吉君) 現在ノ規程ノ三ケ年以内ト云フノハ何ノ位イノ不都合ヲ感ジテ居リマスカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) 三ケ年ヨリモ長クシタイト云フ希望ヲ容レタ譯デアリマス。

○百十番(東尾耒君) 當局ノ方ニ一寸オ尋ネ致シマス唯今ノ法規ニ於テ乙種農業學校長ヲ出納吏ニ命ズル事ガ出來ヌノデセウカ……

○番外(上原督學官) ソレハ管理者ヨリ委任シ得ル事項ニ就テハ出來ル譯デアリマス。

○五十九番(大場平一郎君) コノ第三ノ(1)ノ改正ト云フ事ニ成ルト府縣制ヲ改正シナケレバナラヌヤウナ事ヲ聞キテ居リマスガ委員ノ方ハ十分ソノ邊ノ事モ御熟考ノ事ト思ヒマスガ如何デスカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) 御答ヘ致シマス、何ウモ微力ナル委員ガ今證據ヲ擧ゲテオ話スル事ガ出來マセヌ。

○百〇七番(花井金藏君) 教育行政ノ(4)ノ「女子ノ農業教育ノ普及ニ關スル規程ヲ制定セラレタキコト」ト云フ、ソノ内容ニ就テ御説明ヲ願ヒマス。

○七十五番(丹羽民三郎君) コレハ此ノオ方ノ說ニ依リマシタノデ男子ノ農業計リ普及スルヤウニ傾イテ居ルカラ、就テハ女子ノ農業教育ヲ普及サセル必要上、女子部ナリ或ハ女子實業學校ナリ若シクハ女子農業學校トシテモ兎ニ角農學校ニ女子ノ農業教育ヲ爲ス設置ノ出來ルヤウナ事ニシタイト云フ考ヘカラ此ノ項ヲ設ケタノデゴザイマス。

○百〇七番(花井金藏君) 尙オ尋ネ致シマスガ農業學校ヲ設立致シマス時ニ男子部ダケデハイケマセヌカラ女子部モ設置シヤウト云フノデスカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) マアサウ云フ譯デアリマス。

○六十五番(香川喜六君) 第三ノ第一項ハコレハ餘程重大ナ問題ト思ヒマスガ、現今ノ我々ノ行ツテ居ル會計法ガ非常ニ不便デアルト云フ譯デアリマセウガ、何ウ云フ點ヲ改メナケレバナラヌ譯デゴザイマセウカ御精神ヲモウ少シ承ツテ置キタイノデスカ……

○七十五番(丹羽民三郎君) 會計規定ト云フモノハ郡立ナラバ郡長ガ定メルノデ今ノ處多分郡長ガ直接ニコノ規程ヲ施行シテ居ルノデソノ下ニ校長ガ働ラカナケレバナラヌト云フノデアリマシテ、學校ト郡役所ト隔ツテ居ル處ハ非常ニ不便ヲ感ジテ居ルノデアリマス、ソレデ會計規程ヲ改正シテ校長ニ委任サレルヤウニ成ツタナラバ、コノ不便ガ取除カレテ大變宜シイト云フ意味カラコノ箇條ヲ加エタ

ノデアリマス。

○六十五番(香川喜六君) ソレカラモウ一ツ女子農業教育ノ普通ノ事ノオ説明ヲ承ツテ置キタイノデ
スガ……

○七十五番(丹羽民三郎君) 必ズシモ農業學校ニ女子部ヲ置カナケレバナラヌト云フノデ改メル或ハ
訂正スルト云フ意味トハ少シ違ツテ居ルノデ、現今ノ農業學校ニ於テハ女子ヲ容レル事ヲ認メテ居ル
カ認メテ居ラヌカ分ラナイノデアリマス、ソレデソレヲ明ラカニシテ戴キタイト云フノガ本項ヲ入レ
タ理由デソレカラモウ一ツハ別ニ女子農業學校ヲ設ケテ戴キタイト云フ二ツノ意味ヲ含マシテ居ルノ
デアリマス。

○百〇六番(森脇村次郎君) 會計ノ事デスガ實際私ノ學校ハ組合立デ組合ノ管理者ハ郡長デスガ隔レ
テ居リマスカッ郡ノ方デモ困ツテ居ルノデアリマス、ソレデ校長ニ任カシテ貰ヒタイト云フ事ヲ話シ
マシタ處ガ市町村令ニ依ツテ出来ナイ、市町村令ノ改正ガ無イト出来ナイト云フ事デシタガ……

○五十九番(大場平一郎君) 私モ先程オ伺ヒシマシタガ、私ノ學校モ組合立デスガ府縣制郡制ニ於テ
ハ府縣知事郡長ガ右規程ヲ拵エズシテ居ルノデスガ、府縣町村制ヲ改正シナイ以上ハ郡、組合、或ハ
村立ノ學校ハ右ノヤウナ事ガ出来ヌト承ツテ居リマスカラ、コノ問題ハ重大ト思ヒマスカラ一寸事實
何ウ云フモノカ其邊ノ處ヲオ伺ヒ致シタイノデアリマス。

○二十六番(綾部源橋君) 私ハ委員ノ御説明ニ少シ足ラヌ處ガアリマスカラ委員サンニ力ヲ添ヘテ説
明ヲ加エタイト思ヒマスガ……委員長サンノ御許シヲ得マシテカラモウ少シ申シタイト思ヒマスガ、
如何デゴザイマセウ……

○七十五番(丹羽民三郎君) 實ヲ白狀致シマスト委員長ハ斯ウ云フ境遇ニ居リマセヌカラ其ノ邊ノ處
ハ暗イノデアリマスソレデコノ項ノ必要ヲ認メタ委員モアリマスカラソノ委員カラ説明ヲ致ス事ニ致

シタイ尙ホ諸君ノ方カラモ御助力ヲ願フト云フ事ニ致シタイト存ジマス。

○二十六番(綾部源橋君) 助力ノ積リデ第三項ノ(1)ニ就テ私ハ郡立ノ農業學校ヲ彼方此方多少ヘメダ
ツテ居リマスノデ事實ヲ申上ゲマスガ同ジ一縣内ノ郡立農業學校デアリナガラ甲ノ郡ニ於テハ出納吏
ノ仕事ヲ全然學校長ニ委任シテ呉レマス、コレハ蓋シ郡長視學ノ氣ノキイタ人ノ居ラレル處デアリマ
セウ、ケレ共同シ縣デアリナガラ郡ニ依ツテハ或ル教員ニハ委任スルガ或ル教員ニハ委任ヲシナイト
云フ遣方ガアリマスガ非常ニ不便ニ感ジテ居ルノデアリマス、學校ニ必要ナル機械、圖書、標本類等ハ
購入スル事ガ出来ルヤウニ郡長ノ認可ヲ經タイノデアリマス、コレハ甚ダ學校長ガ校務ヲ整理スル上
ニ極メテ不便ヲ感ズル事デアリマスガ全然郡立學校ニ於ケル如ク出納吏ノ仕事ノ出来ルヤウニシタイ
ト云フ希望デアリマス、私モ實ハコノ不便ヲ避ケンガ爲メニ申出タノデスガ會計規程ト云フモノガア
ツテ出納吏ハ郡書記一人ニ限ルノデソレ以外ノ者ハ出納吏ニスル事ハ出来ズト云フ話デアリマシタカ
ラ、ソレハ古イ時代ノ規程デ一寸改正シテ下サレバ非常ニ便利デスガト云ツテ申込ダコトガアリマ
スガ規程ハ改正ガ出来マセヌ、ケレ共ソノ結果私ガ刈羽郡々吏員ト云フ肩書キデ出納吏ノ仕事ヲ行ツ
テ居リマスカラ遣方ニ依ツテハ變ツタ道モアリマスカモ知レマセヌ、兎ニ角經費ノ取扱ヒ方ハ全然學
校長ニ任カシテサウシテ仕事ヲサセルヤウニシテ貰ヒマス方ガ餘程便利デ學校ノ爲メニ宜シイト思ヒ
マスソノ爲メニ他ノ中等學校ト同様ニ會計規程ヲ改正スルヤウシタイト云フ事ガ茲ニ現ハレタ事ト思
ヒマス。

○十五番(伊藤廣七君) モウ二讀會ニ……

(賛成)ト呼ブ者アリ)

○番外(上原督學官) 只今委任ト云フオ話ガゴザイマシタガ夫ハ郡々ニ依ツテ定マル事柄モアルノデ
アリマシテ一概ニ何所デモ委任ヲ受ケルト云フ事ハ出来ヌト思ヒマス、コレハ矢張り又同一縣内ニ於

テモ郡々ニヨリ事情ヲ異ニシ校長ニ對シ十分信用ヲ置キ委任シテモ差支ヘナイト云フ處モアリマセウシ夫々地方ニ依ツテ事情ガ違ヒマスガ、會計法ト云フモノガゴザイマシテソレニ依ツテ制限ヲ受ケルノデアリマスカラ何處ニ於テモ亦如何ナル事項ニ關シテモ出納ノ仕事ヲ校長自身ガ勝手ニ行フト云フコトハ固ヨリ出來難イコトデアリマス。

○議長(横井時敬君) 然ラバ二讀會ニ附シマス「學校内部ニ關スルコト」ノ(1)「教員ニ關スルコト」ノ中ノ(a)「優良ナル教員ヲ採用スルコト」……

○七十二番(山崎邦次君) 私一寸ソノ前ニオ願ヒシタイノデスガ……逐條デナサルヤウデアリマスガ一寸先程オ話致シマシタガコレハ唯ダ羅列シタダケダト云フ事デスカラ、コレヲ順次ニテ逐條審議サレタナラバ後トデ如何カト思ヒマスガ……

○議長(横井時敬君) ソレハ後トデ宜シイト思ヒマス。

○百〇七番(花井金藏君) 今ノ(a)ノ「優良ナル教員ヲ採用スルコト」ノ次ニ(b)トシテ一項次ノヤウナ事ヲ入レタイト思ヒマス、「教員ノ勤績スベキ方法ヲ講ズルコト」ト入レタイト思ヒマス。

○議長(横井時敬君) 如何デスカ今(a)ノ次へ(b)トシテ「教員ノ勤績スベキ方法ヲ講ズルコト」ト入レル動機ガ百〇七番カラ出マシタガ……

(「原案賛成」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 成立チマセヌ……デハサウ決シマシタ、ソレカラ第二「教授訓練ニ關スルコト」ノ(a)「教授ヲシテ一層地方ノ實際ニ適合セシムルコト」ニ留意シ特ニ學術應用ノ方面ニ力ヲ注クコト」

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) (b)「世界ノ大勢ヲ理解セシムルコト」……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 成立チマシタ。

○七十一番(笠原辰治君) 異議デハアリマセヌガ、教授訓練ニ關スル(b)以下ハ大變結構ナ事ガ列ベテアリマスガ、コノ根本ト成ルモノハ日本帝國ノ世界ニ於ケル位地、或ハ日本帝國使命ト云フ事デコノ文字ヲ入レタイト(b)以下ノ六項ガ力ガ弱クナリマスカラ(b)ヲ修正シタト思フノデアリマス(b)「世界ノ大勢ヲ理解セシメ帝國ノ位地ト使命トヲ自覺セシメルコト」……

(「原案賛成」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 七十一番ノ動議ニ賛成ノ聲モ聞エマシタカラ決ヲ取ツテ見マスガ七十一番ノ修正意見ニ賛成ノ方ハ起立……

(起立者少數)

○議長(横井時敬君) 少數デアリマス、サウスルト原案ノ「世界ノ大勢ヲ理解セシムルコト」デ宜シイデスカ……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) サウ決シマシタ、次ニ(c)「經濟思想ノ養成ニ努ムルコト」……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 次ニ(d)「海外發展ノ思想養成ニ努ムルコト」……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) (e)「勤勞好愛堅忍持久ノ精神養成ニ努ムルコト」……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○十五番(伊藤廣七君) 思想ハ大變宜シイノデスガ文句ガ悪イカラ議長ノ御訂正ヲ願ヒマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) サウスルトコノ意味デ訂正スルト云フ事デ決シマシタ。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) (f)「體力ノ増進ヲ計リ特ニ規律的訓練ニ努ムルコト」……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) (g)「農業尊重ノ信念養成ニ努ムルコト」……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) (h)「國家的觀念ノ徹底ニ努ムルコト」……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○八十二番(神戸昌平君) 先程質問致シマシタ實業道德心ト云フ意味ハ國家的觀念云々ト云フ中ニ包含サレテアルト云フ御答辯デアリマシタガ、成ル程國家的觀念ノ向上ト云フ事ハ範圍ハ極メテ廣イノデアリマシテ勿論實業道德心ト云フ事モ含マレテ居ル可キデアリマセウガ、實業思想ノ涵養或ハ實業道德思想ノ涵養トカ、又ハ實業道德心ノ作興ヲ努ムルコトト云フヤウナ文句ヲ特ニ現ハス事ガ必要ジヤナカラウカト思ヘマスカラ「國家的觀念ノ徹底ニ努ムルコト」ノ下ヘ「實業道德心ノ作興ニ努ムルコト」ト加ヘタイノデアリマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○七十五番(丹羽民三郎君) コレニ賛成ヲ表シマス。

○議長(横井時敬君) 八十二番ノ「實業道德心ノ作興ヲ努ムルコト」ト云フ動議ガ成立チマシタ、(h)ノ下ニ加ヘルノデスナ……

○八十二番(神戸昌平君) 左様デゴザイマス……「實業道德心ノ作興ニ努ムルコト」

○八十四番(小幡勇治君) 現時ノ實際ノ状況カラ見マシテ年々ト大變商業ガ進ンデ來マシタ、コノ實業ノ發達ニ連レ……「商業ガ關係シテ居リマスガ、實業道德ト云フモノハ國家將來ノ發達ノ上ニ大ナル影響ヲ及ボスモノデアル事ハ御承知ノ事デスガ、ソレデ色々ト實業教育ノ改善、實業道德心ノ刷新ト云フ事ハ肝要ト存ジマス、實業ト云フ中ニハ無論農業モ關係シテ居リマスカラ廣ク「實業道德心ノ作興ニ努ムルコト」ト云フノハ必要ナ事ト思ヒマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

〔賛成々々〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 然ラバ今八十二番ノ「實業道德ノ作興ニ努ムルコト」ト云フ動議ガ成立チマシタ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス。

(起立者少數)

○議長(横井時敬君) 少數ノヤウデアリマスカラ、コレハ成立チマセヌ。

○八十七番(上條藤幸君) 今日ノ農業教育ノ缺陷ハ創造創始ノ念ニ乏シイト云フ事ガ出來ヤウト思フノデアリマシテ、農産物ニ對シテモウ少シ啓發的ニ獎勵スル事ガ必要ト思ヒマスカラ「創造創始ノ念ヲ努ムルコト」ト云フ事ヲ一項加ヘタイト考ヘマス。

○議長(横井時敬君) 何ウ云フ風ニ成リマスカ……

○八十七番(上條藤幸君) コノ箇條ノ一ツニ「農業的創造創始ノ思想ニ努ムルコト」ト云フ意味デ入レタイノデス。

○五十四番(高野豊次郎君) 私ハ委員ノ方ガ眞面目ニコノ事ヲモ考ヘラレタモノト思フノデアリマシテ第一項ノ中ニ今ノ精神ガ這入ッテ居ルヤウニ思ヒマス「特ニ學術應用ノ方面ニ力ヲ注グコト」ト云フ中ニ含マレテ居ルト考ヘマスカラ特別ニ分ケル必要ハナイト思ヒマス。

〔原案賛成〕ト呼ブ者アリ

○七十二番(山崎邦次君) 私ハコノ問題ノ根本ト成ルモノハ時局ニ鑑ルト云フ事ニアラウト思ヒマス
デアルカラ總テノ考ヘガ最モ茲ニ溢レテ居ラナケレバナラナイト思ヒマス、私ノ考ヘマスノニハ戦争
ト云フモノハ非常ニ悲惨ナモノデアアル、莫大ナ費用ヲ使ツテ戦ヒ而モ死傷スルモノ幾百萬カ分ラヌト
云フ事ハ實ニ悲惨ナル事ト思フノデアリマス、ソレダカラ戦争ハ悲惨ナモノデアルト云フ事ヲ知ラシ
メル事ガ大切デ、我ガ帝國ノ如キハ外國ノ方カラ交戦國ヲ以ツテ目サレテ居ルノデアツテ、コノ時ニ
當ツテ獨逸ノ帝國主義或ハ軍國主義ノ如キ態度ヲ若シ執ツタナラバ、日本帝國ノ將來ト云フモノハ或
ハ何時カ獨逸ノ如キ運命ニ陥リハシナイカト思ツテ居リマス、故ニ時局ニ鑑ミテ實業教育ヲ施ス場合
ハ平和ヲ愛スルト云フ大キイ處ニ着眼シナケレバナラヌト思ヒマス、又人道ノ上ニ建ツテ居ル處ノ國
家主義デナケレバナラヌト思フ(「ノー」ト呼ブ者アリ)「ノー」ト云フ人ハ勝手ニ「ノー」
ト言ツテ居テ宜シイガ、斯ウ云フ大ナル問題ニ注意シナイデ小サイ會計法ガ何ウトカ訓育ガ何ウト云
ツテモ根本ヲ忘レテ居ルトモ思ヒマス、尙ホ一ツアリマス、ソレハ思想ト云フモノガ將來幾多ノ新ラ
シイ思想ヲ呼出シテ來ルト思ヒマスガ、随分我ガ帝國ノ社會ノ制度ノ上ニ有害ナルモノモアルト認メ
マスカラ、其ノ幾多ノ思想ト云フモノニ就テハ教育者ガ適當ナル指導ヲシテ行クト云フ事ガ大切ト考
ヘマス、デアルカラ賛成ハ無論サレルト思ヒマスガ問題ガ大キイカラ或ハ何ウデアルカ、一寸分リマ
セヌガ兎ニ角問題ダケハ少ナクトモ二項目トシテ附加ヘタイト思フノデアリマス、國家的觀念ノ徹底
ニ努ムルコトハ勿論デスガソレト同時ニ「平和ヲ好愛スル精神ヲ涵養スルコト」「思想上ノ變化ニ對シ
適當ナル指導ヲ爲スコト」ノ二項……

○百三十七番(谷口重君) 原案通りデ宜イト思ヒマス、平和ト云フモノハ望マヌモノハアリマセヌガ
決シテ國家トシテ油斷ガナラナイ、獨立ノ精神ヲ養ツテ置ク事ガ多ク時局ニ對シテ必要ナ訓育ト思ヒ

マス、直チニ原案通り可決アラン事ヲ欲シマス。

○六十五番(香川喜六君) 平和ヲ愛スルト云フ事ハ名ハ美クシイデスガ、今後列國ノ優勝劣敗ハ日一
日ト激シク成ラウト思ヒマス、今後社會ノ進歩ニ伴ツテ國ト國トノ競争ハ益々盛ンニ成リマスカラ、
平和ヲ愛スルト云フ事ハ必要デモアリマセウガ、私ハ優勝劣敗ニ打勝ツ人間ヲ養成スル事ガ大切ナ事
ト思ヒマス。

〔同感〕ト呼ブ者アリ

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

〔進行〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 七十二番ノ動議ハ成立チマセヌ別ニ他ニ反對モ無イヤウデスカラ決シマシテ(3)
「設備ニ關スルコト」ノ「實習實驗ニ要スル設備ノ完成ヲ期スルコト」。

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○七十一番(笠原辰治君) 私ハ實習實驗ニ要スル設備ノ完成ヲ期スルト云フ事ハ根本ハ矢張り經費ヲ
増スト云フ事ニアリマスカラ、經費ニ關スル一項ヲ加ヘル必要ガアラウト存ジマス、ナンダカ經費ヲ
増スト云フ事ヲ書カナイト物足りナイト思ヒマスカラ追加シタイト思ヒマス。

〔必要ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 別ニ成立チマセヌ、モウ十二時ヲ打チマシタガ如何デセウ、御議論ガ多ケレバ
明日ニ譲ラウカト考ヘマスガ……

〔進行ヲ願ヒマス〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 然ラバ續ケテ參リマス、(二)「學校外部ニ關スルコト」ノ(1)「一般營業者ノ研究
資料ニ供スル爲必要ナル設備ヲ成スコト」……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) ②「地方産業機關其他各種團體ト連絡シテ産業ノ指導誘掖ニ努ムルコト」……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) ③「教育行政ニ關スルコト」ノ(1)「會計規定ヲ改正シテ他ノ中等學校ト同様ナラシメラレタキコト」……

○五十九番(大場平一郎君) コノ(1)ハ大變問題ニ成リマシタガカ、ル會計規程ヲ改正スルト云フ事ヲ苟クモ全國實業學校長會議ニ於テ議スベキモノカ何ウカトモ思ヒマスガ、若シ強イテ入レタイナラバ「會計ニ關スル法令」トシテ「規程」ト云フ二字ヲ省イテヤツテ戴キタイト思ヒマス。

○百三十番(堀田清右衛門君) コレハ建議案ノ中ニ入レテアリマスカラ別ニ茲ニハナクテモ宜シイカト思ヒマスガ……

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○二十八番(木村良雄君) (1)ノ削除ト云フ事ニ賛成致シマス。

○議長(横井時敬君) 然ラバ削除説ガ成立チマシタカラ削除説ニ賛成ノ方ハ起立ッ……

(起立者多數)

○議長(横井時敬君) 多數デスナ……モウ原案ハ採リマセヌ、多數デアリマスカラ……、ソレカラ「修業年限三ヶ年以内トアルヲ一ヶ年以上ト改メラレタキコト」……

○百三十四番(牧江壽三君) コレハ非常ニ表テニ謙遜シテ居ルケレ共、ソノ實ハ五年ニスル希望ラシイノデアリマシテ、表テハ謙遜ヲシテ居ルノデスカラ宜シイデスガ、實際斯ウ云フ事ニ成レバ粗製濫造ト云フ事ニ成ツテ却ツテ出シタ説ニ添ハヌ事ニ成ルト思ヒマスカラ削除シタラ宜カラウト考ヘマス〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 削除説ノ動議ガ成立チマシタ、ソレニ同意ノ方ハ起立ッ……
(起立者多數)

○議長(横井時敬君) 多數ト認メマス、削除ト云フ事ニ決シマシタ、(3)「卒業生ヲシテ容易ニ海外ニ發展セシメ得ル方法ニ講セラレタキコト」……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) (4)「女子農業教育ノ普及ニ關スル規定ヲ制定セラレタキコト」……

○四十四番(市川與八郎君) コレハ次ノ項ニ於テ豫期サレテ居リマスカラ私ハ削除ノ意見デアリマス
○五十四番(高野豊次郎君) コレハ非常ニ結構ナ事ヲ現ハシテ居ルノデ、委員ニ感謝ノ意ヲ表シテ居ルノデアリマス、今日所謂女子ノ農業教育ハ農業學校ノ規程ニヨリ、或ハ徒弟學校ノ規定ニヨリ或ハ高等小學校ノ規定ニ依ツテ大體設置スル事ハ出來ルノデアリマスガ、何ウカシテ之ヲ或ル一ツノ方針ニ基イテ何ントカ……實業學校規程ト云フヤウナ風ニ一ツノ規程ニ基イテ統一アル足調ヲ以ツテ進ミタイト考ヘテ居リマスカラ、コレハ最モ必要ナ事デアルト信ジテ居リマス、多數ノ方ノ御賛成ヲ願ヒマス。

○十五番(伊藤廣七君) 原案ニ賛成致シマス。

〔原案賛成〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 然ラバ茲ニ四十四番ノ削除説ガ成立チマシタ、第三ノ教育行政ニ關スル(4)ノ削除説ニ同意ノ方ハ起立ッ……

(起立者少數)

○番外(上原督學官) 第三ノ(4)項ハ「女子農業教育ニ關スル規定ヲ制定セラレタキコト」ト云フノデアリマスガ「農業ニ關スル規程」ト云フノハ如何様ナ意味デアリマスカー一寸念ノ爲メ何ツテ置キマス。

○七十五番(丹羽民三郎君) コレハ一寸言葉ガ悪ルカッタト思ヒマス、要ハ女子ノ農業教育ヲ施ス上ニ適當ナル規定ヲ制定サレタイト云フノデアリマス、文句ハ議長ニ於テ御訂正願ヒマス。

(賛成「ト呼ブ者アリ」)

○議長(横井時敬君) 文句ヲ訂正シテ原案ニ同意ト云フ事デ……

(異議ナシ「ト呼ブ者アリ」)

○議長(横井時敬君) ソレデハ決シマシタ(5)「高等小學校ヲ整理シテ實業學校ノ増設ヲ圖ラレタキコト」……

○五十六番(佐藤喜太郎君) コノ問題ハ大問題デアリマシテ今日ノ各教育社會ヲ通ジテノ問題デアラウト思ヒマス、ソレデ斯ウ云フ大問題ヲ諮問ノ第三ノ中ノ一部分ニ入レテ置クト云フ事ハ何ウモ面白クアリマセヌカラ削除ト云フ事ニ賛成シマス。

○十五番(伊藤廣七君) 私ハ「高等小學校ヲ整理シテ」ト云フ文句ダケヲ削除シテ賛成致シタイト思ヒマス。

○議長(横井時敬君) 茲ニ二ツノ動議ガ成立チマシタ、一ツハ六十五番ノ第五項ヲ削除スルト云フノト、一ツハ十五番ノ「高等小學校ヲ整理シテ」ト云フ文句ヲ抜イテ「實業學校ノ増設ヲ圖ラレタキコト」トスル修正説トデアリマス。

○四十五番(川端玉三郎君) コノ根本ハ矢張り「實業教育云々」ト云フノデスカラ全部削除シタ方ガ宜イト思ヒマス。

(採決「ト呼ブ者アリ」)

○議長(横井時敬君) 別ニ無ケレバ二ツニ、就テ採決シタイト思ヒマス、五十六番ノ削除説ニ同意ノ方ハ起立ツ……

(起立者少數)

○議長(横井時敬君) 少數……十五番ノ「高等小學校ヲ整理シテ」ト云フ事ヲ抜イテ「實業學校ノ増設ヲ圖ラレタキコト」ト云フ十五番ノ説ニ同意ノ方ハ起立ツ……

(起立者多數)

○議長(横井時敬君) 多數……サウスルト「實業學校ノ増設ヲ圖ラレタキコト」ト云フ事ニ決シマシタ次ニ(6)「農業學校職員ヲ海外視察ニ派遣セラレタキコト」……

(異議ナシ「ト呼ブ者アリ」)

○議長(横井時敬君) 「國庫補助金額ヲ増加セラレタキコト」……

(賛成「ト呼ブ者アリ」)

○百〇七番(花井金藏君) ソノ第七項ノ次ニ一項加エタイト思ヒマス「各府縣ノ實業教育ニ關シ監督獎勵ノ制度ヲ研究シ、コレヲ實行サレタキコト」……實業教育振興ノ爲メ一項ヲ増シタイト思フノデアリマス。

○十五番(伊藤廣七君) 今ノ御提議ニ賛成モアリマシタガアレハ建議案ニモ出テ居リマスカラコ、デハヤメテ置タ方ガ宜カラウト思ヒマス。

(賛成「ト呼ブ者アリ」)

○議長(横井時敬君) 別ニ御賛成モ無イヤウデスカラ成立チマセヌ、サウスルト全部ヲ通ジマスト大分修正ガアリマス、(一)ノ「教授訓練ニ關スルコト」ノ(e)ハ文句ヲ修正シテ決スルト云フ事ニ成リマシタ、ソレカラ(二)ノ「教育行政ニ關スルコト」ノ(1)(2)ガ削除、(4)ガ文字ヲ修正スル事デ可決、(5)ハ「高等小學校ヲ整理シテ」ノ十字ヲ除イテ可決スル事ニ成ツテ居リマス、何番カ、順序ヲ變ヘタイトオ申出デアリマシタガコノ際オ述べニ成ツタラ何ウデス……

○七十五番(丹羽民三郎君) 大分良ク成ツタカラ心配ハアリマセヌガ但シ(二)ノ中ノ(h)「國家的觀念ノ徹底ニ努ムルコト」ト云フノハ先キニ出シタ方ガ宜シイヤウニ思ヒマス、順序ハ矢張り先キニ見タモノ、方ガ頭ニ這入ルヤウデスカラ……併シ議長サンノ方デ成ル可ク宜シイヤウニ願ヒマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 順序ヲ變ヘルト云フ事ニ御同意デスナ……

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 別ニ御異存ゴザイマセヌカ……然ラバコノ儘三讀會ニ於テ可決サレタモノト見テ宜イデスカ……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) ソレデハ今日ハコレデ閉會致シマス。

午後〇時拾分閉會

大正五年十二月二日午前九時開議

○議長(横井時敬君) コレヨリ開會致シマス、昨日ハ諸君ノ御勉強ニ依ツテ諮問案ハ總テ片付イタノデアリマス、今日ハ建議事項ノ方ヲ第一ヨリ順次ヤツテ行キタイト思ヒマス、ソノ前ニ一寸御披露スル事ガアリマス、愛知縣西加茂郡立農學校長高野豊次郎君外カ十一名ノ提出トシテ「實業女學校規程ヲ制定サレタキコト」ト云フ、理由ハ時局ニ鑑ミ實業女學校規定ヲ制定スル必要ヲ認ムルニ因ルト云フ建議案ガ出テ居リマス……第一案ハ極ク簡單ナモノデ別ニ朗讀ノ必要モ無イト思ヒマスカラ直チニ委員長ノ報告……

一、乙種農業學校生徒用教科書ヲ文部省ニ於テ編纂相成小學校同様供給相成度此段建議ニ及候也

○十五番(伊藤廣七君) スウ云フモノハ極メテ簡單デアリマスカラ説明ヲ略シ直チニ御賛成アランコ

トヲ希望致シマス。

○議長(横井時敬君) 別ニ御異存ゴザイマセヌカ……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○七番(大塚孫市君) 一寸質問致シマス、コノ問題ノ中ニ「文部省ニ於テ編纂相成リ小學校同様供給相成度」ト云フ事ガアリマスガコレハ文部省ニ於テ編纂ナサツタナラバ、他デ發行シタ本ハ使ツテイカヌ、ト云フノデスカ或ハ農業教科書ト云フヤウナ風ニ文部省デモ發行印刷シテ戴キタイト云フノデアリマスカ。

○十五番(伊藤廣七君) 質問ガ出マシタカラ説明致シマス、併シコレハ兎ニ角編纂ダケシタイトツクノデアリマシテ、ソノ斯ウ云フ教科書ヲ編纂シテ戴クト云フ事ガ第一ノ要件デアツテ、價格ノ低廉ト云フ事モ達セラレマスカラ併セテコノ建議案ガ出タノデアリマス。

○議長(横井時敬君) サウスルト國定ニスルト云フ事デアリアリマセヌナ……

○十五番(伊藤廣七君) 兎ニ角拵エテ貰フト云フ處マデ……

○百〇七番(花非金藏君) 一寸私オ尋ネ申シタイトデスガ普通科ノ方ハ結構デスガ、實業科ノ課目ニ關係シタモノハ果シテ出來ヤウカ何ウデセウカ。

○十五番(伊藤廣七君) 今日一般ニ行ハレテ居ル教科書ト云フモノハ事情ニ依ツテ加減サレタ品物ガアリマセヌカラ大抵似タモノデ大同小異ト思ヒマスカラ國ガ斯ウ云フモノヲ御編纂ニ成ツテ例ヘバ暑イ、寒イトニ區別サレテ出來タトシタナラバ一進歩デアルト思ヒマス、勿論自分ノ學校、自分ノ縣ニ適シタ教科書ト云フモノハ實際誰レガ編纂シテモ出來ナイ、學校デスルヨリ外カナイノデアリマスカラ、出來タ教科書デ要ラナイ處ハ削除シテ教ユレバ宜シイト思ヒマス、委員會ニ於テモサウ云フ意味ニ於テ本案ヲ可決シタノデアリマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○九十四番(澤藤久吉君) 大正三年ノ研究會ニ於テモ殆ド同様ノ建議ヲシテ居ルト思ツテ居リマスガ文部省ニ於テハ何ンナ御意見ガアルノデセウカ……勿論今研究ハナスツテ居ラレドセウガ……

○議長(横井時敬君) 今番外が見エマスカラ後チ程申傳エテ説明致ス事ニ致シマス、別ニ御異議ハゴザイマセヌカ……反對ノ方ハ居ラレルヤウデスガ決シテ宜シイデスカ……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 讀會省略デ宜シイデスカ……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) ソレデハ可決、ソレカラ建議事項ノ第二、委員長笠原君ノ報告ヲ願ヒマス。

乙種農業學校生徒用普通科教科書ヲ文部省ニ於テ編纂セラレンコトヲ其筋ヘ建議スルコト

○議長(横井時敬君) 委員長居リマセヌカ……委員長ガ居マセヌナラバ代ツテ誰レカ……

○九番(藤重元太郎君) 第一ノ建議案ガ可決サレマシタカラコノ案ハ必要ナイト思ヒマス、コレハ普通學ノ教科書ヲ編纂スルト云フ事デアリマスガ全部出來ルト云フ事ニ成レバコノ建議ハ通過ヲ願フ必要ガ無カラウト思ヒマス。

〔同感〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) コレハ如何デセウ……委員ガ必要ナイト申シテ居リマスガ……

○二十二番(和氣末吉君) 必要ナイト云フノニ賛成シマス。

○十五番(伊藤廣七君) 本案ハ否決スル性質ノモノデハ無イト思ヒマス、提出者ノ撤回ヲ願ツタラ宜シイト思ヒマスガ。

○五十二番(小林英一君) 撤回スル必要ナシ、又否決スルモノデモナカラウト思ヒマス、自然消滅ニ

成ル可キモノデアツテ、自然消滅ト云フ意味ニシテ即決ニ成ルヤウニ願ヒマス。

○議長(横井時敬君) 自然消滅ト云フノハ困ルガ第一ト合併サレタモノトシタラ何ウデスカ……

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 然ラバ第一ト合併サレタモノト取扱フ事ニシテ宜シイデスカ……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 決シマシタ、ソレカラ第三ノ建議案ニ移リマス。

一、實業教育ヲ指導獎勵監督スル爲メニ各地方廳ニ於テ實業視學ヲ設置シ若クハ視學委員ノ制ヲ採用セラレ度此段及建議候也

○七十五番(山崎邦次君) コノ建議案ハ餘リ多ク申上ゲナイデモ宜カラウト思ヒマス、實業教育ガ益々盛ンニ成リ、學校ノ數等モ甲種ニ於テ八十幾ツ、乙種百八十、實業補習ハ一萬ニ垂ントシテ居ルヤウナ、斯クノ如キ盛大ナル機運ニ向ツテ居ル際ニオイテ之ガ指導監督ノ位地ニ在ル地方廳ノ視學ナルモノガ何ウモ時代ノ精神ニ添ハナイヤウニ思ヒマスカラ、斯ウ云フ事カラ將來實業教育上ノ進運ヲ妨ゲル事ガ無イトモ云ヘマセヌカラ何ウカ實業方面ニ於テハ、實業ニ經驗ノアル處ノ人ヲ以ツテ視學トシテ、若シサウ云フ事ガ早速出來得ラレヌナラバ少ナクトモ視學委員ト云フヤウナモノデモ置イテ、サウシテ實業教育ノ指導監督ヲシテ行ツタナラバ一層ノ隆盛ヲ來タス事ト思ツテコノ案ヲ提出シタ譯デアリマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○十三番(飯塚徳藏君) コノ案ハ前ノ會議ニ於テ二三名ノ少數デ破レタト記憶シテ居リマスガ、今日ハ時勢モ進歩シテ居ルノデスカラ大多數デ御可決アリタイト存ジマス。

○五十九番(大場平一郎君) 本案ハ大正三年ニモ出マシタガ私ハ反對側デアリマシタ、處ガ其後色々

考へタ處ガ今ノ郡ノ視學ト云フモノハ何ウモ普通教育ノミ専ラカヲ注イデ居ツテ實業教育ノ方ハ自分ノ職務デナイヤウニ思ツテ居ル爲メニ實業教育上カラ見テ面白クナイカラ何ラカ實業視學ヲ置キタイト思ヒマス、或ハ實業視學委員ト云フヤウナモノヲ置クノガ時代ノ進歩シタル今日適當シテ居ル事ト思ヒマスカラ本案ハ大賛成デアリマス満場一致ノ御可決ヲ願ヒマス。

〔採決〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 建議事項第三ニ別ニ異議ハアリマセヌカ……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○二十六番(綾部源橘君) 一寸質問致シマス「實業視學ヲ設置シ」ト云フ事ガアリマスガ、現在ノ郡視學ノ次ニ設ケルノデアリマスカ、或ハソレ以上ニ設ケル意味デアリマスカ、若シ以上ナラバ賛成デアリマス。

○議長(横井時敬君) 委員ノ説明ハ如何デスカ……

○十五番(伊藤廣七君) ソレハオ説ノ通りデアリマス。

○二十六番(綾部源橘君) 然ラバ賛成致シマス。

○議長(横井時敬君) 然ラバコノ項ハ讀會省略デ可決サレタモノト見テ宜シイデスカ……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 建議事項第四ニ就テ委員長ノ報告……

毎年度省普通學務局ノ事業トシテ開設セラル、師範學校中學校高等女學校教員等講習會ノ講習員資格中ニ中等教員免許狀ヲ有スルカ又ハ之レニ正敵スル學力ヲ有スル乙種實業學校ノ當該學科目擔任教員ヲ加ヘラレタキコト

理由 從來ノ講習員資格中ニ甲種程度ノ實業學校當該學科目擔任教員ノ加ヘラレアルハ甲種程度

實業學校ノ至便トスルトコロナルト同時ニ乙種程度實業學校教員ノ頗ル遺憾トスル所ナリ

乙種程度實業學校教員ハ甲種程度實業學校教員ニ比シ概シテ學力ノ程度低キ故ニ何等ノ制限ナク入會ヲ許ストキハ自然講義ノ程度ヲ低クシテ講習ノ效果ヲ薄カラシムルノ虞アリト雖モ既ニ中等教員ノ免許狀ヲ有スルカ又ハ之レニ正敵スル學力ヲ有シテ現ニ當該學科目ヲ擔任シ居ルモノヲ加フルモ更ニ其虞ナシ故ニ之レニ資格ヲ與フルヲ以テ至當且有效ナリト信ズ

○二十八番(木村良雄君) 本建議事項ニ就テ説明致シマス數年前迄ハ普通學務局ニ於テ主トシテ夏期ニ於テ開カレル講習會ニ師範學校、中學校及ビ高等女學校ノ教員ニ限ツテ居ッタノデアリマスルガ數年前カラシテ甲種實業學校教員モ加エラル、ヤウニ成リマシタ事ハ確カニ一進歩ニ違イナイノデアリマスガ、更ニ乙種實業學校ノ教員ヲ加エナケレバ完璧ト云フ譯ニハ行カナイト思ツテ居ッタ處デアリマス、ソレデ是非共今後ハ乙種程度ノ實業學校ノ教員ニモソノ資格ヲ與エテ講習ヲ受ケラレルヤウニシタイト思ヒマス、サリナガラ大體ニ於テ乙種實業學校ノ教員ハ實業各科目ニハ精通ハシテ居リマスケレ共、普通學科ノ方ニ成リマスト概シテ甲種程度ノ學校ノ教員ヨリハ學力ガ低イノデアリマス、甚ダ遺憾ナ事デアリマスガ何ウモサウ思ハレルノデアリマス、ソレ故ニ全體ノ人ノ學力ガ低イトハ申サレマセヌ、ケレ共乙種程度ノ方ノ普通學科ヲ受持ツテ居ル人ガ誰レデモ區別ナク苟クモ受持ツテ居ル人ハ出ラレルト成ルト、コノ講習ハ主トシテ師範學校、中學校ノ教員ノ學力ヲ高メル目的ナンデアリマスカラ、何ウシテモ自然ニ講義ノ程度ヲ低クメル恐レガアリマス、ソレ故ニ乙種實業學校ニ奉職シテ居ル者デモ中等教員ノ免許狀ヲ持ツテ居ル者、又ハ持ツテ居ラヌトシテモ持ツテ居ル人ニ匹敵スル學力ヲ備エテ居ル人ハソレニ加エテ何等差支ヘナイ事デアリ、且ツ教育上有效ナルモノト信ズルノデアリマス、故ニコノ案ヲ採用シタノデアリマス、調査致シマスニ就テハ個人ト云フ譯デハナイノデアリマス、若シモ……普通學務局長ノ決裁ヲ欲スルト云フ譯デハアリマセヌガ、内々ニ於テ其ノ係リノ方

ニ交渉シタ處ガ何等ノ制限ナケレバ何ウモ困ルガ今ノヤウナ制限ガアツタナラバ差支ヘナイト思フカラ、ト云フ御返事デアツタノデアリマス、コレヲ建議致シマスレバ學務局ノ方デモ悦ンデ迎エラル、事ト思ヒマス、附加エテ申スノデアリマスガ滿場ノ賛成ヲ得タイノデアリマス。

○二十番(和氣末吉君) コノ印刷物ガ配付ニ成リマセヌガ何ウゾ願ヒマス。

○十五番(伊藤廣七君) コノ案ハ天下ノ輿論デアリマスカラ否定モ反對モスル性質ノモノデアリマセヌカラ理由ハ抜イテ即時可決確定シテ戴キタイノデアリマス。

(「ヒヤ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 今十五番ヨリ理由ナシテ可決スルト云フノニ賛成者ガ有ツタヤウデアリマスカ……

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 議題ニ成リマシタノデアリマス。

○十九番(松崎好正君) 匹敵スル學力ト誰レガ認メルノデスカ……

○二十八番(木村良雄君) 總テ文部省ニ於テ開設スル講習會員ハ縣知事ガ選定スルノデアリマスカラ縣知事ト文部省トニ願ヒタイト思ヒマス。

(「採決」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 然ラバ十五番ノ理由ハ載セナイデ可決スルト云フ事ニ御不同意モ無イヤウデアリマス、念ノ爲メ採決シテ見マス、十五番ノ理由ナシニスルト云フ事ニ御同意ノ方ハ起立ッ

(起立者多數)

○議長(横井時敬君) 多數、コレハ讀會省略デ可決シタモノト見テ宜シイデスカ……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) ソレカラ第五ニ移リマス委員長森脇君説明ヲ願ヒマス。

一、實業學校教員ニ年功加俸ノ制ヲ設ケラレンコトヲ建議ノ件

理由 實業學校ノ設立ノ事情ト地方ノ經濟狀態ハ優良ナル教員ヲ相當待遇シテ永ク勤績セシムルコト能ハサルモノ多シ隨ツテ其地方ノ實業ニ精通シテ適切ナル教育ヲ施シ難ク又經驗ニ富ミ實業ニ趣味ヲ有スル小學校教員ヲ聘用セントスル場合ニモ不便宜カラス之レカ爲メ實業教育ノ改善發達ヲ妨クルモノ多大ナルヲ信ス因テ速ニ實業學校教員年功加俸令制定ノ必要ヲ認ム

○百〇六番(森脇村次郎君) コノ案ハ此間文部省カラ御諮問ニ成リマシタ三ツノ問題ガ悉ク教員ノ待遇ヲ高メルト云フ事ガ主デアリマンタガ、コレモ矢張ソノ教員ノ優遇ヲスルト云フ一方法デアルト思ヒマス、段々實業學校ノ數ハ殖エテ參リマスサウスルト設立スル團體ハ市町村立或ハ市町村ノ組合ニ依ツテ成立ツモノガ多ク成リ從ツテ經費ノ點デ困難ニ成リ其處デ有望ナル教員ヲ採用致シマシテ長ク勤績セシメテ、地方ノ實業ニ通ジタ適切ノ教育ヲ施サユニ成ルトモウ間ヘテ了ツテ名譽移轉ト云フ事デ轉任ニ成ル、折角ノ學校ガ誠ニ遺憾ヲ感ズル事ガアリマス、其處デ年功加俸ト云フヤウナ制度ガアリマシテ國庫カラ支出シテ戴ク事ニ成レバ優良ナル教員ヲ留メテ地方ニ貢獻スル事ニ成リマスカラ又モウ一ツハコノ種ノ學校ノ普通科ノ教員ヲ備フニモ、又ハ甲種ノ農學校ヲ卒業シタ者、教員養成所又ハ師範ノ二部出ノ者デモ、小學校ノ教員ト成ルモノハ年功加俸ノ制度ガアツテ備フノモ都合良ク行キマスガ、實業學校ノ方ニハアリマセヌカラ之ヲ採用スル場合ニ増給シナケレバナラス、併シ加俸ノ見込ガアリマセヌカラ悦ンデ參リマセヌ、旁々此種學校ノ増設ニ就テモ改善進歩ノ上ニ遺憾ガアリマスカラ、小學校ト實業學校トヲ通ジテ年數ヲ數ヘテ年功加俸ヲ設ケタイト望ムノデアリマシテ斯クシテ教員優遇ノ途ヲ建テ併セテコノ種ノ學校ノ改善發達ヲ望ムノデアリマス。

○百三十一番(黒木熊雄君) コノ建議案ハ實業學校教員ノ待遇ヲ圖ル上ニ於テ誠ニ結構ナ問題ト存ジ

マス、併シナガラ理由ノ方面ヨリ見マスト甲種及乙種ノ學校ヲ含ンデ居ルヤウデアリマス、更ニ函面ヨリ見マスト乙種實業學校ヲ指スマウニ思ヒマスガ、就キマシテハ之レヲ明ニスル爲メニ「實業學校」ト云フ上ニ「乙種」ト云フ二字ヲ入レラレル事ヲ委員長ニ希望スルノデアリマス。

〔必要ナシ〕ト呼ブ者アリ

○十五番(伊藤廣七君) 本案ハ皆サンノ直チニ御賛成ヲ願ヒマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○百十一番(千葉敬止君) 理由ノ中頃ニ「又經驗ニ富ミ實業ニ趣味ヲ有スル小學校教員ヲ聘用セントスル場合ニモ不便少カラス」ト云フ句ヲ削リ二行目ノ「教育ヲ施シ難ク」カラ「之レガ爲メ」云々ト續ケタイト思ヒマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

〔原案賛成〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 百十一番ノ「又」ト云フ處カラ「不便少カラス」迄削除スルト云フ動議ガ成立シマシタ。

○十五番(伊藤廣七君) 私ハコノ儘ニシテ置イタラ宜カラウト思ヒマス、私ノ學校等現ニ小學校ノ人ヲ連レテ來テ困ツテ居リマスカラ、斯ウ云フ事ハ當局ノ方ニモオ示シ、タ方ガ宜カラウト思ヒマス。

○百三十四番(牧江壽三君) 原案ノ通過ヲ願ヒマス。

○議長(横井時敬君) サウシマスト百十一番ノ動議ハ成立シテ居リマス、コレカラ採決致シマス、

〔又〕以下「不便少カラス」迄削除スル事ニ同意ノ方ハ起立ッ……

○議長(横井時敬君) 起立者少數、然ラバ本案ハ讀會省略デコノ儘確定シタモノトシテ宜シイデスナ……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 決シマシタ、ソレカラ建議案ノ第六ニ就テ……朗讀ノ必要モアリマスマイカラ直チニ委員長ノ報告……

小學校實業補習學校職員在勤年數ハ公立學校職員退隱料及遺族扶助料法第五條ノ勤績年數中ニ算入スルコトニ改正ノ件

右調査ノ結果左ノ通り修正建議スルヲ可トス

小學校實業補習學校教育文官並ニ官立學校職員在勤年數ハ公立學校職員退隱料及遺族扶助料法第五條ノ勤績年數中ニ算入セラル、様改正ノ件

理由 普通教育トイハス専門教育トイハス又教員トイハス官吏トイハス直接教育ノ職務ニ従事セシムル者ハ轉任ノ形式ニヨリテ任命セラル、ニ於テハ之レ勤務ノ連續セルモノニシテ勤績ト見做スヘキモノト思考ス然ルニ公立學校職員退隱料及遺族扶助料法第五條

退隱料ノ年額ハ退職現時ノ俸給ト在勤年數トニヨリテ之ヲ定ム

勤績滿十五年以上ニシテ退職シタル者ノ退隱料年額ハ勤績十五年ニ對シテハ俸給年額ノ百分ノ二十五トシ次ニ滿十五年以上ノ勤績年數中十五年ヲ控除シタル者ニ對シ一年毎ニ百分ノ一ヲ加ヘ其他ノ在勤年數ニ對シ一年毎ニ百分ノ一ヲ加ヘ滿四十年ニ至リテ止ム

前項ノ場合ヲ除ク外在職滿十五年以上ニシテ退職シタル者ノ退隱料額ハ在職滿十五年ニ對シテハ俸給年額ノ百分ノ二十五トシ爾後在職一年毎ニ百分ノ一ヲ加ヘ滿四十年ニ至リテ止ム
ノ條文ニ對シ明治四十一年九月文部省會計課ハ通牒シテ曰ク
小學校實業補習學校教員文官並ニ官立學校職員在勤年數ハ公立學校職員退隱料及遺族扶助料法第五條ノ勤績年數中ニ算入スルコトヲ得ス云々

ト是レニヨリ之レヲ觀レハ小學校其他ノ教員ニシテ公立學校ニ轉任セルモノハ教育勤務ノ連續ナルニモ關ラス勤績ト見做サレサルコト明ナリ之レ教育者待遇上甚當ヲ得サレハナリ

○九十四番(澤藤久吉君) 法文モ載セテアリマスカラ簡單ニ申シマスト從來コノ小學校及ビ其他ノ教育ノ職ニ在ル者ガ實業學校ニ轉任シタ年數ヲ從來ハ勤績年數ト認メラレナイノデアリマス何故カト云フト四十一年九月七日ニ文部省ノ會計課カラ通牒ガアツタ、コ、ニ書イテアリマスガ「小學校實業補習學校教員文官並ニ官立學校在勤年數ハ公立學校職員退隱料及遺族扶助料法第五條ノ勤績年數中ニ算入スルコトヲ得ズ云々」トアリマス、ケレ共教育ノ職務ニ從事シテ居ルモノガ轉任ノ形式ニヨツテ任命セラル、ニ於テハ別ニ勤務ノ連續トシテ勤績ト云フ事デ取扱ツテ下サル事ハ、別ニ教員ノ待遇トシテ必要事デアラウト存ジマス、處ガ今迄ハ勤績年數トシテ數ヘナイデ在職年數デアルヤウニ成ツテ居リマス、勤績年數デアリマスト十五年以上百分ノ一ト成ツテ居リマスガ、實業學校ニ長ク勤メタモノハ百五十分ノ一又職務上色々方面ヲ變ヘタモノハ二百四十分ノ一ヲ加エルト云フヤウナ狀態ニ成ツテ居ルノデアリマス、從來小學校ノ方ヤ教育文官ノ方面ノ勤績年數ヲ認メナイノヲ遂ニ認メルヤウニ成リマシタガ、實業學校又ハ公立ノ學校ノ方ハ之ニ這入ラナイノデアリマス、ソレデ此度コノ方面モ勤績ト云フ事ニオ認メ被下ル様ニオ願ヒ申シタイト存ジマシテ、コノ建議案ヲ提出致シマシタ譯デアリマス。

○五十九番(大場平一郎君) 一寸質問致シマスガ、能ク私共法律ハ知リマセヌガ、小學校カラ實業學校ニ轉任スルト滿十五年以上ニ成ツテモ恩給ヲ計算スル時ニ勤績ト成ラヌ譯デスナ。

○八十四番(小幡勇治君) 本議題ハ極ク賛成デアリマスガコレニ就テハモウ少シ番外ノ御説明ヲ聞キタイト思ヒマスカラ順序ヲ後トシテ載キタイト考ヘマス。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 然ラバコノ案ハ後トニ廻ハシマセウ、建議事項七ハ撤回シマシタカラ、ソレデ

ハ建議事項ノ第八ニ移リマス、委員長ノ報告ヲ願ヒマス。

海外思想養成ノ爲メ實業學校職員生徒ノ海外視察ヲナス場合ハ特別ノ便宜ヲ與ヘラレンコトヲ其筋ニ建議スルノ件

但シ從來ノ汽車汽船ノ割引以外ニ於テ

理由 實業學校職員生徒ヲシテ海外視察ヲナサシメ其識見ヲ擴ムルハ目下緊要ノ一事業ナリト雖實行ノ上ニ於テ種々ノ困難ヲ免ル能ハサルヲ以テ或ハ文部省ヨリ一部ノ費用ヲ補助セラレ或ハ他ノ官公署諸會社等ニ向テ便宜ノ交渉ヲ重ネラレンコトヲ希望スル所以ナリ

○二十四番(二本喜十君) コレハ理由モ附シテアリマスノデ今更説明ヲ申上ゲル必要モ無イカト存ジマスカラ、一層コレハ直チニ可決サル、ヤウニ願ヒタイノデアリマス、色々細目ニ亘ツテハ委員ノ中ニモ意見ハアリマシタガ要スルニコレダケノ事デアリマスカラ直チニ建議願ヒマス。

○百十一番(千葉敬止君) 「從來ノ汽車汽船ノ割引以外ニ於テ」ト加ヘタ理由ノ説明ヲ願ヒマス。

○五十三番(野村勝三郎君) 汽車汽船ノ割引ト云フ事ハ既ニ御承知ノ通りデアリマスガ、仄カニ承リマスト大分目下金ノ剩餘ニオ困リニ成ツテ居ルト云フ事デゴザイマスカラソレヲ職員生徒ノ海外視察ノ場合ニ全部ナリ一部ノ補助ナリヲ願ヒタイノデアリマス。

○百十一番(千葉敬止君) サウスルト汽車汽船ノ割引ガ低イカラソレ以上ニト云フノデスカ……

○五十三番(野村勝三郎君) 左様デス、サウ云フ事ガ含マレテ居リマス。

○八十四番(小幡勇治君) 一寸質問致シマスガ、コ、ニ職員生徒トシテ居リマスガ、職員ダケ旅行デモナカク、經費ガ掛ツテ文部省ガ之ヲ補助スルトシテモ餘程難イノデアリマス、生徒迄併セテヤルト成レバ大變ナ額ニ成リマスガ、ソノ邊ノ豫算ハ凡ソオ分リニ成リマスガ、幾ラマデ補助シテ貰フト云フノデスカ……百萬二百萬ト云フ補助ナラバ言フテ效ガナイト思ヒマス。

○五十三番(野村勝三郎君) 實ハ白狀致シマスガ、コレハ愛知縣農林學校長ノ提案デ甲種學校長會議ニ於テモ問題ガ出テ居ルノデ乙種學校ニ限リマセヌ譯デス斯ウ云フヤウナ懸案ハ兩方デ結ンデ提出シタラ宜カラウト云フ事ヲ知事モオ洩ラシニ成ツタ事ガアリマスガ、ソノ意味モ含マレテ居リマス。

(「採決」ト呼ブ者アリ)

○百十一番(千葉敬止君) 採決ト云フ聲ガ出マシタガ意見ヲ云ツテモ宜シイデスカ……

○議長(横井時敬君) 宜シウゴザイマス。

○百十一番(千葉敬止君) 但書ハ私ハ何ウモ文章通り解釋致シマスト從來ノ汽車汽船ノ割引以外ニ於テ、ソノ外カノ特別ノ便宜ト云フ意味ニ見ラレマスガ、コレハ却ツテ但書ノ無イ方ガ提出者ノ精神ガ達セラレルカト思ヒマス。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○五十四番(高野豊次郎君) 本問題ハ大變結構ナ問題ト思ヒマス、ソレデ海事思想ヲ養成スル點カラ申シマスト先ヅ生徒ニコノ思想ヲ養成スル前ニ職員タル處ノ人ガ參ツテ實際ノ狀況ヲ視察シテ來テ置ク事ガ必要デサウ云フ場合ニ於テモ、近キ帝國ノ領土内デ西部ハ臺灣、滿洲北ハ樺太ト云フ處マデ、海事思想養成ト云フ必要上是非共見テ置ク必要ガアリマス、サウ云フ場合從來ノ割引ダケデハ甘ンジテ居ル事ハ我々ノ財布ガ餘リ薄弱デアル幸ヒ海軍省等ニ於テ近頃特ニ國民ノ爲メニ種々ナル便宜ヲ與エラレテ居ルト聞キマスカラ、サウ云フ事ハ出來ルカ出來ヌカ分リマセヌガ、若シソノ事ガ出來マシテ丁度宜イ軍艦ニ乗込ンデ臺灣ニ行キ或ハ樺太ニ視察ニ行ク事ガ出來マスレバ六ヶ敷イ事ヲ言ハズシテ生徒ニ海外思想ヲ養ハシムル事ガ出來ルト思ヒマスカラ私ハ是非但書ヲ拔カズシテ原案ノ儘デ可決スルヤウニ願ヒタイト思ヒマス。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○一番(森斧三郎君) 今迄ノ例ニ依リマスト明治三十九年七月末カラ同年八月ニ掛ケマシテ滿洲地方ニ文部省カラ職員生徒ノ視察員ヲ出シタ事ガアリマス、ソノ時ハ確カ汽車賃ハ無論ナシデ、汽船賃モ無論ナシデソレカラ普通兵站部ニ泊ツテ、要シタ費用ト申シマスト辨當代ハ自分持チデ船ニ乗リマスト一日分三十六錢デシタカ三十八錢デソレダケハ自分出シタノデアリマス、アトハ悉ク補助ヲサレタノデアリマスカラ今度若シサウ云フ事ガ行ハレマス場合ニハ多分サウ云フ風ニシテ下サルト思ヒマスカラ私ハ但書ヲ拔イテサウシテ前例ニ習ツテ廣ク成ル可ク便宜ヲ餘計ニ與ヘテ下サルヤウニシタイト思ヒマス。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

(「採決」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) コ、ニ百十一番ノ但書削除ノ動議ガ成立ツテ居リマス、ソレデハソレヨリ採決致シマス、百十一番ニ同意ノ方ハ起立ツ……

(起立者多數)

○議長(横井時敬君) 但書ヲ拔イタラ三讀會省略デ可決サレタモノト見テ宜シイデスカ……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) ソレデハ建議案第九ニ移リマス委員長ノ報告ヲ求メマス。

乙種實業學校ニ豫科ヲ設置シ若シクハ修業年限ヲ五ケ年以内ト改定セラレタシ

理由

一、乙種實業學校ノ制度ハ都市ヨリ寒村ニ至ルマテ實業教育ノ普及ヲ計ルニ適切ナルモノニシテ而シテ各地方ノ要求ニ適應センカ爲ニハ學科ノ配合ヲ變化スル外ニ修業年限ニ於テモ成可ク其範圍ヲ擴張シテ土地ノ情況ニ應シテ四ケ年又ハ五ケ年ノ教育ヲ施シ得ル様改定ノ必要ニ迫ルヲ認ム

一、乙種實業學校ノ内容ヲ充實シ卒業生ノ學力及實地ノ技能完全ナラシメンニハ二ケ年ニテハ不足ヲ感スル場合少カラス

一、乙種實業學校ノ入學生ニハ素養不充ナルモノ比較的多數ヲ占ムレハ之レニ普通學ト實業學科トヲ修學セシメ双方共善良ノ成績ヲ舉ケント欲セハ年限ノ延長ヲ必要ナリトス

一、今日以後乙種實業學校ハ一方ニ於テハ高等小學校ニ代リ一方ニ於テハ中學校ニ代リテ國家ノ中堅タルヘキ國民ニ切實ナル教育ヲ施ス使命ヲ有スルモノナレハ實業上ノ知識技能ヲ授クルト共ニ普通學ニ於テモ高等小學校及中學校ニ比較シテ劣ラサル成績ヲ舉クル必要アリ此故ニ年限ノ延長ハ最も必要ナリト認ム

一、入學生募集ニ關シテモ尋常卒業生ヨリ得ルハ高等小學校卒業ヨリ得ルニ比較シテ容易ナリ又教育上ノ效果モ大ナリ故ニ年限ヲ延長スル必要アリト認ム

一、第一諮問案答申中ニモアル如ク實業學科ト普通學科トノ密接ナル連絡ヲ圖リ教授ノ效果ヲ全フスルタメニモ修業年限ヲ五ケ年以内ニ延長セシムル必要アリト認ム

○八十四番(小幡勇治君) コノ建議案ハ昨日ノ諮問案ニ於テ既ニ大體ノ傾向ハ分ツテ居リマスガ、委員會ニ於テハ現在ノ時局ニ對シ殊ニ今日以後ノ乙種實業學校ノ效果ヲ最も適切ナラシムルニハ年限ヲ延長ヲスルノガ最も必要ナル條件ト思ヒマス、ソノ理由ハ次ニ書イテアリマスガ「豫科ヲ設置スルカ若シクハ修業年限ヲ五ケ年以内ニスル」ト云フ事ハ、マア同ジ事デアリマスガ昨日ノ諮問案ノ討議事項ニ依リマス「若シクハ」以下ヲ削除スルト云フノガ正當ト思ハレマスガ、委員共ハ飽クマデ「豫科或ハ五ケ年以内ニ延長サレル事ガ實業學校ノ最も希望スル處又教育上宜シイ事ト思ヒマシタカラ飽クマデ奮闘シテ名譽ノ戰死ヲ遂ゲル積リデアリマス。

○議長(横井時敬君) 質問ガアリマスカ……

〔採決〕ト呼ブ者アリ

○百十一番(千葉敬止君) 「豫科ヲ設置シ若シクハ五ケ年以内ト改定セラレタシ」トアリマスガ、修業年限ヲ五ケ年以内ニシタイト云フ事ハ分リマシタガ豫科ヲ設ケルト云フノハ何ウ云フ便宜ガアリマスカ……

○八十四番(小幡勇治君) 詰リ豫科ヲ設ケルト三年ノ本科ニ一年或ハ二年ノ豫科ヲ置キタイト云フノデ要スルニ同ジデ五ケ年延長ト云フ事實ト同ジ事ト成ルノデ豫科ヲ設ケラレルト云フ事ニ成レバ本科ニ入ル前ニ十分ノ普通學ノ教育ヲ授ケルト云フ事デ豫科ヲ設ケル規定ヲ定メタイト云フノデアリマス

○百十一番(千葉敬止君) 豫科ヲ置カヌ場合ハ高等小學校ヲ卒業シタ者ヲ主トシテ入レタイト云フオ説デスカ。

○八十四番(小幡勇治君) 二色アリマス、高等小學校卒業生ヲ主トシテ收容スル學校ニ於テハ理由書ニモアル通り高等小學校ヲ卒業シタ者ヲ得ルノガ何ウモ人數ガ少ナイノデアリマスカラ尋常小學校ヲ卒業シタモノヲ大分募集シテ普通學ヲ教養シテ置テ一年位イノ後チニ本科ニ入レルト宜シイト云フ實驗デアリマス、又尋常小學校カラ直チニ入レルト云フ學校モ多數アリマスガ其等ノ學校ノ經驗シタ處ニ依ツテ見テモ矢張り何ウモ數學ノ素養ガ足りナイ又普通學ノ何科ニシロ足りナイト云フヤウナ處カラ今少シ豫科ノ様ナモノヲ置イテサウシテソレニ十分素養ヲシテ置テソレカラ本科ニ入レタイト云フ希望ガアルノデアリマス。

○十五番(伊藤廣七君) 私ハ修業年限ヲ自分ノ地方デ五年ニスル實際ノ必要ガ無イト思ヒマスガ反對スル必要モナイト思ヒマスカラサウ云フ意味ニ於テ賛成致シタイト思ヒマス、併シナガラ豫科ト云フモノハ餘リ必要ガナイト思ヒマスカラ「乙種實業學校」ノ下ノ「豫科ヲ設置シ若シクハ」迄ノ十一字ヲ削除シテ「乙種實業學校修業年限ヲ五ケ年以内ト改定セラレタシ」ト修正シテ賛成シタイトデアリ

マス。

○八十番(川端九一郎君) 一寸オ伺ヒ致シマスガ實ハ委員長ノ御説明ガアリマシタガ理由トシテ第一諮問答申案中ニ修業年限ヲ五年ニ延長スル必要ナシト云フ事ニ成ツタヤウニ申サレテ居リマスガ、昨日第一諮問答申案ニ於テ修業年限ヲ五年ニ延長スルト云フ事ハ削除ニ極ツテ居リマスソレヲ又此儘デ建議スルト云フ事ニ成ルト少シ……

○八十四番(小幡勇治君) コノ調査書ハ昨日第一諮問事項ヲ決議シナイ前ニ草案ヲ作ツテ出シテ了ツテアツタ爲メニ斯ウ云フ事ニ成ツタノデスガ御削除下サツテ適當ト思ヒマス。

○七十二番(山崎邦次君) 本案ハ既ニ第一諮問案ノ際ニ於テ意思ガ明瞭ニ成ツテ居リマスカラ今更討議ヲ用ユル必要ガナイト思ヒマス、直チニ否決スル事ニ願ヒマス。

(賛成)ト呼ブ者アリ

○百十一番(千葉敬止君) 昨日ハ私ハ否決ノ方ニ賛成ノ側デ今日ハ賛成ヲスルノデアリマス、ソノ理由ヲ簡單ニ申シマス、昨日ノ御諮問ハ現在ノ制度ニ於テ實業學科ト普通學科トノ連絡デアリマスカラソレニ對シテ私ハ出來ルダケノ知識ヲ絞ツテ御答申ヲスレバ宜シイガ……五年ニ延長スル必要ガアレバ更ニ建議ト云フ事ガアリマスカラ昨日ハ否決者ノ一人デアツタノデアリマスガ、サリナガラ今日一般ニ要求スルノハ年限延長デアリマス、ケレ共五年ニスルト云フノハ何ウカト思ヒマスガ處ニ依リマシテハ既ニ四ケ年ニシタイト希望シテ居ル處モアラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラ私ハ成ル可クソノ地方ノ要求ニ適シタ適切ナル教育ヲスルノガ必要デ、今日ノ三ケ年ト云フ制度ヲ延長シテ五ケ年以内トシタイト思ヒマス、十五番ノ「ニ」以下「若シクハ」ノ十一字ヲ削ル御意見ニ賛成シテ五年延長ニ賛成致シマス。

○四十五番(川端玉三郎君) 既ニ二讀會的ノ事ニ成ツテ各々ノ意見ヲオ述ベニ成ツテ居リマスガ、昨日ハ否決シタガ今日ハ賛成云々ト云フオ説モアリマスガ私ハ昨日處カ今日モ昨日通りノ方針デアリマス、情ニ於テハ確カニサウ云フ學校ガアリマスカラ忍ビナイノデアリマスガ、五ケ年延長ト云フ事ハ乙種實業學校ニ於テハ普通ノ實業學校ト異ツテ餘程考ヘモノデアアル十一月十四日ニ發布ニ成ツタアノ方針デ十分宜シイ研究補習生ト云フモノガアレバ十分デアラウト思ヒマス、何ウカコレハ否決ヲ願ヒマス。

○五十四番(高野豊次郎君) 第一諮問ニ於テ昨日否決サレタ事ハ誠ニ遺憾ト思ヒマスガ今更御諮問ニ於テ否決シタノヲ建議案トシテ成立スルノハ甚ダ矛盾ト信ジマスカラ仕方ガ無イカラ、……情ニ於テハ忍ビナイガ否決ヲ希望致シマス。

○百〇七番(花井金藏君) コレヲ一方デハ否決シ一方ニ賛成スルト云フノハ何ウモ困リマスカラ直チニ採決願ヒマス。

○議長(横井時敬君) コレヲ採決致シマスガ原案賛成ト反對トソレカラ修正ノ上賛成ト云フコノ三通リ成立ツテ居リマス先ヅ第一ニコノ案ヲ採用スルカシナイカト云フ事ヲ決シテカラ採用スルナラバ修正ノ上カ原案通りニスルカト云フニツツ採決致シマス、先ヅ建議案ニ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス。

(起立者少數)

○議長(横井時敬君) 然ラバコレデコノ案ハ否決サレマシタ、次ニ建議事項第十二移リマス委員長ノ報告ヲ願ヒマス。

乙種農業學校卒業生ヲ左記學校ニ入學セシムル場合ニハ其筋ニ於テ特別ノ取扱ヲセラレタキコト理由 尋常小學校卒業生ヲ入學セシメ修業年限三ケ年乙種程度ノ農業學校卒業生ニシテ尙進ンテ左記學校ニ入學シ研究ヲ希望スル者ニ對シテソノ目的ヲ貫徹シ併セテ才能ヲ發揮セシメントス
一、甲種程度ノ農業學校ニ無試験入學ヲ許スコト

一、受験ノ上甲種農學校第二學年以上ニ入學ヲ許スコト

一、師範學校第一部ニ入學志望者ニ對シテハ高等小學校第三學年卒業生ト同等ノ取扱ヲセラレタ

キコト

一、京都高等蠶業學校別科入學志望者ニ對シテ無試験入學ノ取扱ヲセラレタキコト

○二十五番(森井吉滋君) 建議事項ノ第十二就テ簡單ニ説明致シマス、コノ建議案ニ就テハ委員會デ種々議論ガアリマシタノデ乙種ノ農學校ハ他ノ學校ニ比シ遜色ガナイ對等的ノモノデアルト云フ事ヲ知ラシメタイト云フ事モアリマシタケレ共段々討議ノ結果兎ニ角卒業シテ先キニ進ンデ行カウト云フ者ニ資格ヲ與ヘル事ヲ必要トスルト云フ事ニ成リマシタ、現今甲種ノ卒業生ハソレカラ他ノ學校ニ入學スル、或ハソノ學校ガ専門ノ學校ニ連絡ガアリ、夫々資格ヲ有シテ居リマスカラ、同時ニ乙種ノ農學校ノ卒業生ニモ夫々ノ資格ヲ與ヘテ置イテモ教育上何等差障リハ無イト思ヒマスカラ之ヲ決議致シマシタ、茲ニ四ツニ分ケテゴザイマスガ、甲種程度ノ農業學校ニ無試験入學ヲ許サレタイ事、又受験ノ上ハ第二學年以上ニモ入學ヲ許ス事、ソレカラ師範學校第一部ニ入學志望ノ者ニハ高等小學校ノ三年卒業ノ者ト同様ニ取扱ツテ戴キタイト云フ事トソレカラ京都高等蠶業學校ノ別科入學ノ志望者ニハ之ニモ無試験入學ノ取扱ヒラシテ貰ヒタイト云フコレダケデアリマス簡單ニ提出ノ意見ヲ申上ゲマシタ

○七十二番(山崎邦次君) コレハ文部省ニ建議ナサルヤウニ承知シテ居リマスガ御參考マデニ委員ノ方ニ私ノ方ノ有様ヲオ話シタイト思ヒマス私ノ縣デハ實業教育研究会ノ際甲種ト乙種ト打合セノ結果小縣蠶業學校、上伊那ノ農學校ハ府縣制改正ノ結果試験ノ上二學年ニ編入スルト云フ事ニ成ツテ居リマス、コレハ文部省迄建議ナサルモノデセウカ師範學校ニシテモ縣限リデ出來ル事ハアリマセヌデセウカソノ邊ハ何ウデセウカ……

○二十五番(森井吉滋君) 唯今ノオ話デアリマスガ或ル縣ニ於テハ隨分サウ云フヤウナ連絡ガ付イテ

居リマス私ノ縣ニ於テハ甲種農學校ノ校長ニ話ラシテ便宜ヲ與ヘテ貰フヤウニ話ガ成ツテ居リマスガ併シ甲種農學校ニ於テハ法文ヲ改メタイト無制限ニサウ云フ事ヲ許スト云フ事ハ六ヶ敷イ、唯ダ便宜ノ取計ヒニ過ギヌオ互ヒノ約束デヤツテ居ルノデスカラ、法令デソノ資格ヲ與エラレタイト表向キノレガ出來ナイヤウニ思ハレマス、卒業生ニ資格ヲ與エルノガ便宜ト思ヒマス。

○二十八番(木村良雄君) 唯今ノ委員長ノ御説明ヲ聞キマシテ感憤致シマシタ私ハ斯ウ云フ建議ヲ出ス必要ハ無イト思ヒマス全體無制限入學ト云フモノハ宜シクナイ、若シ入學ヲシヤウト思ツタラ試験ヲ受ケテ競争ニ勝ツテ這入ルノデナケレバ駄目デアアル、二年ニ入學ヲ許スト云フ事ハ他ノ方モ説明ガアリマシタガ同等以上ノ學校ニ入學シヤウト思ヘバ試験ヲ受ケル方ガ宜シイ、京都ノ方デモサウデアリマス、ソレデスカラコノ案ハ先ヅ〳〵見合セテ否決ニ願ヒタイトノデス。

(賛成)ト呼ブ者アリ)

(採決)ト呼ブ者アリ)

○二十二番(和氣末吉君) 私ハ本案ニ大賛成デアリマス一體斯ウ云フ風ナソノ學校ニソレダケノ資格ヲ與ヘテ置クト云フヤウナ事ハソノ學校ノ發展ノ上ニ影響スル事ガ大ナルモノト思ヒマス、實力サヘアレバ宜シイト言ヒマシテモ一面カラ見マスト、ソノ學校ノ價値ト云フモノハ世間カラ疑ハレマスト不可ヌカラ、一例ヲ申シマスト師範學校ノ入學試験ニ當ツテオ前ハ立派ナ資格ヲ持ツテ居ルガ乙種實業學校ノ卒業生ハ何ウモ實力ガ分ラヌト云フ事デアルトソノ資格ヲソノ人ガ得ラレヌノミナラズ、乙種實業學校ト云フモノ、實力ガ分ラヌト云フ事ニ成リ乙種農學校ハ實習計リデ實力ハナイト思ハレテ乙種農學校ノ實力ハ専ラ疑レマスカラ、先ヅソレダケノ資格ヲ與ヘテサウシテ一般ノ人ニ成ル程ソレダケノ實力ノアルモノカト認メサセル事ハ何等差支ヘナカラウト思ヒマス。

○百三十番(堀田清右衛門君) コノ案ハ甚ダ不見識ナ案ト思ヒマス實際山崎君モ申シマシタガコレハ

不見識ナ案デソレヲ文部省ニ建議スルノハ甚ダ不賛成デス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○百三十五番(齋藤萬吉君) 私ハ原案ニ賛成シヤウト思ヒマス、實ハ未ダ一讀會ト思ツテ居ツタラニ讀會ニ成リマシタガ私ハコノ第三項ノ師範學校ニ農學校卒業者が入學志望スル場合ト云フノハ必要ガアルデセウカ……

○二十五番(森井吉滋君) 矢張り必要ヲ認メテ居ルノデアリマス實際農學校カラ師範學校ニ志望スル者ガアルノデアリマス。

○八番(佐藤速太君) 第四項ノ「京都高等蠶業學校別科入學志望者ニ對シテ無試験入學ノ取扱ヒヲセラレタキコト」トアリマスガ現在ノ規程ニヨリマスト中學校三年以上又ハ同等以上ノ學力ヲ有スル者尙ホ年齢二十歳以上デ三ヶ年以上實業云々ト云フ事ガアリマスガ……

○議長(横井時敬君) 然ラバ採決致シマスコノ建議案ニ採用スル事ニ賛成ノ方ハ起立ッ……

(起立者少數)

○議長(横井時敬君) コノ案ハ賛成ガ少數デスカラ否決トナリマシタ、次ニ建議事項十二ニ移リマス。小學校専科正教員中農業科ノ免許狀ヲ有スルモノヲシテ中等學校教員檢定ニ關シ農業科ニ限り受験資格ヲ附與セラレタキコトヲ其ノ筋ニ建議スル件

本事項ハ委員會ニ於テ之ヲ否決ス

理由 本事項ハ特殊ナル小部分ノ者ニ對シ優遇ノ途ヲ開クノミニシテ時代ノ要求ハ他ノ方面ニ重大ナルモノアルヲ以テナリ

○百十五番(柴田忠三郎君) 本案ハ其處ニモ書イテアリマスガ委員會ニ於テ否決致シマシタ、ソノ理由ハ教員ノ向上發展ヲ獎勵スルノハ誠ニ結構デアルト考ヘマスガ併シナガラ文部省ニ於テ中等教員試

驗資格ヲ制定サレタ精神カラ考ヘマスト本案ハ確カニ御採用ナラヌモノト私共ハ信ジマスカラ否決致シタノデアリマス、ソレモ若シ非常ニ必要ナコトナレバ文部省ニ願ツテ御改正ヲ乞フヤウニシタイト思ヒマスガ餘リ必要モ感ジナイノデアリマスソレハ農業科ノ専科教員ハ甲種農學校ノ卒業者ニ教エサセテ居リマスカラソノ必要ガ餘リナイ、ソレデ少數者ノ爲メニ斯ウ云ウ資格ヲ與ヘルト云フノハ教育上面白クナイト云フノガ一ツデアリマス、ソレカラモウ一ツハ諮問案第一ノ答申ニ普通學ノ知識ト實業學科ノ知識トヲ備エテ居ルモノヲ要求スルヤウナ精神トコノ案トハ矛盾スルコト、考ヘマス、ソノ意味ニ於テ否決スル事ニ成リマシタ、即チ建議シテ採用サレナイヤウナモノヲ建議スルノハ建議ノ權威ヲ害ナイ少數ノ者ノ爲メニ却ツテ農業教育ヲ阻害スル傾キノアルト云フ考ヘカラ委員會ニ於テ否決ニ決シタ次第デアリマス。

○議長(横井時敬君) 質問アリマスカ別ニ否決ニ御異議モゴザイマセヌヤウデスナ……

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 然ラバ原案通り致シマス、建議事項十四ニ移リマス委員長ノ報告……委員長缺席ナレバ誰レカ代ツテ……

乙種程度ノ農業學校長會議ヲ從來ヨリモ一層回数ヲ増加セラレタキコト

理由 時代ノ進運ニ伴フテ協議ヲ要スルコト一層必要ナルヲ以テ本問題ヲ建議スルモノナリ

(附) 提出者缺席ニ付キ題意ニ疑義アルモ委員會ニ於テハ一般實業學校長會ノ意味ニ於テ採用セラレタキコト

○四十四番(市川與八郎君) 本文ノ建議者ガ御缺席デアリマシテ内容ガ能ク分リマセヌガ委員ニ於キマシテ斯ウデアラウト云フ推量ヲシマシテコノ建議案ヲ出シマシタ、唯ダ乙種農學校長會議開催ノ件ト云フヤウナ建議ニ成ツテ居リマスガ少シバカリ變ヘマシテ是レハ「乙種程度ノ農學校長會議ヲ從來

ヨリモ一層回数ヲ増加セラレタキコト」トシテアリマシテ至ツテ意味モ簡單デアリマス理由ハ書イテゴザイマスケレ共將來時代ノ進運ニ連レテ此種會議ヲオ開キ下サル必要ガゴザイマスノデアリマシテ我々委員ニ於キマシテハ提出者ノ考ヘハ一般實業學校長會議ト云フ意味デ差支ヘ無イデアラウト云フ事デ本案ヲ建議スル事ニ成リマシタ。

○八十四番(小幡勇治君) 建議題トシテ出テ居ルヤウデアリマスガ、斯様ナル事ヲ建議シテ御採用下サルト委員會デオ認メニ成ツタノデアリマスカ……

○四十四番(市川與八郎君) 實際本省ニ於カセラレマシテ開催サレマシタノハ明治四十三年ノ次ギハ今度ダト存ジマスソノ間ニ農會等デオ開ラキニ成ツタヤウデアリマスガ、アレ等ハ本省デ御召致ニ成ツタモノトハ趣キガ違ツテ居ルノデアリマシテ四十三年カラ本年迄デハ隨分長イノデアリマスオ互ヒ斯フシテ御出デニ成ツテ名士ノ夫々進ンダル演説ヲ聞ク事モ出來先覺ノ人々ニモ接スル事ガ出來マシテオ互ヒ利益スル處モ多イノデアリマシテサウ云フヤウナ關係カラ今少シ數ヲ多クシテ戴ク事ハ確カニ必要ト思ヒマシテ本案ヲ出シタノデアリマス。

○十五番(伊藤廣七君) 乙種程度ノト云フ事ニ成ツテ居リマスノハ……

○四十四番(市川與八郎君) 提出者ガ居リマセヌノデ誠ニ解釋ニ苦シンデ居ルノデアリマスガ唯ダ委員ノ希望トシテ乙種程度ノ農學校デハ範圍ガ狭イカラ其處デ一般ノ實業學校トシテ欲シイト云フ考ヘデ建議シタノデアリマス。

(賛成)ト呼ブ者アリ)

○百十一番(千葉敬止君) 私ハコノ際コノ問題ノ修正動議ヲ提出致シマス「文部省ニ於テ毎年一回實業學校長會ヲ開催セラレン事ヲ建議ス」ト修正シタイト思ヒマス、ソノ理由ハ唯今委員カラモ御説明アリマシタガ大臣閣下ノ御訓示ヲ拜聽シ又オ話ヲ承ツテ私共大イニ教育ノ爲メニ得ル處ガアルノデア

リマス、又大イニ啓發スル處ガアツタノデアリマス、ソノ外諮問案ノ答申ニ致シマシテモ建議案協議題ニ致シマシテモ非常ニ教育上益スル處ガ多イト思フテ居リマス、コノ度ノ會議ハ實ニ時局ニ鑑ミラレマシテ本省ガコノ會ヲ催サレマシタト云フ事ハ私共大イニ感謝致シテ居ル次第デアリマス、「簡單」ト呼ブ者アリ) 斯様ニ我々ガ得ル處ガアリ、利益スル處ガアルト同時ニコノ實業教育ノ進歩發展ノ上ニ於キマシテコノ會ガ非常ナル裨益ヲ致シタ事ト思ヒマス、斯様ナ有益ナル會デアリマスカラシテ我々ハ年々コノ會ヲ開催サレルヤウニ希望致シテ居ルノデアリマス、或ハ本省ニオカレマシテ我々ノ乙種農學校長會議ノヤウナ少サイモノデモ年々開カレタナラバ東京ニ出テ來ル者ニ困難ヲ告ゲルヤウナ事ハアリハセヌカト云フ考ヘモオ有リカト存ジマスガ地方ニ於キマシテ年々開カレルト云フ事ニ成リマスト決シテサウ云フ點ニ於テ私共心配ハナイ事ト感ジテ居リマス、コノ會ガ開カレマス爲メニ我々學校ガ教育上利益スル計リデナク一般社會ニ實業教育ナルモノヲ尊重セシムル上カラ又學校ヲ設立シテ居ル地方ノ人々ニ對シマシテモ成ル程實業教育ト云フモノハ斯様ニ大切ナモノカト云フ事ヲ具體的ニ示ス事ガ出來ルコトト存ジマスカラシテ是非コノ會ヲ毎年一回本省ニ於テ開カレルヤウニ致シタイト思フノデアリマス、依ツテ「文部省ニ於テ毎年一回實業學校長會ヲ開催サレン事ヲ建議ス」ト願ヒマス。

○百十五番(伊藤廣七君) オ説ヲ伺ヒマシテ誠ニ何ウモ利益ノアル事ト思ツテ居リマスカラ本案ノヤウニ希望致シテハ居リマスガサウ云フ事ニ成リマスト多數ノ者ノ出席ガ無ク極ク少數ノ者ガ來ルト云フ事ニ成リハセヌカト思ヒマス、ソレニ上原督學官モ召集ハ成ル可クト云フ以上ニハ出來ナイト云フ事デスカラ何ウデセウ……

○百十一番(千葉敬止君) 私ハ豫算……毎年開催スル事ニナレバソノ積リデ豫算ヲ作ツテヤリサヘスレバ不可能デナイト思ヒマス。

○百十五番(伊藤廣七君) 御召集ニ成ル場合「成ル可ク」ト云フ事ニ成ツテ居リマスガ何ウデセウカアレハ……

○番外 其レハ後ニテ願ヒマス。

○議長(横井時敬君) 昨日番外カラ説明ノオ話デハ文部省ニ於テ召集スル場合ニハ「成ル可ク」ト云フヨリ以上ニハ及バヌト承ツテ居リマス併シ番外ノオ話ガ尙ホ必要カト思ヒマスカラ、然ラバコノ案ハ後ニ譲リマセウ、サウスルト新ラタニ建議案ガ出テ居リマス「時局ニ鑑ミ實業女學校規定ヲ制定サレタキコト」高野豊次郎氏以下十一名ノ提出デ委員ノ説明ヲ願ヒマス。

○五十四番(高野豊次郎君) 本問題ヲ建議スルヤウニ願ヒタイト思ヒマスノハ時局ニ鑑ミ實業女學校ノ規程ヲ制定サレルヤウニ願ヒタイト思フノデアリマス理由ハ頗ル簡單デアリマスケレ共頗ル明瞭デアリマスノデ別ニ説明ヲ加エル必要ガ無イト考ヘマスガ一言時局ニ鑑ミト云フ事ヲ申上ゲタイト思ヒマス獨乙ノ婦人ハコノ戰爭ニ如何ニ目覺シイ活動ヲシテ居ルカト云フ事ハ今私ガ申ス迄モナイコトデアリマス驕ツテ帝國ノ婦人ヲ顧ミマスト何等ノ能力モナイ、唯ダ涙ヲ流スダケシカ能力ガナイト信ジテ居リマス、而モ我ガ帝國ノ將來ヲ思ヒマスト吾々國民ガ帝國ノ健全ナル發展ヲ欲スルニハ是非共女子ノ實業教育ヲ健全ニシナケレバナラヌト思ヒマス、而シテ今日ノ女子ノ實業教育ノ状態ヲ見マスト誠ニ憐レム可キ有様ニ在ルト思ヒマス、今日女子ノ實業教育ノ有様ヲ見マスト臆ゲナガラ農業學校規程ノ範圍内ニ於テ殆ド存在ヲ認メラレナイ、漸クニシテ農業學校規程ニ於テ學科目ノ選擇ガ出來ル處カラ僅カニ女子部ト云フモノヲ設置シテサウシテマア農業教育ヲシテ居リマス、又徒弟學校ノ規程ニ依リマシテ所謂職工教育、職工ヲ仕立ル規程デ致方ナク女子ノ實業教育ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ事ニ成ツテ居ル、又高等女學校令カラシテ實科高等女學校ト云フモノヲ置キマシテサウシテ完全ナル女子ノ實業教育ヲシヤウトシテ居ルノデアリマスガ、今日女子ノ實業教育ナルモノヲ見マスト或

ルモノハ高等女學校令ニ依リ、或ルモノハ徒弟學校規程ニ依リ、又或ルモノハ農業學校規程ニ依ツテ居ルト云フ譯デ實ニ統一ナク色々ノ方針デヤツテ居ルヤウナ譯デ今カラ既往ヲ考ヘテ見マスト農業學校ノ規程ノ發布サレタ當時女子部ノ設置ハ僅カデアリマシタガ最早今日デハ總テノ農業學校ノ中ニ女子部ト云フモノヲ設ケル必要ハ迫ツテ居ルノデアリマス、又徒弟學校ノ規定ニ於テ實業女學校ヲ設ケルカ或ハ實科高等女學校ト云フモノヲ設ケルトカシテ兎ニ角何等カ統一アル女子實業教育ニ關スル規程ガ欲シイノデアリマス何ウカ將來コノ帝國ノ繁榮ノ爲メ女子ニモ實業教育ヲ施シテ行ク必要ヲ認メテ居ルノデアリマス、滿場ノ諸君モ定メシ御同感ノ事ト思ヒマスカラ皆御賛成下サル事デアツテ即チ必ズヤ諸君ハ悉ク發起者デアラウト思ヒマスカラ滿場ノ御賛成ヲ得テ可決スルヤウニ願ヒタイノデアリマス。

○六番(石塚甚衛門君) 何ウ云フ意味デゴザイマスカ、男子ノ乙種實業學校ト同ジニヤラウト云フノデアリマスカ……

○五十四番(高野豊次郎君) ソノ徒弟學校規程デモヤレルシ農業學校規程デモヤレ、高等女學校規程デモ出來マスノデ遣方ハ種々雜多デアリマシテ何ウデモ取捨選擇ガ出來マスガ段々顧ミマス農村ニ於テ實科高等女學校ト云フモノガ高等女學校ニ成ルト云フヤウデアリマスレバ農村ニ於テ健全ナル婦人ヲ養成スルト云フ事ガ出來ヌヤウニ成リハセヌカト心配スルノデアリマスソレデアリマスカラ實業學校規程ト云フヤウナモノヲ一ツ拵エテサウシテ完全ナル實業教育ヲ女子ニ授ケルノガ誠ニ結構ナ事ト思フノデアリマス。

○議長(横井時敬君) 一寸、六番ハ何ウ云フ風ニ規程スルカト云フ問ヒデスカ……

○六番(石塚甚衛門君) サウデアリマス。

○五十四番(高野豊次郎君) ソノ規定ハ當局ニオ願ヒシタイト思ヒマス。

○六番(石塚甚衛門君) 略々何ウ云フヤウナ……
 ○五十四番(高野豊次郎君) 農村ニ適當ナル人間ヲ養成スルノガ目的デソノ目的ニ向ツテ學科目ノ編成ナリソノ他ノ事ガ出來テ行カウト思ヒマス。
 ○二十五番(森井吉滋君) 唯今ノ御説明ヲ伺ヒマシタガ唯ダ農業ダケノ女學校規程ノ發布ヲ希望サレルノカ或ハ徒弟學校トカ實科高等女學校トカ云フモノヲ合體シテ一ツノ規程ヲ設ケタイト云フオ考ヘデセウカ、唯今ノ御説明ニ依リマスト農村ノ女子ト云フ事ニ重キヲ置イテ居ルヤウデアリマスサウスルト單ニ農業ト云フ事ニ分レルヤウニ聞エルノデアリマスガ、一寸其處ヲ……
 ○五十四番(高野豊次郎君) 私ハ農業ノ方ヲ申シマシタカラサウ云フヤウニナリマシタガ商業地方デアリマスナラバ商業ヲ遣ルト云フノデアリス。
 ○六十五番(香月喜六君) コノ建議案ノ精神ハ我々ハ大賛成デアリマスガ何ウ云フ風ニ成ルカ私ハ更ニ分リマセヌガ女子農業學校ト云フモノヲ作ルノデスカ……或ハ……
 ○五十四番(高野豊次郎君) 詰リソノ農業地方デハ農業學校規定ニ基イテソノ地ニ適切ナル學科目ヲ選ンデ教エテ居ルノデスカ女子ノ都合ノ宜イヤウニ未ダ規定ガ成ツテ居リマセヌ、ソレデスカラ都合ノ宜イヤウニ規程スルヤウニ願ヒタイト思フノデアリマス。
 ○四十四番(市川與八郎君) 一寸伺ヒマス、今迄農村ニ於キマシテハ農學校ニ女子部ヲ置ク事モ出來工業、徒弟學校ノ規程ニ依ツテ染織デアルトカ其他ノ學科ヲソノ地方ノニ適切ナル學校ヲ設立スル事ガ本省ニ於テ御認可ニ成ツテ居リマス、ソノ地方ニ實際ニ適切ナル學校ヲ設立スル事ガ爲シ得ラレルニ拘ラズ本案ヲ建議スルニ就テハ何トカ從來ノ規程ニ不都合ナ點ガアルノデセウカ……
 ○五十四番(高野豊次郎君) ソレハ出來マスノデアリマスガ併シ學校ノヤウニ經營ノ仕方ガ……規程ノ通り成ツテ居ラント思ヒマス徒弟學校ノ規程ト申シマシテモ殆ド職工ヲ仕立テル位ナ處デアリマシ

テ一般ヲ通ジテ極ツタ處ガナイヤウニ考ヘマスカラ其處ニ一ツ統一シタ規程ガ欲シイノデアリマス。
 ○百〇七番(花井金藏君) 昨日決シマシタ諮問第三ノ答申ノ三ハ一、二、三、四ト成ツテ居リマスガアノ二ニ「女子農業教育ニ關スル規程ヲ制定サレタキコト」ト云フ一項ガ答申ニ成ツテ居リマスガ、アレト同ジモノデハナイノデスカ……
 ○五十四番(高野豊次郎君) ソレト同ジデス。
 ○百〇七番(花井金藏君) サウスルト更ニ建議スト云フ事ニ成ルノデスナ……
 ○四十五番(川端玉三郎君) 私ハ提出者ノ一人デアリマスガ先刻來主トシテ五十四番ガ述ベラレマシタ既ニ御承知ノ通り我々ノ實業學校ニ女子部ヲ置クト云フ事ハ明治三十一年デシタカ二年デシタカソノ頃ニオ許シ下スツテ乙種程度ノ實業學校令ヲ廣イ意味ニ解釋致シ女子部ヲ置キマシタガ、一ケ年カ二ケ年ハ妙ニモ感ゼラレマシタガ時勢ノ進運ト共ニ段々今日デハ農學校ノ數モ殖エテ女子部ヲ置イテ居ル處モ多イノデアリマス、尙ホ高野君ノ申サレタヤウニ徒弟學校令ニ依ル女子實業學校モ設ケラレマシタガ今日ノ時勢上何ウシテモ女子實業學校規程ト云フモノヲ設ケラレタイト望ムノデゴザイマス、根柢ヲ正シク明ラカニシテソレニ依ツテ女子ノ實業教育ヲ施シテ行キタイト思フノデアリマスカラ甚ダ時間ヲ取リマシタガ滿場ノ御賛成ヲ得タイノデアリマス。
 (賛成「ト呼ブ者アリ」)
 ○二十八番(木村良雄君) 段々ト御説明ガアリマシテコレニ御賛成ノ方モアリマスガ既ニ昨日ノ諮問ノ答申ニ於キマシテ女子農業教育ニ關スル規程ヲ設ケラレタイト云フ事ガアリマシタ、サウシテ又更ニコレヲ建議シナイデモ當局ノ方ハ御了解下スツタ事デアラウト思ヒマスカラ更ニ建議スル必要ガナイト考ヘマスカラ本案ニ反對致シマス。
 ○十六番(西谷忠雄君) 今日ノ狀態ニ於テ女子ノ生産力ヲ増スト云フ事ハ大イニ必要ナ事ト思ヒマス

女子ノ生産力ヲ高メルニハ女子ニ實業教育ヲシナケレバナラヌノデアリマス、處ガ今日迄ノ女子教育ハ振ツテ居ラヌノデアリマシテ實業學校ニ女子部ガアリマシテモコレモ大シタモノデナク實科高等女學校ニ於ケル女子ノ實業教育等モ不十分ナモノデアリマスカラ、是非共統一シタ女子實業學校規程ト云フモノ、制定ヲ必要トスルノデアリマス今日ニ於キマシテモ又將來ニ於キマシテモ女子ノ實業的能カヲ發揮セシメルト云フ事ハ國家ニ取ツテ必要デアリマスカラ是非共女子實業學校規程ト云フモノヲ設ケラレタイト思フノデアリマス、私ノ學校ニハ男子ト女子ヲ教ヘテ居リマスガ高等小學校以上ノ程度デアリマス、男子ト一緒ニ教育スル事ハ出來マセスカラ女子部ハ別ニシテアリマスガ妙齡ノ女子ノ心ヲ教育スル必要モアルノデアリマスソレデアリマスカラ是非共滿場ノ御同意ヲ以ツテ我が國家生産力ヲ發展サセルコトヲ希望スルノデアリマス、コノ建議案ニ賛成致シマス。

(「同感」ト呼ブ者アリ)

(「採決」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) コノ建議案ヲ採用スルカ何ウカ採決シマス、建議案ニ同意ノ方ハ起立ヲ願ハス。

(起立者多數)

○議長(横井時敬君) 多數デアリマスコレハ採用サレマシタ讀會省略デ宜シイデスナ……

(「異議」ナシト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 然ラバコノ際一寸十分計リ休憩致シマス。

十一時休憩

十一時十分開會

○議長(横井時敬君) コレヨリ開會致シマス。

○番外(上原督學官) 唯今議長ヨリオ話ガゴザイマシタノデ建議事項第一ノ教科書問題ニ就キマシテ當局ノ考ヘヲ申シマス、實業學校生徒用教科書ノ編纂ヲ文部省ニ於テ遣ツテ貰ヒタイト云フ建議ハ既ニ數回學校長會デ決議サレタト思ツテ居リマス、コノ問題ニ就キマシテハ研究ニ研究ヲ重ネマシテ成ル可ク諸君ノ建議ノ趣旨ノ通りマスマヤウニシタイト存ジテ居リマス、何分實業學校ノ學科目ハ例ヘバ農業科ニ致シマシテモ澤山アリマシテ一々其ノ教科書ヲ本省ニ於テ編纂スルノハ容易ナラヌ事業ト思ヒマス、經費ノ點ニ於キマシテモ夫々専門ノ方ニ依頼致シマシテ教科書ヲ編ンデ戴クニハ少カラヌ費用ヲ要スルコトト思ヒマス、尤モソノ建議ノ趣旨ハ當局ニ於テ至極ク尤モト思ツテ居リマスカラ……實ハ水産學校ハ數モ少ク民間デ圖書ヲ編纂致シテモ到底利益ヲ得ルコトガ出來ナイノデアリマスカラカ、ル最モ需要ノ少ナイ民間ニ於テ編纂スル事ノ困難ナモノカラ進メテ行ツタナラバ何ウカト云フ考ヘヲ抱キマシテ、實ハ水産學校ノ教科書ノアル一種ハ既ニ編纂相成リマシテ使用サレテ居リマス、ソレデ段々ソノ外カノ實業學校ノ教科書ニ就キマシテハ行クハ出來ル限リ遣ツテ見タイト云フ當局ノ考ヘデアリマスケレドモ唯今申シマシタヤウニ種類ガ多イノデアリマスカラソレヲ統一シタ教科書ニスル事ハ困難デアリマス、例ヘバ作物ニシテモ我が國ハ南北ニ長イカラ土地ノ狀況ニ應ジテ教科書ノ内容モ多少異ラナケレバナラヌノデアリマシテ九州地方ノ農業學校ニ於テ用キテ居ル教科書ト北海道東北地方デ用キマス教科書トハ同ジ作物ノ本デモ多少斟酌シテ相違ヲ捺エテ置カナケレバナラヌト云フ譯デアリマス依ツテ容易ニ斯ウ云フ事ハ實行スル事ガ困難ト思ツテ居リマスガ尙ホ今後出來ルダケ當局ニ於テモ調査考究シマシテ成ル可ク建議ノ趣意ノ通りマス様ニ努力シテ見タイト考ヘマス。

○八十九番(宮川潜藏君) 私一寸伺ヒタイ事ガアリマス、コノ教科書ヲ民間デ發行致シテ居リマスモノハ内容ヲ年々少シク、變ヘマス爲メニ同ジ家庭カラ出テ居ル生徒ニシテ先キニ使ツタ教科書ヲ次ニ使フ事ガ出來ヌト云フ事ガアルノデアリマスガ是等ヲ少ナクトモ五年位イ改メナイヤウニスル事ハ出

來マセヌノデセウカ。

○番外(上原督學官) 文部省ヨリ一般ノ木屋ニ對シ營業上ノ干渉ヲ加エマスト云フコトハソレハ一寸
……ソノ邊ノ注意ヲ與エルト云フ事ハ餘程困難ナ事デナイカト思ヒマス。

○九十四番(澤藤久吉君) 今番外ノオ話ヲ伺ヒマシタ處ガ前途ガナカク、遼遠ノヤウニ思ヒマス、就
テハ教授要目ダケデモ御編纂ニ成ツテ出版者ガソレニ依ツテ編纂ヲスルガ出來マスノデ何ウカ文部
省ニ於テ教科書ヲ御編纂下サル前ニ教授要目ノ御制定ヲ御願ヒ出來マセヌカ……

○番外(上原督學官) 至極御尤ノ御希望ト思ヒマス教授要目ノ事ハ曾テ十六年前ニモナリマセウ學校
長會議デ教授要目ヲ定メラレタ事ガアリマスガ最早幾星霜ヲ經テ居リマシテ變ヘナケレバナラヌト存
ジテ居リマス、併乍ラ如何ナル點ニ如何様ナル修正ヲ加ヘルカト云フ事ニ就テハコレハ本省ニ於キ攻
究スベキ事バカリデナク又皆様方ノ御意見ヲモ加ヘナケレバナラヌト思ツラ居リマス、實ハ今回學校
長會議ノ際ニ於テ教授要目ヲ制定スル事ヲ諮問案ニ出シマシテ御意見ヲ拜聽スルコトハ必要ナコト、
ハ考ヘマスガ然シ到底五日ヤ六日ノ短時日ヲ以ツテハ斯クノ如キ廣汎ナル問題ニ就テ十分ノ御研究モ
出來ナイコト、考ヘ差控ヘタ次第ゴザイマス、又何レソノ中ニソノ機會モアラウト思ヒマス本省デ
モ十分攻究ニ攻究ヲ重ネテ成ル可ク近キ將來ニ制定ニ成ルヤウシタイト考ヘテ居リマス。

○議長(横井時敬君) 然ラバコレカラ十四カラヤリマス、コレハ「成ルベク」デナクチャント言ツテ貫
ヒタイト云フノデアリマス。

○番外(上原督學官) 御希望トシテ承ツテ置イテ宜シイノデゴザイマスカ、オ答ヘスル必要ガゴザイ
マスカ……過日モ一寸申上ゲタ様ニ思ツテ居リマスガ彼ノ通牒ハ局長カラ依命通牒トシテ地方長官ニ
通牒スルノデアリマシテ、コレニ對シテ是非共出テ來イト云フ命令的ナ通牒ハ穩當ヲ缺クコト、思ヒ
マス、中學校長會議デモ師範學校長會議デモ同一ノ文言デアリマシテ、コレヲ是非共出テ來イト云フ

ヤウナ命令ニ致シマスト出テ來ナカッタ場合ニハ何ウスルト云フコトモ考ヘネバナリマセン又随分サ
ウ云フ通牒ヲ實際ニ於テ受ケマスト校長ナリ縣知事ナリガ困難ヲスル事モアリマセウ例ヘバ行クニハ
旅費ガ要ル併シナガラ旅費ガ無イト云フ事ニ成レバ郡デハ急ニ郡會ヲ召集シテ豫算ヲ決議シナケレバ
ナラス、又ソノ際可決サレ、バ宜シイデスガ旅費ノ出所ガナイト云フ様ナ事ガ出來ルト困ルノデアリ
マシテ中ニハ自カラ旅費ヲ出シニ成ツテ御上京ニ成ツタ方モアルカモ知レマセヌガ命令ト云フ事ニ
成ルト随分サウ云フ處ハ困ルノデアリマシテ恰モ官吏ニ任命シテ旅費ヲ支給シナイト同様ジヤナイカ
ト思ヒマス、是非出テ來イ、若シ出テ來ナカッタ場合ニハ何ウスルト云フヤウナ非常ニ窮屈ナ通牒ハ
出來難イ事ト思ヒマス併シナガラ將來ソノ邊ノ事モ研究シマシテ諸君全體ガ御上京ノ出來マヌヤウニ
何トカ十分考慮シテ見タイト思ヒマス。

○八十四番(小幡勇治君) 一寸質問致シマスガ、中學校長會議、師範學校長會議等ハ大抵毎年トカ隔
年トカニ召集スルヤウナ御内規デモアリマスカ……

○番外(上原督學官) 大體一年ニ一種類ノ學校、即チ今年中學校ナレバ來年ハ師範學校次ノ年ハ高等
女學校ヲ召集スルト云フヤウニシテ居ルヤウデアリマス尤モ一昨年ハ時局ノ關係デ全部召集シマシタ
ガ平時デハ毎年別種ノ學校ヲ召集シテ居ルヤウデアリマス。

○議長(横井時敬君) サウシマスト第十四デハ百十一番ノ動議ガ成立ツテ居リマス「文部省ニ於テ毎
年一回實業學校長會議ヲ開催スル事ヲ建議ス」ト云フノデスガコノ動議カラ採決シテ見マセウ、百十
一番ノ動議ニ賛成ノ方ハ起立ツ……

(起立者少數)

○議長(横井時敬君) 少數デアリマス、サウスルト建議案ノ通り可決シテ宜シイデスカ……
〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(横井時敬君) 然ラバ讀會省略デ可決致シマシタ。

○三十三番(熊坂鶴松君) 文章ガ餘リ甘クアリマセヌカラオ直シテ願ヒマス。

○議長(横井時敬君) ソレカラ第六デアリマス番外ニ御質問ガアルト云フナンデシタガ、何ウ云フ點
デスカ……別ニアリマセヌカ……

○八十四番(小幡勇治君) コ、ニ「勤績年數中ニ算入スルコトヲ得ズ云々」ト云フ文部省ノ御通牒ハ何
ウ云フ原因カラサウ云フ譯ニ成ツタノデアリマセウカ豫算ノ關係カラデモアリマセウカ或ハ外カノ
……ソレデ何故勤績年限中ニ算入シナイノデセウカ……

○番外(上原督學官) 此處ニ「勤績年數云々」ノ通牒ハ詰リ勤績年數ト云フ事ハ同一種類ノ學校ニ長ク
止マルト云フ事ヲ獎勵スル精神カラ出來テ居ルノデゴザイマシテ小學校ニハ小學校デ一ツノ退隱料ニ
關スル法律ガアリマシテサウシテソノ保護ノ下ニ退隱料扶助料ト云フモノガ規程サレテ居ルノデアリ
マス公立學校ハ矢張り特別ノ規程ガアツテソレニ依ツテ保護ヲ受ケテ居リマス、然ルニ小學校ノ方カ
ラ公立學校ノ方ニ變ツタ場合、勿論形式ハ轉任ニ違ヒナイノデアリマスガ併ナガラ學校ノ種類ガ違フ
ノデアリマスカラ勤績デアリマスマイ故ニ小學校カラ公立學校ニ轉任シタ場合コレヲ勿論小學校ノ
在職年數ノ中ニ數ヘテ居リマス小學校ニ十年公立學校五年勤メマスレバ勿論十五年ノ在職年數トシテ
勘定シテ居ルケレ共勤績年數ノ率ニハ入レマセヌソレハ唯今言ツタヤウニ同一種類ノ學校ニ長ク止メ
ル農業學校ナラソノ學校ニ長ク止メルト云フ精神ニ基イテ居ルノデアリマスカラソレ故ニ勤績年數ト
シテ見ルコトハ穩當デナイト思ヒマス、斯ウ云フ處カラ出テ居ルモノト承知シテ居リマス、ソレデコ
ノ通牒ハ餘程前ニ出マシタ通牒デアリマス確カ唯今岡田文部大臣ガ次官ヲシテ居ラレル時分ニ發セラ
レタモノト思ツテ居リマス、私ハ遺族扶助料ニ關スル事ハ取扱ツテ居リマセヌガ私トシテハサウ解釋
シテ居リマス。

○九十四番(澤藤久吉君) 郡視學ガ小學校ノ方ニ轉任シタ場合ノ如キハ在職年數ニハ加算スルガ勤績
年數ト認メナイト云フヤウニ取扱ツテ居ツタノガ二三年前カラ勤績ト認メルヤウニ成リマシタノデ郡
視學ガ小學校ニ轉任シタ時ハ郡視學在職中ノ年數モ小學校ノ在職ト同ジニ見テ直チニ年功加俸ヲ給ス
ルヤウニ成ツタノデアリマス、サウ云フ點カラシマシテ小學校ノ方面ニ厚ク公立學校ノ方ニ薄イト思
ツテ斯様ニ建議案ヲ出シマシタノデアリマス。

○議長(横井時敬君) 採決シテ宜シイデスカ……

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○番外(上原督學官) コノ通牒ハ最早決定シテ居ル事項デアリマシテ法律ノ精神カラ云フモ將ニ然ル
可キコト、思ヒマス、今コレヲ可決サレテ御建議ニ相成リマシテモ餘リ御望ハナカラウカト私ハ存ジ
マスカラ番外カラ一寸御再考ヲ勞ハシタイト思フノデアリマス。

○百拾番(東尾未君) 私ノ方ノ職員デ小學校ニ十六年許リ居ツテソレデ私ノ學校ニ十四年勤メ總計三
十二年、ソレデ全部ヲ通算シテ矢張り退隱料ヲ貰ツテ居リマスガ……

○番外(上原督學官) 此ノ法律ハ明治二十九年カ三十年ニ發布ニナツタノデアリマス處デコノ通牒ハ
四十一年デシタカ四十二年ニ發セラレタ通牒デアリマシテ通牒ノ出マス以前ハ地方長官ハ色々ニ或ハ
在職年數トシ或ハ勤績年數トシテ取扱フテ居リマシタガ餘リ統一ガナイ區々デアリマシタカラコノ通
牒ガ發セラル、事ニナリマシタ譯デ、夫レ以前ニハサウ云ウ勤績年限トシテ通算サレタ例モアル譯デ
アリマス。

○八十一番(牧島福松君) コノ建議ガ若シ出來マスト非常ニ乙種學校ノ方ノ便宜ト成ルノデアリマス
教員優遇ト云フ點カラ言ツテモ餘程優遇ノ實ヲ舉ゲル事ガ出來ルト思ヒマスカラ有利ノ方ニ御解釋願
ヘマセヌカ……

○番外(上原督學官) 御尤ト思ヒマスガサウ御觀察ニ成ツテ見マスト一方農業學校ニ長ク勤績シナイト云フ事ニモ成リマシテ即チ教員ヲ得ルト云フ方カラ不便ヲ感ズルカモ知レマセン又農業學校カラ早ク他へ轉職スルト云フ事モ起リハセヌカ一利一害デ餘リ有利ノ解釋デナイト思ヒマス。

○十五番(伊藤廣七君) コノ建議案ハ出シテモ效力ガナイト云フオ話モゴザイマシタガ假令效力ハ無クトモ提出者ノ聲トシテ出シテ置キタイノデアリマス。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

(「採決」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 然ラバ建議事項第六ハ別ニ御異存アリマセヌカ……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○五十九番(大場平一郎君) 五十九番ハ否決ト云フ事ニ同意シマス矢張り勤績ト云フ事ハ同種類ノ學校ニ居ツタ場合ノ事デ文部當局モサウ希望サレテ居ルヤウニ解釋ガ取レマスカラ矢張り否決サレタコトト希望致シマス。

(「採決」ト呼ブ者アリ)

○八十九番(宮川潜藏君) 私ハ否決ノ方ニ賛成致シマス。

○議長(横井時敬君) ソレデハ採決致シマス、コノ建議事項第六ニ同意ノ方ハ起立……

(起立者多數)

○議長(横井時敬君) 多數……讀會省略デ宜シイデスナ……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) コレデ建議事項ハ悉ク終リマシタ時間ハ僅カニ五六分ヲ餘シテ居リマスガ、協議事項ガ非常ニ多數ニアリマスガ如何取扱ツタナラバ宜シイデスカ……

○百十五番(柴田忠三郎君) 協議事項ハ皆ナ結構ナモノ計リデアリマスカラ一括シテ議決シタイト思ヒマス。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 協議事項ハ議決スルノデアリマセヌ、ソレデハ協議事項ハ斯ウ云フ風ニ議長カラ出スノモ、可笑シイデスカコレ……

○二十八番(木村良雄君) コノ協議事項ハ委員諸君ニ於テ非常ナル熱心ト努力トヲ以ツテオ調べ下サイマシタノデアリマスカラ一同ハ熟讀翫味シテ應用セラル、モノハ自分ノ學校ニ應用シタナラバ大イナル效果デアラウト思ヒマス(拍手起ル)本日ハ豫定ノ時刻モ來テ居ル事デアリマスカラコレデ決ヲ願ヒタイノデアリマス。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) コレハ結局議事録ニデモ掲ゲテ諸君ニオ廻シスルト云フ事ガ出來レバサウ云フ風ニシタラ如何デスカ……

○二十八番(木村良雄君) サウ云フ風ニ願ヒマス。

○五十五番(小木曾茂蔭君) 協議事項第十一ハ熟考問題ト成ツテ居リマスコノ儘ニ成リマスト熟考ガ甚ダ困難デアリマスカラコレハ當分見合セガ願ヒタイノデアリマス。

(「必要ナシ」ト呼ブ者アリ)

○二番(木田才次郎君) 協議事項ノ第六ハ「農業學校教科用圖書ニ檢定制定ヲ設クル可否」トアリマス、コレハ御當局ニ於テ教科書ヲ國定ニスルト云フ事ハ困難ノヤウニ承ツテ居リマスカラ唯ダ今「可」トシテ極メタダケデハ效能ガアリマセヌカラコノ協議事項ヲ是非可トシタ以上ハ建議題トシテイタダキタイノデアリマスコレヲ御同意ヲ得タイノデアリマス。

○議長(横井時敬君) 二番ノ考ヘハ協議事項第六ヲ建議題トシテ建議シタイト云フノデスコノ御動議ニ賛成者モナイガ……協議事項ヲ建議スルト形チヲ變ヘナケレバナラヌト思ヒマス、建議案ヲ拵エマスカ……前ニ「拵エテ呉レ」ト云フ建議ガ出テ居リマスカラ更ニ建議スル……矛盾ハシマセヌガ……

(「必要ナシ」ト呼ブ者アリ)

○百十五番(柴田忠三郎君)先キニ建議致シマシタノハ御説明ヲ承リマスト到底實行ハ出來ヌ事ト思ヒマスカラ、今コノ案ヲ建議題トシタイト思ヒマス。

○議長(横井時敬君) 協議事項第六ヲ建議ニスルト云フ事ガ二番カラ出マシタ賛成者モアリマシタカラ變則デアアリマスガ規則ニ拘泥スル必要モアリマセヌカラ建議スルカシナイカ決シテ見マセウ協議事項第六ヲ建議スルカ否ト云フ事デスコレヲ建議案トシテ建議スル事ニ同意ノ方ハ起立ツ……

(起立者少數)

○議長(横井時敬君) サウスルト少數……協議事項十二ヲ五十八番ハ決シテ置キタイト云フ事ヲ申出ラレマシタガ實行スルヤ否ト云フ事ヲ變則デアリマスガ御協議ヲ願ヒタイト……遣ルカ遣ラヌカ……

(「實行困難」ト呼ブ者アリ)

○八番(佐藤速太君) 貫ツタ所カラ上ゲルヤウニシタラ何ウデス……

○議長(横井時敬君) サウスルト協議事項ハコノ儘ニシテ置キマスカ……

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(横井時敬君) 然ラバコノ儘ニコレハ存シテ置クト云フ事ニ別段御異存アリマセヌナラバ、一寸何ウカ今局長ガ挨拶ニ見エラレマスカラ……

○松浦局長 閉會ノ際ニ當リマシテ私カラ一言御挨拶申上ゲタイト思ヒマス私ハ甲種農業學校ノ部會ノ議長ノ席ニ居リマシタ爲メニ遂ヒコノ部會ニハ今迄一度モ出席シテ諸君ノ御討議ノ模様ヲ拜聽スル

事ガ出來マセデシタ事ヲ遺憾ト思ヒマスガコレモ止ムヲ得ヌ次第デアリマシテ唯今横井博士ヨリ承リマスレバ當部會ニ於キマシテハ文部省カラ提出致シマシタ諮問案ニ對スル答申モ御議了下サレ、ソノ他建議案協議案等ニ就キマシテモ御議了ニ成リマシテ連日非常ナル御勉強デ短時日ノ間ニ種々ナル案ヲ御討議下サツタ事ガ當局ノ參考ニ相成リマシタ事ハ誠ニ感謝ニ耐エヌ次第デアリマス茲ニ謹ンデ當局トシテ御禮ヲ申上ゲル次第デアリマス尙ホ諸君ノ御決議ニ成リマシタ事柄ニ就テ當局トシテ十分考慮致シマシテ諸君ノ御意志ノアル處ヲ尊重シテ出來ルダケ諸君ノ御希望ニ添フヤウニ致シタイト存ジマスカラ諸君ニ於キマシテモ諸君ノオ遣リニ成ラレル事ニ於テモ、議決ガ單ニ議決トシテ止マラズシテソノ趣旨ニ依ツテ夫々御歸任ノ上今回ノ會議ノ趣旨ヲ十分徹底致シマシヤウニ御盡力アラン事ヲ切ニ希望シテ止マヌノデアリマシテ、茲ニ閉會ニ際シマシテ一言御挨拶申上ゲマス。

○議長(横井時敬君) 私ハ議長トシテ今日マデノ席ヲ穢シマシタ甚ダ不熟練ナ事デ諸君ノ御満足ニ成ルヤウナ事モ出來ナカツタノデ御不満足ノ事モアツタラウト考ヘマスコノ會議ハ諸君ノ御勉勵秩序正シキ御攻究ニヨリマシテ大ナル誤リモナク丁度定刻ニ總テ濟マス事ガ出來マシタ事ヲ深く謝シマス、コレデ閉會致シマス。

○乙種農學校長總代挨拶 一同ニ代リマシテ一言謝辭ヲ述べタイト思ヒマス今回實業學校長會議ヲ御開催下サイマシタ事ハ我々ノ見聞ヲ廣メル事ニ於テ信念ヲ高メル事ニ於テ大イナル利益ノアリマシタ事ヲ深く感謝致シマス又大臣閣下ハ開會ノ始メニ當リマシテ御懇篤ナル訓辭ヲ給ハリ、又親シク會議ノ議場ニ御臨ミ下サツテソノ狀況ヲ御觀察下サツタ事ヲ深く謝シマス局長閣下ニハ總會ノ議長トシテ或ハソノ他ノ事ニ於キマシテ一方ナラヌ御盡力ト御指導トヲ給ハリマシタ事ヲ深く感謝致シマス横井博士ハ議長トシテ連日我々ノ如キ無作法ノ者ヲ良ク導イテコノ會議ヲシテ有效ナラシメラレタ事ハ一同ノ深く感謝スル所デアリマス、督學官殿ハ番外トシテソノ他總テノ事ニ就テ御親切ナル御説明ヲ

下サリ、又懇切ナル御指導ヲ下サイマシタ事ヲ深く感謝致シマス尙ホ係員諸君ハ最モ親切ニ我々ノ爲メニ御世話下サイマシテ我々ノ便宜ヲ得タ事ノ少ナクナイ事ヲ深く感謝致シマス、シカノミナラズ我々ノ爲メニ最モ有益ナル御講演ヲ給ハリマシタ事ヲ是亦深く感謝致シマス、一同ハ以上申述べマシタ事ニ就イテ大ニ感奮ヲ致シマシタ、又啓發スル處モ少ナカラヌ事デアリマスカラシテ歸任ノ後チハ部下職員ト共ニ一層努力シテ教育上ノ效果ヲ舉ゲル事ニ盡力シ又實業教育ノ光彩ヲ發揮シ國運ノ發展ニ資セン事ヲ盟フ次第デゴザイマス何ウカ當局ノ方ニオカセラレマシテハ今後尙ホ一層ノ御指導ヲ給ハリ度ク希望スル次第デアリマス、更ニ又屢々斯ウ云フ會ヲ御開催下サル事ヲ一重ニ希望スル次第デアリマス一同ニ代リマシテ謹ンデ謝辭ヲ申述べタ次第デアリマス。

○議長(横井時敬君) ソレデハコレデ閉會致シマス。
拾貳時貳拾分閉會

九、水産學校部會

大正五年十一月三十日午前九時開議

○議長(藤田經信君) 夫デハ唯今カラ議事ヲ初メマス、只今御話シタ通り未ダ人數モ揃ヒマセヌガ、併シ諮問案ニ就テ交換的ニ御話ニナツタ方ガオ互ニ便利ダラウト思ヒマス、先ヅ藤村君ノ國庫補助ニ就テノ御意見カラデモ伺ヒタイ。

○一番(藤村信吉君) 國庫補助ヲ最モ有效ニ使フニハドウシタラ宜イカト云フコトデスガ、之レハ學校ノ設備費補助トシテカ又ハ其他ノモノ、指定補助ト云フコトニシテ實方ガ一番宜イト思フ、夫デ尙此外ニ地方ノ狀況ニ照シテ最モ效力アルト思フコトハ是ハ其生徒ノ獎學資金ニ用キルコトガ出來タナラバ大變ニ宜カラウト考ヘテ居リマス、ドウシテモ水産學校ノ生徒ノ入學ガ今日ノ如ク少ナイト云フコトハ業其者ノ性質ガ然ラシメテ居ル、此學校ヘ這入ツテ夫ヲ卒業シタ者ノ身ニ取ツテ見ルト、折角學校ヲ卒業シタノニ魚嗅ク、油嗅クナツテ、沖ニ出テ働カナケレバナラヌト云フノデ、下等ノ勞働者ノヤウニ考ヘテ居リマシテ、一寸此處ニ來ル人ガ少ナイ、金持ノ漁師ハサウ云フコトヲセズトモ、モット上ノ方ニ行ケルト云フヤウナ考ヲ持ツテ居ルノデ案外ニ入學志望者ガ少ナイ、今日ノ狀勢ハ學校ヲ出タラ樂ヲスル樂ナ方ニ廻ルト云フヤウナ考バカリ持ツテ居ル者ガ多クテ、勞役ニ服スルト云フヤウナ考ヲ持ツテ居ル者ハ無イカラ、此方面ノ教育ヲ受ケタ者ヲ殖サウトスルニハ相當ノ方法ヲ講ジナケレバ生徒ノ數モ殖ヘナイト思ツテ居リマス、夫デ教育ヲ施スト云フ階級ハ詰リ各地ニ乏シイコトニナルト思フノデアルカラ、是等ヲ救助シテ水産教育ヲ盛ンニ爲ヤウト云フニハ、何カ子弟ヲ集メル方法ヲ爲サナケレバナラヌ、今日ノ所各地ニ於テ是ノ救助ト云フヤウナコトガ最モ適切ダラウト思ヒマス、ソコデ直接學校トシテハ利益ハ感ジテ居ラナイガ、此文部省ノ補助ヲ其方ニ廻シ得ルコトニシ

タナラバ、夫ガ中心トナツテ又地方カラモ夫ニ附加ヘテ出シテ貰フ方法モアルシ、又其工夫ヲ着ケルコトノ基ニモナルダラウト思ヒマス、サウ云フ次第デアルカラ國庫補助ヲ生徒ノ獎學資金ニ用キルコトガ出來タナラバ大變宜カラウト思フ。

○四番(塚本道遠君) 私ノ考デハ經常部補助ハ止メテ戴キタイ、サウシテ全部指定補助ニシテ戴キタイト思フ、夫デ教員ノ俸給ニ補助シテ戴キタイト思フ、何トナレバ昨日モ色々第一諮問案ニ就テノ御意見ニモ出タヤウナ状態デアリマスカラ、外ノ縣ノコトハ知リマセヌガ、私ノ縣ノ如キハ實業學校ノ教員俸給ノ平均額ト云フモノハ中學校、師範學校ナドニ比較シテ一番低イ、是ガ即チ實業學校不振ノ大原因ダラウト思フノデゴザイマス、故ニサウ云ウ方面ニ御補助ヲ願ヒタイト思フノデアアル、今日ハ一般ニ水産學校ナドハ輕ク見ラレルト云フヤウナ傾キガアル、サウシテ何處ノ水産學校モ同様ダラウト思ヒマスガ、今ノ學校ノ設備ト云フモノハ甚ダドウモ不完全ノ點ガ多イ、殊ニ吾々ハ此施設ノ上ニ於キマシテハ色々必要ヲ感ジテ居ルノデス、即チ特別教室デアルトカ、特別ナ冷蔵庫デアルトカ、其他ニ類スル方面ニモ國庫補助ヲ願ヘルヤウニ改正シテ戴キタイ、重ニ此指定補助ニシテ戴ケルヤウナ方法ヲ探ツテ戴キタイ、指定補助ハ臨時補助ノ性質ナラバ夫デモ何方デモ宜シイガ、私ノ議論ノ要點ハ教員ノ俸給ニ補助ヲシテ戴キタイト云フコト、モウ一ツハ施行規則ノ第五條ヲモウ少シ擴張シテ特別ナ設備ノ方面ニモ補助シテ戴キタイノデアリマス。

○議長(藤田經信君) 夫ハ皆經常費補助ハ止メルノデスカ。

○四番(塚本道遠君) 經常費ノ補助ト云フノハ二千圓戴イテ居ルガ、アレハ全部止メテ貰イタイ、水産學校補助二千圓ト云フヤウナ補助デ無ク、指定補助ニシテ戴キタイ、私ノ縣ノ如キハ實業學校教員俸給平均額ガ四十二圓デアアル、夫デ吾縣ノ校長會議ノ時ニ夫ヲ頻リト云フテ五十圓ニシタイト云ツタノデアアルガ一時ニ八圓ト云フノハ難シイト云フノデトウ、四十七圓ト云フコトニシテ出シタガ、夫

モ未ダ縣會デ決定シマセヌヤウナ狀況デアリマス。

○五番(平野茂吉君) 此國庫補助ト云フモノハ一定ノ年限ガ切レルトモウ遣ラヌト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマスガ、夫ハドウナリマスノデセウカ。

○議長(藤田經信君) 夫ハ、水産學校ノヤウナ特殊ノ學校ハ年限ガ切レテモ亦繼續スルト云フコトニナルダラウト思ヒマス。

○四番(塚本道遠君) 私ハ藤村君ノ御説ニ賛成ヲ表シマス。

○六番(龜井順一君) 私ノ方モ矢張り御指定補助ヲ願ヒタイト思ヒマス、第一ハ俸給デゴザイマスガ、私ノ方ノ中學校ノ平均俸給額ハ五十二圓デアリマスガ、水産學校ハ四十三圓五十錢デアリマスカラ他ノ中學校ヨリ約十圓モ低イノデアリマス、夫デ色々苦心致シマシタケレドモ縣會其他デ却々賛同シテ與レマセヌカラ、良教員ヲ得ル點ニ於テ校長ハ實ニ苦シイノデアリマス、殊ニ具給等モ三年四年ニ及ンデモ出來ナイト云フヤウナ有様デアリマスカラ此方面ニ一ツ御補助ヲ願ヒタイト思ヒマス、モウ一ツハ備品費デアリマス、此方面ノ設備モ至ツテ不完全デ不便ヲ感ジテ居リマスカラ此方面ニモ願ヒタイ要スルニ備品費ト、此俸給トノ二ツノ點ニ指定補助ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ノ學校トシマシテハサウシテ戴クト、最モ有效ニ國庫補助ヲ使フコトガ出來ルト思ヒマス。

○七番(藍野一男君) 私モ此指定補助ニ賛成デアリマス、優良ナル教員ヲ得ルニハドウシテモ俸給ヲ多クシナケレバ得ラレマセヌ、從ツテ其俸給ノ如キモ國庫補助ニ依ツテ支給セラル、ヤウニ致シタイト云フコトヲ望ムノデアリマス、指定補助ニシテ俸給ノ中へ支出スルヤウナコトヲ望ミマス。

○議長(藤田經信君) 如何デス、大分御意見モ出タヤウデアリマスガ、皆サンノ御考ヘノ歸着スルトコロハ即チ指定補助ニシテ貰ヒタイト云フ御趣旨ノヤウニ拜聽イタシマスガ、其外ニ何か變ツタ御意見ガアリマスカ。

○五番(平野茂吉君) 私ハ其外ニモウ一ツ御願ヒシテ置キタイノデスガ、夫ハ調査試験ニ要スル材料ノ消耗品、詰リ授業費ニ補助シテ貰ヒタイト思ヒマス、器械ヤ何カハ一遍造レバ何遍モ使ヘルコトデスガ、斯ウ云フ調査試験ノ經費、例ヘバ鯖ノ鹽漬ノ方法ヲ教ヘルト云フヤウナ事ノ材料ノ消耗品ト云フモノハ莫大ナ經費ヲ要スルモノデアルカラ、サウ云フ方ヘモ指定補助シテ貰ヒタイト云フコトヲ御願シテ置キマス。

○一番(藤村信吉君) 一寸今ノ教員給補助ニ付イテ伺ヒタイノデスガ、大分御説モ出タノデスケレ共何ウデシヨウ國庫カラシテ教員給補助ヲナス事ニナルト今後地方デ教員給ノ増加ト云フ事モ今日ノ場合大關係ガアルダロウト思ヒマス。

○八番(加藤正直君) 段々御説ヲ承リマシタガ私モ此實習費備品費並ニ教員給夫カラ生徒獎勵費等之等ノ方面ニ付キマシテ大體不便不足ヲ感ジテ居マスカラ此等ノ費目ニ對シ特別ニ指定補助アランコトヲ切望シテ止マザル次第デアリマス。

○議長(藤田經信君) 般々御意見ヲ伺ヒマシタガ殆ンド皆サンノ御意見ハ一致シテ居ル様ニ存ジマスノデ最早此ノ諮問案ニ付キマシテハ殆ド審議スル余地ガナイ様ニ考ヘラレマスカラ、次ノ諮問案ニ移リマス。

○四番(塚本道遠君) 外ノ學校長ノ御意見ハ如何カ知リマセヌガ、水産學校ノ教員ノ向上發達ヲ一ツ御考ヘ下サイマシテ、サウシテ今ノ平野君ノ五番ノ御説ノ様ニ實習費ノ補助ヲ主トシテスルト云フ事ニ致シテモ宜シイガ可成ハ實習費ト云フ項目ノ元ニ教員ノ研究費用ニ支出スルコトガ出來ル様ナ方法ヲ採ツテ頂キ度イノデス、之ヲ一ツ付ケ加ヘテ……夫カラモウ一ツ各水産學校ニ國庫補助ヲ幾分多ク下サツテ之ヲ以テ海外其他ノ水産教育若シクハ水産學校ノ状態ヲ觀察セシムルト云フ様ニ御支出ヲ願ヒタイ、斯ノ如クスルトキハ水産教育發展上功果ガアル事デハナイカト思ヒマス、此ノ國庫補助

ノ點ニ就キマシテハ特ニ此事ヲ私ノ追加ノ意見トシテ申シ上ゲテ置キタイ。

○五番(平野藏吉君) 私モ海外方面ニ派遣スルト云フ事ニ對シテ補助致シテ貰フト云フ事ハ必要デアラウト思ヒマス、四番ノ御説ニ大賛成致シマス。

○議長(藤田經信君) 夫デハモウ大抵御意見モ盡キタ様ニ見エマスカラ、次ノ諮問案ニ移ツテ御意見ヲ拜聽シタイデス、此實業學科ト普通學科ノ連絡ト云フ事ニ付イテハ昨日伊津野君ノ御意見モアリマシタガ尙他ノ諸君ニ於テモ御意見モアラウト思ヒマスカラ腹藏ナク御述ヲ願ヒタイ。

○四番(塚本道遠君) 昨日大抵御論ジニナリマシタ様ニ思ヒマスガ、尙ホ重ネテ一ツ申シ上ゲテ置キタイト思ヒマス、之ハ私ノ間違カ知レマセヌガ、水産其他ノ實業ノ教科書ニ對スル檢定ノ御規定ガ制定サレテ居ラナイ様ニ記憶シテ居リマス、殊ニ普通學ノ科目ニ對シマシテモ、何ウモ水産學校若シクハ、其他實業學校ニ屬スル教科書ト云フモノ、檢定ヲ經タモノハ出來テ居ラズ私ノ縣ノ如キ成可ク文部省ノ檢定ノアル書物ヲ使用スルト云フ方針デアル爲メニ度々此實業學校ニハ此教科書ヲ使ヒタイト思ツテモ夫レヲ縣當局ニ於テ承認シナイ事ガアツテ甚ダ困ル次第デアリマスカラシテ、教科書檢定規則ヲ掙ヘテ下サツテ成ル可ク實業學校ニ適スル教科書ヲ得ラレル様ニ御願ヒシタイ、夫カラ教授ノ連絡ノ爲メニ水産學校實科及ビ普通科ニ對シテ教授要項ヲ編制シテ、其標準點ヲ御示シ願ヒ度ヒト思フ、夫カラ今既ニ申シマシタ様ニ之ハ土地ノ狀況ニ依ツテ色々違ヒマセウガ多クハ中學校ニ這入ラズニ寧ろ海岸ノ者デアルカラシテ水産學校ニ這入ラウト云フ様ナ志望デ來ル者モアリマスシ、又實際水産學校ヲヤラウト思ツテ來ル者モアリマス、之等ハ中學校ヲ出テ來タ者ト較ベルト何ウシテモ非常ナ差ガ國語漢文若シクハ地理歴史ト云フ様ナモノニアルドウモ兎角中等學校程度ノモノト比較シ易イモノヲ以テ始終比較セラレル、之等ハ畢竟教師其ノ人ヲ得ルト否トニ基因スルコトデアリマスカラ能ク御考ヲ願ツテ第一諮問案ニ對シマシテモ中學校若シクハ師範學校ト同様ニ我々教員俸給ヲ上ゲテ頂ク事ヲ

討議シテ頂カナケレバ此際人ヲ得ル事ハ至極困難ノコト、思ヒマス、ドウカ此事ヲ一ツ御答申ノ中ニ加ヘテ頂キタイノデアリマス、夫カラモウ一ツハ是モ昨日皆サンカラ御話シデアリマシタガ此優遇ノ道ガ出来マセスト普通科ノ教員ノ移動が多クツテ困ル、僅カノ間好ヒ口ノアル間水産デモシヤウガナイト云フ様ナ風ガ有リト見受ケラレマス、之等ノ弊ヲ成ル可ク當局ニ於テ御矯メ下サル様ナ方法ヲ取ツテ頂キタイ、自ラ教員ヲ得ルニ付イテ實地ノ交渉ニ當ツテ見マスト何ウシテモ中學校師範學校若シクハ實科高等女學校ニ行ク事ヲ優良ナ道ト考ヘテ居ルノハ殆ンド明カデアアル、之ハ施設上ノ缺點デアル様ニ考ヘマスカラ此點ヲ十分御考究ナサツテ貰ヒタイモノデアアル、普通科受持教員ガ成ル可ク長ク其ノ學校ニ止ツテ實業ニ趣味ヲ持ツテ教育ニ従事シテ呉レナイ以上此普通科ト實業科トノ連絡ヲ取ルコトハナカク難シイコトデアラウト思フ、モウ一ツ此處ニ加ヘテ置キ度イコトハ昨日モ御説ガ出マシタガ、之ハ定員ノ多少ニ影響スルト思ヒマスカラ申シ上ゲルノデアリマス、普通學校ニバカリニ居ツタ教員ヲ實業學校ニ採用シタ場合ニハ、先ヅ擔任時間ヲ非常ニ少ナクシテ而シテ學校デ教授スル處ノ實業學科ノ全體ヲ聽講サセタイト思ヒマス、而シテ實業學科デ何ウ云フコトヲヤツテ居ルト云フコトヲ知ルコトガ出来ル様ニシテ、サウシテ實業學校ト普通學科トノ連絡ヲ取ルコトニシタイト思フ、夫カラモウ一ツハ昨日モ色々御説ガ出マシタガ念ノ爲メニ此處ニ申シ上ゲテ置キタイノデスガ實科教員ヲシテ普通科ヲ受持タシムレバ宜シイト云フ御話ガ出テ居リマス、之ハ夫ガ出来レバ頗ル宜イ方法デアリマスガ、之ハ自分デ學校ノ責任者トナツテ經驗ヲシテ見マスト隨分困難ノ様ニ思ハレル併シナガラ實科教員ニ普通科ヲ持タセテ弊害ガナケレバ普通科ノ先生ニモ成ルベク實科ノ趣味ヲ與ヘ普通學科ノヤリ方ヲ標準ニ實業學科ニ教授スル事ガ出来ル様ニ、又夫レニ同化スル事ガ出来ル様ニシテ行キタイト思フ従ツテ今御話シタ様ニ普通學科ノ先生ニ成ル可ク長ク足ヲ止メテ而シテ其職ニ居ツテ教育ニ従事シテ居ル様ニシテ頂キ度イト思ヒマス。

○議長(藤田經信君) 如何デスカ昨日伊津野君ノ御意見、今ノ塚本君ノ御意見ノ外ニ此案ニ付イテ御考ヘガアリマセウナラバ、此際承ツテ置キ度イト思ヒマス。

○一番(藤村信吉君) 此問題ハ要スルニ教科書ト夫カラ教員ト此二ツノ言ニ盡キルダラウト思ツテ居リマスガ、教科書ノ編纂ト云フコトハ其ノ人ニアルノデアリマス、私ノ思フ處ハ今塚本君ノ御述ベニナツタ様ニ實業學科教員ガ其土地ニ長ク居ツテ其土地ノ實業狀態ニ精通シタ人ガ生徒ヲ養成シテ呉レルコトヲ希望スル、今御話シニナツタ教師ノ代ルト云フコトハ實際デ又教師ガ代ルト云フ様ナ傾キハ誠ニ實業學校ノ苦痛デアアル、實業學科ヲ受持ツテ居ル人ハ其土地ノ狀況ニ精通シテ呉レルコトヲ要スルノデアルカラ之トモ合セテ成ル可ク長ク其處ニ止マルコトノ方法ヲ講ズルコトガ必要ダラウト思フ、夫ニ付ヒテハ第一ニハ四番カラ御述ベニナツタ様ニ教員ノ年功加俸トカ或ハ又海外視察トカ云フ様ナ恩典ヲ其處ニ設ケテ、而シテ足ヲ止メサセル工夫ガ必要デアラウト思ツテ居ルノデス、教科書編纂ノコトニ付イテ、之ハ確實ニスルト云フコトノ方ガ好イ様デスナ、昨日モ誰レダカ上ノ方デ述ベラレタ様ニ隨分日本ハ南北ニ伸ビタ國デ南ノ方ノコト北ノ方ノコトハ大イニ實業ノ狀態ガ變ツテ居ルガ夫レヲ確實ニ定メルコトハチツト何ウカト思ツテ居リマス、若シ出来得ルナラバ極ク安樂ニシテ其教授ノ要點ヲ捉ヘマシテ精シク地方ノ事情ニ當嵌メル必要ガアル精シク其土地ニ必要ナル處ノコトヲ聞イテ教ヘル、茲ノ二ツノ方法ニ於テ實ハ教科書ヲ選定シテ頂クト斯ウ云フ考ヘヲ持ツテ居リマス、御參考迄デニ申上ゲテ置キマス。

○議長(藤田經信君) 別ニ御異議ゴザイマセヌカ。

○三番(佐々木仲次郎君) 皆サンノ御説ハ私共少シ分リマセヌガ、教科書ノコトデアリマスガ此教科書ヲ使ハセルコトハ誠ニ宜イコトデアリマス、然シ共何ウモ此教科書ヲ編纂シテ之ヲ各學校ニ用ヒサセテ行クト云フコトハ宜シイケレドモ此教科書編纂ト云フコトハナカク實行ニ困難ダラウト思フノ

デス、夫レニ付イテ文部省ノ御意見ヲ伺ヒマス……

○議長(藤田經信君) 其コトニ付イテ一寸御答へ致シマス、文部省トシマシテモ從來實業學校ノ教科書ガ非常ニ少ナイト云フコトヲ承知シテ居ルモノデスカラ、曩ニ補習學校用トシテ水産製造編ヲ編纂シマシタ今御參考ノ爲メニ一部持ツテ來ルコトニナツテ居リマス、尙ホ引キ續キ魚撈養殖ト段々ニ出スコトニナツテ居リマス。

○三番(佐々木仲次郎君) 其ハ何時頃デスカ。

○議長(藤田經信君) 夫レハ何時カ私ニハ分リマセヌガ私ハ成ル可ク早ク尙今編纂シテ居ル教科書ハ補習學校程度ト云フコトニナツテ居リマス併シ夫レハ貴君方ノ各學校ニモ通用ハ出來ヤシナイカト思ツテ居リマス、目的ハ甲種水産學校ト云フコトデアリマセヌ、補習學校ト云フ事デアリマス。

○三番(佐々木仲次郎君) サウスルト私ノ學校ナドハ何ウシテモ教科書ノ出タ方ガ宜イト云フ御話デスガ今日出テ居ルノハ不完全ナモノデアリマスカラ、己ムヲ得ズ教員同士デ造リマシテ色々印刷屋ニ交渉シテ見マシタガ僅カノ部數デアリマスカラ引受ケテ呉レマセヌ夫レデ遂ヒニ止メテ了ツタト云フコトガアル、今教科書ガ文部省ノ方デ御編纂ニナリ且ツ學校デ使フ様ニナレバ非常ニ幸福ダラウト思ヒマス。

○議長(藤田經信君) 夫デハ何デスカ今貴君方ノ頂度御話ノ通り本省ニ於テ編纂ニナルナラバ夫ハ利益ト云フコトヲ度外視シテ居リマス譯デスカラ今此ノ御話ガアリマシタ檢定用ニ編纂スルト云フ話ハ何分何ウモ賣行キガ少ナイト云フコトハ初メカラ分ツテ居マスノデ本屋モ引受ケナイ、夫ダカラ民間デハサウ云フ本ヲ造ルコトハ出來ヌ、矢張り表面是非サウ云フ教科書ガ必要ダト具體的ニ何ウシテモ貴君方ノ方カラ本省ニ御願ヒシテ拵ヘテ貰ラウ方ガ宜カラウト思ヒマス。

○七番(藍野一男君) 一寸御伺ヒ致シマス、彼ノ教科書ハ來年カラ使フヤウニナリマスカ。

○議長(藤田經信君) 夫レハ輕々シク出來マセヌケレ共、併シ諸君ノ御希望ガアレバサウ云フコトニ關係シテ居ル方面へ私カラシテ成ル丈ケ早ク編纂ヲスル必要ガアルト云フコトヲ申ス様ニ致シマス。

○七番(藍野一男君) 是非サウ云フ様ニ願ヒタイ。

○議長(藤田經信君) 此ノ教科書編纂ハ是迄水産學校ニ關係アル人ガ擔任シテ居ル夫レカラ字句訂正ト云フ様ナコトハ本省ノ圖書課ニ於テヤツテ居リマス、別ニ御意見モゴザイマスマイカラ第三諮問案時局ニ鑑ミテ實業教育上改善ヲ要スルノ點ト云フコトニ付イテ御協議ヲ願ヒ度ウゴザイマス。

○二番(伊津野戸市君) 此御諮問ノ要領ハ特ニ事局ニ鑑ミルトアリマスカラシテ、唯實業教育上改善ヲ要スル點ト多少意味ガ違フダラウト思ヒマス、併シ煎ジ詰メレバ同ジ結果ニナル此處事局ニ鑑ミルト云フ文字ガ這入ツタ丈ケ夫丈意味ヲ強クシタモノデアラウト思フ、サウ云フ意味ニ於テ御答へ致シマス、私ハ常ニ實業教育ノ不振ヲ大ヒニ慨嘆シテ居ル而シテ總テノコトガ學校本位ヲ以テヤツテ居ル特ニ水産教育ノ不振ニ至ツテハ我々其局ニ當テ居ル者ハ誠ニ慙愧ニ堪ヘザル次第デアツテ何トカシテ常ニ縣ノ學校長會議ノ時ナドモ私ハ何時モ色々研究問題ヲ引ツ提テ行ツテ而シテ他ノ左程困難ヲ感ジテ居リマセヌ處ノ農業學校長邊リニモ無理ニ贊成ヲサシテ而シテ縣知事邊リニ意見ヲ述ベテ居リマス、併シ乍ラ一遍ノ理想ト云フコトハ決シテ間違ツテ居ナイト云フ考ヘテ以テヤツテ居リマスガ如何セン、何ウモ意ノ如クナラナイト云フコトハ之ハ全ク時期ガ到來シナイ爲メデアアル、丁度農業教育工業教育ノ如キ商業教育ノ如キ實業教育ト云フモノモ其初メニ當ツテ矢張り同ジ困難ヲシタノデアツテ、獨リ此水産教育バカリガ困難ニ遭遇シテ居ル譯ジヤナイカラ何レ其ノ時期ガ來ルト云フコトヲ確信シテヤツテ居ル併シ其ノ時期ノ來ルノヲ待ツト云フコトハ甚ダ遺憾デアアル、其時期ヲ早カラシメナクツテハナラヌ、夫レハ非常ニ困難デアツテ其ノ時期ノ來ルコトヲ早メル方法手段ニ付イテ甚ダ苦心スル

次第デアリマス、併シ何ウシタラ宜カラウト云フ様ナ意見ヲ此處ニ一ニ申シ述ベテ見タイ、第一今日實業教育ノ困難ナルハ中學教育ノ餘リ隆盛ニ過ギタ結果デアルコトハ確信スル、此ノ中學教育ノ盛ニナツタト云フ理由ハ之ハ獨リ文部省始メ縣ノ當局ノ中學校教育ト云フコトニ非常ニ重キヲ置ヒテ御獎勵ニナツタ結果バカリデモナイ、中學教育ト云フモノガ極メテ融通ノ利ク教育デアルト云フコトヲ一般ニ認メタ結果デアルト考ヘマス、而シテ中學教育ハ即チ高等普通教育ヲ施ス教育ト云フコトニナツテ居リマシテ、決シテ此ノ上級學校ニ行ク目的ジヤナイケレ共、中學教育ヲ受ケテサウシテ家業ニ就ケバ相當常識ヲ有シテ居ルカラ又役ニモ立ツ上級ノ學校ニ進マウト思ヘバ、上級ノ學校ニ進ム處ノ階級的學校トシテ最モ適切ナ教育デアル、夫レデ進ムニモ進マヌ者ニモ非常ニ適シタ教育デアル、處ガ實業教育ト云フ方ニナリマス、今日ノ實業教育、中等程度ノ實業教育ト云フモノハ、此教育ヲ終ヘレバモウ上ニ進ム必要ガナイデ、所謂中等程度實業家ヲ養成スルト云フノガ目的ダカラ、之デ宜シイ、夫レデ中等程度ノ實業家ニセネバナラス、ト云フ様ナコトニナル筈ニ出來テ居ル、夫ダカラ幸ヒニ優秀ナ生徒ガ這入ツテ今度其中等實業教育ヲ終ツテ其上級ノ學校ニ進ム腦力體力アリ又資力ノ伴ツテ居ル者デモ今日ニ於テ中等程度實業教育ハ即チ袋教育デ有ルカラサウ云フ優秀ナル生徒ヲ引キ上ス處ノ方法ガ伴ツテ居ナイ、之ガ即チ實業學校ノ方ニ優秀ナル生徒ノ這入ラナイ第一ノ原因デアリマス、夫レデ袋教育ニ終ラシメズシテ矢張り良ヒ生徒將來有望ナル生徒ハ上級學校ニ入レルコトガ出來ル様ナ方法ノ道ヲ開クコトガ必要デアル、サウナレバ實業學校ト云フモノニ比較的容易ニ生徒ガ這入ツテ來テ、サウシテ其生徒優秀者デアル例令ヘバ中等實業學校ヲ卒業シテ、サウシテ家庭ノ事業、殊ニ其地方ノ實業家トナツテ活動シテモ普通平凡ナル處ノ卒業生ヨリモ其働ク效果ト云フモノハ非常ニ多イダラウト思フ、又水産學校ノ所謂面目ヲ上ゲルコトモ彼等ニ依ツテ得ラレルト思ヒマス、之ヲ煎詰メマズレバ第一ニ希望スルノハ實業學校ニ成ル可ク優秀者ヲ入學セシムル處ノ方法ヲ講ズルト云フコト第二ハ

上級學校入學上便利ナル方法ヲ開クコトデアル、夫レカラ今日此實業教育ト云フモノハ未ダ此實業教育ヲ獎勵サレテカラ年月モ左程長クナツテ居マセヌカラデモアリマセウ、一般ノ實業教育ト云フコトヲ輕蔑スル傾キガアル、之ハ封建ノ餘弊モアリマセウガ、又實業教育ト云フモノガ如何ニモ實質教育デ、殊ニ農業水産教育ノ如キニ至ツテハ、雨風ガ吹クノニ蓑笠ヲ着テ而シテ彼ノ危險ナル處ノ海ニ乗り出シテ業務ニ従事スル人間ヲ造ラネバナラス、又製造ノ如キ穢イ事業服ヲ着テ而シテ營々トシテ作ウカト云フト立派ナ役人ニナリ或ハ會社員ニナルトカ或ハ教員ニナルトカシテ居ル、未ダ此勞働ト云フモノガ神聖ナルモノト云フ事ヲ充分認メナイ時代ハサウ云フ方面ガ始終高尚ナ仕事ノ様ニ一般ニ考ヘラレテ居ル、然ルニ水産學校ノ生徒ト云フ者ハ今申シマス通り實質教育ヲ受ケル者デアルカラシテ誰レガ見テモ、父兄ニシテモ大切ナ小供ヲア、云フ慘メナ仕事ヲサセルノハ實ニ氣ノ毒デアル折角金ヲ掛ケテ専門教育ヲ施シテ、アア云フコトヲセナケレバナラスト云フナラバ寧ロ教育セン方ガ宜シイト云フ譯デ何ウシテモ中學教育ノ方ニ勢力ヲ取ラレテ了フト云フ風ニナリマス、夫レデアリマスカラ矢張り其上ノ學校ニ行ク準備方法ヲ講ズルコト、此三ツノ點ヲ以テ此實業教育上改善ヲ要スルノ點如何ト云フ御諮問ニ御答ヘ致シマス。

○議長(藤田經信君) 一寸私カラ申上ゲマス、只今ノ伊津野君ノ御話デアリマスガ專門程度ノ水産學校ニ於テハ中學校卒業以上ノ學力ノアル者ヲ入學試験ニ依ツテ採用スルコトニナツテアリマスカラ別ニ標準ハ無イ、中學ト云フモノガ標準ニ成ツテ水産學校カラ這入ツテ來ル者ハ不可ナイト云フ様ナサウ云フ風ナ區別ハ出來テ居ラヌ積リデアリマスガ、併シ御承知ノ通り私ノ方ハ普通甲種學校カラ見ルト程度ガ高クテ進ンデ大イニ研究致シマス基礎ヲ造ラネバナラス、デスカラ從ツテ外國參考書ヲ成ル丈ケ自由ニ讀メ得ル様ナ學力ヲ備ヘナケレバナラスト云フコトガ大分必要條件ニナツテ居リマス、

併シ近來一般中學校ノ生徒ト雖モ外國語ノ力ガ非常ニ弱クナツテ參考書ヲ自由ニ讀ムコトガ出來ナイト云フ状態デアアル、實業學校カラ來ル者ハ更ニ夫レヨリモ英語ダトカ數學ダトカノ力ガ足ラヌノデ假リニ實業學校ノ入學志願者ニ對シテサウ云フ優先權ヲ認メタトシテモ、數學ダトカ英語ダトカ云フ様ナ學科ニ付イテ中學卒業生ト併行シテ行クコトガ出來ナイデ落第スルト云フコトニナツタナラバ反ツテ水産學校ノ名ヲ穢スト云フ恐レモアリハセヌカト云フコトヲ私共ハ思ヒマシテ、夫レデ普通此入學試験ニ及第點ヲ取ツテ同ジ點數ノ者ガアル時ハ無論實業ノ方カラ來タ者ヲ歡迎スルヤウナコトニシテハ居リマスケレ共、併シ夫レ以上ノ優先權ヲ認メテ入レナケレバナラヌト云フ様迄デニ實ハ私共ハ認メテ居リマセヌ、併シ私共ノ方デ實業學校ノ生徒ヲ收容スルコトニナツテ初メテ這入ツテ來タ北海道小樽ノ水産學校カラ來タ生徒ハ、入學試験ノ時ハ漸ク入學ノ出來タ位ノ成績デアツタガ、其餘暇ニ於テ英語數學等ヲ勉強シマシタモノガ卒業ノ時ハ非常ニ成績ガ良クナツテ優等生トシテ出タ様ナ者モアリマス、左云フ様ナ譯デ私ノ方デハ中學卒業生ダカラ何ウトカ實業學校カラ來タ者ダカラ何ウトカ云フ區別ハ決シテ致シテ居リマセヌ全クノ學力程度ヲ以テ入學ノ標準トシテ居ル譯デアリマス。

○二番(伊津野戸市君) 私ノ方モ講習所ノ方ヘ試験ヲ受ケマシタ、サウシテ這入リマシタケレ共、餘リ無理ナ勉強ヲシテ這入リマシタ爲メニ這入リマスト肺病ニナツテ間モ無ク死ンデ了ツタ、之ハ左程深クヤラナクテモ兎ニ角世ノ中ニ活動シテ貢獻スルコトガ出來サヘスレバソソニ學問ナンゾハ力ヲ入レナイデモ宜カラウト思フ何ウ云フコトデアリマセウ。

○議長(藤田經信君) 一體此甲種乙種程度ノ實業學校ト云フモノハ袋教育ガ主義ナンデスカラ、其主義ヲ何カノ方法ニ依ツテ徹底サセルト云フコトハ實ハ貴君方ノ職責ジヤナイカト考ヘテ居ル。

○四番(塚本道遠君) 私ハ今事務局ニ鑑ミテ實業教育上改善ヲスル點如何ト云フ御諮問案ニ御答ヘ致シマス、今二番カラ御話ニナツタ様ナコトモ申シ上ゲタイノデゴザイマスガ之ハ二番ノ御話モアリマシ

タカラ丁度建議案ニモ夫レニ相當スル者ガ鹿兒島商船水産學校カラ出テ居リマスカラシテ、其場合ニ私ハ御話ヲスルコトニシタイト思ヒマシテ差控ヘマシタガ、併シ確カニ水産業改善方法ノ一ツデアアルダロウト云フコトハ御同感デアリマス、夫レカラ特ニ時局ニ關シテ私ハ感ジマシタコトヲ御話ヲ致シマス、之ハ申ス迄モナイコトト思ヒマスケレ共此御答申ニ對シマシテ是非缺ク可カラザルモノガ一ツアル夫レハ何カト云フト實業學校生徒ノ精神的教育ヲ一層夫レ以上ニ注意ヲシタイコトデアアル御承知ノ通り日露戰爭ノ際ニハ軍用雜誌ノ中カラ石ガ飛ビ出シタ爲メニ或ル水産試験所長ハ責任ヲ問ハレタコトガアル又削鯨節ノ雜誌ノコトデ非常ニ大問題ヲ起シマシタ時横水産講習所長及ビ糧秣所長ナドガ非常ニ心配シタコトモアル、現在此軍需品ノ露西亞ニ對スル供給ニ就キマシテモ甚シキ缺點ガアル又支那ニ對スル軍器ヲ供給スルニ付キマシテモ非常ニ缺點ガアルヤウデアリマス、之ハ何ウシテモ此日本ノ實業教育ノ上忽諸ニ附スベカラザル點ト思ヒマスカラシテ、是非一項ニ加ヘテ置キタイト考ヘマス、夫レカラモウ一ツハ我々擔任シテ居ル處ノ學校デハ往々規律ト云フモノガ亂レ易イ傾キガアリマスカラ、軍隊ノ規律ヲ學校ニ應用シ、殊ニ青年ヲ兵式的訓練ヲスルト云フコトヲ努メ度イト思フ、又教員ニ影響スル様デアリマスガ成ル可ク優秀ナル體操ノ教員ヲ選ビマシテ、而シテ充分ニ此目的ヲ達スル様ニシ度イ、而シテ成ル可ク實彈射撃位ノコト迄デモ學校ニ於テヤルコトガ出來ル様ニシタイ之ハ私ノ希望デアリマス、サウシテ少ク其他日一旦緩急アル場合國民軍トシテ召集セラレテモ立派ニ應ズルコトノ出來ルヤウナ階級ヲ造ツテ置キタイ、之ニ付軍隊ノ方ノ話ヲ聞イテ見ルト豫備士官ノ教育デハ用ニ堪ヘヌト云フコトデアリマシタ、夫レハ此答申ノ中ニゴザイマス、何卒現役將校ヲシテ監督セシメルノ道ヲ立テ度イト云フ考ヘテ持ツテ居マス、又日露戰爭ノ大ナル經驗ニ依リマシテ後備若シクハ豫備ノ者ヲ召集シテ戰線ニ送り出ス迄デ僅カ一ヶ月位イノ訓練デ出シテ了ツタト云フ様ナ譯ニハ行キマセヌ、實業學校ノ生徒ニモ軍隊的訓練ヲ施シ、兵式的訓練ヲ與ヘマシテ、而シテ他日ノ用ニ

供スル様ニスル、之ヲスルニハ何ノ位ヒノ程度迄テ教ヘルカト云フト、先ヅ實彈射擊位ヒ迄デモヤラシテ置ク、夫レカラ現役將校ヲシテ此訓練方法ヲ監督セシムルト云フ處マデ致シタイ、モウ一ツハ從來モ多少サウ云フ考ヘデヤツテ居リマシタケレ共モ、矢張り時間其他ノ考ヘノ爲メニ單ニ此相手ヲ本位トシテ教ヘル様ニシタイ、例ヘバ經濟デアルトカ地理デアルトカト云フ問題デアリマスガ之モ成ル可ク眼界ヲ廣ク致シマシテ、水産物ノ需要供給ガ世界的ニ何ウ云フ風ニナツテ居ルカト云フ様ナ點迄デモ注意スルコトニシマシテ經濟ノ點ニ於キマシテハ貿易ノ大勢ナドニ付イテ充分注意ヲサレルト云フ様ナ方針ヲ出來得ル丈ケ餘計ナ時間ヲ多ク使用シテヤラセル、之ハ要スルニ世界的實務家ヲ造ルト云フコトヲ此御答申ノ中ニ加ヘテ置キタイカラデアアル、モウ一ツハ今日ノ事局ニ鑑ミテ何ウシテモ女子ニ産業的豫備教育ヲシテ置カケレバナラヌ必要ヲ認メ、將來何ウ云フ様ニナルカ知リマセヌガ確カニ日本ノ製造ヲ全然改良シナケレバナラヌト云フ時期ガ來ルダラウト思フ、サウスルト女子ト云フ者ガ産業ニ從事シ若シクハ今日ノ英吉利若シクハ佛蘭西邊リノ狀態ノ様ニ女子ガ此産業ニ從事スルト云フ様デナケレバナラナイト思ヒマスカラ女子ニ實業教育ヲ與ヘルト云フコトヲ一ツ附加ヘテ置キタイト思ヒマス、或ハ補習學校、女子水産學校ヲ造ルコトモ宜シウゴザイマスガ或ハ高等女子水産學校ヲ設立スルコトモ宜シイ或ハ簡易水産補習學校モ宜シウゴザイマスケレ共、其他女子水産學校ト云フ様ナモノモ獎勵シタイト考ヘテ居マス、鯨節製造ナドニ於キマシテハ大部分ハ女子ノ手出來ルコトガアル、現在女子ノ携ツテ居ル仕事ハ魚獲品製造魚撈等ノ一部ヲ女子ガヤツテ居リマスガ、現在未ダ女子ノヤリ得ルコトモアル、遠洋航海若シクハ荒イ仕事ト云フ様ナコトハ女子ニハ不適當ナコトモアリマスケレ共、水産業ノ中ニハ女子ニ適當ナコトガ澤山アルカラシテサウ云フコトヲ考ヘテ女子ニ水産教育ヲ與ヘルト云フコトヲ一ツ此處ニ御加ヘ下サル様ニシタイト思ヒマス、私ハ以上ノ四ツノ項ヲ御答申ニシタイト思ヒマス。

○八番(加藤正直君) 只今四番ヨリ大體御説ガ出マシタガ大イニ其點ニ付キマシテ賛成ヲ致ス處デゴザイマス、第一精神教育振作ト云フコトニ付キマシテハ全ク御同感又第二ノ兵式訓練ト云フコトニ付キマシテモ御説ノ通り賛成デ第三世界の實務家ヲ作ルト云フコトモ賛成致シマス、第四ニ御述ベニナリマシタ女子ニ産業教育水産ニ關スル智識ノ幾分ヲ授ケルト云フ御希望デゴザイマス、此御意見ハ無論賛成デゴザイマスガ何時カ鹿兒島縣ニ於キマシテハ水産補習學校ニ女子ヲ收容シテアリアシテ或ハ編網デアルトカ或ハ鯨節デアルトカ或ハ調味デアルトカ云フ様ナコトヲ實際ヤツテ居リマス、尙ホ私ハモウ一ケ條附ケ加ヘルコトヲ希望致シマス、夫レハ時局ト云フ點カラデアリマスガ、外國語ヲ今一層何ントカ外國語學力トカ斯ウ云フ様ナコトヲ尙ホ一層増進セシムルコト、之ハ申ス迄モナク水産教育ナルモノガ全ク一地方ニ制限セラレルモノデナクシテ、之カラハ益々進ミマシテ遠洋海外方面ニ發展スルト云フ必要ガ起ツテ來マスカラデアアル夫レカラ外國語ノ種類ハ學校長ノ見込ミニヨリテハ或ハ英語ヲヤリ或ハ露西亞語ヲヤリ或ハ支那語ヲヤル様ニスル夫レカラ若シ高等學校ニ進ムノデアリマシタナラバ先刻段々御話ニアリマシタ通り英文デ書イテアル參考書ヲ讀ム力ノ足シニモナリマセウカラ外國語ノ力ヲ増進セシムルト云フコトニ付イテ塚本君ノ御議論ニテ本案ヲ答申シタイト思ヒマス。

○議長(藤田經信君) 如何デス、モウ變ツタ御意見モアリマセヌカ若シ變ツタ御意見ガナイト致シマスレバ協議ハ之デ止メマシテ、之カラ午後三時マデ諮問ノ答申案ヲ造ツテ頂キタイト云フ希望デアリマス、夫レジャ協議ハ之デ閉デルコトニ致シマス。

十一時閉會

十二月一日午前九時開議

○議長(藤田經信君) 只今カラ初メマス、昨日諮問答申案ガ提出ニナリマシタガ、本會ハ全員委員ノコトデアリマスカラ特ニ茲ニ御諮リヲスル必要モナイダラウト思ヒマスガ、併シ決議的ニ此答申案ヲ

可決スル必要モアリマセウカラ一應此答申案ニ就テ朗讀ヲシ御異議ガアル無イト云フコトヲ、決定ヲシテサウシテ確定ヲシタイト思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒマス、夫デ第一諮問答申案實業學科ト普通學科トノ連絡ヲ密接ナラシムル方法ハ適當ナル教科書ヲ得教授ノ連絡ヲ取ルニアレドモ之レヲ活用スルハ教員其人ニアルヤ論ナシ故ニ左ノ各項ヲ以テ答申トス

- 一、實業學科教科書ノ編纂及實業學科並ニ普通學科ノ教授要目ヲ設定セラレ度コト
 - 二、教員ヲシテ地方水産業ノ狀況ニ通曉セシムル爲同一學校ニ永ク勤続セシムルコト肝要ナリ故ニ
 - (一)年功加俸ノ制ヲ設ケ(二)目下實業學校教員ハ中學校及師範學校教員ニ比シ地方ニ於テ待遇ニ懸隔アリ之ヲ同一ニスルノ要アルコト
 - 三、適當ナル方法ニ依リ教授ノ連絡ヲ講スルコト
- 之ニ御異議ハアリマセスカ。

(「異議ナシ」ト呼ブモノアリ)

○議長(藤田經信君)「是ハ可決イタシマシタ、次ハ第二諮問答申案

國庫補助ヲ最有効適切ナラシムル方法ニ就テハ左ノ各項ヲ以テ答申トス

- 一、國庫補助額ヲ増加セラレ各學校ノ實情ヲ調査シ生徒獎學費、設備完成費、調査及研究試驗費等ニ指定補助セラレ度コト
 - 二、各水産學校職員中ヨリ交互ニ選抜シテ海外ニ於ケル水産事業ノ研究ニ必要ナル方面ヲ見學視察セシメ以テ水産教育ノ向上發展ニ資セラレ度コト
- ト云フノデアリマスガ、此一項ノ「調査及研究試驗費等」ト云フトコロノ「試験」ト云フ二字ハ削ルノデス、是モ別ニ御異議アリマセスカ。
- (「異議ナシ」ト呼ブモノアリ)

○議長(藤田經信君) 次ハ第三諮問答申案デアリマス。

時局ニ鑑ミ實業教育上改善ヲ要スル點ハ去華就實ノ 聖旨ヲ實踐セシメ世界思想ヲ養成シ産業ノ卑シムヘカラサルヲ知悉セシムルニアリト思考スルカ故ニ左ノ各項ヲ以テ答申トス

- 一、質實剛健ノ氣風ヲ養成スル爲メ軍隊的教練ヲ盛ニシ現役將校ヲ以テ之ヲ監督セシムルノ途ヲ開カレ度コト
- 二、科學的智識ノ涵養ニ努メ工夫創造ノ才ヲ養成スルコト
- 三、外國語ノ學力増進ニ努ムルコト
- 四、海外修學旅行ヲ實施スルニ努ムルコト
- 五、女子水産教育ノ發達ヲ圖ルコト
- 六、斷エス内外水産業ノ趨勢ヲ調査シ地方水産教育ノ向上ニ資スルノ方法ヲ當局ニ於テ講セラレ度事

(「異議ナシ」ト呼ブモノアリ)

○議長(藤田經信君) 御異議アリマセスカ。

○二番(伊津野戸市君) 第三諮問ノ所ニ水産補習教育ノコトハ要リマセスカ。

○三番(佐々木冲次郎君) ト思ヒマス、是ハ中等學校ニ諮問サレタノデナイカラ。

○四番(塚本道遠君) 前ノ正文ニアルカラ宜イデセウ。

○議長(藤田經信君) 別ニ御不賛成ガナケレバ可決確定トイタシマス。

(「異議ナシ」ト呼ブモノアリ)

○議長(藤田經信君) 夫デハ次ハ建議案ノ條項ヲ御協議シタイト思ヒマス、第一ノ建議案ハ鹿兒島商船水産學校提出ノ議案「一、水産當業者ノ子弟ニシテ學資乏シキ爲甲種水産學校ニ入學シ能ハザルモ

ノヲ救済シ就業セシムル爲メ國庫ヨリ學資ノ幾分ヲ補助スル事」是ヲ議題ト致シマス。

○八番(加藤正直君) 此議案ハ成ルベク水産業ニ關係ノアル者ノ子弟ヲ收容イタシ、適當ノ教育ヲ授ケタイト云フ希望ヲ持チマシテ、色々其方面ニ力メタコトモゴザイマスガ、何分當業者ノ方ハ其生活狀態カラ考ヘマシテモ學資ノ足ラナイ爲ニ充分就業セシムルコトガ出來ナイ、斯ウ云フヤウナ狀況デアリマシテ、縣ノ方ニ於キマシテモ、何か相當ノ途ヲ開イテサウシテ將來望ミアル者ガアリマシテモドウモ縣ノ力デハ及ベヌ所ガアリ、サウ云フ者ニ就テハ甚ダ氣ノ毒ニ感ジタコトモアリ、此案ヲ提出シタ次第デアリマシテ、詰リ學資ノ幾分ト申シマスルト甚ダ莫トシテ居リマスケレドモ、實際其者ノ生活程度ヲ調べテ、夫ヲ調べルニハドウシテモ各地ノ町村長カラ相當ノ證明ヲ得タ確カナル者デ而モ其事業ニ熱心デアツテ、普通ノ生徒ヨリ良ク出來ルト云フ者ニ半分或ハ半分以上ト云フモノヲ給與スルコトニ致シマシタナラバ、將來此事業ノ獎勵トモナリマスシ、又サウ云フ熱心ナル子弟ヲ相當ノ事業ニ就カシムルト云フコトハ、獨リ其人ノ幸福ノミデハナイト思ヒマシテ此案ヲ提出イタシマシタ次第デアリマス。

○三番(佐々木沖次郎君) 此事ハ昨日ノ答申案トシテ出シマシタ第二項ノ獎學資金ト云フモノニアルノデスガ、夫ヲ提出サレタ御方ト別ナ御意見デ御出シニナツタノデスカ。

○八番(加藤正直君) 夫ハ偶々諮問事項ニ對シテ出サレタモノトハ全ク別ナ特別ナモノトシテ出シマシタノデアリマス、是ハ其希望ヲ貫徹サセタイト云フヤウナ考カラ出シマシタノデアリマス。

○三番(佐々木沖次郎君) 私モ趣意ハ同感デアリマスケレドモ、答申案ト重複スルヤウニナリマスカラ此案ハ答申案ノ方ニ廻サレタ方ガ宜カラト思フ。

○八番(加藤正直君) 答申案ノ方ダケデ此趣旨ガ徹底スルコトガ出來ルナラバ強チ新タニ茲ニ可決スル必要モナイダラウト思ヒマスガ。

○五番(平野茂吉君) 是ハ何ノ縣ニ於テモ鹿兒島縣ト同様デアリマスカラ、尙一層當局ノ御方ニ痛切ニ感ジテ戴ク爲ニ建議案トシテ出シテ戴ク方ガ大變宜イヤウニ思ヒマス。

○議長(藤田經信君) 一寸私カラ御尋ネシマスガ、甲種水産學校ト限ツタノデアルカ、又ハ乙種ノ方ニ對シテモデスカ。

○八番(加藤正直君) 甲種水産學校ノ積リデアリマス。

○議長(藤田經信君) ドウデセウ今ノ意見ハ二ツ提出サレタモノト思ヒマス、諮問案ニアルカラト云フノト、別ニ附加ヘルト云フノト此二ツノ御意見ガ出テ居リマスガ、是ニ就テ外ノ諸君ノ御意見ハ如何デスカ。

○二番(伊津野戸市君) 私モ此建議ノ御趣意ニハ非常ニ賛成デアリマスガ、多少先キノ答申案ト矢張り重複スルヤウナ嫌ヒガアリマスカラ、此中ニ含マセテ置イタ方ガ宜イダラウト思ヒマス。

○一番(藤村信吉君) 一方ニ書イテアルノダカラ重複シナイヤウニ答申案ダケニ止メテ置ク方ヘ私ハ賛成シマス。

○五番(平野茂吉君) 私モ其方ニ賛成デス。

○議長(藤田經信君) 如何デスカ、御撤回ニナツタ方ガ至極圓滿ニ行クヤウデスカ。

○八番(加藤正直君) 答申案ニ獎學費ト云フ文字ハアリマスガ、夫デ明カニ此趣意ノ貫徹ガ出來ルモノナラバ本案ハ寧ロ撤回スルコトガ宜イカモ知レマセヌガ。

○議長(藤田經信君) 生徒獎學費ト云フノハ誰デモ構ハヌノデスカラ。

○八番(加藤正直君) サウ云フ風ニ行クナラバ撤回シテモ差支ハアリマセヌ、是ガ其中ニ充分含マレテ居ルモノナレバ差支ハアリマセヌ。

○四番(塚本道遠君) 此意味ハ充分ニ籠ツテ居ル様ニ書イタラ如何デスカ。

○八番(加藤正直君) 私ハ意味サへ通レバ一向差支ナイ、重複イタシマスナラ撤回イタシマス。

○議長(藤田經信君) サウスルト是ハ御撤回ニナリマシタ夫デハ次ノ建議案ニ移リマス。

建議案

一、甲種水産學校入學資格改正ノ件ニ付大正三年度ノ建議ヲ速カニ實行セラレ度事

二、甲種水産學校ニ他ノ中等學校卒業生ヲ一ケ年若クハ二ケ年ノ程度ニ於テ二部生トシテ收容スルノ制度ヲ設ケラレ度事

三、高等師範學校規程、師範學校規程、中學校令施行規則及小學校令施行規則等ノ實業科目ニ關スル條項中ニ悉ク水産業ノ文字ヲ明カニ加ヘラレ度事

○一番(藤村信吉君) 水産學校入學者數ノ少ナイノハ今日ノ制度デ高等小學卒業ト云フコトニナツテ居リマスカラデアル地方デ高等小學ヲ卒業スル者ハ多クハ自分ノ家ノ仕事ヲ助ケル者ナノデス、夫ガ生徒ヲ得ラレザル就中良イ生徒ヲ得ルコトノ出來ナイト云フ一ツノ大ナル原因ダラウト思フ、秀才ノモノハ尋常小學ヲ卒業スルト中學ヘ行クカラ高等小學ヘ這入ル者ハ大概小學校止リノ者デアル、斯ウ云フ有様デアラカラ、自分達ノ考デハ矢張中學ト同様ノ程度ニシテ置テ生徒ヲ募集スルコトガ必要デアラウト思フノデス、是ハ此前モ其前モ二回トモノ會議ノ建議ニナツテ居ルト思ヒマスガ、色々本省ノ御都合モアリマセウガ、此事ハ水産學校生徒ノ獎勵ニモ必要ナ條項ト思ヒマスカラ又茲ニ提出イタシマシタ。

○八番(加藤正直君) 是ハ年來私共ノ希望イタス所デアリマスカラ賛成イタシマス。

○議長(藤田經信君) 此案ハ一項宛決ヲ採ツテ行キマス。

○四番(塚本道遠君) 一寸附加ヘテ置キマスデスガ、私ノ縣ノ如キハ各町村デ高等小學校ヲ卒業シテ居ル者ハ全體ヲ通算致シマシテモ甚ダ少數デアツテ、寧ろ尋常小學校ダケノ方が多數デアアル、夫ヲ高等

小學卒業ト云フコトニナリマスルト、甚ダ便利ヲ缺ク譯デアリマス成ル程現在ノ規程デモ豫科ヲ二年置クコトガ許サレテ居リマスガ、是ハ本案ノ如クスルノガ一番便利ダラウト思ヒマス、斯ウ云フ考デ此建議案ヲ提出シタ次第デアリマス、是ダケ附加ヘテ置キマス。

○七番(藍野一男君) 私ハ差支アリマセス。

○議長(藤田經信君) サウスルト一項ニ對シテハ別ニ皆サンニ御意見ガナイヤウデスカラ滿場一致ヲ以テ可決ト云フコトニ致シマス、夫カラ次ハ第二項……

○二番(伊津野戸市君) 中學校卒業生ヲ一ツ水産學校ニ收容シテ、サウシテ一ケ年カ若シクハ二ケ年間教育スル、彼等ニハ普通學ノ力ハ相當ニアリマスカラシテ、殆ンドモウ水産學校ノ方ノ學科ノ智識ヲ與ヘサヘスレバ宜シウゴザイマスカラシテ、此一ケ年若シクハ二ケ年水産教育ヲ施セバ實業家トシテ、或ハ官吏トシテモ、或ハ水産補習學校邊リノ訓導ニシテモ、一角役ニ立ツ處ノ者ニナルダラウト思ヒマス、夫デ中學校ノ卒業生ヲ救済スル事モ出來ル、之モ亦一ツノ大ナル利益ニナルト思ヒマス、ソレカラ他ノ商業學校邊リニテモ此例ガアルヤウアリマスカラシテ、之ハ私ハ一度縣立學校長會議ノ時ニモ之ヲ出シマシタ、中學校長連中モ非常ニ之ヲ宜イト云フテ、是非早ク君ノ學校邊リデサウ云フ二部生、師範學校バカリデナイ實業學校ニモ二部生ヲ置イテ貰ヒタイ、サウスレバ必ズ希望者ガアル非常ニ我々希望デアルト云フ事ヲ現在中學ノ校長ガ言ツテ居ル狀態デアリマスカラシテ、此制度ヲ一ツ御聞キ下サル事ヲ希望致シマス。

○八番(加藤正直君) チョット提出者ニ鹿兒島縣ニ於キマシテモ、中學校長會議ノ時ニ中學校長ノ側カラ中學校卒業者モ今日困ツテ居ル者ガ大分アルカラ實業學校ニ收容シテ相當ノ期間別科トカ何トカノ名目ノ下ニ在學セシメ教育ヲシテ貰ヒタイトノ希望モアリマシタ、私モ無論賛成致シマスガ、此年限ガ一ケ年カ若シクハ二ケ年ト云フ事……一年ノ違ヒデアリマスカラ、何カ其邊ニ付イテ譯ガゴザイ

マスカ。

六七〇

○二番(伊津野戸市君) 之ハ一ケ年ヤレバ澤山デアルト云フ話モアリマスガ、折角ヤルナラバ二ケ年モヤラセレバ宜イト云フ話モアリマシタカラ、範圍ヲ廣クシテ置キマシタ。

○八番(加藤正直君) 最小限度一年以上二年ト云フト、中學校ヲ卒業スル迄ニ五年カ、リ夫レニ尙二年間在學セシムルト云フコト、ナリ苦痛ヲ感ズル者モアルト思ヒマスカラ、斯ウ云フ事ハ成ル可ク、無論御趣意ニハ大賛成デアリマスガ短期間ノ事ニ願ヒタイノデス。

○二番(伊津野戸市君) 二ケ年限度ハ到底出來ナイト云フノハ、ソノモノハ反ツテ衝突ガ起ルヤウナ事ニナリマスカラ、又教室モ殖エナケレバナラナイ、經濟上ニ非常ノ影響ヲ及ボシマスカラ、一年位ノ程度デ足ルト思ヒマスガ、二年位ヤツテ見ナケレバ功能ガナイト云フ事ナラバ、二ケ年トシテモ宜シウゴザイマス。

○八番(加藤正直君) 分リマシタ賛成致シマス。

○議長(藤田經信君) サウスルト此點ニ付イテハ、別ニ御異議ガナケレバ可決致シマスガ。

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(藤田經信君) 可決致シマス、ソレニ付イテチヨット提出者ニ御伺ヒシテ置キタイ、之ハ大體一ケ年間ナラバ何ウ、二ケ年ナラバ何ウト云フヤウニ課程ヲ詳シク制定シ、後カラ御提出ニナツテハ如何デアラウカト思ヒマス、大體ノ案ガナイト困ラウト思ヒマスカラ。

○二番(伊津野戸市君) イエソレハ皆サント詳細協議致シマシテカラ。

○議長(藤田經信君) ソレカラ第三項ノ御説明ヲ一ツ。

○四番(塚本道遠君) 第三項ノ建議案ヲ出シマシタ理由ハ高等師範學校規程ニモ、師範學校規程、小學校令施行規則、又ハ中學校令施行規則ニモ皆シテ農業及ビ商業トカ、若シクハ農業商業ノ一科目ト

云フ文字ガ見エル、チヨット之ヲ申シテ見マスト高等師範學校規程第三條第五項ニ本科博物學部ノ科目ハ、心理學、教育學、植物學、動物學、生理學及ビ衛生、礦物學及ビ地質學、農學、英語、圖畫、體操トス、斯ウゴザイマス、又師範學校規程第二章第一節ハ第六條ノ第二項ニ農業商業ノ一科目又ハ二科目ヲ課スト云フ項ガ見エマス、小學校令施行規則第四章第一節ノ第一百十條ニ、小學校專科正教員ノ檢定科目ハ圖畫音樂體操手工農業商業ノ一科、若シクハ數科目トスト云フ項ガアリマス、中學校令施行規則第十條ノ第二項ニ農業ハ實習ヲモ課スベシト云フ規定ガアリマス、之ハ當局ノ方ニ伺ヒマス處ニ依リマス、無論水産科モ這入ツテ居ル、ソレハ何故ト云フト、實業學校令ノ中ニサウ云フ事ヲ説明スル丈ケノ證據ガアルト云フ話デ、ソレヲ調べテ見マスト同令第二條第二項ニ水産學校ハ農業學校ト見做スト斯ウゴザイマスガ、之ニ依ツテサフ云フ風ナ變ナ譯ニナルノデアリマシテ、之デ見マスト水産科ハ何處ニモ這入り得ル、又這入ツテ居ルト云フ事デゴザイマスケレ共、事實ニ於テハ水産ト云フ文字ガ最モ明カニ這入ツテ居ナイ爲ニ、現ニ高等師範學校ノ如キハ、農學ノ學科ハヤツテ居リマスケレ共、水産ニ對シテハ何等科目ニナツテ居ラス、ト云フヤウナ事モアリマスシ、又師範學校ニ於キマシテモ、水産ノ事ヲ農業商業ノ一科目又ハ二科目ト云フ處ニ明カニ加ヘテ頂イタナラバ、水産業發達上非常ニ功果アル事ト考ヘマスノデ、此建議案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス。

○八番(加藤正直君) 賛成デゴザイマス。

○議長(藤田經信君) 皆サン、サウスルト云フト御同様ノ意見ト存ジマスカラ、之ハ可決致シマス、サウ致シマス、此建議案ハ全項可決ニナリマスカラシテ、尙若シ文句ノ御修正ヲ加ヘタイヤウナ事ガアリマスナラバ、御提出前ニ御修正ニ相成リ又建議案ノ理由書ト云フモノヲ付ケテ御出シ願ヒタイト思ヒマス、サウスルト建議案ハ之丈ケデ終リマシタカラ、協議案ノ方ニ移リマス、之ハ鹿兒島縣立商船水産學校長ノ御提出ニナツタト云フ「協議事項、一、教科書ヲ選定スル事、二、各科ノ實習方法

六七一

並ニ程度ニ付標準ヲ一定スルノ必要ナキヤ、三、轉入學ニ關スル件、四、甲種水産學校卒業者ヲ無試験ニテ農商務省水産講習所ニ入學シ得ル様其筋へ交渉スル件」ト云フ、之ヲ一ツ何ウカ鹿兒島ノ方カラ一應御説明ヲ願ヒマス。

○八番(加藤正直君) 此件ハ既ニ皆サンノ方ニ於テ、色々之迄ニ御研究ニナリマシタ事デアリマセウト思ヒマスケレ共、私ガ痛切ニ感ズル處カラシテ差出シマシタ次第デアリマス、此一ニ二ハ諮問事項ノ方ニ於キマシテ、諮問案ニ對スル答申ニ於キマシテ既ニ決シマシタカラシテ、之ハモウ今此處デ御協議ヲ願フ必要ハナイカト思ヒマスカラ、此二ツハ撤回致シマス、第三ノ轉入學ニ關スル件、之モ實ハ鹿兒島縣ノ、私ノ學校カラ提出致シマシタノデスガ、之ハ先刻ノ建議案ニ私ガ申シマシタ通り成ルベク當業者ノ子弟ヲ澤山收容シタイト思ヒ、學校デモ成ルベク當業者ノ子弟ト云フ者ヲ入レタイト云フ方針デアリマスガ、何ウモ舊弊ナヤウナ人多イノデゴザイマシテ、殊ニ鹿兒島縣デハ水産教育ト云フ事ニ付イテ一般ノ縣民ハ冷淡デアリマシテ、假令地位ガ低クテモ官省ニデモ出ルト云フ事ヲ非常ニ高尚ノ事ノヤウニ心得テ、從ツテ其子供ヲ教育スル上ニ於テモ出來ルナラバ官吏ト云フヤウナ者ニシタイト云フ考ヘヲ以テ教育シツ、アル有様デアリマス、夫デ學校ニ參リマス子供ノ多クハ、所謂俸給衣食ノ者ノ子弟ガ多イノデアルカラ、サウ云フ子弟デアリマスト云フト父兄ハ都合ニ依リマスト縣ニバカリ居ル事ハ出來マセスデ他縣ニ轉ズルト云フ場合ガ起リマス、其時ニナリマシテ何ウモ子供丈ケ殘シテ自分ガ行クト云フ事ハ餘程不便ナ事モゴザイマスカラ、色々其邊ニ付キマシテ、此學校カラ其時轉學デモシタラ都合ガ宜カラウト云フ場合ガ時々アリマスノデ、ソレ故ニ之カラサウ云フ事情ノ起リマシタ時、學校長カラ其轉校ノ理由ヲ先ノ學校ニ、相當理由ヲ加ヘテ紹介致シマシタラ、御入下サル様ニ致シタイト云フ考カラ、本案ヲ此處ニ提出シタ次第デアリマス、何ウカ説明ハ甚ダ不充分デアリマスガ、趣意ノアル處ヲ御賛成下サレバ仕合セデアリマス。

○議長(藤田經信君) サウスルト貴君ノ學校カラ他ノ學校ニ轉學シテモ、同ジ級ニ無試験デ入レテ貰ヒタイト云フ譯デアリマスカ。

○八番(加藤正直君) 例ヘバ親ガ移轉シタ場合、中途ニ於テ學校ヲ代ヘルト云フ、其時ニ其學校長ニ於テ此者ハ何ウ云フ譯カト云フ、其理由ヲ充分確メ、理由ノ薄弱ノ者ハ證明スル限リデアリマセヌケレ共、之ナラバ當然ノ理由ト認メル事ガアツタナラバ、其者ニ向ツテ便宜ヲ圖リタイ。

○四番(塚本道遠君) 實際私ノ方ニ藤村サンノ方カラ轉學シテ來タ者ガアリマシテ、其時甚ダ困ツタノデス何故カト云フニ分科トカ年限トカ違テオル所モアルノデスカラ能ク打合セル必要ガアルダラウト考ヘテ居リマス、ソレデ四年ハ四年、三年程度ハ三年ニシテ入學セシムルヤウニスル事ガ必要デアルト思フ。

○三番(佐々木沖次郎君) 私モチヨット申上ゲテ置キタイト思ヒマス、私ノ縣ニハ縣立水産學校ガ一ツアリ、郡立水産學校ガ一ツアツテ、兩方トモ甲種ノ水産ヲヤツテ居リマスケレ共、郡立ノ方ハ三年、私ノ方ハ四年ト云フ事ニナツテ居リマス、郡立ノ方ノ卒業生ハ毎年私ノ方ニ生徒ヲ送ルノデスガ、ソレハ郡立ノ校長ノ方カラモ依頼ガアルモノデスカラ、今年又引續イテ四名入學サセタノデス、サウスルトソレヲ矢張り四年ノ生徒ニサセルト、本校ノ生徒トハ非常ニ學力ガ違フ、若シソレト一處ニ居ルナラバ本校ノ生徒ハ同盟休校ヲスルト云フヤウナ事ニ迄陥ツタヤウナ例ガアリマス、併シ中ニハ非常ニ能ク出來ルノモアリマス。

○議長(藤田經信君) チヨット佐々木君ニ伺ヒタイデスガ、生徒ヲ排斥スルノデスカ。

○三番(佐々木沖次郎君) 三年ヲ卒業シテソレガ四年ニ這入ツテ來テ、新シク生徒ト一處ニ肩ヲ並ベテ行ク事ハ出來タイト云フノデス。

○議長(藤田經信君) ソレハ試験シテ見テ及第スル丈ケヲ選定シタラ宜イデセウ。

○三番(佐々木沖次郎君) 其試験ハ今年モ大分喧シクヤツテ七人ノ中三人採ツタ位ニシテ居ルノデス
 ○議長(藤田經信君) 他處ノ學校ノ者ヲ入レテハ不可スト云フノデスナ。
 ○三番(佐々木沖次郎君) サウ云フ事モナイデスガ、實ニ困ツタノデス、寄宿舎デ飯モ食ヘナイ事モ
 アツタノデス、詰リ感情上ノ關係ダラウト思ヒマスガ。
 ○四番(塚本道遠君) ソレデスカラ試験ヲシテ學力檢定ニ依ツテ入レルノダカラ差支ヘナイデセウ。
 ○議長(藤田經信君) 試験シテ入レルト云フ位デアリマスカ、何ウデス轉入學ノ事ハ、大抵御意見モ
 盡キヤウデスガ、成ルベク本人ニ圖ツテ、學校長ト本人ノ取圖ヒニ任スト云フ位ナ處デ話ハ盡キテ
 居ルト思ヒマスカラ、コレヨリ四ノ項ノ「水産當業者ノ子弟ニシテ學資乏シキ爲甲種水産學校ニ入學
 シ能ハザルモノヲ救濟シ就業セシムル爲メ國庫ノ幾分ヲ補助スル事」之ヲ議題ト致シマス。
 ○八番(加藤正直君) 此ノ四ノ文句ハ少シ變リマス、其考ヘデ申上ゲテ置キタイ、「甲種水産學校卒
 業者ニシテ成績優良ノ者ヲ無試験ニテ高等學校農商務省ノ水産講習所ニ入學シ得ルヤウ其筋ヘ交渉ス
 ルノ件」水産學校ニ這入ツテ來ルノハ青年デアルカラ、充分頭ガ固ラヌカラ、學校ニ在學シテ居ル中
 ニ段々ト級ガ進ムニ從ヒ之以上ニ進ンデ行ツテ見タイト云フ考ヘガ時ニハ出テ來マス、ソレデアリマ
 スカラ、確カニ見込ミノアル者ハ之ヲ認メテ上ノ學校ニ進マセルヤウニシタナラバ、入學志望者又ハ
 生徒ニ大變ナ獎勵ニナルダラウト思ヒマス。
 ○二番(伊津野戶市君) 賛成デス生徒ノ向上心ヲ獎勵スルニハ至極宜イト思ヒマス。
 ○三番(佐々木沖次郎君) 之ハ中學校デハ宜イノデスガ、實業學校文ケハ這入レナイノデスナ。
 ○議長(藤田經信君) 英語ト數學ガ劣ツテ居ルノデス、入學シテ何ウカシマスト學力ノ足ラナイ爲ニ
 落トスト云フ結果ニナルノデス、ソレダカラ非常ニ困ルノデス、併シ私ノ方ニ來タ中デモ入學試験ノ
 際ニハ無論尻カラ三番デアツタノデスガ、ソレガ卒業試験ノ時ニハ頭カラ二三番ニナリマシヤウナ

者モアリマス、ソレハ學校ノ日課ノ餘暇ニ自分デ英語數學等ヲ勉強シタカラ、却ツテ成績ガ良クナツ
 タノデス、中ニハサウ云フ者モアリマスカラ、ソレハ全ク其人ノ實力ニ依ルノデ別ニ情實ハ少シモナ
 イノデス。

○二番(伊津野戶市君) 何トカ方法ハアリマセヌカ、英語ト數學ノ力ノ足ラヌ處ヲ補フ方法ハ。
 ○三番(佐々木沖次郎君) 是ハ何デスカ規則ノ中ニ本科トカ水産學校トカニ高等科ト云フヤウナモノ
 ヲ設ケテ、三年以上ノモノヲ養成スルト云フヤウナ規則ヲ拵ヘタラ宜イト思フ。
 ○一番(藤村信吉君) ソレハ何ウモ駄目デスネ。
 ○議長(藤田經信君) ソレハ水産學校ニ設立スルト云フノデスカ。
 ○二番(伊津野戶市君) 二部ヲ置イテ下サル譯ニハ行キマセヌカ。
 ○議長(藤田經信君) 今此處デハ教室實驗室ナドガ非常ニ缺乏ヲ告ゲル時デアリマスカラ、生徒ヲ滿
 足ニ教エル事ガ出來マセヌカラ難シイト考ヘテ居ルノデス。
 ○二番(伊津野戶市君) 自分ハ講習位デモ満足ダト思フ、サウ非常ニ高イ學問ヲサセナクトモ宜イト
 思フ、ドウカ向上ノ途ダケヲ開イテ置キタイ。
 ○四番(塚本道遠君) 私ハ之ニ付イテハ御話シタイ事ガアル、昨日モ何番デシタカ御話ガアツタヤウ
 ニ、段々我々モ地方ノ實狀ニ當ツテ考ヘテ見ルト、何ウモ伊津野君、若シクハ加藤君ノ說ニ私ハ賛成
 シタクナルノデス、地方ノ師範學校ノ生徒ト云フモノハ、非常ニ中學ノ生徒カラ輕蔑サレテ居ル、ソ
 レハ何故カト云フト、上ニ進ム途ガナイカラデアアル、尤モ高等師範學校ノ試験ヲ受ケテ這入レル道ガ
 開イテハアルケレ共、多クハ地方ノ小學デ終ルモノデアルカラト云フヤウニ見ラレテ居ルカラデアアル
 カラ、之ハ何ウシテモ上ニ進ム途丈ケハ形式丈ケデモ開イテ置イタ方ガ宜イト思フ。
 ○議長(藤田經信君) サウスルト何ウ云フ事ニナリマスカ、矢張り此事項ノ成文ハ此儘デスカ何ウデ

ス、藤村君ノ案ノヤウニスルトスレバ全部變ヘナケレバナリマセヌガ、何ウ云フ事ニナリマスカ、サ
ウスルト高等ノ學校ニ選科ト云フヤウナモノヲ設ケテ、甲種程度ノ卒業生ヲ採ルト云フ事ニ直サナケ
レバナリマセヌガ、サウスルト文章ハ何ウ云フ風ニ直シマスカ。

○一番(藤村信吉君) チョット後デ調ベテ申上ゲマセウ、條文ノ方ハ……

○議長(藤田經信君) サウスルト之ハ何ウシマスカ。

○三番(佐々木沖次郎君) 之ハ建議ニシテハ如何デスカ。

○議長(藤田經信君) スルト之ハ協議ニ止メテ置カウト云フ譯デスカ、建議ニスルノデスカ。

○三番(佐々木沖次郎君) 之ハ建議ニシヤウト云フノデス。

(「建議ニ賛成」ト呼ブ者アリ)

○議長(藤田經信君) サウデスカ……サウスルト此四項ハ協議案カラ建議案ニ移ス事ニ致シマスガ、
尙此協議事項ノ提出ガ是レ以外ニアリマスナラバ此際申シ合セシタ方ガ便宜ダラウト思フ。

○八番(加藤正直君) チョット之ハ全ク協議トシテ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、今回ノ會議ニ於キ
マシテ、水産學校側ノモノニ於キマシテ、來年カラ年ニ一回宛此學校所在地ニ各學校長ガ集リマシテ

サウシテ其學校ノ事業並ビニ其狀況且又ソレニ對スル批評ヲシテ色々研究問題等ガアリマスナラバ、
其研究問題等提ヘテ參ツテ、サウシテ之ヲ議スル、ソレカラ打合セモ致ス事ニシ、其方法トシテ御參

考ノ爲ニ申上ゲマスガ、其開催地ハ例ヘバ來年度初メニ於キマシテハ鹿兒島ニ於テ開會シ、第二回ハ
三重縣ニ開催シ、其次ノ第三回ハ小樽ニ開催ト云フヤウナ、其順序ヲ繰リ返ヘスト云フ事ニシタラバ

此水産教育ヲ眞面目ニ研究シ得ラレルノミナラズ、或ハ自分ノ管理シテ居ル處ノ缺點等ヲ互ヒニ知ル
事ガ出來テ宜カラウト思フ、之ハマア皆サントノ御協議トシテ御圖リ致シマス之ハ何デス本省ニ提出
スルト云フ譯デハナイノデス。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○一番(藤村信吉君) チョット伺ヒマスガ、ソレニ關スル縣ノ承諾ハ何ウ云フ事ニ。

○八番(加藤正直君) 縣ノ方ハ何モ話シテ置キマセヌ、此件ニ付キマシテ局長ニ其事ヲ申上ゲマシタ
處ガ、局長ハ大變ニ其事ハ宜イト云フ事デ御賛成下サイマシタ、之ハ縣ノ都合ニモ依リマセウガ、其
時ハ當局ノ方ナドノ御派遣ヲ願フテ打合セラシタラバ、大變實益ガアルダラウト思ヒマス。

○三番(佐々木沖次郎君) 諸君ハ縣ニ御交渉ニナツタノデスカ。

○二番(伊津野戸市君) 之ハ私ハ賛成ダガ、縣ニ於キマシテ賛成シテ呉レ、バ大イニヤリタイガ、縣
ニ交渉シテ見ナケレバ分ラヌ。

○議長(藤田經信君) ソレデハ加藤君ノ御趣意ハ御賛成デスネ、尙外ニ御協議案ハアリマセヌカ、若
シアリマセヌナラバ……之デ本日ハ閉會ト致シマス。

午前十一時十七分閉會

大正五年十二月二日午前十時開議

○議長(藤田經信君) 只今カラ開會致シマス、昨日御協議ヲ願ヒマシタ建議案ハ昨日既ニ審議シマシ
タガ更ニ印刷ヲシテ本日御審議ヲ願ツテ決定ヲ見タイト思ツテ居リマスガ、若シ此建議案中ニ私ハ之
カラ一項ゴトニ朗讀致シマスガ修正トカ或ハ意味ヲ變ヘザル範圍内デ修正シタイト思フ様ナコトガア
リマシタラ御遠慮ナク、此場合ニ於テ御協議下サル様ニ願ヒ度ウゴザイマス、先ヅ第一ノ建議案ヲ朗
讀致シマス。

一、甲種水産學校入學資格改正ノ件ニ付大正三年度ノ建議ヲ速カニ實行セラレ度事

(理由書ハ略ス以下修正意見ハ主トシテ理由書ニ付テノミナリ)

○四番(塚本道遠君) 餘計ナコトガ入レテアリマス、中等學校若シクハ商業學校ト云フ文字ガアリマ

ス、此若シクハ餘計ヂヤナイカト思ヒマスガ。

○議長(藤田經信君) 夫レデハ此中學校若クハ商業學校云々ノ若シクハ耳障リニナリハシナカト云フノデスカ。

○四番(塚本道遠君) サウデス。

○一番(藤村信吉君) 之ハ取ルコトニシテハ何ウデス。

○議長(藤田經信君) 夫レシヤ之ハ取ルコトニ致シマス、若シクハフ……其他ニアリマセヌガ、水産學校ニ豫科ヲ置イテ小學校カラ取り得ルコト……

○一番(藤村信吉君) 縣ニ依ツテハ豫科ヲ置カナイ、夫レヲ法令デ明カニシテ貫ヒ度イ。

○議長(藤田經信君) 豫科ヲ置キ得ル處デ豫科ヲ規定シテ、其豫科ヲ置イテ豫備教育ヲシタクテモ、其地方ニ依リテハサウ云フモノヲ設ケルコトモ出來ナイ、若シクハサウ云フモノガアツテモ餘リ生徒ガナケレバ何ウデシヨウカ、詰リ一方ニ豫科ヲ設ケテ差支ヒナイト云フコトヲ言フテ居ル、夫レヲ設ケナイノハ設ケナイ方が惡ヒト云フコトニ成ツテ居ル、實際サウ云フコトガアツタナラバ困ルト云フコトニナリハシナイカト。

○四番(塚本道遠君) 夫レカラ今日迄本建議案ガ採用ニナラヌノデアリマスガ何ウカ早ク認メテ貫ヒ度イト思ヒマス。

○議長(藤田經信君) 一體斯ウ云フモノハ各部ノ者相俟テ協議スルト好イノデス、斯ク別々デモ差支ヘナイガ……此處ノ處ニ何カ字ガ這入ツテ居ナイト困リヤシナイカト思フ、夫レハ當局ノ方ニハ分ルデアラウト思フ、總テ局ニ當ツテ居ル人ニハ能ク事情ガ分ツテ居ルケレ共、局外者ニハ一寸何ウデアラウト思ヒマスガ。

○五番(平野茂吉君) 三年制度モ差支ヘナイト云フコトナンデスネ、今度斯ウナルト五年制度ガ本當

デスカ。

○二番(伊津野戸市君) サウデス五年制度ヲ本體本則トシテ三年制度ヲ……

○一番(藤村信吉君) 斯ウシマシタガ案ヲ申シ上ゲマス、中學校商業學校ニ蠲集スルノ外途ナシ、最モ豫科二年ヲ置クノ制度ヲ定メラレアルモ豫科ノ名稱入學者ニ於テ之ヲ嫌ウ傾向アルト、目下入學希望者ノ少キ時ニ當リ、豫科ヲ置クコトハ地方ニ於テ應ゼザル者アルガ故ニ、根本ニ於テ改正セラレンコトヲ切望シテ止マズ。

○四番(塚本道遠君) 豫科ヲ置クコトハ地方經濟上許サザルモノデアルト、サウシタ方が宜カアリマセヌカ。

○一番(藤村信吉君) 地方經濟上デスカ、夫レデモ宜シイデス、地方經濟上許サザルモノアルガ故ニ

○議長(藤田經信君) 今藤村君カラ修正案ガ出マシタ、別ニ何等御異議アリマセヌカ。

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○八番(加藤正直君) 此今ノ藤村サンノ案ニハ異議アリマセヌガ、四行目ノ處ノ直チニ家事ニ從事スルモノ多キト水産地方ニ高等小學ヲ設置セルノ水産地方ヲ漁村トカ何トカ、少シ何ダカ穩カデナイ……

○議長(藤田經信君) サウデスナ漁業地トカ漁村トカ沿岸……

○五番(龜井願一君) 沿岸デモ同ジ意味デゴザイマスケレドモ、漁村ノ方が良クワアリマセヌカ。

○一番(藤村信吉君) 漁村デスナ、漁村ニ高等小學校ヲ設置……

○議長(藤田經信君) 夫レデハ内地ノ水産地方ト云フノヲ改メテ漁村ト云フコトニ致シマス、夫レデハ此第一項ニ別ニ御異議ガナケレバ、只今ノ修正通りニ決定ト云フコトニ致シマス、第二項ニ移リマス。

(二番目建議案朗讀)

二、甲種水産學校ニ他ノ中等學校卒業生ヲ一ケ年若クハ二ケ年ノ程度ニ於テ二部生トシテ收容スルノ制度ヲ設ケラレ度事

(理由書ハ略ス以下修正意見ハ主トシテ理由書ニ付テノミナリ)

○四番(塚本道遠君) 何か其處ニ誤植カ何ニカアリマセヌカ、二部ヲ設ケ水産學校ヲ除ク中學校……水産學校ヲ除クハ可笑シクハアリマセンカ。

○五番(平野茂吉君) 獨リ中學校卒業生バカリ就職難ヲ感ジテ居ルノデハアリマセンカ。

○二番(伊津野戸市君) 適當ナ文字ヲ何ウゾ御入レ下サイ。

○一番(藤村信吉君) 之ハ水産學校ヲ除クト云フヲ入レナケレバ分リマセヌカ。

○八番(加藤正直君) 何ウデセウ之ヲ……何ウセ水産學校ヲ除クコトハ分ツテ居マスカラ、一般中等學校卒業生……水産學校ト云フコトハモウ別段入レナクテ分リ切ツタモノデスカラ。

○二番(伊津野戸市君) 水産學校ト云フコトヲ言ハナイデ一般中等學校デスカ夫レデ宜シウゴザイマセウ、ダカラ之ハ斯ウシテハ何ウデス、一般中學校トシテ入レタイト云フ希望ガアツタケレ共入レナイ様ジヤアリマセヌカ。

○議長(藤田經信君) サウスルト八番ノ御説ノ二部ヲ設ケ一般中等學校卒業生ト云フ、御修正案ガアリマシタガ、皆サン御異議アリマセヌカ、サウスルト一般ト云フコトニ……夫レカラ五番ノ御説ノ就職難……卒業後就職難ト云フコトヲ感ジツ、アルト云フコトハ穩當デナイト云フ案ガアルノデアリマスカ、何ウデス之ハ取ツタ方宜イデセウカ。

○二番(伊津野戸市君) 卒業後實業ニ就カントスル有爲ノ青年ヲ收容シテハ何ウデスカ。

○議長(藤田經信君) サウスルト卒業後、實業ニ就カントスル有爲ノ青年ト云フ……今修正案ガ出マシタガ如何デスカ。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○議長(藤田經信君) サウスルト就職難ヲ感ジツ、アルト云フコトヲ削ツテ、夫レヲ實業ニ就カントスルトシマス。

○六番(龜井願一君) 水産ト明カニ致シタラ何ウデス、農業モ商船モ皆實業ニ従事スル爲メニヤツテ居ルノデスカラ。

○八番(加藤正直君) 斯業トシタラ……

○議長(藤田經信君) サウスルト實業ヲ斯業ト云フコトニ致シマス、卒業後斯業ニ就カントスト、一寸私カラ御話シマスガ、此建議案ノ今ノ二番目ノ本文ニ、甲種水産學校ニ他ノ中等學校卒業生トアリマスガ、同ジ様ナ文字ニシテ一般中等學校……違ツタ様ニ變ツテ居リマスガ、之ハ同ジ様ニシテハ如何デスカ、(左様、異議ナシ)サウスルト理由書ノ方ヲ一般ニ付イテト致シマシタガ、之モ又サウ云フ風ニ變更致シマス、其外修正ヲ要スル箇所ガアリマスカ……サウスルト第二項ハ他ニ御異議ナケレバ、只今通り決定致シマス、夫レデハ第三項ニ移リマス。

(第三項朗讀)

三、高等師範學校規程、師範學校規程、中學校令施行規則及小學校令施行規則等ノ實業科目ニ關スル條項中ニ悉ク水産業ノ文字ヲ明カニ加ヘラレ度事

(理由書ハ略ス修正意見ハ主トシテ理由書ニ付テナリ)

○五番(平野茂吉君) 誠ニ能ク出來テ居リマス、結構ナモノデ。

○議長(藤田經信君) サウスルト、一寸私カラ御圖リスルノモ變デアル様デアリマスガ、夫レガ爲メニ何ウ云フ不便ヲ見テ居ルカ……

○四番(塚本道遠君) 其ノ不便ヲ來シテ居ル所以ハ、師範學校デモ入レナイシ、高等師範デモ入レテ

居ナイト云フ意味デス、私ハ其積リデ夫レヲ加ヘテ置イタノデス。

○議長(藤田經信君) 何ウデセウ我々ハ非常ニ能ク分ツテ居ルコトナノデスケレ共、他カラ關係ノナヒ人ガ見タラバツトシテ……如何デス夫レガ爲メニ水産ト云フ字ヲ附ケル……モウ少シ具體的ニ書イテ見タラ何ウデセウ、之デハ文字ノ間違ヒカト云フ様ニ解釋サレテモ困リマスガ。

○三番(佐々木仲次郎君) 之等ノ中ニ水産ガ含マレテ居ルモノダト我々ハ知ルコトガ出來マスガ、唯明カニシテ吳レマセヌカ……

○議長(藤田經信君) 明カニシテ吳レナイト不自由ダト云フコトヲ具體的ニ言フノデナイト、何レ丈ケ不便ヲ感ジテ居ルト云フ……之ガ明カニナツテ居ナイ御提出上ニ如何カ……

○三番(佐々木仲次郎君) 事實デスカ。

○一番(藤村信吉君) 事實ハアルデスナ、水産補習學校ノ看板ヲ掲ゲテ置イテ教ヘナイ、之ハ教師ガナイト云フコトデ、師範學校ヲ出タ者ガ水産ノコトヲ教ヘラレル者ハ今日マデ無イ、全ク斯ウ云フ處カラ胚胎シテ來テ、水産ト云フコトハ全ク閑却サレテ居ル、斯ウ云フ事實ハアルノデス。

○四番(塚本道遠君) 夫レカラ斯ウ云フ文字ヲ加ヘテハ何ウデシヨウ、中學校ノ如キハ殆ンド之レアルヲ聞カズ、加之各自水産補習學校ノ實況ヲ見ルニ、現ニ其教師ノ缺乏ヲ來シ……

○二番(伊津野戸市君) 第一水産學校ト云フコトノ、水産ノ……誤解視サレナイデシヤウカ、夫レカラ小學校ノ後……

○八番(加藤正直君) 中學校ノ如キハ殆ンド之レアル聞カズ、其處デス……ソレカラ後水産ニ關スル智識ハ、水産當業者ノ外、局外ノ者ノ如ク誤解セラレ、單ニ一種劣等ノ技術ト曲解視セラル、ニ至ル是レ實ニ……

○二番(伊津野戸市君) 夫レデハ自白スル様デスナ。

○五番(平野茂吉君) 餘リ露骨過ギハシマセヌカ。

○一番(藤村信吉君) 四番ノ御説ノ中ニ補習學校ノ名ヲ掲ゲテ、其實ヲ爲シ居ラスモノガアルト、夫レハ明カニ書イテハ何ウデス、何ンデスナ……是アルヲ聞カズ……中學校ノ如キハ殆ンド之ヲアルヲ聞カズ例ヘバ水産補習學校ノ名前ヲ掲ゲテ、其實ヲ空シウセルモノ枚舉ニ暇アラズ、又水産學校ニ適當ナル教科書ノ發行出版……

○四番(塚本道遠君) 之ハ斯ウ致シマシタガ如何デアリマスカ、各地水産補習學校ノ現況ヲ見ルニ、現ニ教員缺乏ノ爲メ名實相伴ハザルモノアリ。

○五番(平野茂吉君) 教員缺乏ジヤナイ、教師ニ水産ノ智識ガナイノデスナ。

○議長(藤田經信君) 一寸休憩致シマス。

十時五十分休憩

十一時〇四分再開

○議長(藤田經信君) 夫レジャ開會致シマス、藤村君ヨリ修正ノ文ヲ朗讀サレマス。

○一番(藤村信吉君) 只今ノ理由書ノ中「中學校ノ如キハ殆ンド之レアルヲ聞カス」此後ニ「之ニ加フルニ各地水産補習學校ノ實況ヲ見ルニ、其教員ニ水産ノ智識ナキ爲名實全ク伴ハザルモノ多シ、是レ明カニ其現行法規ニ水産ナルモノヲ農業ノ陰ニ潜マシムル結果ニシテ、動モスレバ世人ヲシテ水産業者ヲ輕視侮蔑セシメ、延ヒテ各地水産學校ノ不振ノ因ヲ爲スモノト思考ス」夫カラ印刷ノ方ニ立チ歸ル「是レ實ニ我水産教育ノ發展普及云々」此處へ續クコトニナリマス。

○四番(塚本道遠君) 輕視侮蔑斯ウ云フコトハ一種劣等ノ技術トシテ度外視セラル、ニ到ル……標準ニ示シタラ宜イ侮蔑ハ取ルコトニシテハ……

○議長(藤田經信君) 如何デスカ、只今ノ修正案ノ中デ侮蔑ト云フ二字ヲ削リ度ヒト云フ様ナ御意見

ガ二三見エマシタ、修正トシテ此侮蔑ト云フ二字ヲ削ルト云フコトニ致シマスカ。

(「贊成」ト呼ブ者アリ)

○議長(藤田經信君) 此二字ハ削ルコトニ致シマス、後ハ修正案ノ通り別ニ御異議ナケレバ可決スルコトニ致シマス。建議案ノ第四項ニ移リマス、之ハ誤植ガアリマシタカラシテ、此文句ノ削ラナケレバナラヌコトガ出來マシタカラ夫レヲ御注意致シマス。

○二番(伊津野市市君) 否誤植デハアリマセヌ。

○議長(藤田經信君) 只今ノ言ハ取り消シマス。

(四番朗讀)

四、甲種水産學校卒業生ニシテ成績優良ナルモノヲ無試験ニテ東北帝國大學農科大學水産學科及農商務省水産講習所ニ入學シ得ル途ヲ開カレ度事

理由書略ス

○一番(藤村信吉君) 一寸一番カラ申シマス、昨日此建議案ヲ提出致シマス時ニ、東京帝國大學農科大學水産科ト云フノハ……

○議長(藤田經信君) デハ之ハ矢張り東北帝國大學水産學科ト同等デアリハシナイカト云フノハ一寸主務者ニ話シラシマシタ處ガ、矢張り御同感デアツタ、實際ニ之ハ大學比較ノ學校デアルト云フコトデハ大過リデアリマシタ。

○八番(加藤正直君) サウデスカ夫レデハ何ウカ御取り消シ願ヒマス。

○一番(藤村信吉君) 之ハ結構ナコトデアリマス。

○議長(藤田經信君) 理由書ハ之デ差支ヘアリマセヌカ。

○局長(松浦鎮次郎君) 修業年限變更ノコトハ他ノ學校ノ方デモ其問題ガ出テ居リマス、(一)一番最初ニ

此ノ建議ガアツタノハ、商業學校ノ方カラデアアル、其ノ譯ハ商業學校ニハ現ニ二年若シクハ一年ノ豫科ヲ置イテ、本科トノ釣橋ヲ造ツテ居ル、併シ乍ラ豫科ト云フモノノ學科課程ハ甚ダ制限サレテ居ツテ、本科ノ様ニ少シデモ一寸専門ニ亘ツタ學科ヲ授クルコトガ出來ナイ全ク小學校ノ課程ト同ジ課程ニナツテ居ツテ甚ダ不便デアアル、矢張り一ツハ尋常小學校ト直ニ連絡ヲ圖ツテ良イ生徒ヲ入レルコトガ便利デアルト云フ様ナコトカラ本科ノ修業年限ヲ二年、四年、五年ト斯ウ三種類ニ分ケル、即チ尋常小學校ヨリ連絡スル場合ハ五年、高等小學校第一年ヨリスル場合ハ四年、修業年限二ケ年ノ高等小學校ヨリスル場合ハ三年ニスル、夫レデ現狀通りヤレルト云フコトデ、是非之ヲ明カニ認メテ貫ヒタイト、斯ウ云フ建議デアツタノデス、大體其趣旨ニ依リマシテ案ヲ造ツテ教育調査會ニ提出シタノデアリマス、農業學校トカ水産學校トカ云フモノハ數ガ少ナイノデアツテ、尋常小學校カラ接続スルト云フコトニシテモ、自分ノ村カラハ餘程離レテ居ル處カラ出テ行カナケレバナラヌト云フ時ニ尋常小學校ヲ卒業シタ位ノ者ガ餘リ近クナイ學校所在地ニ出テ來ルコトハ……宿舍ト云フモノガアルガ宿舍ニ這入ツテ、早クカラ親ノ手元ヲ離レルコトハ困ル場合ガアル、夫レガ爲メニ豫科ニ學ブヨリモ高等小學校ヲ通ツテ來ルト云フコトハ一面カラ云ヘバ便利ナ道デアアルガ、現ニ豫科ト云フモノヲ置イテアルガ、農業學校ナドニ於テハ豫科ヲ通ラズ高等小學校ノ橋ヲ通ツテ來ル者ガ多イ、直チニ尋常小學校カラ接続スルト云フコトハ今少シ考慮ヲ要スル點ハアリハシナイカト思フ、商業學校デハ豫科トナルト……無論豫科ハ置イテアリスガ……之ハ詰リ修業年限ヲ四年若シクハ五年ニスルト云フノハ、今日ノ豫科ヲ本科ニ引キ直スト云フコトデゴザイマス、夫レデ此間豫科ヲ廢シ本科ヲ増ス、之ハ實行ノ點モ容易ダラウト云フ、夫レヨリ色々ニ協議致シマシテ、サウ云フ改正案ヲ造ツテ教育調査會ニ出シタ處ガ教育調査會ノ意見ハ詰リ矢張り高等小學校ノ方カラ來ルト云フ方ヲ本則トシナケレバ不可ヌ、其ノ譯ハ豫科ト云フモノハ高等小學校ト同ジ課程デアルカラシテ、豫科ヲ廢ンダ者ガ本科ニ這入ル場合モ、豫科ヲ履マ

ズシテ本科ニ這入ル場合モ同シ資格デ這入レル、若シ其改正案ガ本科ヲ下ヘ延長シテ今ノ豫科ニ到ラバ、本科ニ高等小學ヲ終ツタ者ガ當然這入レスト云フコトニナル之レハ餘程考ヘモノジヤナイカト云フ様ナ意味デ、實際ハ握リ潰シニナツテ居ル狀況デアリマス、今農業學校其他ノ學校ガ同様ノ案ヲ出シタ處ガ又握リ潰シデ、必ズ同一ノ運命ニナルノデアルカラシテ、モウ少シ調査會ノ成リ行キヲ見ルコトガ得策デアロウト思フ一寸御參考迄ニ申上テ置キマス。

○一番(藤村信吉君) 今ノ事デ一寸申上ゲマス、此地方カラ中學ニ這入ルノニ小學ヲ卒業シテ這入ルノハ少ヒ、大抵ハ高等小學一年ヲ終ルカ、若シクハ二年ヲ終ツタ者ガ多イ、之カラ見テモ分ル、高等小學カラ這入ツテ來ル者ハ至ツテ少イ、サウスルト夫レヲ關門ニシテ居ル處デ水產學校生徒ヲ得ルト云フコトガ非常ニ困難デスカラ、豫科ト云フモノヲ置ク考ヘモアリマスノデスガ、併シコノ地方ノ狀況ハサウデナクテモ不振デアアル、水產學校ヘモウ一年豫科ヲ置イテハ何ウカト云フ議論ガアリマシテ、申シ出シテモ取り合ハナイ、夫レデ寧ロ之レハ根本ノ水產學校規程ヲ楯ニ取テ夫レカラヤル、斯ウ言ツテシナケレバナラヌ、經濟上ノ考ヘガ之ガ盛シナ學校デアリマスト何ウデモ出來ル、今日ノ狀況…更ニ豫科ヲ置クト云フコトハ何ウモ。

○局長(松浦鎮次郎君) 段々外ノ學校ノ模様モ餘程生徒ヲ得ルニ御困リニナル様ナ狀況デスナ。

○四番(塚本道遠君) 明カニ中學校ニ行クモノガ多クシテ、小學校カラ連絡シテ居レバ來タイト思フ者ガアリマスガドウモ豫科ト云フ名義ヲ嫌ヒ、豫科ニ這入ツテ來ナイ、夫レニ高等小學校ヲ附設シテ居ル學校ガ少イノデゴザイマシテ、沿岸ノ小學校ノ半數ハサウ云フ風ニナツテ居リマス夫レデ豫科ヲ置イテアリマスケレ共、豫科ニ這入ル人ガ來ナイ、現在モ豫科ハ一昨年ガ六人昨年ガ七人、本年ガ八人、夫レデ小學校卒業生ヲ調べテ見ルト、水產學校ニ連絡シテ居レバヤリタイト云フ様ナモノモ隨分多イ父兄デモ水產學校ニ入レルニハ入レタイトガ中學ニ入レルノハ困ルト云フ様ナ風デ、唯ダ中學ニ入

レテ見テ卒業シテモ別ニ大シタコトモナクテブラ付イテ居ルト云フ様ナ狀態ガ見エル、サウ云フ實況デアリマスカラシテ、何ウモ父兄ガ成ル可ク實業學校ニ生徒ヲ送りタイト云フ様ナ考ヘモ一般ニアルノデアリマスカラドウカ規程ヲ改正シテ頂キタイ。

○二番(伊津野戸市君) 私共ノ方デモ此豫科ト云フモノハ必要ヲ認メテ再三縣ニ交渉致シマシタノデスケレ共、何分經費ガ少イ爲メニ何ウモ出來ヌト云フ譯デ、之ガ本體ニナツタラ經費ハ何ウカ…矢張り豫科ト云フコトニナツテ來マシタ、經費ノ都合デ矢張り出來ルト云フコトニナツタノデアリマス殊ニ地方高等小學校ト云フモノガ實ニ微々タル狀態デモウ大抵良イ方ニデモ行コウト云フ生徒ハ尋常小學ヲ卒業シテ悉ク直グ中學ニヤル、何故カト云フト高等小學ノ生徒ヨリハ生徒ニ學力ガアルカラ、又設備モアルカラ、殊ニ縣立ニナルト高等小學ニ入レテ置クノヲ嫌ガツテ中學ニ入レテ了フ、ソレデアリマスカラ中學へ行く、水產學校農學校モ同ジデアリマセウガ高等小學位ニ付イテ矢張り金ノ無イ者モ又學力ハ何ウモ劣等デアルケレ共マア尋常小學ヲ卒業シタバカリデハ困ルカラマア高等小學デモヤラセヤウト云フモノバカリガ高等小學ニ殘ツテ居ル、夫レデ高等小學ヲ卒業シタ生徒ヲ水產學校ニ探ルト云フコトハマア劣等生徒バカリ探ル様ナ工合ニナル、夫デ比較的中學ノ方ニ順當ニ行ク者モ澤山アリマス、又少シク上ノ方ニヤラウト云フ様ナ宜イ生徒ハ皆中學校ニ這入ツテ了フ、後ニ殘ツテ居ル様ナ屑ノ學生モノニナラヌト云フ様ナ者バカリ…

○局長(松浦鎮次郎君) 中學ニ行クニモ少シ高等小學ヲヤツテカラト云フ事實ガ多イト云フ點モアルデスナ。

○一番(藤村信吉君) 私ノ方ノ生徒デゴザイマスト大抵高等一年ヲ濟マシテ中學ニ行ク様ナコトニ見受ケラレマス。

○二番(伊津野戸市君) 夫レカラ豫科ノ一年位デハ殆ンド何ニモナラヌダロウト思ヒマス、一年デハ

ヤット現行法規ノ事項ガ分ル位ヒノモノデス又學生ノ爲ニ少シノ者ヲ入レル様ニナレバ高等一年ヲ終ヘテカラト云フト高等小學校ヲ卒業ヲシテカラト云フ様ニ父兄ガナツテ行キマス一年ト云フコトハ無益ナコトデアラウト思フ。

○四番(塚本道遠君) 現在私ノ學校モ今伊津野君ノ言フ通り何ウ努力シテモ入學生ガ來マセヌ今來ル者ハ矢張り思ハシクナイ者デ豫科ニ這入ル様ナ者ハ自然本科ニ進ミマストズツト成績ガ悪クナリマス現ニ昨年モ豫科ヲヤツタ者ガ四人進級シマシタガ其中一人落第シテ本年モ二人位這入ツテ來ルト思フ要スルニ此一年ノ豫科ト云フモノハ入ヲ過マルモノジヤナイカト思ヒマス、夫レカト云フテ二年ノ豫科ヲ置クト云フコトヲ如何ニ主唱シタトテ到底出來ナイト思ツテ居リマス一層尋常小學校ヲ卒業シテ直グ假リ入學ト云フコトニナツタナラバ徒ラニ中學校ニバカリ生徒ガ集ル心配モナクナルコト、思フ

○議長(藤田經信君) 中學校ノ試験ヲ失敗シテ來タ者ガ多イト云フノデス。

○二番(伊津野市市君) ソンナ者ガ多イノデ中學校ノ試験ニ不合格ノ者ガ多イノデス、矢張り屑デスナ夫デ斯ウ云フコトハ何ウカト思フ尋常カラスグ連絡ト云フコトニシタラ高等一年ヲヤツタ者ガモツ途中カラ這入ツテ來ルコトガ出來ヌト云フコトニナル本當ノ實力ハマア扱テ置キマシテ高等小學ヲヤツタ者或ハ二年ヤツタ者等ガ矢ツ張り此ツチノ方へ這入ツテ來ル道ヲ開イテ置クト云フコトニナツタラ何ウデス。

○四番(塚本道遠君) 夫ハ私ハ自然トサウナルデアラウト思フ、五年ノ中二年ハ普通學ヲヤルト云フコトデゴザイマスカラ少シ用心ヲシテ餘裕ヲ持ツテ行ケバ出來ヤシナイカト思フ。

○議長(藤田經信君) 教育調査會ニ提出サレマシテ色々ト議論ガアリマシタモノデスカラサウ云フコトニスルノハ餘程困リハセヌカト思フ……

○四番(塚本道遠君) 夫ハ考ヘ方デサウナラヌデ宜イカト考ヘマス義務教育ガ八年ニナリマスレバ現

今ノ制度デ義務教育ガ六年デアアル夫ヲズツト連絡ヲ付ケルヤウナ方法ヲ採ツタラ何ウカ。

○一番(藤村信吉君) 大正三年ノ建議中ニハ五年カラ三年ノ間ニサウ云フコトニ。

○五番(平野茂吉君) サウスルト規定デハ總ベテ五年或ハ三年ト云フコトヲ本體デ四年デモ五年デモ宜イ斯ウ云フ様ナ規定ト云フコトガ言ハレマスカ。

○議長(藤田經信君) 何方ガ本體カト云フコトハアリマセン尋常カラ接續スレバ五年高等一年カラハ四年高等二年カラナラ三年。

○一番(藤村信吉君) 多クモ甚シイ不都合ナ點ガアツテ御審議ナラヌデハアリマセヌカ、若シ御贊成下サツタト云フナラ一日モ早く將來ニ於テ實現サレル様ニ希望シテ居リマス。

○議長(藤田經信君) 尙ホ幸ヒ當局ノ御方ガ御出ニナツテ居リマスノデ皆サン地方ノ状態ヲ色々言ツタラ如何デス。

○一番(藤村信吉君) 私ノ地方ノ現況ニ付イテ申上テモ宜シウゴザイマス。

○議長(藤田經信君) 宜シウゴザイマス。

○一番(藤村信吉君) 諮問案第二國庫補助ニ付イテ答申ヲ致シテ居リマス中ニ學生生徒獎學資金ニ與ヘラレタイト云フノデアリマス、之ハ殆ド此處ニ居ラレル各學校長モ御贊成下タコトデ之ニ付イテ本業ノ實況ヲチヨット申上ゲテ置キマス、御承知ノ通水産學校ニ入レテ教育ヲシタイト云フ階級又受ケタイト云フ階級ハ非常ニ學資ガ乏シイ、斯ウ云フ學生ニ何ウカシテ充分目的ヲ達シサセタイト、私ハ斯ウ云フコトヲ思ツテ居ッタノデス、幸ヒ此處ニハ水産組合ガアリマシテ目下聯合シテ居リマスカラ此聯合組合ハ一ツデナクツテ各組合デ出ス様ニ獎勵スル様ニ當局カラ獎勵シテ貰イ、一ツハ水産學校ノ實習デ這入ル處ノ金ヲ、之ヲ獎學資金ニ充テル様ニシテ貰イタイ、斯ウ云フ考ヘヲ色々話シテ置キマシタ、其氣運ガ稍々向ヒテ參リマシテ本年ナドハ何ウカシテ其問題モ實ハ議案ノ中ニ入レル考ヘデ

アツタノデス、モウ一ツノ便方トシテ聯合組合ニ今補助ヲ受ケテ居ル、其補助金ノ中幾分ヲ獎學ニ當
 テルコトニシテハ何ウカスウ云フコトガ先年中學校長會議議案ニナツタノデス其ノ結果ハ一向分リ
 マセヌガ、學校ト致シマシテ又有爲ノ青年ガ學資不足ノ爲メニ中途退學ヲスルト云フ者ガ往々アツタ
 爲メニ學校デハ非常ニ残念ニ思ツテ居ル、實際貸費若シクハ補助ノ道ガ付クナラバ大變仕合セナコト
 ト思ヒス、從來國庫補助ハ一般會計ニ這入リマシテ何レ程ノ額ガ學校ニ御補助ニナツテ居ルノカ分リ
 マセヌ、學校ニ直接有難味ヲ感ジテ居リマセヌノデ少シヤリ方ヲ變ヘ直接ニ有難味ヲ感ズル様ニナス
 ヲ下サツタナラバ夫レヲ以テ或ハ設備ヲ完全ニスルト云フコトハ勿論願フコトデアリマスケレ共私
 ノ學校トシテハ現今生徒ニ獎學資金ノ御指定ヲ願ヒタイ斯ウ出來マシタナラバ他方ニ於テ獎學資金ヲ
 拵ヘ得ル處ノ道モ開カルト云フコトニナツテ居リマス、事情サウ云ツ譯デゴザイマスカラシテ別ニ之
 以外大體ニ増加シテ下サイト云フ丈ケデハ不可マセヌガ現今補助下サル處ノ補助金ヲ御指定下サル様
 ニ希望スル次第デゴザイマス。

○議長(藤田經信君) 獎學資金ト云フハ學費補助ト云フ様ナ意味デスナ。

○一番(藤村信吉君) 左様デス、大體其資金ガ八萬圓位ニナリマスト一年十人百十圓宛補助シ得ル見
 込ガ立ツテ居ル四千圓バカリハ現ニゴザイマス其目的ニ學校ノ實習カラ上リマシテ金ガ約……十分ニ働
 クト云フト其ノ働キカラ出來ルノガ三千圓位ノ金ヲ實習カラ上ゲ得ルト信ジテ居ルノデ、夫レハ這入
 ヲテモ這入ラナクトモ宜シ、何ウニモ見方ニ依ツテ何ウデモナルト實ハ思ツテ居ル、此方ハ今言ツタ
 様ニ獎勵シテ下サレバ夫レニ動かサレテ賛成ヲ得ルノハ易イコト、實ハ思ツテ居ルノデ……

○議長(藤田經信君) 承認出來ルノナラ實習カラ生ズル會計ノ餘リト、國庫補助トデ資金ガ出來ル斯
 ウ云フコトデゴザイマスナ。

○大臣(岡田良平君) 昨日ハ諸君ニ一寸意見ヲ述ベタノデゴザイマスガ大多數ハ農業學校ノ御方デア
 リマシタノデ餘リ水産ニ關シタコトハ申シ上ゲマセヌデシタガ、實ハ私ハ水産ノコトニ付イテハ甚ダ
 智識ガ乏イノデ申シ上ゲルコトガ甚ダ違ウカト思イマスガ、一寸御參考ニ申シ上ゲテ見タイコトガア
 リマス、夫レハ外デモアリマセヌガ此農村ト違ヒマシテ、漁村ト云フモノハ何ウモ從來餘リ繁榮デナ
 イ様ニ思フノデ漁村ノ繁榮セザル所以ハ漁民ノ貯蓄心ノ乏シイ點デアリハシナイカト……色々原因
 モアリマセウガ、漁民ニ貯蓄ヲ獎勵スルコトガ必要ジヤナイカト思フ、漁民ニハ貯蓄心ガ少ナイノデ
 從ツテ漁村ニハ著シイ事業ノ發展ガ出來ヌ、斯ウ云フコトニナツタノハ漁民ニ貯蓄心ガ少ナイト云フ
 コトガ重モナ原因デ其原因ト云フモノハ漁民ノ生活ガ非常ニ放任的デアツテ、所謂板子一枚ハ無限ノ
 地獄デアルト云フコトデ自然善イコトヲ考ヘヌ、今日ノ快樂ト云フコトニ重キヲ置クト云フコトハ、
 之ハ自然ノ狀況デアルト考ヘル、ソナ譯デアルカラ漁村ニ貯蓄ノ必要ヲ申シタコトガアリマス。漁
 村ノ貯蓄ト云ヘバ彼等ハ食フニ困レバ仕事ヲスルシ、困ラナケレバナクナル迄遊ンデ居ルト云フ譯
 平均シテ魚ヲ採ルコトガ出來レバ好イガ、少シ不漁續キニナルト非常ニ困ル、夫レダカラ少シ懷中ガ
 温マレバソナ危険ナコトハヤメテ或ハ農業ナリ商業ナリニ從事シテ了フト云フ様ナコトデ、漁民ニ
 向ツテ貯蓄心ヲ獎勵スルコトハ最モ禁物デアル、漁村ノコトニ通ジテ居ル者ガ能ク云フノハ之ハ一理
 アルコトデアルト思ヒマス、果シテソナモノデアルトシタラバ漁民ト云フモノハ實ニ哀レムベキ者
 デアルガ、漁村ノ夫レハ昔ニ於テサウデアツタノデスガ、今日ニ於テハ最早ヤサウデハナイト思ヒマ
 ス、夫レハ何ウ云フ譯カト思ヒマス、今日ノ漁村ト云フモノハ進歩シマシテ殊ニ種々ノ技術ナド進
 ンデ參リマシタ爲メニ、漁業ト云フモノハ以前ノ様ニ危険ナコトデナイコトニナツテ居ルノデス、即
 チ事業ニ資本ヲ投ジテ事業ノ設備ヲシテ略ボ農業ニ從事スルト同ジ範圍デ漁業ニ從事シ得ル様ニ今日
 ニ於テハ進ミツ、アル様デアリマスカラ、然レバ將來貯蓄ヲ益ミ獎勵シテ其貯蓄シタ處ノモノヲ資本
 トシテ漁業ニ從事スルト云フコトハ出來得ルコトデアルト思フ、數年來ノ情力ニヨリマシテ尙ホ未ダ

十分ニ反省セズシテ、無暗ニ漁業ガ盛デアルト非常ニ景氣好クテ飲ミ食ヒヲ盛ニヤル、漁業ガ一寸魚ガ獲レナイト非常ニ困ツテ了フト云フ様ナ狀況ガ今日ニ於テモ彼方此方ノ漁村ニ於テ認メラレルノデアリマス、之ガ爲メニ漁民ト云フモノハ何レモ資力ニ乏シイ從ツテ水産學校ニ這入ツテ來ル者モ漁民ニハ少シ或ハ他ノ職業ノ者ガ外ノ學校ヘ這入ルコトガ出來ナカタラ止ムヲ得ズ水産學校ニ這入ルト云フ様ニ反ツテ漁民ノ子弟ガ這入ツテ來ズシテ、漁業ノ外ノ職業ノ者ガ這入ツテ來ルノガ多イト思フ、若シ漁民ノ貯蓄心ヲ振ヒ起シテ漁業ガ非常ニ利益アル時ニハ全部ヲ使ツテ了ハナイデ貯蓄シテ而シテ漁業ノ位地ヲ高メ、漁業上ノ設備ヲ完全ニスルト云フコトニ努メマシタナラバ漁村ハ振ヒ、從ツテ漁民ノ子弟ガ水産學校ニ這入り、水産學校ニ於テハ彼等ニ學理的ニ實際ニ彼等ヲ誘導シテヤルト云フコトガ出來ハシナイカト思フ、今日マデ未ダサウ云フ事情ニナツテ居ラヌガ爲メニ學校デ教ヘタモノヲ彼等ガ直チニ實行シ得ル程度マデ、サウハ參ラヌガ爲メニ之ガ學校デ教ヘタモノハ家ヘ歸ツテカラ實行スルコトガ出來ナイ、學校ノ事情ト家ノ事情トサウ距ツタコトハ相互ニ於テモ要スル所其距リヲ取り漁村ノ繁榮ヲ圖リ水産業ト云フモノヲ愉快ナラシムル考ヘモ出テ來ルデ漁村ノ繁榮ヲ圖ルト云フコトハ必要デアアルガ根本ノ漁民ノ貯蓄心ノ振興ヲモ圖ルト云フコトハ最モ適シタ方面デハナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、斯ウ云フ様ナコトハ少シ可笑シナ考ヘデ、私ノ心配スル様ナコトハナイカトモ知レマセヌケレ共、或ル地方ガサウ云フ事情ニブツカラヌトモ知レマセヌカラ、唯頭ニアリマシタ丈ケノコトヲ申シ上ゲタイト思フノデアリマス、昨日私ハ事務局ニ關係シタ農業ノコトニ付イテ皆サンニ一寸御聞キニ入レタコトデアリマスガ水産ノコトニ付イテモ水産ハ稍々近來進歩ノ後ヲ認メルノデアリマス、之ハ外ノ事モ同様デアアルカ知レマセヌ、水産モ近來獨リ進ンダノジヤナイカ知レマセヌガ、水産ヲ以前ニ比較シテ見マスト餘程進歩シテ來タト云フコトガ知ラレマス、所謂石油發動機ヲ用ヒマシテ、サウシテ漁業萬事ヲサセル、從テ全體個人ニシテモ餘程以前ノ船ニ比較シテ堅牢ナモノヲ使ツ

テ居ル様ナコトヲ、此頃文部省ノ督學官ガ琉球ニ行ツテ見テ來タト云フコトヲ私ハ初メテ承知シタノデアリマスガ、鯉船ガ沖繩先島ノ方マデ水産學校カラ出テ行ク、殊ニ先島ノ附近ニ多ク、夫レカラ先島ノ先キノ都、八垣山ノ邊マデ出テ行ツテ鯉節ヲ拵ヘル以前ハ土佐節ハ大低伊豆節ノコトデアリマス、水産學校ノ鯉節ノ方ガ東京市場デ評判ガ宜シイダラウト思ツテ居ル、サウ云フ様ニ今日ハ樂ニ何カ出來ル譯デ結局漁村ノ經濟ト云フ様ナコトガ漁村ヲ擧ゲテ實行シテ居ル様ナ場合モアリマスカラ少シ其貯蓄ヲ獎勵シテ資本ヲ集メル工夫ヲ致シマシテ努メマシタナラバ何處ニ於テモ斯ウ云フコトガ出來ル優良ナ漁場ニ住ンダ譯デ現在ノ様ナ海岸ニ集ツテ來ル魚ノミヲ漁獲シナイデ大キナ船ニ乗ツテ遠方ノ方ヘ出マスレバ漁獲モ多イシ品質ノ宜イ處ノ物ヲ取ル事ガ出來ルト云フ譯デ之ハ何ウシテモ先立ツ事ハ漁村ノ發達デアラウト思フ、其ノ漁村ノ發達ニ於テ缺ケタコトハ何カト云フト貯蓄ノコト、思フ此邊ニ付キマシテ實況ハ如何デアリマスカ私ハ長ラクサウ云フ様ナ事ヲ考ヘテ居ルノデアリマスカ一寸心付キマシタカラ今日ノ御會合ヲ幸ヒニ一言申シ上ゲテ置キマス。

○議長(藤田經信君) 別段御尋ネスルコトガアリマセヌケレバ建議案ノ四項ヲ御協議致シマス。

○八番(加藤正直君) 此理由ハ此處ニ文字ニ現ハシマシタ通りデゴザイマスケレ共、一寸一口申シ上ゲテ置キマス、成程實業學校ハ何處迄デモ實業本位デアルト云フコトハ無論本體デアリマスカ入學生ノ中ニハ學校ニ這入リマス前ニハ果シテ水産學校ハ何ウ云フコトヲスルモノデアアルカト云フコトヲ學校ニ這入ツテ初メテ了解スル、斯ウ云フ様ナモノガ大分ゴザイマス、或ハ又水産業ト云フモノハ斯ウ云フモノダト云フコトヲ承知シテヤルモノモアル、學校ノ側ノ方カラ申シマスト出來ルナラバ當業者ノ子弟ヲ誘掖致シテサウシテ夫レト結び付ケタイト云フ希望ヲ持テ居リマス、又之ガ希望トシテ居ル所デアリマス。只今大臣閣下ノ御話モゴザイマシタ通り願クバ當業者ノ子弟ヲ充分ニ教育シ、夫レヲ引キ立テルト云フ考ヘハゴザイマスケレ共ナカク、目下ノ漁村ノ状態ハ當業者ニ其教育ヲ進メルト云

フコトハ難イ、從テ生徒ノ父兄ハ多種多樣デアリマス、色々ノ方面ノ子弟ガ見ヘマシテ其多クノ中ニ隨分生徒ノ優秀ナル者モアル、サウ云フ者ヲ都合ニ依リテソレ以上ノ學校ニ入レルト云フ考ガ在學ノ中カラ若シクハ在學ヲ終ラヌトスルト出テ來ルコトガ度々アリマス、兎ニ角水産教育殊ニ水産思想ノ一般ニ普及シテ居ラヌト云フコトハ甚ダ遺憾ノコトデアリマスカラ一方ニ普及セシメ、一方ニ於テ事業ニ依テ眞理ヲ教ヘルト云フコトニナリマシテ教育ヲ獎勵スル處ノ便宜ヲ得ラレマスト思ヒマシテ特ニ此點ニ付イテ是非御採用アラントコトヲ希望スル次第デゴザリマス。

○議長(藤田經信君) 貴君ノ方デ夫レハサウ云フ狀況ニ進ム者ノ爲メニ、何ニカ特別ノ豫備教育ヲシテヤラウト云フ御話デスナ。

○八番(加藤正直君) 現在ニ於テハ何ニモ設備モゴザイマセヌケレ共、進デ必要ナラバ之ハ學校ニ於キマシテ出來ル丈ケ本人ノ便宜ヲ計リ度イト云フ考ヘデゴザイマス、研究ニツキマシテ相當便宜ヲ計ルト云フ考ヘヲ持ツテ居リマス。

○議長(藤田經信君) 中學校デ成績優良ノ者ハ、之ハ既ニ農商務省ノ方ノ講習所デモ無試験同様ノコトニナツテ、私ノ關係シテ居ル水産學校デモ現在ニ於テ無試験ト云フコトニナツテ居リマス……夫レデハ理由書ニ付イテ修正スル様ニ御意見ガナケレバ、第四項ハ茲デ決定ト云フコトニ致シマスガ如何デスカ。

○八番(加藤正直君) 一寸文字ガ少シ面白クナイ様デアリマスカラ二行目ノ學業ニ附イテ……「附テ」ハ「就テ」ノ字ニ御直シヲ願イトウゴザイマス、又「特點」ノ「點」ノ字ヲ「典」ト云フ字ニ……

○議長(藤田經信君) 其他ニ御異議アリマセヌカ。

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(藤田經信君) サウ致シマス第五項デゴザイマスガ、五項ノ提出者カラ撤回ニナリマシタガ、

建議案一項、二項、三項、四項、丈ケハ悉ク諸君ノ御同意ヲ得テ決議ト云フコトニナリマシタカラ左様御承知ヲ願ヒマス、サウスルトモウ正午ニモナリマスカラ、モウ議事ハ……今回ノ議事ハ之デ結了ト云フ事ニ致シマス。

零時十五分開會

七、講 話

一、岡農商務省商工局長

大正五年十一月二十四日午後一時二十五分開會

皆様ト一堂ニ會シ所見ヲ述ベマスノハ洵ニ光榮ニ存ジマス、私ハ商工ニ關スル行政事務ニ從事シ且ツ常ニ多數ノ商工業者ト接觸致シテ居リマスルガ教育ト云フコトニ付テハ全然門外漢デアリマス、併シ、是カラ述ベマスルコトガ多少デモ所謂他山ノ石トシテ皆様ノ御參考ノ一端トモナリマスレバ誠ニ本懐トスル所デアリマス、別段系統的ニ纏ツタ御話ヲ致シマスルコトハ出來マセヌガ主トシテ、商工業ニ關スル知育上ノコト、德育上ノコト、並ニ體育上ノコト、此三ツノモノニ亘ツテ種々雜多ノ事柄ニ付テ所感ヲ述ベタイト思ヒマス。

(一)

知育ニ關シマシテハ先ヅ生徒ヲシテ商業工業或ハ運輸交通ノ事業ハ單ニ自分一箇ガ社會ニ身ヲ立テテ行ク方便手段トシテ學科ヲ修得スルバカリデナク、是等ノ事業ハ今日國家ノ存立ニ最モ密接ナル關係ガアルト云フコトヲ會得セシムルコトニ注意シナケレバナラヌト思ヒマス、農業ハ申スマデモナク國本デアリマシテ、我國民生活ノ基礎ハヤハリ農業デナクテハナラヌコトハ疑ヲ容レナイ、併シナガラ今後積極的ニ我國運ヲ隆昌ナラシメ國富ヲ増進シ、列國ノ間ニ立ツテ、所謂名實共ニ世界ノ一等國タラシムルニハ商工運輸ノ發展ニ待タナケレバナラヌデアリマス、殊ニ今回ノ戰爭ガ最モ明カニ證明シタル如ク、一國ノ戰鬪力ノ強弱ハ決シテ軍艦兵士大砲小銃ノミデナイ、其背後ニアル所ノ商工業殊ニ工業ニ關スル平素ノ準備ニ遺憾ナキヤ否ヤ、船舶運輸業ノ發達ガ完全セリヤ否ヤニ依テ定マルノ

デアリマス、今日ハ兵士ノ勇氣ハ勿論必要デアリマスガ、ヨリ一層其ノ背面ニアル所ノ商工運輸ニ關スル施設ガ戰爭ノ勝敗ヲ決スル最大重要ナル原素トシテ現レテ來タノデアリマス、言フマデモナク戰線ニ居ル兵士ノ後ロニハ殆ドソレト同ジ位ノ數ノ職工、運輸業者ガ働イテ而シテ戰線ニ於ケル活動ヲ支持シテ居ルノデアアル、其意味カラ言ヘバ商工立國ト云フノミデハ言葉ガ足ラナイ、即チ商工ハ護國ノ要素デアアル、國家存立ノ由テ關スル所デアアルト申シ度イノデアリマス、斯ク申シテモ少シモ誇張ノ言デナイ實例ガ現ニ吾々ノ眼前ニ展開シテ居ルデアリマセンカ、故ニ商工學生ノ腦裡ニハ常ニ斯ノ如キ重要ナル事業ヲ今自分ノタメ及ビ帝國ノタメニ學習シテ居ルト云フ宏遠ナル考ヲ深刻ニ印セシムルヤウニ注意セネバナラヌト存ジマス。

尙ホ又教授上ニ付テ學生ヲシテ單ニ知識技能技術ノミヲ研究セシムルト云フバカリデナクシテ、其爲ル仕事ニ趣味ヲ生ゼシムルヤウニ、面白味ヲ感ゼシムルヤウニ、仕向ケルコトガ肝要デアアル、所謂趣味ノ教育ト云フコトニ付テハ、今後ハ從來ヨリモ一層ノ注意ヲシナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、例ヘバ工業方面デ申シマスルト、「好キコソ物ノ上手ナレ」、自分ハ工業ト云フモノト同一體ニナリ、而シテ工業家トシテ名聲ヲ中外ニ舉ゲ、又前人未發ノ眞理ヲ發明シナケレバナラヌ、仕事ヲ巧ニスルト云フダケデハ未ダ工業家トシテノ本分ヲ盡シタトハ言ヘヌ、進ンデ大發明ヲナシ國運ノ興隆ニ貢獻セネバナラヌ、言フマデモナク帝國ハ有ラユル事物ニ付テ悉ク白哲人ノ發明ノ利益ヲ受ケテ居ル、汽車汽船電信電話電燈、之ヲ近クシテハ飛行機、自動車ノ如キ皆白哲人ノ發明デアアル、日本人ハ模倣ヲスルコトヲ唯ダ得意トシテ居ル様ニ思ハレル、外國カラ歸ツテ來ル人ガアレバ四方カラ集ツテ來テ、歐米諸國ニ於テ恰モ發明者ヲ尊敬シ之ヲ優遇スルガ如ク、外國ノ歸朝者ヲ尊敬スル、コウ云フ風ニ日本人ハ馴レテシマツテ居ルガ、自ら發明スルト云フ考ハ眞ニ少ナイ様デアアル、大學ノ初ニアル所謂「日新」ト云フ言葉ハ我工業界ニアリテハ沒交渉デアアルカノ如キ觀ガアル、日新ハ進歩ヲ意

味ス進歩ハ現状ヲ展開スルト云フコトデアリマス、諸君、今回ノ戦争ハ我國ノ工業ガ著シク不進歩タル狀況ニアルコトヲ曝露シ、各般ノ技術原料其他ニ於テ大缺陷ガアルコトヲ吾々ニ教ヘタノデアアル、例ヘバ風ヲ引イタ時ニ吾々ガ服ム所ノ「アンチピリン」ガ出來ナイ、石炭酸ガ出來ナイ、吾々ノ着物ヲ染メル染料ガ出來ナイ、「ダイナマイト」モ外國カラ輸入スル、即チ其原料タル「グリズリン」ガ出來ナイタメニ之ヲ輸入シナケレバナラヌ「ダイナマイト」ヲ以テ鑛山ヲ開クノデアルカラ是ガナケレバ鑛山業ハ其働キヲ止メナケレバナラヌ、随ツテ汽車汽船等ノ運輸交通ガ出來ナイコトニナル、此ノ如キ状態ニ一時我國ハ陥ツタノデアリマス、茲ニ於テ政府ハ法律ヲ發シテ染料ヲ保護シ、醫藥製造ヲ保護シ、「ダイナマイト」ノ原料タル「グリズリン」ノ製造ヲ保護スル、當面應急ノ施設ヲ爲タノデアリマス、ソレデ漸ク設備ハ出來タガ今度ハソレニ使フベキ技術者ガナイト云フコトニナツタ、茲ニ於テカ工業試験所ヲ擴張シ、或ハ理化學研究所ニ二百萬圓ノ補助ヲ與ヘルコトトナツタ。

我國ニ商工ノ學開ケテカラ既ニ長イ、然ルニモ拘ラズ先人未發ノ眞理ヲ研究シテ、日本人ハ單ニ猿ノ人眞似ヲスル所ノ人種デナイト云フコトヲ示サナケレバナラヌト云フ此深キ考、工業家トシテ人ノ爲シタルコトヲ眞似ルバカリデハイケナイト云フ根本的ノ考ガ、是マデノ工業教育ニハ甚ダ缺ケテ居タカト思フノデアリマス、「發明シタイ」ト云フ考デ工業ノ學問ヲヤツテ居ル學生ガ何人アリマスカ、又教授何人アリヤト云フコトヲ聞キタイノデアリマス、發明ト云ヘバ外人ノ獨占ノ如ク考ヘル、卑屈ト云フカ固陋ト云フカ、斯カル弊風ガ大ニアリト私ハ思フ、是レ實ニ趣味ノ教育ガ缺ケテ居ルカラデアリマス、勉強ハ自分ガ世ノ中ニ立ツテ金ヲ儲ケテ行クト云フ立身ノ手段トシテヤルノデハナイ、目的タル事業ト同化シテシマフ、即チ之ヲ以テ終始スル、事業ト自身トヲ結合セシムルト云フガ如キ方面ニ學生ヲ導クコトニ是マデ力ガ足リナイ、故ニ今申シタ如ク發明ニシテ見テモ我國人カラ出タモノハ殆ドナイト云フ有様ニナツテ居ルノデアアル、其他工場管理ノ方面ヨリ視察スルモ、多數ノ工業家

ハ單ニ技術ヲ習ヒ符號ヲ暗記シ圖ヲ抽クコトハ出來ルガ、活キタ工場ヲ如何ニ管理シ如何ニ支配シテ行クカト云フ用意ガ全ク缺ケテ居ル、隨ツテ技術者ハ如何ニ之ヲ待遇スレバ最モ其人ノ能率ヲ増進セシムルコトガ出來ルカ、職工ハ如何ニ之ヲ待遇シ、如何ナル規律ノ下ニ置ケバ何時マデモ元氣好ク最モ多ク生産シ得ル状態ニ導クコトガ出來ルカト云フ、斯ノ如キ教育モ斯ノ如キ研究モ是マデハアツタカ知ラヌガ極メテ微弱ナモノデアルト考ヘル、工業家ニシテ既ニ發明ト云フコトニ付テノ十分ノ考慮ナク、工場ヲ管理スルト云フコトニ付テノ考慮ノ乏シク、能率増進ニ付テノ考モノナイ、其源ヲ糺セバ單ニ技術ニ没頭シ、自分一己ノ立身出世ヲ計ルト云フコトニノミ焦心シテ少シモ工業自體ニ對シテ趣味ヲ有タヌト云フノハ趣味教育ノ徹底セヌタメデハナイカト思フテ居ルノデアリマス。

次ニ商工教育ニ於テ實際問題、語ヲ換ヘテ言ヘバ算盤勘定ノ教育ヲ普及シナケレバナラヌ、斯ク申セバ「ソレハ君ハ商工教育ノ現状ヲ知ラナイ、算盤ハ斯ク斯クニ教ヘテ居ルデハナイカ」ト仰シヤルカモ知レヌ、併シ私ノ言フノハ數字ト云フ意味ニ於ケル算盤デハナイ、活キタ算盤デアアル例ヘバ吾々ガ工業學校ニ參觀ニ行ツテ鐵材ヲ扱ツテ居ル生徒ニ其鐵ノ性質ヲ聞イタナラバ直ニ之ニ答ヘルコトガ出來マセウ、又其鐵ハ凡ソドノ位ノ耐伸力ヲ持ツテ居ルカ、是モ答ヘルコトガ出來マセウ、併シナガラ進ンデ其鐵ナルモノハ凡ソ一噸幾ラスルカ、是ハ白耳義デ買フガ廉イカ、或ハ英吉利デ買フガ廉イカ、若クハ獨逸カラ買フガ宜イカ、米國カラ買フガ宜イカ、而シテソレダケノ材料ヲ使ツテ一定ノ商品ヲ拵ヘルノデアアルガ、一體此ノ如キ材料ヲ使ツテ、右商品タル機械ヲ拵ヘテ引合フカドウカ此機械ハ果シテ英國米國カラ這入ツテ來ル機械ト是ガ生産費ノ上ニ於テ競争ガ出來ルカドウカ、一月ニ五十ヤ百デハ競争ハ出來ナイ、然ラバ之ヲ幾ラ造ツタナラバ輸入品ト競争ガ出來ルヤウニナルカ、此ノ如キ問ニ答ヘルモノ幾人アリマセウカ、此ノ如キ問題ハ大分ニムヅカシイヤウニ見エマヌルガ、教育者ガ主ナル都會地ニ行ツテ類似ノ事業ヲヤツテ居ル人ニ十分間カ或ハ二十分間話ヲ聞イテ來レバ直

グ分ルコトデアツテ、生徒が毎日扱ツテ居ル原料ナドニ付テモ活キタル實際上ノ問題ヲ教授スルコト
 ガ出來ルノデアリマス、而シテ生徒モ一方ニ於テ自分ガ機械工場主トナツテ其機械ヲ造ル時ノ算盤勘
 定、生産費ノ上ニ於テ列國ト競争スル上ニ於テドウナルカト云フヤウナコトヲ始終眼中ニ於テ技術作
 業ヲ爲スコトガ出來ルノデアリマス、極ク僅カバカリノ注意ヲ以テ、技術者ニ經濟ノ考、算盤ノ考、
 損益ノ考、商品トシテ競争スル上ニ於ケル利害問題ノ研究心ヲ注入スルコトガ出來ルト私ハ信ズルノ
 デアリマス、試ニ問ハシ、鐵工業ヲ教ヘテ居ル學校教授ニシテ、或ル工場ヲ見ニ行ツタナラバ技術上
 ノコトハ注意シテ見テ來ルノデアリマシヨウガ、勘定ノ問題ニ付テハ殆ド之ヲ度外視シテ居ルガ如キ
 傾向ナキヤ否ヤ、私ハ遺憾ナガラ多クノ場合ニ於テハ技術ヲ教ヘル教員ハ技術ノミニ囚ハレテシマツ
 テ、一方商品トシテ技術ヲ應用シタ結果ガドウナルカト云フヤウナコトニ付テハ實業者ノ實地的意見
 ヲ確メルコトヲスル入ガ目下ノ所甚ダ少數デハナイト思フノデアリマス。

尙ホ此問題ニ關聯致シマシテ少シ他方面ノ事柄ヲ述ベタイノデアリマス、ソレハ教育者ト實業者ト
 ノ連絡ノ問題デアリマス、皆様モ疾ニ御承知デアラウト思ヒマスガ、學問ト云フモノハ實地ト離レテ
 獨立シテ居ツテハ何ニモナラナイ、學俗接近、即チ學者ト實業家トガ接近スルニアラザレバ本當ニ進
 歩開發ノ出來ナイコトハ分リ切ツタ話デアリマス、然ルニ實業學校所在地ニ於ケル校長初メ其他ノ職
 員ガ其土地ニ於テ同様ノ事業ヲ營ンデ居ル人ト凡ソ如何ナル關係ヲ持ツテ居ルカ、固ヨリ或ハ地方ニ
 於テハ非常ニ其關係ガ能ク取レテ居ツテ、同業組合ノ集リ、産業組合ノ集リ、其他ノ集會ニハ常ニ實
 業學校ノ校長職員ガ行ツテ、一方ニハ學理ノ上カラ話ヲスル、一方ニハ實地ノ經驗談ヲヤルト云フヤ
 ウニナツテ居ル所モアリマス、或ハ縣デハ實業學校長デ實業家ト縁ノ近イ工業試験所ナドノ職員ヲ
 兼任シテ、一方ニハ學理ヲ教ヘ一方ニハ實地ノ問題ヲ解決スルト云フ組織ニナツテ居ル所モアリマス、
 併シナガラ是等ノ府縣ハドチラカト云ヘバ寧ロ少數デアアル、兩者ノ連絡ノ旨ク取レテ居ル所ハ比較シ

テ見ルトヤハリ今日デハ少數デアアル或ハ曰ハン「俺達ハヤル考デアアルガ實業者ノ方カラヤツテ來ナイ
 カラ仕方ガナイ」誠ニ其通りデアリマス、併シナガラ凡ソ教育者ノ世俗ニ對スルヤ親ガ子ニ對スルト
 全ク同一ノモノデナケレバナラス、親ガ子ニ對スルヤ彼等ハ求メザルニ物ヲ與ヘ、欲セザル場合ト雖
 モ之ヲ勸メル、教育者ハ人カラ頼マレ、人カラ申込マレテ初メテ動クト云フノデハイケナイ、今日日
 本ノ現狀カラ之ヲ判斷シテ見テ、實業殊ニ商工業ニ關スル思想ノ普及又商工業者ノ德義ヲ發達セシメ
 技術ヲ進ムルト云フコトガ前申上ゲタ如ク、建國立國ト云フコトト非常ニ密接ナル關係アリトスレバ、
 商工業界ニ於ケル先覺者タル教育者ハ、恰モ親ガ子供ヲ世話スルガ如ク、彼等ガ求メズトモ自ら進
 デ彼等ニ或ル事ヲ教ヘ、或ル事ヲ勸誘シ、向フガ厭ガルニモ拘ラズ此方カラ彼等ニ接シテ、彼等ヲ導
 クト云フコトデナケレバナラス、耶蘇ノ宣教師ハ世界ハ今罪人ニ滿チテ居ル、之ヲ救ウテヤラナケレ
 バナラスト云フ熱心ヨリシテアラユル手段デ人ト接近シテ耶蘇ノ道ヲ廣メルコトニ注意致シテ居ルノ
 デアリマス、我國ノ商工業ノ發展進歩ト云フコトガ我國運ト關係アルコト斯ノ如ク至大ナリトスレバ、
 商工業界ニ於ケル先覺タル教育者ハ、此耶蘇ノ宣教師ガ其教ヲ普及スルタメニ献身の盡力ヲシテ居ルノ
 ニ劣ラザル積極的活動ガアツテ然ルベキモノデアラウト思フノデアリマス、府縣ニ於ケル工業技師農
 業技師ガ製造家百姓ニ種々ノコトヲ教ヘテ廻ル、是ト劣ラザル所ノ連絡ヲ御探リ下サルト云フコトハ
 私ハ帝國ノタメニ願ハザルヲ得ナイコトデアアル、之ヲ要スルニ、學生ニハ常ニ實際問題、算盤ヲ教ヘ
 ルコトニ注意シ、又職員其他ハ實地家ト連絡ヲ取ツテ、常ニ活キテ居ル人物、其土地ニ必要ナル其地
 方ノ需要ニ應ズル所ノ適切ナル人間ヲ作ルベク全力ヲ注グト云フコトニシナケレバ、教育ノ效果ハ遺
 憾ナガラ比較的ニ少ナイコトニナリハシナイカト私ハ之ヲ憂ヘルノデアリマス。
 尙ホ商業教育ニ就テ申シマスレバ、海外思想ノ普及ト云フコトニ付テハ農業水産學校ノ校長各位ニ於
 テモ今回種々御相談アツタソウデアアルガ商工教育ニ任ゼラレテ居ル諸君ニ取ツテハ一層此事ガ研究ノ

題目トナリ益々海外思想普及ヲ圖ルタメニ御施設アル御覺悟デアラウト存ズルノデアリマス、故ニ此事ニ付テハ多クハ申上ゲマセヌ、ガ併シ一言シタイノハ、今日デハ總テ海外思想ヲ普及シナケレバナラスト云フコトヲ唯ダ言フバカリデアツテ、一向事實ニ行ハレテ居ナイ、是ハ實ニ怪訝ニ堪ヘナイノデアリマス、我國ノ商業關係ハ今日支那南洋等ノ土地ヲ踏マズシテ議論ヲスルバカリデハ何ノ役ニモ立タヌ、私ハ實業學校長諸君ハ其熱誠ヲ以テ、精神一到何事カ成ラザラン、先ヅ自分ガ旅行シ、先ヅ職員ヲ旅行セシメ而シテ生徒中資力アルモノハ其資力ヲ相當ニ醸出セシメテ、少クトモ支那ノ一端デモ早ク見ル、夏ノ休暇ヲ利用シテ南洋地方ヲ歩クト云フガ如キコトニ最善ノ努力ヲサレタイ、此事ハ大分最近實行サレツアル傾向ガアリマス、學生ガ上海ニ行ツタリ、或ハ長江ヲ溯ツテ支那ノ一斑ヲ調査シテ來タト云フコトヲ時々聞クヤウニナツタノハ悦ブベキコトデアリマス、併シナガラ日本人デ海外ニ旅行スルモノハ人口ニ比較シテ外國ノソレト比ベテ見マスルト實ニ御話ニナラナイ、今日日本ハマダ事實ニ於テ鎖國ノ狀態ニアルト云ツテ差支ナイ、而シテ口ヲ開ケバ即チ海外貿易ノ發展國力ノ充實ト言フ、一向其土地ニ行ツテ見タコトモナイ人ガ議論バカリヤツテ居ルト云フ狀態デアアル、歐洲各國ニ於テハ縣ト縣トノ間、國ト國トノ間ヲ盛ニ旅行シテ居ル、佛蘭西カラ言ヘバ獨逸ハ接壤ノ國デアアル、白耳義カラ言ヘバ獨逸ハ接壤ノ國デアアル、サウシテ我國デ他府縣ニ行クガ如キ意味デ柏林カラ巴里ニ「ブラッセル」カラ伯林ニ行ク或ハ一晚ノ内ニ「ドーヴァー」海峽ヲ横ツテ英吉利ノ倫敦ニ行ツテ居ル、我國ニ於テ東京カラ大阪ニ行キ、九州ニ行クト同ジヤウナ程度ニ於テ列國トノ間ニ交通シテ居ルノデアツテ、學生ノ如キハ無論幼時ヨリ國境ヲ横切ツテ居ル、而シテ自分ノ敵トシテ現レテ來ルベキ諸國ノ元氣ハ如何ナル邊ニアルカ、是ト競争スルニハ如何ナル用意ガ必要デアルカト云フヤウナ對外關係ニ付テハ彼等ハ幼時ヨリ始終刺戟サレテ居ルノデアリマス、是即チ歐洲各國ガ進歩ノ早イ所以デアツテ我國ハ全クソレガナイタメニ先程モ申シマス通り、開國五十年ニ近クナツテ居ルケレドモ工業上ニ

於テ世界ニ何等誇ルベキ發明ガ殆ド無イト云フガ如キ商工業上殊ニ工業上ニ於テハ甚ダシキ模倣一點張ニ限局サレテ居ルト云フ有様デアアル、是ハ全ク世界ノ事情ガ分ラナイタメデアリマス、商業家ト雖モ自己ノ商品ヲ賣ルコトノミヲ知ツテ、支那ノ商品ヲ印度ニ或ハ倫敦ニ賣ルト云フガ如キ廣キ考ガナイ是レ全ク海外ト云フコトノ教育ガ甚ダ不充實デアルカラデアアル、今後ノ改善ヲ望ムノ切ナルモノガアリマス。

(11)

次ニ德育ノ問題ニ移リマス、商工ノ教育ヲ受ケル學生ハ兎角物質的方面ニ走り易イ、隨ツテ他ノ法律トカ或ハ文學トカ云フ學科ヲ修メル學生ト比ベルト所謂利ニ敏イト云フ傾ガアル、私ハ日本國民ノ全般ヲ通ジテ益々利ニ敏カレト祈ツテ居ルノデアリマス、日本國民ハ由來足ルコトヲ知ルトカ、或ハ惡衣惡食ヲ恥ヂズト云フガ如キ消極的經濟道德ノ下ニ囚ハレテ來タノデアリマス、ソレガタメニ國民生活ノ全體ヲ通ジテ、兎角退嬰的デ、多ク生産シテ多ク消費スルト云フ方ニハ向ハズシテ、少ク消費シテ少ク生産スルト云フ方面ニ向ヒツツアル、是ハ實ニ亡國ノ兆デアリマス、ドウシテモ是カラ先キハ多ク生産シ多ク消費スル、又多ク消費センガタメニ多ク生産シヤウ、此積極的方面ニ國民ノ考ヲ向ケテ來ナケレバナラヌ、唯ダ儉約ヲシテデットシテ居レバ宜イ、樂ニ暮シサヘスレバ宜イ、六十ニナレバ隱居シテ子供ニ事業ヲ讓ツテ「經濟上ノ人格」ヲ全ク隱匿シテシマウノヲ以テ慣習トスル、是モ亡國ノ兆デアリマス、益々多ク消費センガタメニ一生ヲ通シテ生産スルト云フ積極的方面ニ向ケル私ハ我國ニハ卓識遠大ノ意味ニ於ケル大慾主義ヲ普及シナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、一個人トシテモ呼吸力ノ小ナル人ハ兎角病氣ニ罹リ易イ、我國ノ貿易高ヲ外國ト比較シテ見マスルト外國ノ十分ノ一、十五分ノ一ト云フ少額デアアル、又國家ノ歳入歳出ハドウデアアルカト申シマスルト、他ノ一等國ニ比ベマスルトヤハリ十分ノ一、十五分ノ一ト云フ貧弱ナモノデアリマス、箇人ト雖モ呼吸力ノ

弱イモノハ直グ病氣ニ罹ル、又極ク少シバカリ飯ヲ食ツテ居ル人ハ十分ニ働クコトガ出來ナイ、國トシテモ同様デアリマス、茲ニ於テカ國トシテハ益々貿易ヲ盛ニシ、輸出入ヲ盛ニシ、國家トシテモ益々歳出入ヲ大ナラシメナケレバナラス、二師團問題位ノタメニ内閣ガ度々更迭スルトカ、或ハ公債二千萬圓ヲ還ストカ還サヌトカト云フ所謂還元問題ガ政界ノ大問題ニナルノハ畢竟國ガ貧乏ナルガ故デアル、必要ナル軍備擴張スラモ其意ニ任セナイト云フノハ甚ダ遺憾デアル、是即チ民間經濟ノ呼吸力ガ少ナイタメニ、國家トシテノ呼吸力モ自ラ大ナルヲ得ナイノデアリマス、實業教育殊ニ商工教育ニ關係アル者ハ是カラシテ益々立派ナ家ニ棲メ立派ナ着物ヲ着ヨ、旨イ物ヲ食ベヨ、ソレガタメニハウント働ケ、此方針ヲ以テ驀進シナケレバナラス。

商工教育ヲ受クル生徒ノ常ニ敏イト云フコトハ決シテ之ヲ非難スルコトハ出來ナイ、利ニ敏キ生徒ニ對シテハ十分ニ德性ヲ涵養セシメ、常識ヲ注入スルト云フコトニ注意シナケレバナラス、法律ヲヤルモノハ常ニ何ガ正シイカ、何ガ正シクナイカト云フコトヲ始終研究シテ行クノデアアル、又文學ヲヤル者ハ常ニ倫理學、人間其物ニ付テノ學問ヲスルノデアリマスカラ、多少此社會トカ或ハ人生ト云フコトニ接觸スルノデアアル、ケレドモ技術ノ學問ヲスルモノハ、一體此物ハ何カラ出來ルノデアアル、ドウ云フ組立デアアルカト云フヤウニ、人間ト云フコトヲ離レテ、物其物ヲ研究スルノデアリマスカラ、動モスルト常識ノ涵養ニ於テ全ク抜ケタ人間ガ出來ル、又大ナル金持ニナラウ、大ニ儲ケテヤラウト云フヤウナ考デアルノデアアル、又サウ云フ家庭ニ生レタモノハ其方ニ向イテ來ルノデアリマスカラ、動モスレバ將來ノ大ナル利益ヲ忘レテ目前ノ小利ニ眩惑サレルト云フヤウナ傾ガ、文學トカ法律ヲ研究スル學生ヨリモ多イカノ如クニ私ハ思フノデアリマス、茲ニ於テカ商工教育ト云フモノニ於テハ其他ノ専門ニ於ケル教育ヨリモ一層徳育ノ方面常識涵養ノ方面ニ重キヲ置カナケレバナラヌカト思フノデアリマス、外國ニ行ツタ人ハ常ニ申スコトデアリマスガ外國ノ工場ニ行ツテ見ルト、工場衣ヲ着テ

眞黒ニナツテ働イテ居ル職工長技師長ノ如キモノガアルガ、晚ニ其人達ノ家ニ招バレテ行ツテ一緒ニ飯ヲ食ツテ見ルト丸デ違ツタ人間ニ會ツテ居ルヤウナ心持ガスル、彼等ハ道德宗教ノコトモ能ク知ツテ居ル、又世界ノ政治問題ニ付テモ大凡ノコトヲ知ツテ居ル、彼等ハ工場ニ於テハ汚ナイ着物ヲ着テ居ルガ、家ニ歸ツテ客ニ接スル時ニハ立派ナ紳士ノ風姿ヲシテ居ツテ、丸デ晝見タ人間トハ別ノヤウニナツテ居ル、晝ハ技術者デアアル、夜ハ立派ナ紳士デアアル、ドンナコトデモ話ガ出來ル、此點ハ實ニ豫想外デアリマス、又外國ニ行クト「エンジニア」「スペシアリスト」技術者ト云フモノガ工業會社ノ長ニナツテ居ル、日本デハ技術者ト云フモノハ工場ノ管理ニ付テハ何モ知ラナイ、算盤ヲ見ズニ技術ノコトバカリヲヤツテ居ルヤウニ見做サレテ、唯ダ支配人ト云フモノニ命是レ從フモノガ技術者デアアルカノ如クニナツテ居ルノデアリマス、少クトモサウ云フ傾向ガ多イノデアリマス、所ガ外國デハサウデナイ、専門家デナケレバ工場ト云フモノハ治メルコトガ出來ナイ、工場ノ管理ト云フモノハ其筋ノ知識アルモノデナケレバ不可デアアル、斯ウ云フコトガ社會ノ通理ニナツテ居ル、實ニ我國トハ反對デアリマス、ソレニ付テ先キ程申シマシタ染料デアリマス、是ハ毎年八百萬圓バカリ日本ニ這入ル、此工場ヲ我國ニ興スベク今回農商務省デ補助法ヲ出シタノデアリマスガ、此染料ハ、是マデ獨逸ガ各國ニ之ヲ供給シテ居ツタノデアリマス、所ガ今回ノ戰爭ノタメニ英吉利、佛蘭、米國共ニ獨逸カラノ供給ガナクナツテ來マシタカラ、皆ナ自分ノ國デ染料ヲ拵ヘナケレバナラヌコトニナリマシタ、ソレニ付テ一番彼等ノ苦痛トシテ居ルノハ其社長ガナイト云フコトデアリマス、彼等ノ言フ社長ト云フノハ日本デ言フ社長即チ經濟トカ法律トカヲ學ンダ意味ニ於ケル社長デハナイノデアリマシテ、即チ専門教育ヲ修メテ工場ノ隅カラ隅マデ監督スル實力ノアル社長ト云フ意味デアリマス、我國ノ工業會社ノ社長ト云フ觀念ト外國ノソレト全ク違ツテ居ルト云フコトハ此一例ニ徴スルモ明カデアリマス、是マデノ所技術者専門家ト云フモノハ其方面ニ押籠メラレテ居ツタノデアリマスガ、今日ハ段々専門家技

術者デ社長ニナル人ガ出來テ來マシタケレドモ、其數ガ甚ダ少ナイノハ其實ハ一ニ商工教育ニ於ケル教育者ノ責任デアアル、即チ常識涵養ノ點ニ於テ在學中カラ注意スル所甚ダ少ナカッタコトヲ今日曝露シテ居ルノデアアル、是デハイケナイノデアアツテ、先程モ申シマス通りニ工場ノ管理、總テ經濟問題、損益問題ト云フモノヲ常ニ技術者ノ頭ニ注込ムト同時ニ、又德育ノ方面ニ於テ常ニ常識ノ涵養ニ努メナケレバナラヌト思フノデアリマス、從來ノ商工教育ガ初メカラ此點ニ注意シテ居ッタナラバ現今ノ如ク技術者ガ斯クマデ事業界ノ隅、人ニ使ハル、地位ニ置カレテ居ルコトハナカッタラウト思フノデアリマス、今後此弊害ハドウシテモ絶對的ニ矯正ヲ要スル重要事項デアルト考ヘル。

其他尙ホ此問題ニ附帶シテ申上ゲテ置クベキコトハ、今回ノ時局ハ誠ニ我國ノ商業者工業者ニ短見者流ガ多イト云フコトヲ曝露シタノデアリマス、短見者トハ何ヲ言フカ、曰ク目前ノ利ヲ見テ將來ノ利ヲ見得ナイト云フ意味デアツテ、其現レタ所ハ何デアアルカト申シマス、世間デ八釜シク論ジテ居ル粗製濫造ノ一條デアリマス、最近ニ於ケル粗製濫造ノ非難ハ益々高イノデアアル、本年ノ輸出超過ハ四億ニ近イト稱セラレテ居ルノデアリマスガ、諸テ斯ノ如ク隆盛ヲ呈シテ居ル我國今日ノ貿易ノ内容ハ實ハ益々不充實ニナツテ居ルノデアリマス、先般モ神戸ニ於テ日本ノ對露國商取引ガ故障ナク行ハレテ居ル所ノ「バーセンテージ」ヲ調べタ人ガアル、ソレニヨルト、凡ソ七十%ハ契約ガ契約通り行ハレナイ、或ハ品物ニ見本違ノモノガアルトカ、又約束ノ期限ニ出來ナイトカ種々ノ故障ノタメニ右七十%ト云フモノハ對外契約ニ於テ履行不完全ノ契約デアアル、是ハ驚人ツタ大數デアリマス、又我農商務省ニ於テ毎度海外カラ受取ツテ居ル報告ハ見ル度毎ニ眉ヲ蹙メナケレバ見ラレナイコトガ多イノデアリマス、最近ニ至ツテ甚ダシキ一例ヲ舉ゲマスレバ輸出鉛筆ノ粗惡ニナツタコトデアリマス、從來ハ軸ガ少シ曲ツテ居ルト云フ様ナ非難ニ止マリマシタガ、最近ニハ兩端ニ心ガアルダケデアツテ中央ハ全ク空洞ノ鉛筆ヲ出シテ居ル、事茲ニ至ツテハ粗惡モ極點ニ達シテ居ルト申サナケレバナラヌ、是

ハドウ矯正スベキカト云フコトニ付テ大ニ研究シテ居ルノデアリマス、私ノ考デハ粗製濫造ト云フ聲ハ爲政者ノ口ニモ耳ニモ殆ド聒聒ニナツテ居ル、又實業者ガ集ツテ粗製濫造ハイケナイト云フコトヲ言フテ居リマスケレドモ直リ切ラヌ、是ハ先ヅ其本源ヲ清メナケレバナリマセヌ、其本ハ何デアアルカト申シマス、今日ノ商工業者ヲシテ教育ト云フコトニ依ツテ之ヲ矯正スルヨリ外ニ途ハアリマセヌ、商工業者ト云フモノハ常ニ利ト云フコトガ眼前ニ起ツテ來ルモノデアアル、所謂誘惑ノ多イ業體デアルカラ、徳性が完全デナイト目前ノ利益ニ兎角釣込マレ易イノデアリマス、私ガ商工業ニ於ケル德育ハ他方面ニ於ケル德育ヨリモ一層力ヲ用キナケレバナラヌト云フコトヲ切言スル所以ハ其處ニアルノデアリマス、先程申シマシタ通り、我帝國ノ運命ガ商工ノ發達スルカシナイカニ大ナル關係ガアリトスレバ、此商工發展ノ根本ヲ腐蝕シツ、アル所ノ白蟻トモ見ルベキ粗製濫造、又其中心トナツテ居ル工業家、商業家ノ無道德之ヲ極力先ヅ矯正シナケレバナラヌ、ソレニハドウシテモ芽生エカラ直シテ行カナケレバナラヌ、此意味カラ申セバ商工教育界ガ德育ニ重キヲ置クカ否ト云フコトハ實ニ我商工業ノ發達スルカシナイカノ岐レ目デアアル、私ガ德育ト云フコトヲ申スノハ必ズシモ儒教主義ヲ敷衍シテ貫ヒタイト云フノデアリマセヌ、先ヅ彼等ヲシテ宗教ノ重ンズベキコトヲ説クノモノノ德育デアリマス、又儒教佛教ノ家ニ生レタルモノハ先ヅ其儒教佛教ヲ研究セシムル、又基督教ヲ信ズルモノハ善良ナル基督教者ニナレト云フコトヲ教ヘルノモ必要デアアル、如何ナル形式ニ於テモ德育ヲ進ムル方法ハアルデアラウト思ヒマスガ、「利益」ニ始終目ヲ晒サレテ一生ヲ渡ルベキ商工業家、誘惑多キ商工業家ガ其誘惑ニ打克ツ所ノ素質ハ學校時代ニ深ク注入サレネバナラヌ。

其他尙ホ德育ニ付テノ第二ノ考ハ、商業家ニシテモ工業家ニシテモ皆ナ多ク人ヲ使フノデアアル、工業家トシテハ職工ヲ使フ、商業家トシテモ店員ヲ使フ、海運ニ従事スル人ハ商船デアツタナラバ船員ヲ使フ、即チ商工教育ハ總テノ人ニ長タル人間ヲ養成スルノデアリマス、一時ハ人ニ使ハレテ居ツテモ

他日ハ人ニ長タル人間トナラネバナラス、殊ニ工業家ハ人ヲ使フコトガ最も多ク於テ多イノデアリマス、即チ技師トナツタナラバーノ工場ニ於ケル多數人ヲ指圖スル位地ニ就クノデアリマス、ソコデ彼等ノ頭ニハ如何ニシテ人ニ長タルカ、他日人ノ長タル爲メニハ始終自重ノ考ヲ持タシムルヤウニ導イテ行カナケレバナラスト思ヒマス、此自重ト云フコトハ先程申シマシタ徳義ト云フコトモ常識ト云フコトモ皆ナ其中ニ含まレルガ、殊ニ勞働者ニ對スル點ニ於テ先般施行セラレマシタ工場法ノ精神ヲ體セネバナラス、今之ニ付テ少シク御話シテ見タイト思フノデアリマス、工場法ハ主ニ工業主ニ對シテ發セラレタモノデアリマスガ、是法ハ工業ニ規律ヲ與ヘ、慈悲ノ考ヲ普及シ、及ビ工業ヲシテ健康ナラシムルト云フ三ツノ精神カラ現レマシタ法律デアリマス、其中デ慈悲ノ考ト云フモノハ何デアルカト申シマス、職工、殊ニ職工中ノ弱者タル所ノ幼年職工並ニ女工ニ對シテ之ヲ憐レメ、彼等ヲ漫リニ使ツテハイケナイ、一定ノ仕事以外ニハサシテハイケナイ、一定ノ時間以外ニ働カシテハイケナイ、又職工ガ病氣ヲシタ或ハ負傷シタ場合ニハ、其儘デ工場ノ外ニ追ヒ遣ルコトヲシテハイケナイ、必ズ之ヲ扶助シテヤラナケレバナラスト云フコトヲ規定シテ居ルノデアリマス、我國ノ工業ニ於テハ軍隊ノ如キ嚴重ナル規律ハ之ヲ見ル譯ニ行カナイ、何時彼等ガ仕事ヲ始メルカ、何時彼等ハ休憩シテ居ルノカ、實ニ無難作ナ遣方、惡ク言ヘバ吞氣千萬不規則ノ状態ニアル工業ガ大變ニ多イノデアリマス、工場法ハ之ニ規律ヲ與ヘルト同時ニ職工ト工場主トノ間ニ慈悲恩愛ノ念ヲ注入スル、同時ニ又工業ナルモノハ甚ダ不健康ナモノデアルカラ、之ヲシテヨリ多ク衛生的ナラシムルト云フ目的デアル、此三ツノ精神ヨリシテ工場法ハ發布サレタノデアリマス、ソコデ私ハ此工場法ノ精神トシテ居ル此三ツノ點ガ商工業ノ學校ニ行ハレテ居ナケレバナラスコトデハナイカト思ヒマス、即チ商工業ナルモノハ農業水産トハ違ツテ産業ノ中デハ最も複雑ナル仕事デアル、之ニ規律ガ最も必要デアル、又最も多ク人ヲ使フ事業デアル、之ニ慈悲ガナケレバ事業ハ永續シナイ、又水産農業ニ比ベテハ最も不健康ナ業體

デアル、之ニ衛生ガナカツタナラバ良イ職工ヲ定着セシムルコトガ出來ヌ、故ニ此規律、慈愛、健康ノ三ツノ基ガ商工業ノ幹部、長トナルベキ人ヲ教育シテ居ル學校其物ニナクテハナルマイ、斯クシテ初メテ其人ガ學校ヲ出タ後ニ、此三ツノモノヲ以テ自分ノ業務ヲ整理シテ行クコトガ出來ルノデアル、私ハ其意味ヨリシテ商工學校ノ校長職員ト生徒ノ間ニ於テハ、他ノ學校ニ比シテ、ヨリ多ク規律アリヨリ多ク始終恩愛ノ情厚ク、總テノ設備モ即チ健康ノ状態ニ置カレテ居ルト云フコトデナクテハナラス、ト思フソレガ商工業ノ本來ニ伴ツタ學校ノ本質デナクテハナラスト考ヘテ居ルノデアリマス、之ヲ要スルニ生徒ノ頭ニ常ニ人ヲ使フ、人ニ長タル考ヲ養成セシメル、又今申シマシタ三ツノ要素ト云フモノヲ常ニ理解シテ、學校ニ居ル内カラ其三ツノモノニ適合シタ人間ヲ作ルヤウニ德育ノ方面カラモ注意シナケレバナラスト考ヘルノデアリマス。

(三)

次ニ體育ノコトニ移リマス帝國ノ死亡統計其他種々ナル材料ヨリ判斷致シテ見マスト、總テノ業體ノ中デ最も不健康ナ業體ハ何デアルカト云ヘバ即チ工業デアリマス、商業デアリマス、此商工ノ仕事ハ人間ノ命ヲ縮ムル方ノ側ノ仕事デアル、果シテサウデアルトシタナラバ、商工ノ業ニ從事セントスル所ノ人達ノ體育ニ付テハ、農業水産其他ノ業體ニ從事セントスル人ノ體育ヨリモ、尙ホ一層強健ナル人達ヲ拵ヘルコトニ注意シナケレバナラス、御承知ノ如ク近時我國ノ壯丁ノ體格ハ甚ダ遺憾ナコトデアリマスケレドモ、陸軍省ノ調査ニ依ルト段々惡クナツテ來テ居ル、實ニ憂フベキ現象デアリマス、又日本人ハ二十歳前後ニ於テ死亡スル率ガ文明國種ニ見ル高率ヲ呈シテ居ルノデアリマス一般ノ趨勢ガ既ニ斯ウ云フコトニナツテ居ル、是デハ逆モ我國ハ列國トノ競争ニハ堪エナイ、今日列國トノ競争ノ最も激烈ナル際ニ於テ、斯ノ如ク國民ノ體格ガ逆轉シ來ツテ居ルノハ實ニ由々シキ大事デアルト私ハ思フ、是ハ獨リ商工ノミナラズ一般ニ通ズルコトデアルカラシテ、是ガ矯正法ニ付テハ一般的

ニ研究ヲシナケレバナラヌノデアアルガ、諸テサウ云フ潮流ノ中ニ於テ商工教育ヲ受ケテ居ル學生ノ體格ハヤハリ一般ノ潮流ニ沿ウテ走ツテ居ルコトハ想像スベキデアアル、二十歳前後ノ死亡ガ高イノデアラウ、是ハ悲シムベキコトデアアル、何トナレバ商工業者ト云フモノハ農業水産山林等ノ業務ニ従事スル者ヨリモ一層多ク奮闘的努力ヲ要スル人間デアリマスカラ、最モ頭ガ早ク働キ、最モ早ク物ヲ判斷シ、同時ニドノ位働イテモ疲レナイト云フ體格ヲ持ツテ居ル者ガ此ノ方面ニウント現レテ來ナイト、商工業ノ發達スル望ミハナイノデアリマス、各位ハ體育ト云フ點ニ於テモ、商工業ナル業體ハ他ノ業體ニ比シテ死亡率ノ多イト云フ事實ヲ會得セラレテ、一層體育ニ付テ注意セラタイト考ヘマス、體育ニ付テノ話ハソレダケデ止メマス。

(四)

諸テ今度ハ以上ノ三ツノ御話ノ結論トシテ一言述ベタイ、今回ノ時局ハ農業水産山林ノ方面ニ種々ノ教訓ヲ與ヘタニ違ヒアリマセヌガ、商工ノ方面ニ於テハ特ニ得易カラザル大教訓ヲ與ヘテ居ルノデアリマス、先程チヨット御話致シマシタ如ク、此時局ノ勃發ト共ニ商業上各般ノ障礙ヲ受クルト同時ニ、工業ノ方面ニ於テハ先ヅ第一ニ染料ナリ藥品ガ缺乏シテ來ル、爆藥火藥ノ原料タルノ必需品ガ無クナル、ソレノミナラズ第一工業ノ元素タル所ノ鐵ガ大缺乏ヲ告ゲタ、化學工業ノ土臺トナルベキ所ノ「アルカリ」工業ハ我國デバ皆無デアアル、硫酸硝酸是モ化學工業ノ基本工業デアアルガ、是等モ相當ニ發達シテ居ルカノ如クニ考ヘテ居ツタ、所ガ事實ハ之ニ反シテ酸工業ト雖モ、強硝酸強硫酸ノ製造業ニ至ツテハ丸デ見ルベキモノハナカツタノデアリマス、其他機械工業ノ元素タル鐵ガ我國デハ需要額ノ四分ノ一シカナイ、其他化學工業ノ根本タル事業ガ全クナイ、此二ツノ缺陷ナラバ尙ホ宜シイガ、我國ノ機械工業ハ他國ニ比シテ海外ニ原料ヲ仰グコト非常ニ多イト云フコトヲ知ツタノデアリマス、例ヘバ毛織物工業ノ如キ、濠洲カラ毛ノ輸出ヲ禁止サレテ見ルト大恐慌ニナツテタル、護謨工業ハ最近非

常ナ勢ヲ以テ發達シテ來タノデアアルガ、新嘉坡アタリカラ護謨ヲ出サヌト言ハレテ見ルト是亦休止ノ狀況ニ這入ラナケレバナラヌ、其他我國ノ工業原料ハ佛領印度、英領印度、蘭領印度及ビ濠洲、是等ノ諸國ニ仰グコトガ實ニ多イノデアアルガ、夫等ノ諸國ノ或ルモノハ輸出ヲ制限シタノデアリマスカラ、國內ニ基本工業ガナイ上ニ一般工業ノ原料モ不足シ爲メニ一時我國ノ工業界ハ實ニ悲慘ナ狀況ニ陥タノデアリマス、併シナガラ夫等ノ悲慘ナル影響ヲ受ケタコトハ我國ニ取ツテ非常ニ良イ藥トナリマシタ、今日デハ斯ウ云フコトヲ言ヒ得ルノデアリマス、即チ「凡ソ工業ト云フ工業ノ有ラユル見本ハ我國ニアル」カ、ルコトヲ言ヒ得ルノハ實ニ慶ブベキコトデアリマス、尙ホ精シク申シマスマナラバ、一時各國ノ輸入ガ止マリタル爲、所謂「窮スレバ通ズ」デ、各般ノ計畫ガ各地ニ起ツテ來タノデアリマス、先ヅ第一鐵ニ付テ言フト製鐵所ハ今二倍以上ノ生産力ヲ發揮セントシツツアル、其他又民間ノ有志者ハ更ニ鐵ノ事業ニ付テ大計畫ヲ成シツツアル、滿洲カラ支那ニカケテ新ニ鐵鑛ヲ採收スル計畫ハドシク進行シツツアル、鐵モ此勢デ行ケバ先ヅ我國ニ目下入用ノ百二十萬噸位ノ鐵ハ此所五六年ノ間ニハ供給スルコトガ出來ルヤウニナラウカト考ヘマス、化學工業ノ二大眼目ト稱セラルルモノハ何デアアルカト申シマス、其一ハ石炭ノ瓦斯ノ中カラ採ル「ベンゾール」及ビ「タール」ノ中カラ採ル各般ノ「タール」化合物、之ヲ總括シタル「タール」工業デアアル、他ノ一大眼目ハ何デアアルカト云フト「アルカリ」工業デアリマス、而シテ前者ハ政府ノ保護ニ依ツテ大阪ニ八百萬圓ノ會社ガ、後者ハ日本ノ硝子工業發展ノタメニ先ヅ硝子ニ必要デアアルダケノ曹達ヲ自ラ造ル計畫ヲ以テ岩崎氏ハ數十萬圓ヲ抛チ今試験設備ヲ略ボ完成シツツアルノデアリマス、カクテ化學工業ノ二大眼目ハ此所ニ芽生ナガラ出來タノデアリマス、而シテ此二大眼目ガ出來レバ之ヲ扶翼シテ行クベキ所ノ酸工業、強硝酸強硫酸ノ工業モ是等ノ發達ト共ニ特ニ保護セズトモ、自然ニソレニ付イテ發達シ來ル譯デアリマス、斯クシテ機械工業化學工業ノ基本工業ハ其萌芽此所ニ備ハリ、其他之ニ附帶シタル各般ノ機械工業、化學工業モ

各地ニ簇生シツアルノデアリマス、本年ニ這入ツテカラ工業上ノ企業ハ其資本總計凡ソ八億ニ達シテ居ル、又盛ナリト謂ハナケレバナラヌノデアリマス、是ニハ商工業ニ限ラナイ、水産山林等モ這入ツテ居リマスガ、主ニ商工業デアリマス、又本月ノ會社勃興ノ程度ハ之ヲ先月ト比ベルト凡ソ八千萬圓多イノデアリマス、數字ハ餘リ列ベルコトヲ止メマスルガ、要スルニ日々各般ノ企業ハ最近二三ヶ月ニ至ツテ急速度ヲ以テ進ミツアルノデアリマス、其原因ハ何デアカト云ヘバ、是ハ極メテ説明シ易イ歐洲各國ハモウ殆ド戰爭ノコトバカリニ専心ニ從事シテ居ル、有ラユル製造業、有ラユル商業ハ軍事關係ノ仕事ニ集中シテ居ルノデアリマスカラ、我國ハ其影響ヲ受ケテ例ヘバ紡績事業ノ如キハ支那ヲ初メトシテ南洋、印度、即チ棉花ヲ輸入シテ居ル印度ニマデモ我國ノ綿絲綿布ガ這入ツテ行クノデアアル、又莫大小ノ輸出額ハ既ニ英國ニ對シテ一千數百萬圓以上ニ達シ、丸デ夢ヲ見タヤウナ大活躍ガ發現シテ來テ居ルノデアアル、是等カラ段々ニ金ガ這入ツテ來ルノデアリマスカラ、是等ノ金ト云フモノハ其利用先ヲ目付ケズニハ置カナイ、先ヅ最モ必要ナル事業カラ順々ニ埋メラレテ今日其餘波ノ及ブ所ハ保險業迄ニ達シテ居ル、カクノ如ク總テノ實業方面ニ資金ガ充實シテ、其需要先ヲ目付ケルニ急ナ有様ニナツテ居ル、洵ニ是ハ結構ト言ハナケレバナラヌノデアリマス。

デスウ云フ風ニ今日マデハ浮イタ〜デ以テ來タノデアリマスカラ、政府トシテハ最早今日ハ景氣ハツケヌノデアリマス、サウハイカヌヅ、餘リ調子ニ乗ツテヤツタナラバ今ニ後悔ノ日アラント云フ態度ヲ以テ進ミツツアルノデアリマス、政府ガ何故ニサウ云フ態度ヲ取ルカト云フコトハ又簡單ニ之ヲ説明スルコトガ出來マス、ト申スノハ歐羅巴各國モ段々戰爭ニ弱ツテ來テ金ガ足りナクナツテ來テ居ル、亞米利加カラ金ヲ借り日本カラモ大分金ヲ貸シテ居ル、段々金ガ足りナクナツテ來テ列國モ從來ノ如ク、戰爭ノ初ノ如キ大ナル購買力ヲ發揮スルコトガ出來ナクナツテ來ルノデアリマス、茲ニ於テカ已ムヲ得ズ英吉利ノ如キ自由貿易主義ノ國デスラモ綿製品、莫大小類等ノ紡績類ニ至ルマデ輸入

ヲ禁止シ、金銀器マデモ此最近ニハ禁ジラレタノデアリマス、露西亞デモ日本カラ西伯利亞ヲ越エテ來ルモノハ政府ノ必需品ニ限ラレタ爲ニ、我當業者ニ大恐慌ヲ來シテ居ル、其爲ニ三四週間前ニモ輸出禁止ニ遭ツタ商人ガ四方カラ集ツテ來テドウシテモ解禁シテ呉レナケレバ困ルト云フ陳情ヲシテ居ルノデアリマス、今後ノ形勢ハ輸入禁止ノ擴張デアラウカト思フ、サウ云フ傾ガ廣ガツテ來ルト云フコトハ何人モ之ヲ豫測スルコトガ出來ルノデアリマス、是マデ貿易ガ大擴張ヲシテ來タソレト同一ノ速度ヲ以テ今後モ保ツト云フコトハ、ドウアツテモヘルコトハ出來ナイ、サウシテ見レバ正ニ今日ハ此點ニ於テ商工業者ニ於テ自ら引締メナケレバナラヌ時代ニナツテ來テ居ルノデアリマス、此浮イタ〜ノ形勢ヲ引締メテ、此處デ一休ミシテ、サウシテ今後戰後ニ於テハドウ云フ風ニナルデアラウカト云フコトヲ考ヘナケレバナラヌ時ガ來テ居ルノデアリマス。

而シテ戰後世界ノ商工業ハドウナルカト云フコトニ付テハ今ニツノ説ガアルノデアリマス、其一ノ説ハ今後日本ハ甚ダシイ侵迫ヲ蒙ルデアラウト云フ説、今一ツハマダ〜日本ノ商工業ハ伸ビテ行ク、彼等ノ侵迫ハ恐ルルニ足ラヌ、彼等ハ侵迫スル力ハ既ニ減耗シテ居ルト云フ樂觀論デアリマス、ソコデ此樂觀論悲觀論ノ何レニモ通ジテ一ツ吾々ガ承認シナケレバナラヌト云フノハ斯ウ云フ點デアリマス、歐洲各國ハ時局ノタメニ物質上非常ナ害ヲ受ケタ、是ハ言フマデモナイ話デアリマスガ、併シナガラ今回ノ戰爭ガ此儘ニ熄ムトシタナラバ、一體何處ガ破壊サレテ居ルカト云フ問題デアリマス、成程破壊ハサレタ獨軍ガ白耳義ニ這入り、又佛蘭西ノ北部トモ占領セラレテ居ル、併シ其外ハ兩方トモ一定ノ地域デ進ンダリ退イタリシテ居ルノデアリマシテ、戰爭ハ富ノ破壊デアルト云フガ、今度ノ戰爭ハ生産機關ノ膨大デアアル、占領シテシマツタ後ハ悉ク先キニ申シマシタ通り、化學工業、鐵工業ト云フヤウナモノハ從前ノ組織ヲ倍ニシ三倍ニシテ居ル、織維工業、是モ兵卒ノ衣服ニシテモ其消費ハ非常ニ嵩ミ生産力ヲ増シテ居ル、又食料品工業ニシテモ、二千萬以上ノ戰線ニ働ク人間ト、又其後ロ

ニアル所ノ凡ソソレダケノ人間トニ供給スルノデ、其消費額ハ非常ナモノデアアル、其後ロニ工業ノ大發展、生産機關ノ大發展ガアリマス、即チ富ノ破壊デハナク生産機關ノ大擴張ヲ來シテ居ルノガ實ニ今度ノ戰爭ノ特色デアリマス、是ハ他ノ戰爭ト譯ガ違ツテ居ルノデアアル、他ノ戰爭デハドンク大砲ヲ撃ツテ生産機關ヲ滅茶々々ニスル「ヴェルダン」ノヤウナ町ガ澤山ニ出來ルト云フノガ是マデノ戰爭デアリマスガ、今度ハサウデハナイ、故ニ今マデノ戰爭トハ打ツテ變ツタ結果ガ來ルノデアリマス、右等ノ新生産機關ハ戰後ニナツテドウスルカト云ヘバ、是ハ利用セズンバ已マズ、成程勞働者ガ減ツテ來タ爲勞銀モ高クナリマスケレドモ、彼等ガ戰爭デ鍛ヘタ所ノ勇氣、忍耐、克己、此無形ノ勢力ハ恐ルベキモノガナケレバナラス、佛蘭西デモ獨逸デモ英吉利デモ、丸デ戰爭ニ行ツテ居ル積リデ工業ヲ經營スルトスレバドンナ大事業デモ出來ル、彼等ハソレヲ工業ノ上ニ發揮スルデアラウ、失ハレタ所ノ富ヲ恢復センガタメニ有ラユル努力ヲスルニ違ヒナイ、日本人ガ東洋ノ隅デ金ガ這入ツテ來ルノヲ喜ンデ浮イタゞ、デヤツテ居ル正反對ニ、戰爭ヨリ得タル所ノ此勇氣、忍耐、克己ノ無形ノ勢力ヲ持ツテ居ル彼等ハ、一朝戰爭ガ濟ンデ逆襲ヲヤル時ニハドノ位ノ力ヲ持ツテ來ルカモ知レナイ、其時ニ日本人ハドウシテ彼等ニ當ルカ、消極論モ積極論モ共ニ是ダケノ點ハ事實トシテ認メナケレバナラス、不換紙幣ノ整理トカ、或ハ勞銀ノ騰貴、或ハ彼等ノ國內ノ増税トカ云フヤウナイロゞ「ハンデイキヤツブ」ハアルニシマシテモ、兎ニ角土ヲ捲イテ重ネテ來ツタナラバ實ニ侮ルベカラザルモノガアルニ違ヒナイノデアリマス。

日本ハ從來ヨリ歐米ノ勢力ノ東漸ヲ警戒シテ居ツタ、斯クマデニ平和的ニモ軍時的ニモ西力ニ壓迫サレタ日ニハ堪ラス、トオ互ニ言ツテ居ツタノデアリマス、然ルニ今回ノ戰爭ガ勃發シタ、其結果トシテ日本ハ多クノ金ヲ吸收シ輸出超過四億ト云フヤウナ状態デアリマスカラ、此場合此時ガ我國ノ商工業者ノ勝ツテ兜ノ緒ヲ縮ムル時デアアル、若シ此富ヲ抱イテ、我商工關係者ガ居眠ツタナラバ御仕

舞ヒデアアル此機ヲ逸シテハ此ノ先キ我國運ヲ發揚スル機會ハナイデアラウト思フ、我國人ハ世界ヲ的ニ積極的ニ活動セネバヤラス、新ニ來ル客ヲ如何ナル御馳走ヲ以テ接遇スルカ、彼等ト戰爭シテ果シテ敗ケナイカドウカ、此新シキ爭ガ將來ノ國運ヲ支配スルモノデアアル、斯ク考ヘテ見マスト、實ニ今日ノ此一瞬間ナルモノハ容易ナラス大切ナ時ト言ハナケレバナラス、吾々ハ幸ニシテ彼等ト戰爭スル糧、黄金ハ腰ニ横ツタ彼等ト戰爭スルダケノ資金ヲ得、工業モ萌芽ヲ出シテ來タ、彼等ノ相手ニナル丈ノヤウナ仕度ハ大凡出來ントシテ居ル兎ニ角準備ハ出來ル見込デアアル、サア此次ノ取組ハドウデアアルカ、此ノ勝敗如何ト云フコトハ永久ニ我國運ヲ決定スルノデアリマス、此場合ニ敗ケルナラバ到底一等國ト云フ實力ト富トヲ永遠ニ保持シテ我國運ヲ安キニ置クト云フコトハ出來ナイ、私ハ漫リニ所謂帝國主義ト云フモノニ心醉シテ居ルモノデアリマセヌガ、併シ今日ノ世界ハ進んで取ラズンバ彼ニ取ラルルノデアアル、飽クマデモ吾々ハ積極的ノ主義ニ出デナケレバ我國運ハ實ニ危イノデアアル、一刻ト雖モ油斷ノ出來ル場合デハナイ、而シテ此平和ノ戰爭ニ當ル所ノ人間ハ抑モ誰デアアルカ、今後我國ノ商戰場裡ニ立ツテ士官トナリ下士官トナツテ我國運ヲ擁護スルモノハ何人デアアルカ、實ニ今日實業學校長各位ガ日夕御教育ニナツテ居ル學生ニ外ナラヌノデアリマス、私ハ諸君ノ任務ノ實ニ國運ト最モ重大ナル關係ノアルコトヲ思ヒ、諸君ハ國民トシテハ最モ幸福ナル且ツ光榮アル職務ニ御從事ニナツテ居ルト云フコトヲ私、深ク感ゼザルヲ得ナイノデアリマス、希クハ、ドウカ國家ノためニ益々御自愛御加餐アランコトヲ偏ニ希フ譯デアリマス、長時間ノ御清聽ヲ得マシタコトヲ深ク謝シマス。

先般松浦専門學務局長閣下ヨリ御依頼ガゴザイマシテ、本日此席ニ於テ國民道德ニ關スル御話ヲ致ス光榮ヲ持ツ次第ゴザイマス、國民道德ノコトハ近年盛ニ論議セラレテ居ル事柄デモアリ、文部省ニ於テモ頻リニ御獎勵ニナツテ居ルコトゴザイマスカラ、諸君ニ於カレマシテモ勿論御研究ノコトデアルト考ヘルデアリマスガ、國民道德ニ關スル問題ノ我國ニ起リマシタノハ比較的最近ノ事柄デゴザイマスルニ依ツテ、ソレニ關スル見解等モ必ズシモ一樣ニハナツテ居ラヌト考ヘマス、依テ私ハ國民道德ニ關シテ抱懷シテ居リマス所ノ自分一己ノ所見ヲ本日諸君ノ前ニ於テ開陳致シタイト思フ次第ゴザイマス、若シ幾分ナリトモ諸君ノ御參考ニナルコトガゴザイマシタナラバ、私ノ非常ニ喜ビトスル所デゴザイマス。

第一ニ國民道德ノ意義ニ就テ自分ノ所見ヲ申上ゲマス、元來國民道德ト云フ言葉ト、單ニ道德ト云フ言葉トハドウ違フデアラウカト云フコトハ少クトモ一ノ問題デナケレバナラヌト思ヒマス、何故ナレバ、道德ト云フモノハ人トシテ行フベキ道ニ關スル教デアリマスルノデ、人トシテ行フベキ道デアラナラバ、ヤハリ國民トシテモ行ハネバナラヌ筈デアル、人トシテ行フベキ道ト國民トシテ行フベキ道ト云フモノガ全ク別ナモノデアルト云フコトハドウモ出來惡イ譯デアリマス、然ルニ國民道德ト申シマスレバ、ドウシテモ國民トシテ行フベキ道ニ關スル教ニナル譯デゴザイマスカラ、道德ノ外ニ國民道德ト云フ論ヲナスコトハ何トナシニ餘計ナ仕事ノヤウニ見エカト考ヘルデアリマス、若シ一二ノ實例ニ就テ申シテ見マスナラバ、例ヘバ支那ニ於キマシテ儒教徒ノ説イテ居ル道德ト云フモノハ何デアラカト云フコトヲ考ヘテ見マスルト、細カナ所ニ行キマシタナラバイロク、異論モゴザイマセウガ、普通儒教徒ハ、五倫五常ト云フコトヲ以テ人倫道德ノ要旨トシテ居リマス、五倫五常ト云

フモノハ之ヲ單ニ道德ト言ツテ然ルベキモノカ、或ハ國民道德ト云ツテ然ルベキモノカト云フコトヲ考ヘタナラバドウナルデセウ、五倫五常ハ人トシテ行フベキ道デアルガ國民トシテ行フベキ道デハナイト云フコトニハドウシテモナラヌ譯デアル、少クトモ儒教ノ行ハレテ居ル支那民族ニアリマシテハ儒教ノ教即チ五倫五常ヲ以テ國民ノ據ルベキ道德トシタニ相違ナイト思ヒマス、次ニ歐羅巴ノ例ヲ取ツテ見タナラバドウデアラウ、極ク古イ所デ申シテ見スルト、希臘人が普通四ツノ主徳トシテ擧ゲテ居ル徳目ガゴザイマス、即チソレハ正義ト敏智ト勇氣ト節制ト云フノデゴザイマスガ、是等ノ四徳ト云フモノハ希臘ノ上代ニ於テハ一般ニ道德ノ綱領ト考ヘラレテ居ツタ、即チ道德其物ト考ヘラレタノデアリマス、而シテ此等ノ徳目ガ體テ希臘人ヲ支配シテ居ツタノデアル、此等ノ道德ハ希臘人が實際行ツテ居ツタノデアリマスカラ、一方面カラ見レバ希臘ノ國民道德ト云ツテ宜シイノデアル、即チ希臘ノ國民道德デアツタ譯デアル、斯様ニ考ヘテ見マスルト云フト、國民道德ト云フモノト道德ト云フモノト區別ハ殆ド無クナル、即チ道德ト云フモノヲ人ノ行フベキ道ト解釋シ、國民道德ヲ國民ノ行フベキ道ト解釋シマスルト、兩者ハ必ズシモ別ナモノデナイト云フ事實ハ確カニアルノデアリマス、唯ダ國民道德ト申シマスル時ニハ國民ト云フ關係ヲ基本トシテ道德ヲ説クト云フ特色ヲ持ツテ居ル、即チ國民生活ト云フモノヲ本位トシマシテ眺メタ所ノ道德ヲ指シテ國民道德ト云フコトニナリマスルノデ、言葉ノ上ヨリシマスレバ單ニ道德ト云フ場合ト多少ノ差ガアル、單ニ道德ト言ヒマスルト云フト制限ガナク、唯ダ人タルモノ、道ト云フコトニナリマスガ、國民道德ト云フコトヲ申シマスル場合ニハ、國民的生活ト云フモノヲ基本トシマシテ、サウシテ人トシテ行フベキ道即チ國民トシテ行フベキ道ヲ定メルト云フコトヲ意味スルモノト私ハ解釋スルノデアリマス、而シテ國民トシテ行フベキ道ハ必ズシモ人トシテ行フベキ道ヲ除外スルモノデハナイ、夫故ニ道德ト國民道德ト云フモノ、關係ハ、マア頗ル曖昧ナルモノデアルト言ハナケレバナラヌト思ヒマス、兎ニ角國民トシテ行フベキ道即チ國民生

活本位ノ道德ト云フモノヲ指シテ國民道德ノ意義ト致シタイト私ハ考ヘルノデアリマス。

然ラバ第二ノ問題トシマシテ、何故ニ特ニ國民道德ト云フコトヲ説ク必要ガアルカト云フコトヲ申シテ見タイノデアリマス、若シ道德ト云フモノト國民道德トノ關係ガ、今申上グルヤウニ別ケルコトノ必要モナク、又必ズシモ別ケルコトモ出來ナイモノデアラバ、特ニ國民道德ト云フコトヲ言フ必要ハナイデハナイカト云フ論ガ確カニ起ルニ相違ナイト思ヒマス、然ルニモ拘ラズ國民道德ト云フコトヲ頻リニ説カネバナラヌト云フノニハ、何等カノ理由ガナケレバナラヌ譯デアリマス、ソレハ理由ノ果シテアルコトデアラウカ、何ウカト云フコトヲ明カニシテ置キタイ、私ハ道德ト云フコトヲ正當ニ解釋シマスレバ、必ズシモ國民道德ト言ハヌデモ宜イ場合ガアリ得ルト云フコトハ斷言シ得ルト思ヒマス、先程申シマシタヤウニ、支那ノ儒教徒ガ取ツテ居ツタヤウナ倫理主義ヲ取ルトカ、或ハ希臘上代ノ人が取ツテ居ツタ四德ヲ道德トシテ居ルト云フヤウナ場合ニハ、必ズシモ國民道德ト言ハナクテモ宜イ、所ガ實際ニ於テハ國民生活ト云フモノヲ基礎トスル道德觀念ト云フモノハ、昔カラ必ズシモ健全ニ發達シテ來テ居ツタモノデアリナイノデアリマス、即チ道德説ノ中ニハ國民生活ト云フモノヲ本位トシナイ思想モ昔カラ多々出テ居ル、是ハ思想上ノ事實デアル、例ヲ以テ申シマスルナラバ支那ナドニ於キマシテモ儒教徒ハ五倫五常ト云フコトヲ尊ビマシテ、五倫ト云フ中ニハ君臣父子ト云フヤウナ國民生活ノ骨子トナル所ノ道ヲ力説シテ居リマスルケレドモ、老莊ノ徒ニナリマスルト云フト、道德ハ説キマスケレドモ、國民生活ヲ基礎トシタ道德ハ説カナイ、勿論老莊ニモ道ハアル、道德ニ就テノ觀念ハアル、併シナガラ、道ノ道トスベキハ道ニアラズト云フヤウナ漠然タルコトヲ言ツテシマフカラ、其道ナルモノハ何デアルカト云フコトハ甚ダ不確定デ、云ハバ何デモカマハヌノデアル、ノミナラズ國民生活トノ關係ノ如キハ殆ト皆無ト云ツテ宜イコトニナル、道ノ道トスベキハ道ニアラズトナシ、餘リ五倫五常ナドヲ八釜シク言フノハ却テ本當ノ道デハナイノダト云フヤウニナリマスカ

ラ、君臣父子等ノ關係ヲ重ンズルト云フコトハ何ダカ馬鹿ラシイコトデ、本當ノ道ニ背イテ居ルカノ如クニ考ヘラレテ來ル、ソレヨリハ飄然トシテ脱俗の生活デモナスヤウナコトガ本當ノ道デアルト云フヤウニ解釋スル者ガ出ル、即チ老莊ノ徒ノヤウナ道德ト云フモノハ國民生活ト云フモノヲ本位トシテ説ヲ立テテ居ラナイノデアアル、彼等ハ佛教徒ナドノ如ク來世トカ何トカ言フコトハ餘リ言ハヌ、又必ズシモ現世ニ於ケル生活ヲ非難モシナイノデアルケレドモ、而モ國民的國家的生活ヲ基礎トシマシテ道德ヲ立テルト云フコトハシナイノデアアル、此種ノ道德説ハ一方面ヨリ見マスルト大變高尚ナ思想ノヤウニ見エマスルケレドモ、國民生活トカ國家生活トカ云フ見地カラ見ルト甚ダ頼リ少ナイ教ニナル歐羅巴ニ於テモサウ云フ例ハアリマス、希臘ノ上代ニ於テハ先キ申シマシタ所ノ四德ヲ根本トシテ希臘人ハ道德ヲ維持シテ行ツタノデアリマスガ、而モソレハ希臘民族ト云フ國民生活ヲ背景トシテ、其基礎ノ上ニ四德ヲ活用シテ行ツテ居ル、所ガ希臘ノ國ガ亡ビテシマツテカラシテ榮エマシタ所ノ思想ニナリマスルト、例ヘバ「ストア」派トカ「エピクロス」派トカ云フヤウナ人ノ説イタ道德ニナリマスルト稍々老莊的ノ思想ニ向ツテ居ルノデアリマシテ、俗世界ノ下ラナイコトニ骨ヲ折ルト云フコトハ本當ノ道德家即チ賢人ノヤルベキコトデハナイ、賢人ハ要スルニ悟ヲ開イテ下ラナイコトニ頓着シナイノガ本體デアルト云フヤウナ思想ニナツテ來テ居ル、隨ツテ國家關係トカ社會關係トカ云フコトハ眼中ニ無イ、唯ダ個人個人ガ自由ニ、思フガ儘ニ、世ノ中ノ俗事ニ迷ハサレルコトナシニ、自分ダケ安ラカナ生活ヲシテ行クト云フコトガ本當ノ道德デアルヤウニ説カレテ居ル、斯ウナリマスルト「ストア」學徒ヤ「エピクロス」ガ道德説ヲ説カナイデハナイケレドモ、其道德ハ國民道德ノ觀念トハ全ク別ノ種類ノ道德ニナルノデアリ、次ニ更ニ進ンデ歐羅巴ノ中世ナドニナルト、即チ基督教ノ中ノ舊教ノ盛ンナ頃ニナツテ來ルト、世ノ中ト云フモノヲ二様ニ見テ、俗ノ世ノ中ト神ノ世界トスル、俗ノ世ノ中ノコトハ已ムヲ得ナイカラ多少ソレニ付テ注意スルト云フコトハ、何時デモ全ク怠ツテハ居ラヌノ

デアアルケレドモ、道德上尊ブベキモノハ神ノ世界デアアル、宗教ノ世界デアアル、靈ノ世界デアアルトスル此ル見地ニヨル道德說ハ國民生活ヲ本位トシテ道德ヲ説クノデハナイ、神ノ世界トカ神ノ教トカヲ基礎トシテ道德ハ説キマスケレドモ、國民生活ト云フモノヲ本位トシタ道德デハナイ、歐羅巴ノ近世ニ入りマシテハ文藝復興時代ニハ希臘羅馬ノ思想ガ復活シタト云ヒマスガ、其復活サレタ希臘羅馬ノ思想ト云フノハ主トシテ「エビクロス」ヤ「ストア」學徒的ノ國民生活トカ國家生活トカ云フコトニ頓着シナイ道德思想デアツタ、他ノ方面カラ言フト惡イ意味ノ個人主義的ノ道德思想ト云フモノガ主トナツテ居ル、又此種ノ個人主義的思想ト云フモノハ、基督教ノ上ニモ進ンデ宗教改革トナリ、基督教ノ新教ト云フモノガ出來テ來テ居ルノデアリマスカラ、近世以後今日ニ於テモ道德ト云フコトト、國民生活ト云フコトトハ、縁ノナイノガ當然デアアルト云フヤウナ考方ガ歐羅巴ノ思想界ニハ普通ニナツテ來テ居ル、斯ウ申シタラ或ハ諸君ハ餘リ極端ナ言ヒ方デアアルト言ハルカモ知レヌガ、私ハ事實サウデアルト思ヒマス、試ニ歐米ノ倫理學書ヲ取ツテ見ルト直グ分ル、國民生活ト云フヤウナコトニ重大ナル意義ヲ持タシテ説イテ居ル道德書ト云フモノハ、佛蘭西ニ於テ行ハレテ居ル、修身教授ノ關係ヲ持ツテ居ル修身書ノ外ハ始ンド皆無ト云ツテモ差支ナイ程ト思ヒマス、歐米ノ道德思想カラ申セバ道德ト云フモノハ國民生活トカ云フヤウニ限ラレタ範圍内ノ道デアアルベキデハナイ、道德ト云ヘバ人類一般ノ道デナケレバナラヌト云フ考ガ主ニナツテ來テ居リマスカラ、ドウシテモ國民生活ト云フ側ヲ重ンジナイ、其點ニ於テハ丁度「ストア」學徒ヤ「エビクロス」ノ時代ノ思想ガ歐米ニ傳ツテ居ルト言ツテモ差支ナイノデス、ソレニハ、歐羅巴ニ行ハレタル基督教の道德ノ教モ與ツテ力ガアルト思ヒマス、現ニ「ルラン」ト云フ佛蘭西ノ學者ガ基督傳ヲ書キマシテ、基督教の道德ノ缺點ノ一トシテ非難シテ居ル所ノモノハ此ノ點デアアル、即チ基督教ノ道德ニハ結構ナコトハ多々アルケレドモ、國民生活國家生活ト云フコトニ關スル教ハ少シモナイ、是デハ現代ノ道德ノ基礎トシテ行クコトハ出來ヌト云フコトヲ

堂々ト論ジテ居ルノデアアル、基督教の道德ト云ツテモ舊教ト新教トハ説方モ違ヒマス、又其中ニ於テモ派ニ依ツテ細カナ點ノ説方ガ違ヒマスガ、新教ナド一般ニ説イテ居ルモノハ、最高道德ノ原理ト云フモノヲ愛デアアルト言ツテ居ル、愛ト云フコトハ結構ナコトデ、惡イコトデハナイケレドモ其愛タルヤ國民生活ト云フコトヲ基礎トシテ説クモノデハナイ、寧ロ人類全般ノ愛ト云フコトガ主ニナリマスカラ、ドウシテモ國民生活ニ關スル道德ヲ力説シナイト云フコトニナルノハ自然ノ勢デアアル、サウ言ツタラ諸君ハ、併シナガラ基督教主義ノ行ハレテ居ル歐羅巴ハナカク「戰爭ニモ強イシ國家主義ニモ富ンデ居ルデハナイカト言ハレドセウ、併シナガラ私ノ解釋ニスルト歐羅巴ニ於ケル國民思想國家思想ノ彼地ニ於ケル道德ノ教カラ來タノデハナクシテ、寧ロ其社會ノ歴史の經驗ノ產物デアアルト見ルベキデアアルト考ヘルノデス、尤モ獨逸ニ行ハレテ居ル新教ノ如キハ宗教改革ノ歴史ヲ御覽ナサレバ御分リニナル如ク、一種特別ノ事情デ以テ獨逸ノ國家生活ト密接ナ關係ヲ持ツコトニナツテ來テ居リマス、「ルーター」ガ宗教改革ヲヤリマシタ時ニ、北獨逸ノ大名ガ羅馬法ヲ課セラレル經濟上ノ壓迫ヲ免カレンガタメニ——勿論他ノ一方面ニハ宗教の信念ニモ理由ガアツタデセウガ、少クトモ一方面ハ經濟上ノ事情カラ新教徒ヲ保護シマシタ、サウ云フ關係カラ國家生活ト云フモノト新教の信仰ト云フモノトハ、獨逸ニ於テハ比較的力強ク手ヲ握ツテ居リマス、又英吉利ナドニ於テモ英吉利教會ト云フモノハ英國ノ國教トナリテ國家的ニナツテ居リマス、殊ニ露西亞ニナルト露西亞皇帝ハ同時ニ露西亞ニ於ケル基督教ノ法主トモ言フベキ地位ニ居ルト云フヤウナコトモアルガ、是ハ偶然的關係デアツテ、基督教の道德ノ教其物デハナイト言ハナケレバナラス、況ンヤ北米合衆國ノ新教ノ如キハ國家的思想ガ最少イモノガ多イノデアアル、兎ニ角今日マデ説カレテアル所ノ道德ト云フモノノ中ニ於テハ國民生活ト云フモノハ案外ニ重ンゼラレテ居ナイノデアリマス、殊ニ歐米カラ來タ道德說ノ中ニハ寧ロ輕蔑ノ意味ヲ以テ國家トカ國民ト云フコトヲ見ル傾ヲ持ツテ居ルノガ常デアアル、何故ナラバ彼等ハ

ソレヨリモヨリ高イ所ノ道德ノ原理ガアルト云フヤウニ考ヘルカラデアリマス、斯カル事情ノ存スル限リ、國民トシテ生活ヲスル以上ハ、國民生活ヲ本位トスル道德說ヲ力説スルト云フコトハ、國トシテノ自家保存ノ上カラ見テモ已ムヲ得ザルコトデアアル、是ガ國民道德ヲ叫ブコトノ必要アル理由デアルト考ヘルノデアリマス。

第三ニ國民道德ト宗教トノ關係ニ就テ私ノ所見ヲ一言シテ置キタイト思ヒマス、以上ノ如ク申シマスルト國民道德ト云フモノハドウシテモ宗教トハ矛盾ヲシナケレバナラヌ、衝突ヲシナケレバナラヌモノノ如クニ聞エルカモ知レマセヌ、併シナガラ此二ツノモノガ論理上矛盾シナケレバナラヌト極ツタモノデハナイ、何故ナラバ國民道德ト云フノハ餘計ナコトヲ言フノデハナクシテ、唯ダ國民生活ヲ健全ニ進メテ行ク所ノ人タルノ道ト云フモノヲ力説スルト云フノデアアル、所ガ宗教ノ說ク側ハ現世ノ事ヲ說ク宗教モ勿論アルケレドモ、宗教ノ本體カラ言ヘバドウシテモ現世ニ止マルベキモノデハナイ宗教ノ教ハ絶對デナケレバナラヌカラシテ、絶對ノ教ノ中ニハ現世及ビ現世以外ノ世界ノコトモ說カネバナラヌ、否、宗教ノ宗教タル本質ニ關シテハ人ニ依ツテ見解モ違ヒマセウガ、私ノ所見ヲ申シマスレバ寧ロ人間ノ絶對的の説明、世界ノ絶對的の説明ト云フ所ニ宗教ノ本當ノ意義ガアルト思ヒマス、隨ツテ其生命トスル所ノモノ、或ハ其本當ノ範圍ト云フモノハ、經驗的ノ現世ノ生活ヨリモ寧ロ現在ノ生活、經驗ノ生活ヲ超絶シタ所ノ來世トカ未來トカ、本體トカ云フコトヲ取扱ツテ、其二就テノ根本的解決ヲ與ヘルモノガ宗教ト云フモノノ任務ト思ヒマス、分リ易ク申シマスレバ、宗教ト云フモノハ、主トシテ超現世的ノ世界ニ關スル説明ヲ與ヘレバ宜イ、然ルニ國民道德ハ超現世ノコトニハ嘴ヲ容レナイノデアアル、國民道德其物カラ云ヘバ國民トシテ守ルベキ道德ヲ求ムルト云フノデアアル、來世ハドウナラウト其人ノ考ヘ次第デ宜シイ、來世ニ關スル考、本體ニ關スル考ハ個人ノ自由デ宜シイノデアアル、是レ我國ニ於テ信仰ノ自由ト云フモノガ憲法ニ於テ規定セラレテ居ル所以デアラウト思フノデア

リマス、デスカラ國民道德ハ宗教ニハ干涉セスト言ヘバソレデ宜シイ、宗教ハ自由デアアル、併シナガラ國民トシテ生活スル上ニ於テハ國民道德ノ原理ニ據ラナケレバナラヌト云フコトダケヲ言フノデアアル、ソレヲ誤解シマシテ國民道德ヲ說クト云フト、宗教ヲ無視スルコトニナルト思フノハ、ソレハ國民道德ト云フモノト宗教トハ說ク所ノ範圍ガ違フト云フコトヲ忘レタル論デアアルト言ハナケレバナラヌ、ケレドモ實際ニ於テハ國民道德ヲ基礎トシテ考ヘルト、宗教ノ說ク所トハ動モスルト矛盾衝突セントスル傾向ヲ持ツテ居ルト云フコトダケハ事實デアリマス、何故カト云フト、國民道德ヲ力説スルモノハ現世ノ生活ト云フコトヲ主トスル、來世ヤ本體ノ世界ヲ否定シナイマデモ、現世ニ於ケル生活ト云フモノヲヨリ多ク尊ビ、ソレヲ尊重シ、ソレヲ向上セシメテ行クト云フコトニ主ナル努力ヲ向ケルノデス、所ガ宗教ナドノ主トスル所ハ、現世ノ生活以上ニ本當ノ生活ガアルト云フコトヲ言フノデアリマス、又サウ言ハナケレバ宗教ハ無クナツテシマフモノデアリマスカラ、現世ノ生活、經驗ノ世界以上ノ世界ト云フモノヲ力説シテ來マスカラ、ドウシテモ現世ノ生活ノ價值ハ第二段ニナル傾向ヲ持ツテ居ル、併シナガラ是ハ矛盾シナケレバナラヌモノデハナイ、私共ノ理想的宗教ノ方カラ申シマスルト、現世ニ關シテハ國民道德ニ依リ、其國民道德ヲ基礎トスル所ノ來世及ビ超自然ノ世界ノ解釋ト云フモノヲ宗教ガ採ルト云フノガ、本當ノ行方デアルト考ヘル、サウ云フ宗教デアレバ少シモ國民道德ト矛盾スル所ハナイノデアアル、所ガ若シ來世ノ生活ヲ說ク場合ニモ、現世ノ生活ナドハドウデモ宜イ、一體眞面目ニ國家トカ家トカ云フコトヲ重ズルノハ詰ラヌコトデアルトカ、又現世ノ業務ニ勵ムト云フヤウナコトハドウデモ宜イト云フヤウニ說ク宗教ガアリトスレバ、其宗教ト云フモノハ、ドウシテモ國民道德ノ尊重ト云フ主義トハ衝突シテ來ナケレバナラヌ、夫故ニ國民道德其物ハ決シテ宗教ト云フモノト矛盾スルモノデハナイケレドモ、或ル種ノ宗教、及ビ或ル種ノ哲學思想ハ動モスルト國民道德ヲ輕ンズル傾向ヲ持ツト云フコトハ事實デアリマス、而シテ此種ノ宗教及哲學ト云フモノニ付テハ、

私個人トシテハ同意ハ出來ナイ、何故ナラバ私ハ來世ト云ヒ或ハ本體ノ世界ト云フモノノ價值ト云フコトハ否認ハシナイケレドモ、ソレト同時ニ少クトモ現在ノ世ノ中ニ於ケル生活ト云フモノハ大切ナモノデアル、價值アルモノデアルト云フ理由ヲ否認スルコトハ出來ナイ、既ニ現在ニ於ケル生活ガ大事デアラナラバ、現在ノ生活ヲ正シテ行クト云フコトハ當然人間ノ務デナケレバナラス、又其人間ノ務ト云フモノヲ指導スルモノハ國民道德デアルカラ、ドウシテモ之ヲ尊重シナケレバナラス、現世ノ生活ヲ否認スルトカ、現世ノ生活ヲ輕ンズルトカ云フ思想ニハ、私ハ何ウシテモ同意ガ出來ヌト云フコトヲ自白致シマス、併シナガラ又總テノ宗教トカ總テノ哲學ト云フモノト國民道德ガ矛盾スルト云フ說ハ謬デアアル、私ノ理想的宗教、理想的哲學ニ於テハ國民道德ト何等矛盾スベキ道理ハナイ此等ハ國民道德ト云フモノヲ尊重シソレヲ基礎トシタル宗教及哲學デナケレバナラスカラデアリマス。然ラバ斯ウ云フ宗教及哲學ト云フモノガ有ルカ無イカト云フコトニナルト事實問題デアリマス、私ハ是ハアルト思ヒマス、佛教ノ中ナドニモアルト思ヒマス、大乘佛教ノ或ル種類ノモノハ、私ノ聞イテ居ル範圍デハ決シテ國民道德ト矛盾スルモノデハナイ、勿論其說キ方ニモヨリマスカラ、一概ニハ言ヘマセヌ、併シナガラ或ル種類ノ大乘佛教ノ說明ヲ見マスルト國民道德ト矛盾スルモノデハナイ、又基督教ノ如キモ今日現存スル所ノ基督教ノ中ニハ動モスルト國民生活ト云フコトヲ輕ンズルヤウナ傾ヲ持ツテ居ルモノモアリマスガ、是トモ若シモ大偉人ガ出テ適當ニ基督教ト云フモノヲ二十世紀的ニ説明シテ行ツタナラバ、必ズシモ國民生活ヲ無視スルモノデハナカラウト思ヒマス、實際ノ事實トシテハ、現今ノ基督教ノ中ニモ國民生活ヲ助ケテ居ル事實ハ澤山ニアリマス、例ヘバ英吉利デモ獨逸デモ同ジ事デアリマシテ、教會ガ國民ノ道德心並ニ國民ノ活力ヲ進メテ行クト云フコトニ力ヲ用ヒテ居ルト云フコトハ事實デアアル、サウシテ亞米利加アタリニ於ケル最近基督教ノ或ル一派ノ活動ノ如キハ、殆ド社會救濟事業ヲ實行スルコトヲ以テ基督教ノ本領トシテ居ルヤウナモノモアリマス、ソ

レデアリマスカラ基督教ノ教義ノ方ハイザ知ラズ、實行ノ點カラ言ヘバ事實上古來國民生活ト云フモノヲ大ニ尊重シ來ツテ居ルノデアリマスカラ、更ニ一步進ンデ之ヲ適當ニ導イテ行ツタナラバ、思想ノ上ニ於テモ國民生活ヲ尊重スルニ至ラシムルト云フコトハ不可能デハナイト思ヒマス、併シ佛教デモ基督教デモ其中ニイロ／＼ノ說ガアリ、思想ガアリマスカラ其ノ中ノ或ル種ノ思想或ル種ノ說ト云フモノハ動モスルト依然トシテ國民生活ヲ輕ンズルト云フ傾向ヲ持ツテ居ル、甚ダシキハ國民生活ト矛盾スルモノガアル、是ハ現ニ我國ニ於ケル社會黨、社會主義者ナドノ中ニモ、或ハ佛教徒ガ入ツテ居タリ基督教徒ガ入ツテ居ツタリスルト云フヤウナコトハ、私ノ言葉カラ申シマスルト、不健全ナル佛教及基督教徒ノ側ニ尙ホサウ云フ種類ノ非國民的思想ノアルコトヲ示スモノデアルト考ヘルノデアリマス、要スルニ國民道德ト云フモノハ、理論カラシマシテモ實際カラシマシテモ、必ズシモ宗教及哲學ト矛盾スルモノデハナイ、吾々ハ寧ロ國民生活ヲ基礎トスル宗教及哲學ト云フモノノ榮エルコトヲ希望スルト云フノデアリマス。

以上ハ國民道德ト云フコトヲ一般的ニ說イタノデアリマスガ、尙ホ次ニハ我國民道德ノ最モ大切ナ點ハ何處ニアルカト云フコトヲ申シテ見ヤウト思ヒマス、國民道德ト云フコトハ、既ニ國民生活ヲ基礎トシタル所ノ人トシテノ道德ト云フコトデアリマス、世ノ中ニハ國民トシテノ道德ト、人トシテノ道德ヲ別ケル論ガアリマスガ、私ハ別ケマセヌ、我國民ノ人トシテノ道德ハ我國ニ於ケル國民生活ヲ基礎トシテノ道德デナケレバナラス譯デアアル、ソレデアリマスカラ、我國民道德ノ特質、或ハ本質ト云フモノノ一箇條ハドウシテモ我國柄ノ特質ト云フモノカラ出テ來ナケレバナラス、即チ我國民道德ノ特質ハ我國體ヲ基礎トスルト云フコトハドウ云フコトデアアルカト言ヘバ、先ヅ第一ニ我國ハ萬世一系ノ皇統ヲ戴イテ行クト云フ特殊ノ國柄デアリマスカラ、之ヲ基礎トシタル道德デナケレバナラス、我國ハ萬世一系ノ皇統ヲ戴イテ居ルト云フ一ノ特殊ノ國柄デアアルカラ、其特殊ノ國柄ニ於ケル國民生活

ト云フモノハ、言フマデモナイ萬世一系ノ皇統ヲ戴イテ行クト云フコトヲ基本トシナケレバナラス、勿論何故サウシナケレバナラスカト云フヤウナコトハ、理論トシテハ言ヒ得ルノデアアル、併シソレニ答ヘルノハ學說ノ問題デアアル、學者ノ任務デアツテ、實際ノ道德ノ内容如何ト云フコトノ説明ニハ何故ニト云フコトマデ及ブ必要ハナイ、併シナガラ學理トシテハ其説明ハ勿論ナケレバナラス、説明ガナイモノハ獨斷デアリマスカラ、學說トシテハ許サレマセヌガ、ソレハ茲ニ申上グルコトデハナイノデアリマス、第二ニ我國民道德ノ一特色ト云フモノハ、寧ロ譬喩的ノ言葉デアアリマスケレドモ、全國ヲ舉ゲテ一族トナスト云フ特殊ノ國柄ヲ基礎トスルト云フコトデアアル、即チ我國ニ於テハ一方カラ言ヘバ萬世一系ノ皇室ヲ戴クト云フコトガアルト共ニ、其萬世一系ノ皇室ノ下ニ集ツテ居ル國民ト云フモノハ全國ヲ舉ゲテ一族デアルト云フ觀念ヲ以テ結著ケラレテ居ルノデアリマスカラ、此ハ即チ我國民道德ト云フモノノ第二ノ特質デナケレバナラス、ソレデアリマスカラ昨年ノ御即位禮ノ御勅語ノ中ニモ「義ハ君臣ニシテ情ハ父子ノ如シ」ト云フ御言葉モアリマス、此御言葉ハ既ニ古クカラアルノデ雄略天皇ノ詔ノ中ニモ「義ハ即チ君臣、情ハ父子ヲ兼ヌ」トアリマスカラ、昔カラ我が國柄ト云フモノハ、一方カラ言ヒマスルト、君臣ト云フ別ガ國初カラアリマスケレドモ又同時ニ情ハ父子ヲ兼ヌルト云フ情緒モアリマス、是ガ我が國柄ノ特色デアアル、ソレデアリマスカラ明治元年ニ於テ奥羽士民ニ下サレマシタ詔ノ中ニモ、四海ノ内朕カ赤子ニアラサルハナク、率土ノ濱亦朕ガ一家ナリ、ト云フヤウナコトガアリマス、其「率土ノ濱」云々ト云フヤウナコトハ支那ノ書物ニモアルコトデアリマスガ、ソレヲ昔カラ今日マデ繼續的ニ保存セラレテ居ルノハ我國ノ特質デアリマス、ソレデアリマスカラ私ハ何時デモ申スノデアリマス、我國柄カラ言ヘバ封建時代ノヤウニ、國民ノ中ニ特別ナ階級ヲ作ルト云フコトハ變態デアツテ、四海ノ内皆 陛下ノ赤子デ、サウシテ全體ノ者ハ皆一族デアルト云フ思想ガ我が國家ノ成立ツテ居ル所ノ一ノ特色デアルト考ヘマス、是ガ即チ世ノ中デ謂フ「デモクラシイ」

トカ、民衆主義トカ云フ思想ト、我國體トガ何等矛盾スル所ナク行ハレテ行ク所ノ歴史的基础デアルト思フ、我國民道德即チ我國民トシテノ道德ハ萬世一系ノ皇室ノ下ニ集ツテ居ル所ノ同族的ノ社會生活ト云フモノヲ基礎トシナケレバナラスト思ヒマス、此思想カラ行キマスルト、此國民タル者ハ皆ナ互ニ相親ミ相尊重シ、其一ツヲ以テ特ニ他ノ一ニ勝ルモノトシタリ、其一ヲ以テ他ノ一ヲ卑下シタリスベキモノデハナイト思フ、即チ萬世一系ノ皇室ノ下ニ集ツタ所ノ一大家族ノモノトシテ、國民ガ互ニ相扶ケ、相勵ンデ行クト云フコトハ我國柄ノ特色デアアルカラシテ我國民道德ト云フモノモ之ヲ基礎トシナケレバナラスモノデアルト考ヘルノデアリマス。

最後ニ我國民道德ト諸君ガ從事シテ居ラルル所ノ實業教育ト云フモノトハ、ドウ云フ關係ヲ有スルデアラウカト云フコトニ關スル卑見ヲ申シテ見タイ、若シモ我國民道德ト云フモノガ、今申シタヤウナ二大特色ニ基イテ出來テ居ルモノデアアルナラバ、我國民タル者ハ何人モ此二ツノ特色ヲ基礎トスル國民生活ノタメニ努力スベキ筈デアアル、此意味ニ於テハ國中ノ或ル一ツノ業務ニ從事スル者ガ、他ノ種類ノ業務ニ從事スル者ニ向ツテ特ニ威張ルダケノ權利モナイ、特ニ他ノ者ヲ卑シムベキ理由モナイト思ヒマス、ソレデアリマスカラ諸君ガ實業ニ從事シテ居ルカラト云ツテ、特ニ威張ルベキ理由モナイト共ニ又特ニ卑下スベキ理由モナイト云フコトニナル、萬世一系ノ皇室ノ榮ヲ計リ、我が民族ノ榮ヲ致スコトノタメニハ色々ノ種類ノ活動ト云フモノガナケレバナリマセヌ、社會ハ複雑デアリマスカラ、色々ナ方面カラ其國ヲ進メ民族ヲ榮エシメナケレバナラス、ソレニハ皆々各自ノ務トスル所ニ於テ相當ノ責任ヲ持チ、相當ノ義務ヲ持ツテ居ルノデアリマスカラ、總テノ者ガ努力シテ其務ヲ盡スコトニ依ツテ初メテ、我國民道德ノ二大特質ト云フモノヲ永遠ニ保存シテ行クトガ出來ル譯デアリマス、ソレデアリマスカラ或ル特殊ノ人ダケガ威張ル理由ハ決シテナイト思ヒマス、我國民道德ノ本旨カラ言ヘバ實業デアアルカラト云ツテ特ニ威張ルダケノ理由モナイガ、併シ特ニ之ヲ卑シメルト云

フ理由モナイト思ヒマス、然ルニ實際ハドウナツテ居ルカト云フト、封建時代ナドニ於テハ明カニ、諸君ガ從事シテ居ラルルヤウナ農工商ニ關係シタ仕事ト云フモノハ社會カラ輕ンゼラレタニ違ヒナイ、外國デモサウデアリマス、希臘ニ於テ既ニ然リデアル、希臘ノ上代ハ我國トハ餘程相似テ居ルガ、社會組織ガ違ツテ居リマシタ、ソレデ希臘人ニハ自由民ト奴隷トノ二ツノ階級ガアツテ、即チ我國ノ如ク全國ヲ舉ゲテ一大家族トナスト云フヤウナ思想ハナイノデ、自由民ハ或ハ戰爭ヲスルトカ、學問ヲスルトカ、遊技ヲスルトカ云フヤウニ所謂自由ノ仕事ヲシマス然ルニ手足ノ勤勞ニ屬スルトコロノ事柄、殊ニ農業ノ如キハ、奴隷及ビ半奴隷ノスル仕事トシテ、自由民ハ斯ウ云フコトヲスベキモノデナイト考ヘラレテ居ル、商業ダケハ歴史的二例外デ、「アテネ」ナドニ於テハ大キナ商業ハ自由民ガ行ツテ居ツタノデアリマス、兎ニ角金儲ヲスルト云フコトハ「アテネ」ニ於テモ卑ンダモノデ、經濟の仕事ニ從事スルト云フコトハ自由民ノ爲ベキコトデハナイトセラレテ居タ、斯ル思想ハ歐羅巴ニ於テ今日マデ幾分傳ツテ居リマスノデ、實業教育ト云フモノト、一般普通教育トハ、或ル意味カラ言フ争ヲヤツテ來テ居ル、是ハ教育史ヲ御覽ナサレバ能ク分ルコトデ、實業的教育ト、普通教育トハ争合ツテ來テ居ル、現ニ英獨ノ如ク實業ガ盛デアルト言ハレテ居ル國デモ、大學ノ中ニ工科大學ト云フモノハ入レテナイ、工科ノ如キハ、自由教育ヲ主義トスル大學教育ニハ這入ルベキモノデハナイト云フノデア、サウ云フヤウナ思想ガ尙ホ歐羅巴ニハ随分多イ、英吉利デモ「ケンブリッヂ」トカ「オックスフォード」トカ云フヤウナ古イ大學ニ於テ今尙ホ工科トカ商科ト云フモノヲ大學ニ入レルコトヲ以テ大學ノ品位ヲ墜スモノデアルト考ヘテ居ル、我國ニ於テモ斯ル思想ハ全クナイコトハナイト思ヒマス、中等學校ノ中ニ於テモ實業ノ學校ト中學校トノ間ニ、何トナシニ教育上ノ價値ノ相違ガアルヤウニ考ヘテ居ル人ハ少クナイ、一般社會ノ人モ亦、今日ニ於テハ少クナツタデアリマセウケレドモ、農工商ト云フヤウナ仕事ニ從事シテ居ルコトハ、卑シイ仕事ニ從事シテ居ルト云フ觀念ヲ有ツテ居ルモノガナ

クハナイト思フ、所謂實業家ニ品位ノ自覺ガナク從テ道德ヲ重ンゼザル一ノ原因ハ爰ニアルデハアルマイカ、斯ウ云フ考ハ我が國民道德カラ言ヒマスルト間違ツタ考デアアル、何故ナラバ我が國民道德ノ上カラ言ヘバ、國ノ榮ヲ致シ國ノ進歩發展ヲ圖ルト云フコトノタメニハ、色々ナ方面ノ活動ガ相寄ツテ行カナケレバナラス、ソレデアリマスカラ官吏トカ會社員トカ云フヤウナコトモ大切デアルト同ジヤウニ、實際ニ農工商ノ勞役ニ從事シテ行クト云フコトモ大切デアラカラル、況ンヤ今日ノヤウニ學術ガ進ンデ來タ時代ニ於テハ昔トハ違ヒマスカラ、學者の仕事ニ從事スル者ニハ頭ガ要ルガ、手足ノ勤勞ニ從事シテ居ル者ニハ頭ハ要ラナイト云フコトハ通用シナイ論デアラウト思ヒマス、若シソレガ通用スルナラバ實業學校ハナクテヨイ筈デアリマス、又學校バカリデハナク、實際ノ仕事デモサウデアリマス、田ヲ耕スニモ、物ヲ賣ルニモ、物ヲ買フニモ頭ヲ以テスルト云フコトガ、即チ其國全體ヲ強カラシメ、其國ヲ富強ナラシムル基礎デナケレバナラス、昔ハ東洋デモ西洋デモ、本デモ讀ムト云フコトデナケレバ頭ハ要ラナイト考ヘテ居ツタ、併シ今日ニ於テハサウデハアリマセヌ、實際ノ仕事ヲスルニハ最も多ク頭ヲ使ハナケレバナラス、何故ナラバ實際ノ仕事ハ事柄ガ複雑デアラカラ頭ガ良クナケレバ適當ナ判斷ガ出來ナイ、此ル道理ハ我國國民道德カラ言ヘバ十分ニ明カニナツテ行カナケレバナラスノデアアル、即チ全國ガ一族ノ如クデアツテ、國民ハ其ノ執ル所ノ業務ニ依テ貴賤尊卑ヲ定メラレルノデハナイト云フ道理ガ明ニナツテ來レバ、實業教育ニ關係シテ居ル人、並ニ實業ニ從事シテ居ル人デアルトテ、特ニ威張ル理由モナイト共ニ特ニ卑シメラルベキ譯ガナイ、私ダケノ意見カモ知レマセヌガ、此意味ニ於ケル我國國民道德ノ精神ヲ我が國民全體ニ徹底セシメルコトハ目下ノ急務ト信ズルノデアアル、國ト云フモノヲ本當ニ充實シテ行ク上カラ言ヒマスルト、國ノ隅カラ隅マデ精神ノ力ガ働イテ居ルト云フコトニナラナケレバナラス、國民トシテハ其仕事ノ分擔ニ大小ノ差コソアレ國

昔カラ我國デハ實業ヲ輕ンジタト云フコトハナイト思ヒマス、太古天ノ安河原ニ於テ天窟戸ノ前ニ八百萬神ノ會合ガアツタト云フコトデアアル、是ハ半バハ神話デセウ、例ヘソレハ神話デアルトシテモ此ニ依テ其時代ノ民族思想ヲ知ルコトガ出來ルノデアリマス、其處ニ集マラレタ神々ヲ調ベテ見マスルト、封建時代ノ如ク士分以上ノ神様ダケガ集ツテ居ラレタ譯デハナイ、其處ニハ木工ノ神モアレバ、鑄工ノ神モアレバ、鍛工ノ神モアレバ、玉造ノ神モアレバ、職工ノ神モアル、其名前ヲ申シマス、木工ヲ掌ル神トシテハ手置帆負命、彦狹知命ト云フ名が見エマス、ソレカラ鑄工即チ鑄物ヲ掌ル神トシテハ伊斯許理度賣命、鍛工即チ鍛冶ノコトヲ掌ル神トシテハ天目一箇命、ソレカラ玉ヲ造ル事ヲ掌ル神トシテハ櫛明玉命ト云フノガアリマス、又職工ノ神トシテハ天日鷲命ト云フ名ガアリマス、是ハ譬喩的神話的ノ傳説デアルカモ知レマセヌケレドモ、兎ニ角八百萬神ガ會スルト云フ重大ナル場合ニ於テ各種ノ實業的方面ノ神々ガ集マラレテ居ルト云フコトハ我國ノ太古ニ於テハ實業的仕事、手足ノ勤勞ニ屬スル仕事ヲ賤シメテ居ナカッタト云フコトノ證據ニナルノデアリマス、是ヲ以テ我國ガ特ニ誇ル理由ニハナラナイカモ知レナイノデアリマスガ、何處ノ國デモ社會ガ自然ノ狀態ニ於テ發達シテ居ル限リ、實業的方面ノ活動ト云フモノハ決シテ輕ンゼラレテハ居ラナイ、何故ナラバ是等ハ社會ノ爲ニ最モ大事ナ活動デアルカラデアリマス、ソレヲ輕ク見ルヤウニナツタノハドウ云フ譯デアアルカト云フト、社會ノ中ニ人爲的ニ階級的分裂ヲ生ジテ來タ結果デアアル、即チ或ル特殊ノ階級ノ人ハ手ヲ拱イテ衣食シテ居リ、他ノ階級ノ人ハ、手ヲ拱イテ衣食シテ居ル人ノタメニ汗水ヲ垂ラシテ稼ガネバナラスト云フヤウニ社會ノ中ニ貴族ト庶民トノ二階級ガ生ジタノデ、貴族ノ生活ハ理想的ノ生活デアアル、價值アル生活デアルト云ツテ尊バレ、庶民ノ生活ハ賤シイ生活デアルト云フヤウニ考ヘラレルコトニナツタノデアアル、其ノ結果トシテ實業ト云フモノハ自然ニ輕ンゼラレテ來タノデアリマス、然ルニ輓近ニ至ツテ或ハ最近ニ至ツテ思想界ハ再轉シテ、手足ノ勤勞ニ關係ヲ持ツ仕事ト云フモノガ非

常ニ複雜ニナリ、又社會上極メテ重大ナル價值ヲ持ツト云フコトヲ悟ルヤウニナツタ、近年歐米ノ文明諸國ニ於テ熱心ニ實業的活動ト云フモノニ注意ヲ拂ヒ、獨リ之ヲ輕ンゼザルノミナラズ、大ニ之ヲ尊重シ、ソレガ爲ニ大ニ研究ヲ積ムト云フコトニナツテ居リマス、是レ即チ或ル意味カラ言ヘバ元トノ自然ノ狀態ニ歸リツ、アルノデアアル、サウシテ我國民道德ヨリスレバ實業的方面ノ活動ト云フモノモ他ノ社會的活動ト同様ノ價值ヲ持ツト云フ自覺ヲ進メテ行カナケレバナラスト思フノデアリマス、實業教育ニ關係スル方面ノ人ハ、我國民道德ニ依ツテ特ニ其地位ヲ高メルト云フコトハ無論ナイノデアリマスガ、他ト對等ノ品位ヲ保ツト云フコトヲ自覺シテ一層自重スル所ナカルベカラズト思フ、兎ニ角職業ノ種類ニ依ツテ貴賤尊卑ト云フヤウナ別ハナイト云フ思想ヲ徹底シ、同時ニ何ノ業務ニ當ル人デモ皆ナ各々我國ヲ進メテ行ク上ニ於テノ責任ヲ持ツテ居ル考ヘ、各自自重シテ勤勉モスルト同時ニ研究モシテ行ク、即チ頭ヲ以テ仕事ヲシテ行カナケレバナラスト云フコトハ、我國民道德ノ教デアルコトヲ明ニシタイト思フ、私ハ此意味ニ於テ我國民道德ト云フモノハ、一般實業社會ノ方面、殊ニ實業教育ニ於テ十分ニ徹底セシメラレンコトヲ希望スルモノデアリマス。

以上國民道德ニ關シマシテ私ノ懷イテ居リマスル卑見ノ要點ヲ申上ゲテ御參考ニ供スル次第デアリマス。

三、鶴見農商務書記官

唯今御紹介ヲ蒙リマシタ通り、私ハ今回巴里ニ於ケル聯合國ノ經濟會議ノ委員トシテ出張ヲ命ゼラレ其會ニ專ラ參加スル爲メ出發致シマシタノデアリマスガ、同會終了後内閣ヨリ聯合諸國並ニ亞米利加ノ最近ノ經濟事情調査ヲ命ゼラレ、ソレヲ見テ參ツタヤウナ次第デアリマス、極メテ申上ゲルコトモ準備ガ出來マセヌノデ、甚ダ雜駁ニナルカモ知レマセヌガ、極ク雜ツト搔擗ンデ聯合側ノ經濟事情ヲ申シテ見タイト思ヒマス、日本ヲ立チマシタノ今年ノ五月一日デアリマシテ、丁度本月ノ三日ニ日本ニ歸ツタノデアリマス、旅行日數ハ丁度半年ト三日ト云フ譯デアリマス、參リマスルニハ西伯利亞ヲ通りマシテ巴里ニ參ツタノデアリマス、御承知ノ通り平日デゴザイマスルト、東京ヲ發シマシテカラバ里ニ著クニハ二週間デ行キ得ルノデアリマスガ、戰爭中ニハナカク「サウ云フ譯ニハ參リマセヌ、露都カラ芬蘭ヲ通ツテ、瑞典諸威ヲ經テ、諸威ノ「ベルゲン」カラ乗船シマシテ英吉利ノ「ニユーカッスル」ニ參リ、ソレカラ倫敦ニ行キ「サウサントン」カラ「アーブル」ニ渡ツテ佛蘭西ニ行クト云フヤウナ、斯ウ云フ厄介ナ行程デアリマス、サウシテ約一ヶ月足ラズヲ巴里ニ費シタノデアリマス、ソレモ平日デゴザイマスレバ旅券ノ如キハ形式デアリマシテ、嘗テ使ツタコトモナイヤウナ旅券モ此際ハ各國ニ於テ、其國ヲ出ルコトヲ許可ヲ得ナクテハナラヌ、其行先ノ國ノ官憲ノ承認モ得ナクテハナラヌ、國境ニ於テ愈々其人間ニ相違ナイト云フコトヲ確メラレテ、初メテ入國ヲ許スト云フヤウナ風デアリマシテ、一國カラ一國ニ參リマスルニハ先ヅ官憲ノ判ヲ貰ハナケレバ這入ラレナイ、携帶品ハ勿論嚴密ナル検査ヲ受ケナケレバナラヌ、場合ニ依ツテハ身體検査モ受ケナクテハナラヌノデアリマス殊ニ氣ノ毒ナノハ少シク嫌疑デモアルト婦人ハ一室ニ入レラレテ非常ニ極端ナル検査マデ受ケルト云フコトデアリマス、私共ハ幸ニ使節トシテ參ツタモノデアリマスカラ、何等ノサウ云フ拘束ハ受ケナ

カツタケレドモ國境ニ於ケル汽車ノ乗換、御承知ノ通り平日デゴザイマシタナラバ汽車ハ直通列車デアリマスレバ、假令其國ハ違ツテ居ツテモ必要ナモノハ或ル都マデニハ達シ得ルノデアリマスガ、此際ニハ悉ク國外ニ於テ止マツテシマハナケレバナラヌ、サウシテ更ニ其處ノ國ノ鐵道ニ乗換ヘテ參ラナケレバナラヌト云フ不便ガアリマス、ソレニ付テ行李ノ検査、「バスボールド」ノ検査等ノ關係カラ汽車ノ時間ガ思フヤウニ參リマセヌ、遅延スルコトノ多イコトハ想像外デアリマス、苟クモ文字ノ書イテアル書物デアルトカ、雜誌デアルトカ、葉書一枚デモ嚴密ナル検査ヲ受ケマシテ、大抵ノモノハ沒收サレテシマフト云フヤウニナツテ居リマス、其上ニ旅行モナカク「危險デアリマシテ、今日ニナツテ考ヘテ見マスト如何ニモ愉快ニ感ジマスガ、其當時「ベルゲン」カラ英吉利ニ渡ル時ノ如キハ何トナク妙ナ心持ガ致シタノデアリマス、幸ニ吾々ハ無事ニ向フニ達シマシタケレドモ、倫敦ニ著キマシタ其翌々日ニハ「デッドランド」ノ海戦ガアリ、其三日後ニ「キツチナー」元帥ノ搭乘セシ艦ガ撃沈サレタト云フヤウナ風デアリマシテ、少シ場所ハ違ヒマスケレドモ、彼ノ方面ノ海上ハ隨分危險デアツタノデアリマス、又英吉利カラ佛蘭西ニ渡ル道モ、平日ナラバ「ドーヴァー」海峽ニ幾線モ航路ガアツテ自由ニ航海ガ出來ルノデアリマスガ、此際ハ「ドーヴァー」海峽ハ悉ク陸海軍用ノ航路ニ用ヒテ居リマシテ、一般ノ交通ハ「サウサントン」カラ「アーブル」ニ至ル線ヨリ使用ハ出來ナイノデアリマス、船ニ乗ツテ居ツテ俄カニ敵ノ潜航艇ガ出テ來タト云フノデ、二日モ三日モ船ノ上デ、潜航艇ノ去ツテ行クノヲ空シク待タナケレバナラヌト云フヤウナコトモアリマス、幸ニ私ハ是等ノ難モナク向フニ渡リマシタガ、佛蘭西ノ「アーブル」ニ着キマスルト、其海岸ノ五町カ六町カノ所ニ帆柱ダケヲ現シテ船ガ數艘撃沈サレテ居ルノデアリマス、是ハ敵ノ潜航艇ノタメニ一ヶ月前ニ撃沈サレタモノデアルト云フコトデアリシマタ、海上ニ黒イ蛇ノ如キモノガ澤山横ツテ居リマスノハ言フマデモナク想像ノ付ク敵ノ潜航艇ヲ防グ網デアリマス、サウ云フ風デアリマシテ見ルモノ毎ニ何トナク悽愴ノ氣ニ打タレルノデ

アリマス。

巴里ニ著キマシテ會議ハ豫定ヨリモ早く進行致シマシテ僅カニ四日デ濟ンダノデアリマスガ、其後ノ始末等ヲ致シマシテ議事録ノ出來ル間ニ、佛蘭西ノ南部、伊太利、瑞西ニ入リマシテ、獨逸ノ國情ヲ出來ルダケ探偵致シマシテ、又佛蘭西ニ戻ツテ、ソレカラ英吉利亞米利加ヲ通ツテ戻ツテ參ツタヤウナ次第デアリマス、丁度歸リニ英吉利ニ着キマシタ晩ハ非常ニ疲レテ居リマシタモノデアリマスカラ寢テ居リマシタ、御承知ノ通り私ハ「セツソル、ホテル」ニ泊ツテ「テームス」川ノ岸ノ方ニ面シタ部屋ニ寢テ居リマシタ、スルト頻リニ大キナ花火ノヤウナ音ガ聞エル、サウシテワシト聞ノ聲ガ聞エマスカラ、是ハ倫敦デモ花火ヲ揚ゲテ兵隊ノ歡迎デモヤツテ、萬歳ヲ唱ヘテ居ルノデアラウト吞氣ニ考ヘテ、其晩ハ過シテシマツタノデアリマス、所ガ翌朝起キテ見ルト非常ナ騒ギデアリマス、昨夜大キナ敵ノ「ツエツペリン」ガ來タノデ、燒撃チヲシテ之ヲ落シ之タノデアルガ、オ前ハドウシテ居ツタト云フヤウナ話デ、私ハ人カラ吞氣ナコトヲ笑ハレタヤウナ譯デアリマス、丁度其飛行船ノ落チタノヲ行ツテ見マシタガ、落チタモノハ情ケナイ有様デアリマシテ、丁度小指位ノ太サノ針金ト、ソレカラ細イ針金トノ塊リデ、此部屋(帝國教育會階上講演室)位ノ大キサノモノガ落チテ居ツタ位デアリマス、其中ニハ鐵ノ車ヤ車軸ノ様ナモノガ見エマシタ、後トハ木ノ部分デ、木ノ部分ヤ布片ハ破裂シテ元形ハ止メテ居リマセヌ、サウシテ其間ニ獨逸ノ兵士ガ八人轉ガツテ居ル、如何ニ祖國ノ爲メトハ言ヒナガラ、遙々海上ヲ渡ツテ來テ、斯ウ云フ悲惨ナ目ニ遭ツタカト思フト、一掬ノ涙無キヲ得ナカッタノデアリマス、丁度其時ノ光景ヲ寫眞ニ撮ツタモノガアリマスカラ御覽ニ入レマスガ、(寫眞ヲ示シ)此處ニ「ツエツペリン」ガ見エマス、之ヲ強力ナル「サーチライト」デ照シ付ケテ、サウシテ下カラ大砲ヲ撃ツノデアリマス、斯ウ云フ強力ナル「サーチライト」デ照サレルモノデアリマスカラ、敵ハ目ガ眩ンデ飛行船ノ舵ヲ操ルコトガ出來ナクナツテ來ル、サウスルト其上ニ飛行機ガ行ツテ爆彈ヲ落シテソレヲ

燒ク、スルト瓦斯ガ破裂シテ斯ウ云フ風ニ燃エテ落チルト云フコトニナルノダサウデアリマス、其當時ノ光景ハ一天眞赤ニナツテ非常ナ恐ロシイ有様ニナツタサウデアリマス、爆彈ヲ落シタ所ヘモ行ツテ見マシタガ、チヨット其場處ハ東京ノ淺草ノ場末ノヤウナ所デアリマス、其町ノ有様ハ銀座ノヤウナ所デ、二階建デ、幅モ其位デアリマス、其町ニ爆彈ヲ落シタノデアリマスガ、水道ノ鐵管モ瓦斯管モ悉ク壞レテ居ル、兩側ノ四十軒バカリノ家ハ硝子ハ一枚モアリマセヌ、如何ニ墮ス爆彈モ激烈ナモノデアルカト云フコトガ分ルノデアリマス、斯ウ云フヤウニ時々危険ガアツタノデアリマスガ、吾々ハ何等ノ障害モ受ケズシテ無事ニ歸ルコトガ出來マシテ、今日其見タ幾分ナリトモ諸君ニ御報告スルノ機會ヲ得マシタノハ洵ニ悦ビニ堪エナイ次第デアリマス。

ソレカラ經濟會議ノコトヲ極ク雜ツト申述ベテ見タイト思ヒマス、經濟會議ハ今申上ゲタ通り四日間シカナカッタノデアリマス、六月ノ十四日ニ始ツテ十七日ニ終ツタノデアリマス、之ニ參列致シマシタ所ノ國ハ聯合國側ノ方ノ八ヶ國ガ參與シタノデアリマス、即チ英、佛、露、白耳義、日本、葡萄牙、塞爾比、伊太利デアリマス、ソレデ各國共ニ之ニ贊同シテ來ラレタ所ノ方々ハ皆ナ現職ノ一流ノ人デアツテ、總理大臣、或ハ農商務大臣或ハ大藏大臣ト云フヤウナ方デアリマシタ、丁度全數デ約七十人餘リ居ラレマシテ、開會ヲ致シマシタ場所ハ佛蘭西ノ外務省デアリマス、是ハ非常ニ歴史的ノ建物デアリマス、御承知デモゴザイマセウガ、「セーム」川ノ岸ニ外務省ノ建物ハアリマスガ、其所ハ各國ノ帝王ガ御出デニナリマスト御泊リニナル場所デアリマス、「ナボレオン」ガ嘗テ此場所ニ於テ平和會議ヲ召集シタ場所デアリマス、歴代此場所ニ於テ有名ナル重要ナル條約ガ調印サレタノデアリマス、實ニ立派ナ部屋デアリマシテ、日本ノ外務省ナドト違ツテ、壁ハ悉ク「ゴブラン」ノ綺麗ナ畫デ飾ラレテ居ル天井ハ壁畫デ裝飾サレ、前面ノ「ストーヴ」ハ大理石デ造ラレ、其上ニハ平和ノ女神ガ立ツテ居ルト云フヤウナ立派ナ部屋デアリマス、此間ニ八ヶ國七十餘人ノ代表者ガ參列致シマシテ、各國共ニ現在ノ

事情ヲ懇ヘテ、白耳義ノ如キハ、自分ノ國ハ全領土ガ殆ド敵ニ蹂躪セラレテ、工場ト云フ工場ハ殆ド敵ノ爲メニ荒サレ、苟クモ鐵工場或ハ彈丸銃器等ノ工場ハ自國ヲ擊ツ所ノ彈丸銃器ヲ製造スルコトヲ餘儀ナクサレ、又將來獨逸ト競争ニナルベキ工業ノ工場ハ大抵其機械ヲ獨逸ガ持つテ行ツテシマツタ、又何等役ニ立タヌヤウナ工場ハ毀シテシマツテ、其處ニアル鐵トカ鋼ハ悉ク軍需品ノ材料ニ使ヒ、帶革ノ如キハ靴ノ底ニ使ツテシマフト云フヤウナ慘狀ニアルコトヲ懇ヘテ居ル、塞爾比モ殆ド亡國ニナツタコトヲ懇ヘル、又佛蘭西ノ首相「ブリアン」氏ハ有名ナ人ニシテ總理大臣兼外務大臣デ、今回ノ戰爭ヲ一身ニ引受ケ、聯合軍側ノ總司令官ノ如キ觀ノアル人デアアル、此人ノ演說ハ天下一品ト唱ヘラレテ居リマス、ナカノ雄辯家デアアル、嘗テ師範學校ノ先生ヲセラレテ居ツタト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、段々ト進ンデ今日デハ佛蘭西ノ總理大臣ニナツテサウシテ今回ノ戰爭ノ歐洲ノ聯合側ノ中心タルノ形ヲナシテ居ル人デアリマス、此人ハ其雄辯ヲ振ツテ、佛蘭西ノ大切ナ土地ガ敵ノタメニ蹂躪セラレテ非常ナ困難ニ遭遇シテ居ルコトヲ縷々ト懇ヘラレルト云フ譯デアリマシテ、ソレハ參列シテ居ル人ハ皆ナ何レモ悽愴ノ感ニ打タレテ、何トカシテ此最後ノ勝利ヲ得ルニハ軍事上ノ歩調ヲ共ニスルノミナラズ、經濟上ニ於テモ外交上ニ於テモ總テ歩調ヲ一ニシテ、サウシテ最後ノ勝利ニ到達シナケレバナラヌト云フ決心ニナツタデアリマス、其會議ガ僅カ四日デアツタト云フ理由モ略ボ推察ガ付クコトト思ヒマスガ、今申述ベマシタ通り、各國ヨリ皆ナ現職ノ總理大臣、大藏大臣、農商務大臣ト云フヤウナ人ガ來テ居ラレルデアリマスカラ、一日モ早ク國ニ歸ツテ大切ナ國務ニ從事セラレナクテハナラヌデアリマス、ソコデ四日間ニ議論ヲ抜イテ、本當ニ必要ナル部分ヲオ互ニ協調シタ譯デアリマス、其議決サレタ事柄ハ既ニ新聞紙等デ御承知ニナツテ居ラレルコトデアリマセウガ第一ニ戰時中ノ措置、戰爭中ハ如何ナルコトヲシナクテハナラヌカ、即チ對敵通商ノ禁止デアルトカ敵國人ノ所有シテ居ル財産ノ管理方法デアルトカ云フヤウナコトヲ議決致シマシタモノデアリマス、

第二ハ戰爭ガ終局ニ近ヅキ、戰爭後國ガ恢復ヲ致ス間ニドウ云フ處置ヲ取ラナケレバナラヌカ、聯合國共ニ協同シテ今日ノ打撃ヨリ恢復スルニハドウ云フコトヲオ互ニシナクテハナラヌカ、オ互ニ援合ハウデハナイカ、或ハ工業ヲ盛ニスルタメニハ原料ヲ互ニ供給シ便利ヲ圖ラウデハナイカ又物ヲ賣ル場合ニハ相當ノ方法ヲ取ラウデハナイカ、敵國ノ經濟ノ壓迫ニ對シテ豫防ヲシヤウデハナイカト云フヤウナ問題ガ主ナルモノデアリマシタ、第三ハ永久ノ措置、戰爭後ニ各國ガ協同シテ執ラナケレバナラス所ノ措置、即チ或ハ特許デアルトカ、或ハ著作權ノコトデアルトカ云フヤウナ問題ニ付テ、將來聯合國ハオ互ニ歩調ヲ一ニシテ敵國ニ當ラウデハナイカト云フヤウナ問題ヲ含ンデ居ツタノデアリマス、我國モ相當ニ國情ヲ懇ヘマシテ、サウシテ適當ニ之ノ決議ニ加ツテ參ツタノデアリマス、此頃頻リニ是等ノ問題ハ論議セラレテ居ルコトデアリマスカラ既ニ御承知ノコトデアラウト思ヒマス、思フニ敵國ニ對シテ最後ノ勝利ヲ得ルニハ、ドウシテモ軍事上ノ行動ヲ共ニスルバカリデハイケナイノデアリマシテ、經濟封鎖ノ實ヲ完全ニシテ、サウシテオ互ニ協同スル、オ互ニ讓合ツテ、オ互ニ友愛ト云フ精神デ十分ニ協議シタト云フコトハ、將來各國ノ間ニ重大ナル效果ガアルモノト信ジテ居ルノデアリマス、我國デモ幸ニ實業政治家ガ是等ノ問題ニ付テイロノ御調査ニナツタ結果、大體ニ於テ我國ガ是等ノ同盟ニ這入ルト云フコトハ大ナル利益ガアルト云フコトニナツテ居ルト云フコトハ、委員ノ一人トシテ、私ハ甚ダ悦ンデ居ル次第デアリマス、尙ホ是等ノ問題ニ付キマシテハ又機會ガアリマシタナラバ精シク諸君ニ御話ヲ申上ゲマシテ、將來ニ付テノ御研究ヲ願ヒ、我國ノ總テノ産業ノ發達ニ對スル施設方針ヲ極メタイト思フデアリマス。

經濟會議ハサウ云フヤウナ次第デアリマシタガ、平日ナラバナカノ外交官同様ニ訪問スルトカ、或ハ御馳走ガアルトカ云フヤウナコトガ澤山アルノデアリマスガ、此際ハ全部サウ云フコトハ拔キデアツタノデアリマス、日本ノ人ノ考ト向フノ人ノ考トガ違ツテ居ル極ク大キナ例ヲ申上ゲルト、諸君ハ

大抵御推察ノ付クコト、思ヒマス、ソレハ日本ヲ立ツ場合ニ其筋デハ、是非大禮服ヲ持ツテ行ツテ貫ヒタイト云フコトデアリマシタカラ、吾々ハ大禮服モ持ツテ行キマスルシ、燕尾服ヤ「フロックコート」ナドヲ用意シテ參ツタノデアリマス、然ルニ今回ノ旅行中其大禮服ヲ使用シタコトハ一遍モアリマセス、燕尾服モ亞米利加ニ行ツテ漸ク使用シマシタ、皇帝陛下ニ謁見ノ時ニモ「モーニング」デ濟ンダノデアリマス、日本デハ「フロック」ヲ能ク著ルガ歐羅巴デハ「フロック」ナドヲ著テ仕事ナドシテ居ル者ハ餘リアリマセス、殊ニ伊太利ノ皇帝陛下ニ拜謁シタ時ニハ「ジャケツト」ノ儘デ謁見致シタノデアリマス、此ノ一例デモ考ノ違フテ居ルコトガ分リマス、皆サンニ御考ヲ願ヒタイト思フノハ、日本ハ今尙ホ交戰國ノ一員デアルト云フコトデアリマス、是ハ決シテ忘レテハナラナイノデアリマス、日本ハ天皇陛下ノ對獨宣戰ノ御詔勅ニ依ツテ、今日モ依然トシテ敵國ヲ持ツテ闘ヒツ、アル國民デアルノデアリマス、然ルニ日本ノ今日ノ現狀カラ見マスルト、日本人中ニ現在戰爭ニ參加シテ居ルト云フ考ヲ持ツテ居ル人ガ果シテ幾人アルカ、殆ド戰時中デアルト云フ考ヲ忘レテシマツテ居ルノデアリマス、サウシテ幸ニ是等ノ聯合國ト經濟事情ノ異ツテ居ル關係カラ致シマシテ、今日デハ御承知ノ通り大變貿易上ニ於テモ産業上ニ於テモ好都合デアルガタメニ、國民ハ悉ク浮足ニナツテ居ルノデアリマス、浮イタノニナツテ居ルノデアリマス、戰爭ヲシテ居ル國民トハ更ニ感ゼラレナイノデアリマス、是等ノ外國ニ行ツテ見テ居リマスト外國人ノ頭ニハ非常ニ惡ク響イテ居ルノデアリマス、日本ハ將來重大ナル使命ヲ持ツテ居ルノデアリマス、御承知ノ通り如何ニシテ見テモ、東洋ニ於テ重要ナル地位ヲ占メ産業ノ上ニ於テモ益々發展シナクチャナラヌノデアリマス、今日デコソ列國モ東洋方面ニ對シテハ力ヲ用ヒ、考ヲ費ス暇ガアリマセスカラ、已ムヲ得ズ、マアノ日本ノ機嫌ヲ取ツテ置ケ、アノ惡戯子僧ヲ怒ラスト何ヲヤルカモ知レナイト云フ感ジヲ持ツテ居ルノデアリマスカラ、幸ニ餘リ掣肘ヲ受ケナイノデアリマスガ、一度ビ戰亂後平和ノ小康ガ來マシテ日本ノ機嫌ヲ取ツテ居ル必要ガ

ナイ場合ニ立至リマシタナラバ、果シテ日本ガ、何等ノ掣肘ナクシテ十分ナル動行ヲ行ヒ得ルデアラウカドウカ、是ハ吾々ガ今日ヨリ十分ナル考慮ヲ以テ事ニ當ラヌト厄介ナ目ニ遭フコトハナキカト私ハ私カニ憂慮シテ居ルノデアリマス、外國人ノ目カラ見マス、日本人ト云フ人間ハヒドイ人間デアル自分ノ聯合國ハ今焦土ニナツテ居ルノデアアル、死生存亡ヲ賭シテ戰ヒツツアルノデアアル、財政上ノ必要カラモ、國ノ軍需品ノ必要上カラモ、必要ナル法制ヲ出シテ居ル、或ハ輸出ヲ禁止シタリ、或ハ輸入ヲ禁止シタリスルイロノナ法令ヲ出スノデアアル、其結果少シデモ日本ノ人ノ利害ニ關係スルト非常ナ苦情デアアル、抗議ニ次グニ抗議ヲ以テスル、外國ノ方カラ日本ニ相談シテ、斯ウ云フモノハドウカ斯ウシテ貰ヒタイト言ウテ來テモ、苟クモ日本ノ利害ニ少シデモ關係ガアレバ悉ク御免ヲ蒙ル、是デ聯合國タルノ實何處ニアルカト云フ考ガ外國人ノ頭ニハ餘程アルヤウニ感ゼラレルノデアリマス將來斯ウ云フ考ヲ長ク持續セシメタナラバ、平和條約締結ノ際ニ於テ、日本ハ勿論歐羅巴方面ニ對シテハ或ハ大キナ希望ヲ持ツテ居ルコトノナイトシテモ、少クトモ東洋方面ニ於テハ大ニ發展セネバナラヌノデアリマスガ、列國ノ同情ハ大ニ必要ナノデアリマス、將來必要ナル實業家ヲ養成シテ下サル所ノ諸君ハ思フ此等ノ邊ニ馳セ十分御賢察ノ上國策ヲ過マラヌヤウニ御薰陶ヲ願ヒタイトデアリマス。ソレカラ、イロノ話ガ飛ビマスガ、戰爭ノ大體ノコトヲ少シ述ベテ見タイト思ヒマス、是ハ餘リ關係ハナイカモ知レマセヌガ、今日歐洲ノ戰場ニ於テ、第一線ニ銃器ヲ把ツテ戰ツテ居ル兵數ハ約千四百萬カラ千五百萬ノ間ニアルト思ヒマス、御承知デモアリマウガ、日露戰爭ノ時ニハ日本ノ兵隊ノ動員サレタ數ハ三十五萬ト聞イテ居ルノデアリマス、ソレガ今日戰ツテ居ルモノハ千五百萬人デアアル、實ニ驚クベキ數ト思フノデアリマス、是ハ無論敵味方ヲ合セテノコトデアリマス、又毎日費ス戰費ハ莫大ナモノデアリマシテ、英吉利ハ一日ニ五千萬圓、佛蘭西ハ三千五百萬圓、伊太利ハ九百萬圓、獨塊側ハ八千萬ト云フ風デアリマシテ、各國ノ一日ニ費ス所ノ戰費ハ合計致シマス、實ニ二億ヅツヲ

使ツテ居ルノデアリマス、英吉利ノ如キニ既ニ議會ノ協賛ヲ經マシテ支出致シマシタ戰費ハ三百三十億圓ニ達シテ居リマス、佛蘭西ハ五百四十億法ニ上ツテ居リマス、伊太利モ百億法ニ達シテ居ル、斯ウ云フ有様ニナツテ居リマスカラ、チヨット想像ガ付カヌ位デアリマス、今ノ所ハ戰場ガ三ツニ分レテ居リマシテ、東部戰場、西部戰場及ビ支戰場ト、斯ウ別レテ居ルノデアリマス、是ハ御承知ノ通り東部戰場ハ、露西亞ト獨逸側ト「ガリシア」ニ於ケル方面、西部戰場ハ佛蘭西ニ近イ露西亞ノ「バーゼル」附近カラライン河畔ニ沿ヒ佛蘭西ノ國境ヲ過ギ、白耳義ニ入ツテ、居ルノデアリマス、戰線ノ長大ナルコトハ想像ニ難カラヌノデアリマス、此間ニ敵味方トモ對戰シテ居ルノデアリマス、支戰場ト申シマスルノハ、伊太利ト獨逸トノ戰線及ビ東ノ方面ニ於ケル「サロニツク」方面ノ戰場ヲ申スノデアリマス私ハ軍人デアリマセヌカラ、餘リ戰爭ノコトニ付テハ申述ベルコトガ出來ナイカラ唯ダ、概念ヲ得ルタメニ雜ツト申シテ置イタニ過ギマセヌ。

初メ聯合側ノ方デハ西部戰場ニ於テ決戰スル考デアツタヤウデアリマス、併シナガラナカク西部戰場モ思フヤウニ參リマセヌタメニ、今日デハ東部戰場ニ力ヲ用ヒテ居ル、成ルベクアノ方面カラ獨逸ヲ弱ラシテヤラウト云フ考ヲ持ツテ居ルヤウデアリマス、戰場ハ單リ兵器ヲ以テ戰フノミナラズ、經濟封鎖ヲ致シマシテ、必要ナル物資ノ這入ラヌヤウニシテ、サウシテ敵國ヲ弱ラセヤウト計畫シテ居ルノデアリマス、此爲メニ敵國ニ接壤シテ居ル瑞典、瑞典、或ハ和蘭ト云フヤウナ方面ニ對シテ嚴密ナル封鎖ヲ行ツタノデアリマス、此方面デハ略々其目的ヲ達シテ居ルノデアリマスガ、東ノ方デ巴爾幹半島ガ聯絡ヲ絶タレヌ以上ハ土耳其トノ聯絡ガ十分ニ付キマシテ、小亞細亞及ビ阿弗利加ノ物資ガ遠慮ナク這入ツテ來ル憂ガアル、今日デハ御承知ノ通り遙カニ「コンスタンチノール」カラ伯林マデノ直行列車ガ通ジテ居ルノデアリマス、是ガ「バグダット」ニ聯絡シテ居ルノデアリマスカラドウカシテ巴爾幹半島ノ聯絡ヲ絶ツテシマハナケレバ經濟封鎖ノ實ト云フモノハ十分ニ擧ラナイ、隨ツ

テ新聞デ御承知ノ通り聯合國ハ有ラユル方法ヲ以テ希臘ヲ立タシメ、羅馬尼亞ヲ立タシメ、サウシテアノ方面ノ聯絡ヲ絶タウト努メツツアルノデアリマス、「サロニツク」ノ方面ニモ、私共ガ佛蘭西ニ居リマシタ時ニ少クトモ三四十萬カノ軍隊ガ參ツテ居ルノデアリマス、一方ハ「サロニツク」ノ方面カラ段々北ノ方ニ向ツテ進ミ、露西亞ノ軍隊ハ段々南ノ方ニ下リテ來テ、サウシテ巴爾幹半島デ聯絡シテ之ヲ絶タウト云フ計畫デアリマス、然ルニ羅馬尼亞ガ折角立チナガラ——羅馬尼亞ガ立チマシタノハ無論聯合側ヲ援ケルタメデアリマスケレドモ、彼モ左ル者デアツテ、成ルベク早く自分ノ希望ヲ達シテ置カナイト後ニナツテ約束ガ旨ク行カスト困ルト云フコトヲ恐レタタメニ、第一ニ南ニ下ラナクテハナラヌノヲ、兵ヲ起スヤ否ヤ、南ニ下ラズシテ北ニ向ツテ進ンデ獨逸ノ中ノ「トランシルヴァニア」ノ方面ヲ占領スルコトヲ計畫シタノデアリマス、是ハ聯合側ノ作戰ノ上ハ惡影響ヲ及ボシタノミナラズ、羅馬尼亞自身ニ取ツテモ惡結果ヲ及ボシテ、今日デハ御承知ノ通り獨逸獨逸ノタメニ横ツ面ヲ張リ付ケラレテ居ルト云フ有様ニナツテ居ルノデアリマス、聯合側ニ於テハ此方面ニ對シテ益々努力シテ居ルト思フノデアリマス。

次ニ戰場ノ視察談ヲ申シテ見タイト思ヒマス、我々ハ佛蘭西及ビ伊太利ノ戰場ノ視察ヲ許サレタノデアリマス、佛蘭西ハ「アルサス」方面、伊太利ハ「ゴリチア」ノ攻撃ヲ見ルコトガ出來タノデアリマス、一番激烈ナル戰爭ハ伊太利ノ「ゴリチア」ノ攻撃デアツタノデアリマス、初メ伊太利ノ皇帝陛下ニ拜謁シマシテ、其處デ午餐ヲ賜ヒ優渥ナル御饗ヲイロク承リマシテ、ソノカラ戰場ヲ見ルト云フノデ參ツタノデアリマス、此伊太利ノ皇帝陛下ノ質素ナル御生活ノ狀況、ソレカラ又非常ニ恐レ多イ御話モ澤山デアリマスガ、是ハ後ニ讓リマシテ戰場ダケノコトヲ申上ゲタイト思ヒマス、「ゴリチア」ノ方ニ參リマスノニ、一時間ニ五十里モ駛ルヤウラ非常ナ強力ナ自動車ニ乘ツテ山ヲ登リマシタ、是ハ伊太利バカリデハアリマセヌ、何處ノ國ニ參リマシテモ戰爭ニハ非常ニ自動車ヲ澤山ニ用ヒマス、サウシテ二

千尺位ノ山ノ絶頂マデ自動車ヲ登レルヤウニナツテ居リマス、伊太利デ登リマシタノハ左程ニ高クハアリマセヌガ、兎ニ角山ノ絶頂マデ登リマシタ、山ノ中腹位ニ行タト、ドン／＼大砲ノ音ガ聞エル、ソレカラ山ノ絶頂デ自動車ヲ下リテ眺望ノ佳イ所ニ出マシテ、葡萄畑ノ蔭カラ遙カニ向フヲ眺メマスト、約十里程ノ間ニ聯ツテ、山ノ上デ盛ニ大砲ヲ撃ツテ居ル、ソレヲ遠方デ見ルト白イ煙、黒イ煙ノ塊ガ空間ニ現レルノデアリマス、ソレデ十里程ノ間、間隙ナシデアリマス、大砲ノ音ハドンドン／＼ト云フ風ニ聞エル此邊デ申シマス、九段坂近傍ニ彈丸ガ落テ來ルノデアリマス彈丸ガ落テ来ル時ニ土泥ガバット弾キ上ル、其壯烈ナル有様ト云フモノハ、迎モ私共ノヤウナ話ノ下手ナ者ニハ御話ハ出来マセヌ、或ハ途中ニアル村落ノオ寺ニ高イ塔ガアル、其中腹ニ彈丸ガ中ツタモノト見エテ此ガ倒レルト云フヤウナ光景ハ實ニ悲惨ヲ極メタモノデアリマス、其内ニ電報ガ參リマシテ歩兵ノ突撃ニ移ツテ「ゴリチア」ノ橋迄占領シタ、味方ノ死傷ハ七十餘人ト云フ報告ガ來ル、味方ノ師團司令部ノ連中ハ大變ニ喜ンデ酒ヲ持ツテ來テ萬歳ヲ唱ヘルト云フヤウナ風デアリマス、聞ケバ伊太利軍ノ方カラ攻撃シテ居ル大砲ノ數ハ約二千門デアツタノデアリマス、敵ノ軍隊カラモソレ相懸ニ大砲ヲ以テ應戰シテ居ルト云フ有様デアリマス、洵ニ悲惨ノ狀況ヲ見テ參ツタノデアリマス。

ソレカラ佛蘭西ノ方ノコトハ一々申述ベテ居リマスト非常ニ長クナリマスカラ、極ク雜ツト塹壕ノ御話ヲ申シマスガ、日本ニ歸リマス、能ク塹壕ノ中ヲ自動車ヲ通ルト云フ話ヲ聞キマスガ、ソレハ嘘デアアル、サウ云フ所ガアルカモ知レマセヌガ、私ノ見タ所デハサウ云フ所ハアリマセヌ、先キニ申上ゲマシタ通り佛蘭西ノ國境ノ「ミウルハウゼン」ノ方面カラ山ナリニナツテ幾線トナクソレニ併行シ又ソレニ連絡シテ塹壕ガアツテ、白耳義マデ行ツテ居ルト云フコトデアリマス、其中ヲ旅行スルコトガ出來ルト唱ヘラレテ居リマス、塹壕ノ中ハ人ガ樂ニ通レル位ノ幅デアリマスガ、途中デ兵隊ニ出會フ時ニハ辛ウジテ擦レ合フ位ノ幅デアリマス、深サハ吾々ガ立ツテ手ヲ舉ゲルト指先ガ出ル位デアリ

マス、日本人ハ背ガ低イモノデアリマスカラ、ナカ／＼塹壕ノ中カテ敵軍ヲ見ルコトハ出來ナイノデアリマス、下ニ臺ヲ何カ置イテ、サウシテ伸ビ上ツテ見ルト遙カニ敵陣ガ見エル、敵ノ方ノ塹壕ト、此方ノ塹壕ト隔ツテ居ル所デ近イ所ハ七十五六間ニ過ギナイノデアリマス、味方ノ塹壕ノ前ニハ鐵條網ガアル、サウシテ塹壕ノ縁ニハ草ヲ生シテアル、「ピレスコープ」ト稱スル望遠鏡ガアル、ソレヲ二十間位隔ツテハ塹壕ノ上ニ出シテアル、中カラ見ルト敵陣ノ方ノ様子ガ十分ニ見エルヤウニナツテ居リマス、サウシテ大砲ヤ機關砲ト云フモノハ悉ク地中ニ裝置サレテアツテ、何處ニアルカト云フコトハ分ラナイヤウニシテアル、チヨット松ノ根カ何カヲ除ケルト立派ナ大砲ガアルト云フヤウナ譯デアリマス、是ハ敵ノ飛行機ナドガ偵察ニ來マスタメニ、何處ニ大砲ガアルカ分ラナイヤウニ計畫サレテアルノデアリマス、ソレカラ一番日本ノ軍隊ト異ツテ居ル點ヲ申シマス、何處ノ國ニ行ツテモ自動車ガ非常ニ多イノデアリマス、伊太利ノ軍隊ノ如キハ二萬臺カラノ自動車ヲ持ツテ居ル、又佛蘭西デモ有名ナル「ヴェルダン」方面ニハ二萬臺カラノ自動車ヲ備ヘテ居リマス、又巴里ガ將ニ敵ニ襲撃サレントシマシタ時幸ニ「マルヌ」デ之ヲ撃退シタノデアリマスガ、アノ際彼ノ「ガリアニ」將軍ヅ兵ヲ敵ノ側面ニ送ツテ獨逸軍ノ不意ヲ打ツタト云フノハ有名ナ話デアリマス、其爲ニ終ニ獨逸ハ巴里ノ攻撃ト云フモノヲ斷念シ全ク失敗ニ終ツタノデアリマスガ、其時ノ如キモ二萬幾千ト云フ自動車ヲ用ヒタノデアリマス、御承知デモゴザイマセウガ、巴里ノ「ボア」ノ公園ノ森ノ中ニ隠シテアル自動車デモ數千臺ニ上ツテ居ルノデアリマス、佛蘭西ノ戰線ニアル自動車ノ數ハ恐ラクハ十萬臺ニ達シテ居ラウト思ヒマス、我邦ノ軍隊ニハ果シテドレ程ノ自動車ヲ持ツテ居ラレルカ知リマセヌガ、佛國ナドデハ自動車ノ縱隊横隊自由自在ニヤル練習ヲシテ居ルノデアリマス、第二ニ日本ト違ツテ居ル點ハ飛行機デアリマス、飛行機ハ非常ナモノデアリマシテ其數ハ佛蘭西デハ毎日出來マス高ハ二十五六臺死デアリマシテ、其持ツテ居ル數ト云フモノハ一萬臺以上ト唱ヘラレテ居リマス、ソレカラ第三ニハ兵隊ハ

總テ鋼鐵製ノ「ヘルメット」ヲ被ツテ居リマス、是ハ塹壕カラ頭ヲ出シテ敵ヲ狙フノデアリマスカラ、頭部ハ非常ニ大切ナ部分ニナリマスカラ、鋼鐵ノ圓味ヲ持ツタ薄イ「ヘルメット」ヲ被ツテ居リマス、其爲ニ彈丸ガ來テモ滑ツテ行ツテシマフ、サウシテ死傷ニ於テ六十%ハ助カルサウデアリマス、ソレカラ次ハ毒瓦斯ノ研究デアリマス、毒瓦斯ノ使用ハ盛ナモノデアリマス、隨ツテ之ニ對スル豫防方法モ、イロ／＼ナ設備ガ出來テ居ル、巴里工業試驗所ノ如キハ毒瓦斯ノ豫防機械ヲ盛ニ製造シテ居ルト云フ風デアリマス、其他軍隊ノ後方ニ聯絡致シマス輜重デアルトカ、或ハ赤十字ノ運搬等ノタメニハ盛ニ自動車ヲ用ヒテ居ルノデアリマス、自動車ハ大流行デ普通ノ荷車デアルトカ、馬デアルトカ云フヤウナモノハ殆ド無イ位デアリマス、サウシテ今回ノ戰爭ニ於テハ騎兵ト云フモノハ殆ンド役ニ立ツテ居ラヌノデアリマシテ、騎兵ガ段々自動車ノ「シヨファ」ニ變ツテ居ルト云フヤウナ譯デアリマス、ソレデ塹壕ト塹壕トノ間ニ對シタ時ニハ誠ニ氣味ノ惡イ心持ヲシマシタガ、マア幸ニ何等ノ怪我モ致シマセヌカッタノデアリマス、先ヅ此話ハ是レ位ニ致シマシテ、次ニ各國ガドウ云フ方法ニ依ツテ財政ヲヤツテ居ルカト云フコトヲ雜ツト申述ベテ見タイト思ヒマス。

先キニ申上ゲマシタ通り、佛蘭西ノ如キハ既ニ五百四十億法ノ金ヲ戰費ニ支出シテ居リマス、伊太利モ去年ノ八月デアリマシタカ、漸ク準備ヲ致シマシテ、宣戰ヲ布告致シマシタノハ今年ノ春ノコトデアリマスガ、ソレデモ既ニ百億「リラ」ノ金ヲ使ツテ居ルノデアリマス、是等ハドウシテ金ヲ調達シテ居ルカト申シマスルト、佛蘭西ノ戰費ハ大體公債ニ依ル、伊太利モ公債ニ依ルト云フ計畫ニナツテ居リマス、其公債ノ利子ハ増税ニ依ツテ之ヲ確保スルト云フ誠ニ財政ノ原則ニ適ツタ遣方ヲヤツテ居ルノデアリマス、佛蘭西ハ既ニ數回ノ國庫債券ノ募集ヲシマシタガ、今尙ホ何等財政上ノ困難ハ感ジテ居リマセヌ、伊太利モ有名ナ財政困難ナ國ト言ハレテ居ル所デ、殊ニ「トリポリ」ノ戰爭以來未ダ其創痍ガ十分ニ癒エテ居ナイノデアリマスガ、ソレデモ私共ノ居リマス時ニ第三回ノ國庫債券ノ募集ヲ

致シマシタ、二十億デアリマシタカ募集ヲ致シマシタガ、ソレニ對シテ倍カラノ應募者ガアツタト云フ話デアリマス、佛蘭西デハ有名ナル「ルロアポリユ」博士ヤ「レビイ」博士ナドトモ會見シマシテ、イロ／＼意見ヲ交換シタコトガアリマスガ、其時「ポリユ」博士ハ、戰爭ト戀女ノタメニハ金ト云フモノハドウデモナルモノデアアル、金ガ無クナツテモ止メラレルモノデハナイ乗リカケタ船デアアル、何處何處マデモヤラナクチャナラヌト云フコトヲ言ハレマシタガ、誠ニ至言デアルト思ヒマス、又タ「レビイ」博士ノ如キハ、佛蘭西ノ一年ノ國民ノ所得ハ三百億法デアアル、之ニ對シテ戰後ニ其三分ノ一ヲ賦課サレルト云フ覺悟ヲシテ居レバ、未ダ戰爭ハ一年ヤ二年ハ續イテモ宜イト言ハレタ、所得ノ三分ノ一ガ税トナルト云フノハ隨分重イ負擔デアリマスガ、其處マデ佛蘭西ハ覺悟ヲシテ居ルノデアリマスソレデ今ノ所デハ財政ハ困難ハ困難デアリマセウガ、左程大シタ影響ハナイノデアリマス、英吉利ノ方ハ三百三十億圓今日マデニ支出シテ居ルノデアリマスガ、是ハナカ／＼財政ノ鞏固ナ國デアリマシテ、金ノ點ニ於テハ誠ニ偉イ國デアリマス、敬服ノ外ハナイ、是ハ大多數ハ増税ニ依ツテヤツテ居ル國民ノ方デ税ヲ殖シテモモツト戰爭ヲヤツテ呉レ、要ルダケノ税ヲ取ツテ呉レト云フ聲ガ高イノデ、殆ド三分ノ二ハ増税デヤツテ居ル、三分ノ一ハ或ハ短期公債等ニ依ツテヤツテ居ルト云フ風デアリマス財政ノ根柢ハ實ニ鞏固ナモノデ、今日ト雖モ兌換ハ停止シテ居リマセヌ、何時デモ金貨ヲ引出シニ來ルナラバオ出デナサイト云フ態度ヲ取ツテ居ル、流石ニ世界ノ金融市場タル英吉利ダケアツテ、其點ハ敬服ノ外ハナイ、爲替相場ハ今尙ホ甚シク下落シナイ、ソレカラ公債ヲ募ルニシテモ割合ニ安イ利子デ募ツテ居ルノデアリマス、隨ツテ將來暫ク戰爭ガ續イテモ英吉利ノ如キハ財政ニハ餘リ大シタ影響ハナイト思ヒマス、「ロイドジョージ」ノ如キハ、英吉利ハ五年間戰爭ヲシテ、一日ニ五千萬圓位ノ金ヲ拂ツテモ左程ノコトハナイ、遣リ得ルト言ツテ居ルノデアリマス、又今日マデ支出シテ居ル三百三十億ノ中ニハ自分ノ國ノ戰費バカリデハナイ、他國ノオ手傳モシテ居ル、佛蘭西ニモ露西亞ニモ全ヲ

貸シテ居ル、殊ニ白耳義ノ如キハ其財政ヲ引受ケテ居ル、白耳義ハ日本ノ四國位ノ面積デアリマスガ、其全領土ヲ取ラレテ居ルモ同様デアリマス、今佛蘭西ノ「アール」ニ白耳義ノ政府ハ出來テ居リマスガ、併シナガラ白耳義ノ皇帝ハ其處ニオ出デニナラナイ、實ニ英邁ナ御方デアリマシテ、死ストモ自分ノ領土ヲ去ラナイト云ツテ、今ニ「ラバン」ト云フ小サナ田舎ニ御留リニナツテ、其處デ兵ヲ指揮シテ居ラレルデアリマス、白耳義ト云フ國ハ人口ハ七百萬元シカ持ツテ居リマセケレドモ、矢張白耳義ニハ白耳義人ノ魂ガアツテ、獨逸軍ガ潮ノ如ク押寄セテ來マシタ時ニ水門ヲ切ツテ獨逸軍ヲ溺ラシテシマツタデアリマス、今デハ其爲ニ白耳義ノ大部分ハ湖ニナツテ居リマス、其湖ヲ相隔ツテ獨逸軍ト應戰シテ居ルト云フコトデアリマス、今日白耳義皇帝ノ御出デニナリマス「ラバン」ノ町ノ如キハ小サナ所デ、皇帝ノ御出デニナル大本營ノ如キハ粗末ナル場所ダサウデアリマス、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、白耳義ノ財政收入ト云フモノハ郵便稅シカナイ、ソレデアリマスカラ白耳義ノ財政ハ英吉利ガ引受ケテ居ル、又露西亞モ品物ヲ買フト其大部分ノ金ハ英吉利ガ支拂ヲ受ケテ居ルデアリマス、此點ハ英吉利ハナカク「抜目ガナイト思フ」デアリマス、白耳義ニ金ヲ貸シテモ、露西亞ニ金ヲ立替ヘテモ、只ダ補助ニナル氣遣ハナイト思フ、何レ相當ノ利子ガ附イテ返済セラル、デアラウト思ヒマス、英吉利ハ斯ウ云フ關係デアリマスカラ戰爭ノ一方ニ之ノ機會ニ依ツテ大キナ商賣ヲシテ居ルノデアリマス、將來ハ益々英吉利ノ財政ハ太ル一方デアラウト思ヒマス、露西亞ハナカク「困難シテ居ルヤウデアリマス、露西亞ノ財政ハ十分ニ分リマセヌガ、アソコハ御承知ノ通り、平日ノ紙幣發行高ハ二十五億「ルーブル」位ガ當リ前デアリマスガ、既ニ七十億ノ紙幣ヲ發行シ、尙ホ二十億「ルーブル」ノ短期債券ヲ發行シテ居ルデアリマス、ソレデアリマスカラ「ルーブル」ノ相場ノ下落スルコトハ偶然デナイデアリマス、サウシテ金貨ハ悉ク抱キ込メシマツテ、外へ出サヌ工夫ヲシテ居ルデアリマスカラ、ナカク「貿易ノ困難ナルコトハ御想像ノ通りデアラウト思ヒマス、其他ノ國ノコ

トハ先ヅ餘リ影響ハザデイマセヌカラ申上ゲヌコトニ致シマス。

大體財政ノコトハソレ位ニシテ、次ニ工業ノコトヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、各國共ニ今日デハ自分ノ國ノ工業ハ第一ニ自國ノ必要ナル軍需品ノ製造ト云フコトニ全力ヲ擧ゲテ居ルデアリマス、是ハ勿論サウデアアルベキ筈ダト思ヒマス、英吉利ノ如キハ此點ニ付テ非常ニ努力ヲ拂ツテ居ルデアリマス、戰爭ノ始マリマシタ當時ニハ誠ニ彈丸ノ製造、銃器ノ製造ト云フコトニハ、心細イ感ジガシタノデアリマス、僅カニ日本ノ砲兵工廠ノヤウナ官立ノ彈丸及銃器ヲ製造スル工場ガ三ツシカナカツタノデアリマス、ソレガ今日デハ九十幾ツト云フ大キナ工場ガ出來テ居ル、其他ニ工場動員ノ結果、軍需大臣ガ工場ヲ管理シテ彈丸ヲ造ラシテ居ル工場ガ、驚ク勿レ四千六百ト云フ大多數ニ上ツテ居ルデアリマス、其中ニハ有名ナ「アームストロング」ノヤウナ大ナルモノモアルト云フヤウニ實ニ大規模ノ軍需品ノ製造ニ從事シテ居ルデアリマス、是等ハチヨット日本デハ想像ガ出來ナイ、ソレデアリマスカラ日本ナドデハ紡績機械ヲ註文シテモ寄越サナイト云ツテ苦情ヲ言ツテ居リマスケレドモ、大キナ工場ハ政府デ皆ナ管理シテ居ルデアリマス、「ベイス、メタル」ハ殆ド政府デ買込ンデ居ルデアリマシテ、工場デ製造ラスル時ニモ、輸出ヲスル時ニモ政府ノ許可ヲ得ナクテハナラヌ、工場デ用ヒル材料ハ政府カラ貰ツテ來ナケレバナラヌデアリマス、未ダソレデモ足ラスト云フノデアリマス、亞米利加ノ「モルガン」氏ヲ通ジテ、亞米利加ノ「ピッツバーグ」方面ノ鐵工場デ出來ル軍需品ヲ盛ニ輸入シテ居ルデアリマス、無論今申シタ四千六百ト云フ大多數ノ工場ハ動員サレテ居ルデアリマスカラ、普通ノ製品ノ製造力ト云フモノハ一面ニハ減ツテ居ルデアリマス、此軍需大臣ノ監督ノ下ニ働イテ居ル職工數ハ二百二十萬人ニ上ツテ居ルデアリマス、其中四十萬人ハ女デアル、是ハ英吉利ノ工場動員ノ結果デアリマス、其方法等ハ參考トナルコトモ多ウゴザイマスガ、餘リ長クナリマスカラ他日ヲ期シテ申上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス、英吉利ハ斯ウ云フ風ニ軍需品ノ製造ニ熱中シテ

居リマスカラ、大抵ノ工場ハ皆ナ普通製品ノ製造ニ餘程其力ヲ殺ガレテ居ルノデアリマス、其上ニ兵隊ニ澤山召集サレマシタタメニ、工場ニ働イテ居タ若イ多數ノ職工ハ召集サレタ者ガ多イノデアリマスカラ、随ツテ工場ノ能率ノ上ニ影響ヲ與ヘテ居ルコトハ、是亦少ナカラヌノデアリマス、一例ヲ申シマス、工場ノ能率ガ兵隊ノ召集ニ依ツテ減ツテ居リマスノハ約二割、政府ガ「コントロール」シテ政府ノ軍需品ヲ造ルノガ六割、後トノ二割ト云フモノガ一般需要ニ應ズル製品ヲ造ル、斯ウ云フ有様ニナツテ居リマス、是ハ全體ノ工場ガ悉ク同一デアルトハ申シマセヌガ、大體ニ於テサウ云フ風ニナツテ居リマス、ソレデアリマスカラ随ツテ輸入モナカク、多イノデアリマスガ、成ルベク自國ノ金ヲ他ニ輸出サセナイタメニ、成ルベク他ノ商品ヲ買ハナイト云フ方針ヲ執ツテ居ルノデアリマス、是ハ自國ノ財政及經濟ノ維持ノ上カラ言ヘバ已ムヲ得ナイコトデアラウト思ツテ見テ參ッタノデアリマス。ソレデ英吉利ノ工場動員ハ今申シマシタ通り、四千六百ト云フ大キナ數ニ達シテ居リマスノミナラズ尙ホ何レモドンク擴張シテ居ルノデアリマス、私共ガ英吉利ヲ去ツタノハ九月ノ末デアリマスガ、其時分ニモ尙ホ著々トシテ大キナ擴張ヲ行ヒツツアツタノデアリマス、其擴張ノ方法ハ、「バラツク」式ノ掘建小屋ニアラズシテ、「コンクリート」デ固メタ地形デ、鐵骨煉瓦ノ立派ナ工場ヲ建築シテ居ルノデアリマス、英吉利人ハ平日ノ通りノ考デ、戰爭ニ於テモ悠揚迫ラズ、着々トシテ仕事ヲシテ居ルソレデハ間ニ合ハヌデハナイカ、早クヤツタラ宜イデハナイカト云ツテモ、彼等ハ落着イテ居ル、良イ彈丸ヲ造ルニハ良イ職工ヲ造ラナクテハナラヌ、最後ノ勝利ハ吾々ニアルノデアルト落着キ拂ツタ態度デヤツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ關係カラ、工場ノ能率ハ減ツテ居リマスケレドモ、生産力ハ非常ニ殖エタノデアリマス、一例ヲ申シマスルト、驅逐艇ノ如キハ、ドウ云フ大型ノモノデモ、一週間に二艘出來、潜航艇ノ如キハ、一週間に一艘、軍艦ハドンナ大キナ軍艦デモ一ヶ月半デ出來ルト云フコトデアリマス、工場ニハ婦人ガ澤山居リマシテ、男子ノ足ラナイ所ハ婦人ニ依ツテ作業サレテ

居リマス、其他婦人ハ包裝デアルトカ、検査デアルトカ云フヤウナ簡單ナ仕事ニ從事シテ居ルバカリデナク、ダライ盤ノ前ヤ「ハムマー」ヲ持ツテ立ツ男子ト違ハナイ仕事ニ從事シテ居ルノデアリマス、是ハ將來工業ノ上ニ於テ重大ナル影響ヲ及ボスモノデアラウト思ヒマス、ソレカラ英吉利ハ御承知ノ通り、勞働問題ノ八釜シイ有名ナ所デアリマスカラ、長ク是等ノコトヲ果シテ永久ニ續ケルカドウカト云フコトハ疑問デアリマスケレドモ、婦人ガ大ナル生産力ニ關係ヲ持ツテ居ルト云フコトハ今度分ツタノデアリマス、日本ノ婦人ハ其體力ノ上カラ激烈ナ仕事ニ從事スルト云フコトハ出來ナイカモ知レマセヌガ、向フノ婦人ハナカク、元氣ニ働イテ居ルノデアリマス、佛蘭西ノ方面モ大體是同ジコトデアリマス、職工ノ三分ノ一ト云フモノハ兵隊ニ召集セラレ、サウシテ熟練ナル職工ヲ失ヒ、工場長ヲ失ツタノデアリマスカラ、其影響ヲ受ケタコトハ非常ナモノデアリマス、其上ニ此頃獨逸ノタメニ占領セラレマシタ土地ハ、佛蘭西中デ産業上ニ於テ一番大切ナ所デアリマス、紡績ノ如キハ「リール」「サン、クアンタン」ノ方面ハ非常ニ盛ンナ所デアリマスガ、ソレガ皆ナ獨逸ニ取ラレテ居ルノデアリマス、紡績ノ例ヲ申シマス、佛蘭西ノ全産額ノ八割ト云フモノハ敵地ニナツテ居ル、殘ツテ居ルモノハ二割シカナイ、併シナガラ佛蘭西人ノ激烈ナル愛國心ノタメニ、直チニ南部地方ニ澤山ノ紡績業ヲ起シマシテ今日デハ餘程産額モ殖エテ參リマシタ、又化學工業モ「サン、クアンタン」ガ中心デアリマスガ、是モ大影響ヲ受ケマシタガ今日デハ大分他ノ地方ニ生産スルヤウニナリマシタ、モウ一ツ大キナ例ヲ申シマス、石炭デアリマス、佛蘭西ノ一年ノ消費額ハ六千萬噸ト稱セラレテ居リマス、然ルニ從來國內デ生産サレル高ハ四千萬噸ニ過ギナイ、約二千萬噸ハ獨逸及ビ白耳義カラ輸入サレテ居ツタノデアリマスガ、是ガ段々這入ラナクナツタ、サウシテ澤山ノ石炭ガ出テ居ツタ所ヲ獨逸ニ占領サレタノデ、是ガ約二千萬噸ノ石炭ヲ失ツタ譯ニナリマスカラ、今佛蘭西ハ二千萬噸シカ持ツテ居ナイノデアリマス、併シナガラ佛蘭西ハ有ラユル方法ヲ講ジテ其缺點ヲ補ハントシテ居ル、即チ水力

電氣ヲ起シ、乾電池ノ改良ヲスル、海潮ノ満干ヲ利用シテ水力電氣ヲ起スト云フヤウナコトモ考ヘタ、サウ云フヤウニ種々改良研究ヲ致シマシテ缺點ヲ補ツテ居ルノデアリマシテ、是亦女工ガナカク能ク活動シテ居リマス、佛蘭西ノ女ハ英吉利ノ女ト違ツテ、身體モ小サイシ、華奢ニ出來テ居ルノデアリマスケレドモ、是亦盛ニ勞働ヤ仕事ニ従事シテ居ルノデアリマス、工場ニハ大概自動裝置ヲ爲シ人カヲ省キ、女ノ勞働ニ堪エルヤウナ設備ヲシタ工場モ中ニハ澤山アリマス、佛蘭西ノ工場デ非常ニ進歩シテ居ル一例ヲ申シマス、ト「スバッド」式飛行機デアリマス之ハ極ク輕イ機關ガ出來マシテ、ソレヲ利用致シマシテ飛行機ヲ盛ニ造ツテ居ルノデアリマス、其飛行機ニ使ヒマス「機關」ノ如キハ百五十馬力デ、重量ハ二百「キログラム」シカナイ非常ナ強力ナモノデアリマス、ソレヲ二臺モ付ケテ、大砲ヲ二門モ載セ、一人ガ操縦スルコトガ出來ルヤウナ有力ナル飛行機ガ一日ニ五六臺モ出來ルト云フ譯デアリマス、全力ヲ擧ゲテ自國ノ必要ヲ充タシテ居リマス、佛蘭西ハ今回ノ戰爭ニ依ツテ、是マデハ獨逸ノ産業ニ侵蝕サレテ居リ、自國ノ工業ニ缺陷ガアツタト云フコトヲ今日ニナツテ發見致シマシテサウシテ愛國心ノ熱烈ナル人民デアリマスカラ、直ニ之ニ應ジテ、自國ノ工業ノ缺陷ヲ補ヒ産業組織ヲ大ニ改良致シマシタノデアリマス、世界ノ「ベースメタル」ニ對シテハ獨逸ガ戰前マデ全權ヲ握ツテ居ッタノデアリマス、銅、鉛、錫、「アンチモニー」「モリブデン」ト云フヤウナ必要ナ礦物ハ獨逸人ガ直接間接ニ其權利ヲ握ツテ居ッタノデアリマス、ソコデ佛蘭西ハ此機會ニ於テ、「ベースメタル」ニ對スル獨逸ノ政策ヲ打破シ國內ニ其工場ヲ盛ニスル計畫ヲ立テ、居ルノデアリマス、次ハ織物工場デアリマス、是ハ昔カラ盛デアリマスガ、更ニ一層ノ力ヲ之ニ盡シテ居ルノデアリマス、又タ化學工業特ニ染料ノ如キハ四千萬法ノ大會社ヲ設立シ、更ニ此四千萬法ノ價アル建物ヲ政府ガ提供シテ、茲ニ八千萬法ノ大工場ガ出來タノデアリマス、英吉利ノ方デハ八千萬法ノ工場ヲ立テ、ソレニ政府ガ八千萬法ノ補助ヲシマシテ英佛合計ニ億四千萬ノ大キナ工場ガ出來タノデアリマス、斯クシテ戰後獨逸

ノ染料工業ヲ根柢ヨリ覆サントスル計畫ヲ立テ、居ルノデアリマス、佛蘭西人ハ「アルサス」ヲ恢復シナケレバ戰爭ヲ止メナイト云フ決心ヲシテ居ルノデアリマス、恐ラク是ハ實現サレルデアラウト思ヒマス、サウナルト、産業上非常ナ影響ヲ及ボスノデアリマシテ、一例ヲ申シマス、世界ノ中デ鐵産額ノ一番多イノハ亞米利加デアリマシテ三千四百萬噸カラ出來ル、其次ハ獨逸デ二千九百萬噸、其次ハ英吉利デ二千萬噸、佛蘭西ハ一千萬噸ト云フ順序デアリマス、所デ此獨逸ノ二千九百萬噸ト云フ大キナ産額ヲ見ルニ至ツタノハ「アルサス」ノ鐵二千二百萬噸ノ生産アルガ爲デアリマスカラ、ソレガ佛蘭西ニ戻ツタナラバ、佛蘭西ハ三千二百萬噸ノ大産額ニナルノデアリマス、之ニ反シテ獨逸ハ二千九百萬噸ノ中二千二百萬噸ヲ取ラレマスカラ七百萬噸シカナイト云フコトニナルノデアリマス、斯ウ云フ根柢ノ打算カライロ／＼ナ計畫ヲ致シテ居ルノデアリマス、又有名ナ話デアリマスガ、獨逸ガ化學工業ニ於テ非常ナル勢力ヲ示シ、世界ノ加里工業ヲ獨占シテ居ルノハ、是モ「アルサス」方面ニアル加里ヲ獨占シテ居ルカラデアリマス、是モ佛蘭西ニ戻レバ、佛蘭西ハ加里工業ニ於テ世界ニ優勢ナル地位ヲ占ムルヤウニナルノデアリマス、伊太利ノ如キモ工業ニ付テハ非常ナ骨折方デアリマシテ、第一ニ農商務省ノ中カラ商務省ヲ獨立サシ、又海運鐵道省ト云フモノヲ新設シテ産業ノ開發ト云フコトニ力ヲ用ヒテ居ル、各方面ニ商工事務官ヲ出シタリシテ研究調査セシメ、獨逸ノ産業ノタメニ侵蝕サレテ居ッタノヲ根柢カラ覆シテ聯合國ト歩調ヲ一ニシテヤルト云フ計畫ヲ立テ、居ルノデアリマス、伊太利ノ工業ハ英佛ノソレニ比シテハ比較的進歩致シテ居リマセヌガ、ソレデモ「ゼノア」「ニアル」「アンサルト」工場ノ如キハ四十萬坪ノ工場ヲ立テテ、盛ニ軍艦水雷艇等ヲ造ツテ居ルノデアリマス。斯ウ云フ風デアリマシテ、戰時中ノ聯合國ハ何レモ自國ノ軍需品ヲ造ルニ付テハ非常ナ熱心ヲ拂ツテ居リマス、ケレドモ彼等ハ又片時モ自國ノ工業ノ發達ヲ圖ルト共ニ海外ノ發展ト云フコトニハ努力ヲ怠ラヌノデアリマス、有ラユル機會ニ於テ之ヲヤラウト計畫シテ居ルノデアリマス、英吉利ノ如キハ

有力ナル團體ガ澤山出來マシテ、サウシテ海外ニ投資スル計畫ヲヤツテ居リマス、「オルガニゼーション、オブ、ブリチッシュ、インダストリー」ト云フ有力ナモノガ出來テ居リマシテ、獨逸ガ戰前マデ露西亞及ビ伊太利ニ對シテ非常ナ勢力ヲ振ツテ居リマシタノヲ、今回ノ戰爭ニ依ツテ之ヲ破壊シテシマツテ、サウシテ此方面ニ力ヲ用ヒ、又一方ニハ支那方面ニ大ニ投資シヤウト云フ計畫ヲシテ居ルノデアリマス、英吉利人ノ計畫ハ小サナ貿易品ヲ以テ支那市場デ競争スル考ハナイノデアリマス、英吉利人ノ考ハ、向フノ鑛山、鐵道、工業ニ投資シテ、支那ノ土地ニ大キナ工業ヲ起シ、ソレヲ支配シテ根柢ニ於テ爭ハントシテ居ルノデアリマス、佛蘭西デモ澤山ノ人ニ會ヒマシタガ、彼等ハ何レモ、戰時中ニ於テ其基礎ヲ作り上ゲ、將來東洋市場ニ爭ハントシテ居ルノデアリマス、伊太利モ同様デアリマス、ソレデアリマスカラ、戰爭後ニハ恐ラクハ東洋方面ニ對シテ聯合國ハ勿論、獨逸側ニ於テモ非常ニ力ヲ此方面ニ用ヒルト云フコトハ明瞭ナ話デアラウト思ヒマス、戰後ニ於ケル支那市場ノ競争ハ今日ヨリ火ヲ賭ルヨリモ明カナコトデアラウト思ヒマス。

次ニ簡單ニ商業ノコトヲ申上ゲマス、聯合國ハ何レモ戰爭ノ打撃ヲ受ケテ、輸入モ輸出モ今日ハ減ツタノデアリマス、但シ輸入ノ方ハ割合ニ減リハシナイノデアリマスガ、是ハ亦已ムヲ得ナイコトト思フノデアリマス、併シナガ戰爭ガ永ク續キマシタ爲メニ、幾分カハ常態ニ復シマシテ、今日デハ輸入モ輸出モ相當ニ恢復セラレタノデアリマシテ、列國ノ狀況ヲ申上ゲルコトヲ簡略致シマシテ、日本トノ關係ヲ申シマス、面白イ關係ガ出來テ參ツタノデアリマス、英吉利ノ如キハ戰前マデ日本カラ行カナカツタモノガ非常ニ澤山行クヤウニナツタノデアリマス、英吉利人ガ興奮シテ居ル位デアリマシテ、是ハ單リ農産品ガ澤山入ルバカリデナク、工産品マデモ澤山這入ルヤウニナリマシタ、佛蘭西モ同様デアリマス、露西亞ノ如キモ同様デアリマス、是ハ相當ニ運輸機關ト金融ノ方法ガ旨ク付キマスレバマダ盛ニナルコトハ疑ナイコトト思ヒマス、是等ニ付テハ私共モ大分材料ヲ持ツテ

參リマシタケレドモ、既ニ時間モ過ギマシタカラ残念ナガラ今日ハ申述ベヌコトニ致シマス。

次ニ極ク簡略ニ申シマスガ、亞米利加ノコトデアリマス、亞米利加ノ繁榮ハ洵ニ驚クベキバカリデアリマス、最モ戰爭ノ好影響ヲ受ケタモノハ亞米利加デアリマス、亞米利加ノ繁榮ハ一々申述ベラレマセヌガ、一ツ數字ヲ申シマスレバソレデオ分リニナルト思ヒマス、即チ開戰以來歐洲其他ノ國ニ對シテ公債ニ應ジタ高ハ今日マデニ既ニ十七億弗ニ達シテ居リマス、ソレカラ亞米利加ハ是マデ債務國デアリマシテ、英吉利其他ノ國カラ大分金ヲ借りテ居リマシタガ、ソレヲ返シテシマツタ高ハ、十一億弗ニ達シテ居リマス、ソレカラ貿易ノ殖エ方ハ御承知ノ通り今年ノ六月ニ終ル一年ノ輸出超過ガ二十億弗ニ達シテ居リマス、其他工業ニ投資サレタ高ハ莫大ナモノデ、是ハ大キ過ギルヤウデアリマスケレドモ、化學工業ニ對シテ二十七億一千萬弗ト稱ヘラレテ居リマス、自動車ノ製造ハ一分間ニ三臺ヅツ出來ルト云フ有様デアリマス、染料會社ハ戰後ニ出來タ數ガ二十幾ツアル、サウシテ其中ノ重ナルモノハ相當ノ製品ヲ出シテ居リマス、是デ大體ノ御想像ガ付クデアラウト思ヒマス、内地ノ産業ハ非常ナ勃興デアリマス、サウシテ斯ウ云フ豊富ナル財源ヲ以テ彼等ハ何カ海外ニ發展シヤウト云フ考デ、既ニ御承知デモゴザイマセウガ「アメリカン、インターナショナル、コオパレーション」ト云フ團體ガ出來マシテ、支那方面ニ大ニ投資スル計畫ヲ立テテ居ルノデアリマス、所デ日本ハドウカト申シマス、交戰國ノ一人デハアリマスガ、好イ影響ヲ受ケタラウト思ヒマス、併シナガラ其貿易ノ殖エ方ハ今年ノ一月カラ十月マデヲ見マス、去年ノ貿易高ニ超過シタコトガ三億ニ過ギナイ、輸出超過ハ二億八千萬圓位デアアル、洵ニ喜ブベキデアリマスガ、之ヲ亞米利加ノ巨大ナル膨脹力ニ比較シマス、オホト、オホト、オホト、亞米利加ノ意氣込ハ勉強努力、此際ニ於テ大ニ發展スルト云フ考ニナツテ居ルヤウニ見エマス、我邦デハ未ダ残念ナガラ海外ニ發展スルノ計畫モ聞カズ又支那市場ニ對スル研究スラ十分デナイヤウ感ゼラル、ノデアリマス、願クバ今後ノ青年實業家ヲ御造リニナル實業學

校長諸君ノ御力ニ依ツテ、我青年實業家ヲシテ亞米利加人ノヤウニ、儲カツタラ益向上スルト云フ者ニ進メテ戴キタイノデアリマス、又タ國民ノ風紀ニ關シテ吾々見ル處ニ依ルト何處ノ國ニ行ツテモ上ツ調子ニハヤツテ居ラナイ、眞面目ニヤツテ居リマシテ佛蘭西ノ如キモ、兵隊ハ毎日澤山出テ行キマスケレドモ、極ク靜カニ立ツテ行クノデ早朝マダ電車ガ動イタリ自動車ガ動カナイ内ニ、竊カニ隊ヲ組ンデ停車場カラ出テ行ツテシマフノデアリマス、何處ノ驛ヲ通ツテ見テモ、赤十字社、尙武會團體員ノ歡迎ヲナシテ居ルモノヲ見タコトガナイノデアリマス、即チ彼等ハ國民全體ガ戰ヒツツアル、國民全體ガ動員サシテ居ルノデアルト云フ考ガアルカラデアリマシテ、愛國心ガナイタメニサウ云フコトヲシナイノデハナイト信ジマス、英吉利ニ行ツテモ同様デアリマス、伊太利ノ如キモ又タ同様デ何レモ義務心ニ富ミ國ノ爲ニ盡スト云フ考ノ深キノニハ感心イタシマシタノデアリマス、目下國ヲ舉テ最後ノ勝利ヲ得ンガ爲ニ十分ノ努力ヲナシ、不便ヲ忍ビ重稅ヲ負擔シ其子弟ヲ戰線ニ喜ンデ送り、留守セルモノハ産業ニ從事シテ國富ヲ計ルト云フ眞面目ノ活動ヲナシツ、アルノデアリマス、談片の御話デ餘リ御參考ニモナラス事ト恐縮ニ存ジマス。

午後零時十五分休憩

午後二時二十分開會

岡田文部大臣訓示(別項訓示要綱參照)

四、道家農務局長

全國實業學校長會議ニ於テ農業ニ關シ聊カ平素ノ所見ヲ述ブルコトヲ得ルハ本官ノ光榮トスル所デアリ、殊ニ農業ハ本官ノ職務ト密接ノ關係ヲ有スル所ナルヲ以テ茲ニ悅デ出席シタル次第デアアル。

第一農業及農業者ノ地位、第一本邦ニ於ケル商工業ノ發達ハ實ニ大ナルモノニシテ、殊ニ最近歐洲戰争ニ依リテ一大革命ニ遭遇シタト云フコトガ出來ル、而シテ農業ハ其ノ發達前者ノ如ク革命的ナラザルモ同ジク國民經濟上國家社會上益々重キヲ爲シ、殊ニ今次ノ大戰争ニ依リテ更ニ重要ノ程度ヲ増加シタノデアアル、即チ農産物ノ大宗タル米穀ハ國民ノ重要ナル食料品トナリ尙藪ノ如キモ生絲ノ原料トナリ生絲ハ茶ト共ニ重要ナル輸出農産物デアアル而シテ、現今ノ輸出貿易ニ於テハ農業關係品ノ輸出額大正四年度ニ於テ二億五千六百八十八萬六千六百七十七圓ニ上リ、輸出總額七億八百卅萬六千九百九十七圓ノ約三割二分ヲ占メテ居ル、併シ大正四年度ニ於テハ戰時ク影響ヲ受ケテ農業關係品以外ノモノモ比較的多少輸出サレ、從テ割合ヨリ見ルトキハ農業關係品ノ輸出ハ平時ヨリモ少クアル、次ニ農家ノ戶數ハ現在沖繩縣ヲ除キ五百五十三萬六千九百六十四戸ニ達シ全戶數ニ比較スレバ其ノ約五割七分ヲ占メテ居ル、サレバ戶數ヨリ又輸出ヨリ觀テモ本邦ノ農業ハ國家經濟上甚ダ重要ナル位置ヲ占メテ居ル事ハ明カデアアル、第二ニ農業ニ從事シテ居ル農業者ノ社會上ノ地位モ亦頗ル重要ナルモノデアルト云ハネバナラス、即チ先ヅ衛生上ヨリ觀察センカ人口五萬以下ノ農村トモ稱スベキ處ニ於テハ出生産ニ對スル死亡ノ割合ガ五萬以上ノ都會ニ於ケルヨリモ遙ニ少イ、今假ニ人口五萬以上ノ都會ニ於ケル千人ニ對スル出生者ト死亡者トヲ比較スルニ、死亡者ハ出生者ノ六割八分四厘ヲ占メテ居ルニ本邦全國ノ割合ハ五割九分九厘ヲ示シテ居ル、是レ人口五萬以下ノ農村ニ於テ死亡者ガ少イ爲デアアル、尙ホ都會ニ於ケル死亡者ガ千人ノ現住人口ニ對シ田舎ヨリ多カラザルハ田舎ノ壯丁ガ次第ニ都會ニ集中

シ都會ノ人口ヲ補充シテ居ルガ爲デ在テ、外見上都會ノ死亡者ガ少ク見エルモ若シ都會ニ於テ農村ヨリ補充ヲ受ケザルニ於テハ衛生上頗ル不良ノ結果ヲ直接表示スルニ相違ナイ、更ニ境遇上ヨリ觀察スルモ本邦ノ農業者ハ他ノ職業ニ從事スル者ヨリ優良ナル地位ニ居ル、今大正四年ニ於ケル職業別叛罪人ノ數ヲ調査スルニ農業及林業ニ從事シテ居ル者ノ叛罪ハ二萬一千四百七十四人デアアルニ全叛罪者ハ十萬三千二百九十二人デアアル、尙重婚私通姦淫ノ如キハ農業者ノ叛罪ニハ極メテ少ナイ、即チ此ノ種ノ叛罪數ハ農業及林業ニ從事スル者ガ七十九人其ノ他ハ三百六十九人ニ達スル有様デアアル、是レ本邦ノ農業者ガ道德及風俗關係ニ於テ他ノ職業ニ從事スル者ヨリ優良ナル地位ニ在ルコトヲ示スニ足ルト思ハル、第三ニ今回ノ歐洲ノ大戰亂ハ農業ヲシテ益々其ノ權威ヲ主張シ農業ニ重キヲ置カザルベカラザルヲ唱道セシムルニ至ツタノデアアル、即チ戰爭ノ當初ニ於テハ英吉利ハ獨乙ヲ封鎖シテ食料品ノ供給ヲ絶タナラバ獨逸ハ之ガ爲ニ忽ニシテ破滅スルニ相違ナイト考ダ、併シ今日ノ獨乙ノ狀態ハ食料品ノ缺乏ニ因リテ戰爭ノ終局ヲ告ゲ又ハ食料品欠乏ノ爲ニ餓死スル者ヲ生ズルガ如キコトハ殆ド之ヲ見ル事ガ出來ナイ、世人ガ豫期シタヨリモ獨逸ノ食料其ノ他物資ノ供給ガ豐デアアルコトハ實ニ驚カザルヲ得ナイ、併シ獨逸モ既ニ開戰當時ヨリ三箇年ヲ經過シ次第ニ不自由ヲ感ズルニ至ツタコトハ勿論デアアル、而シテ之ガ爲ニ獨逸ハ食料品ノ使用量ヲ制限シ食料品ノ代用品ノ研究ヲ重ネ其ノ他廢物ノ利用ヲ爲ス等萬事用意周到デ在ツタ爲ニ今日ニ於テモ尙戰爭ヲ繼續シテ居ルコトガ出來ルノデアアル、尙ホ食料品中ニモ「パン」ノ如キハ馬鈴薯ヲ加ヘテ之ヲ造リ更ニ最近ニ至ツテハ野草ヲ研究シ其ノ内食用ニ供シ得ルモノ、數十種ヲ印刷ニ附シ且調理法迄モ示シテ國民ニ配付シテ居ルノデアアル、是レ食料品研究ノ周到ナルコトヲ示ス一例デアアル、畢竟スルニ四方盡ク封鎖セラレタルニ拘ラズ此ノ如ク三四年ニ亘テ尙ホ戰時狀態ヲ維持シ食料ノ爲ニ屈服セザルハ獨逸ガ平時ニ於テヨリ農業上ノ注意ヲ怠ラナカッタ爲デアアルト云フコトガ出來ル、之ヲ見テモ農業ガ國家ノ獨立ニ對シ如何ニ大ナル任務ヲ以テ居ルカ

ト云フコトヲ知ルコトガ出來ル、其ノ他各國ニ於テモ從來農業ニ注意ヲ拂テ居タガ今次ノ戰爭ニ依リテ一層農事ニ注意シ之ニ重キヲ置カザルベカラザルコトヲ主張シ、此ノ如クシテ全世界ニ於テ農業ノ權威ハ更ニ高メラルルニ至タノデアアル。

第二農業ニ關スル施設、農業ハ既ニ説明シタル如ク國家社會上重要ナル任務ヲ有テ居ルガ爲ニ本邦ニ於テモ之ガ爲ニ種々ナル施設ヲ怠ラズ常ニ之ガ指導獎勵ヲ爲シテ居ル、先ヅ第一ニ農事ノ試験ニ關スル施設トシテハ中央ニ農事試験場、蠶業試験場、畜産試験場、牛疫血精製造所、獸疫調査所アリ、又地方ニ於テモ同ジク農事試験場、種畜場等ヲ設ケテ居ル、而シテ農事試験場ニ於テハ農作物ノ栽培及改良ニ關スル試験ヲ行ヒ、蠶業試験場ニ於テハ養蠶及蠶種等ニ關スル試験ヲ掌リ、畜産試験場ニ於テハ家畜ニ關スル試験、牛疫血精製造所ニ於テハ牛疫血精ニ關スル試験、獸疫調査所ニ於テハ家畜ノ疾病ニ關スル試験ヲ行ヒ、又地方ニ於ケル農事試験場及地方種畜場ニ於テモ夫々中央ト類似スル試験ヲ行ヒ以テ農事ノ改良ニ努メテ居ル、第二ニ米麥品種ノ改良トシテハ中央及地方ノ農事試験場ニ於テ優良ナル品種ノ育成ヲ爲シ、其ノ改良シタル品種ノ一般ノ普及ニ努メテ居ル、品種ノ改良ハ國家トシテハ重要ナル意義ヲ持テ居ル、食料品ノ自給ハ即チ之デアアル、サレバ之ニ對シ特ニ獎勵ヲ爲スノ目的ヲ以テ府縣ニ對シ補助金ヲ交付シテ居ル、尙ホ米麥以外ノ作物ニ付テモ各試驗場ニ於テ夫々試験ヲ行ヒ其ノ結果優良ナルモノト認メタルモノハ夫々其ノ普及ヲ圖テ居ル、第三ニ穀物ノ検査ニ付テハ府縣又ハ同業組合ニテ施行セシムル方針ヲ採ツテ居ル、從テ大正四年度ニ於テ府縣ノ行テ居ルモノ三十二、組合デ行テ居ルモノ八ニ達シテ居ル、第四ニ肥料ノ取締ニ關シテハ肥料取締法ヲ制定シテ農商務省及地方廳ニ於テ肥料ノ製造、販賣等ニ對シ夫々取締ヲ行テ居ル、第五ニ害虫ノ驅除ニ付テモ亦害虫驅除豫防法ヲ制定シテ農商務省及地方廳協力シテ之ガ驅除方法ヲ講ジ、尙農事試験場ヲシテ必要ナル事項ヲ研究セシメテ居ル、第六輸出入植物ノ検査ニ付テハ最近輸出入植物検査法ヲ制定シテ主ナル輸出入

港ニ検査所ヲ設置シ、検査ニ合格シタルモノニ非ザレバ輸入又ハ輸出スルコトヲ得ザラシメ以テ植物ニ對スル病菌害蟲ノ輸入ヲ防ギ尙輸出植物ニ病毒ノ附着セザル様ニ努メテ居ル、第七ニ蠶病及生絲ニ付テハ蠶絲業法及生絲検査法ヲ制定シテ蠶病ノ取締ヲ爲シ生絲ノ検査ヲ行テ居ル、尙蠶病ニ付テハ地方ニ豫防吏員ヲ設置シテ之ガ豫防ニ從事セシメ、生絲ノ検査ニ付テハ横濱ニ生絲検査所ヲ設置シテ内外人ノ要求ニ依リ無手数料ニテ其ノ検査ニ應ジテ居ル、第八ニ家畜ノ疾病ニ關シテハ獸疫豫防法ヲ制定シテ之ガ取締ヲ爲スノ外、屠場法ニ依リテ屠場ニ於ケル取締ヲ行テ居ル、其ノ他家畜産業ノ改良發達ノ爲ニ家畜市場法ニ依リテ家畜ノ賣買ヲ取締リ、種牡馬検査法及種牡牛検査法ニ依リテ牲畜ヲ検査シテ優良ナル牲畜ノミヲ種付ニ使用セシメテ居ル、第九ニ農業者ノ自治組織ニ依リテ農事ノ改良發達ヲ圖ルコトニ付テモ、國家ハ出來得ル限り便宜ヲ圖リ之ガ指導獎勵ニ努メテ居ル、而シテ其ノ自治組織ノ主ナルモノハ農會、産業組合、畜産組合、茶業組合、耕地整理組合、重要物産同業組合等デアル、農會ハ農事ノ改良發達ヲ圖ルヲ目的トシ系統的ニ組織セラレタル團體ニシテ系統的ニ組織セラレタルヲ其ノ特質トスル、而シテ其ノ最下級ニ屬スルモノハ市町村ヲ區域ト爲シ其ノ區域内ノ農業者又ハ土地所有者若ハ牧畜ヲ業トスル者ヲ以テ組織スル市町村農會デアツテ、町村農會ハ郡農會ヲ組織シ、郡市農會ハ府縣農會ヲ組織シ、府縣農會ハ帝國農會ヲ組織シテ居ル、尙現在市町村郡又ハ府縣ニシテ農會ノ設立ナキモノ殆ドナキ有様デアル、次ニ産業組合ハ組合員ノ産業又ハ經濟ノ發達ヲ目的トスル團體ニシテ其ノ内ニ信用組合、購買組合、販賣組合、生産組合及其ノ組合セニ依ル兼營組合ガ在ル、而シテ産業組合ハ既ニ一萬一千七百ノ多數ニ達シテ居ル、併シ其ノ内容ノ充實ニ至テハ尙ホ多クノ努力ヲ要スルモノガアルト信ズル、畜産組合ハ畜産業ノ改良發達ヲ圖ルガ爲ニ設ケタルモノデ在ツテ牛羊豚ヲ飼育スル者又ハ馬ノ生産ヲ爲ス者ヲ以テ組織シテ居ル、畜産組合ハ元産牛馬組合ヲ改正シタルモノデアツテ現在三百五十二達シテ居ル、茶業組合ハ茶ノ製造、改良、販路ノ擴張、賣買等ヲ改善スル

目的ニテ茶ニ密接ナル關係ヲ有スル者ヲ以テ組織セラレタル團體ニシテ現在二百二十餘ニ達スル、其ノ他耕地整理組合ハ耕地整理事業ヲ共同シテ勵行スルヲ以テ目的トスル團體ニシテ現在七千八百十七ニ達シ、更ニ農業ニ關スル同業組合ハ重要物産タル農産物ノ製造又ハ販賣ヲ協定シ弊害ヲ除去シ以テ相互ノ利益ヲ増進スルヲ以テ目的トシ現在三百二十二ニ達スル、以上ハ農事ノ獎勵ヲ目的トスル團體ノ主ナルモノナルモ是等ニ對シテハ國家ハ所得稅營業稅等ヲ課セザルノミナラズ補助金ヲ交付シ低利資金ヲ融通シ尙日本勸業銀行農工銀行等ニ於テハ無抵當ニテ低利ノ資金ヲ貸附シ得ルノデアアル。

第三農事ニ關スル施設ト農業教育、農事ニ關スル施設ハ以上ニ於テ説明シタル事項ニテ其ノ大要ヲ盡シテ居ルモ尙中央及地方ニ於テ農事ノ獎勵ノ爲ニ施設スル所ハ甚ダ多クアル、併シ是等ノ施設ハ唯政府ニ於テ之ヲ施行スルノミニテハ其ノ效果ハ決シテ表ハルルモノデナク、其ノ施設ヲ有效ナラシムル幾多ノ條件ガ備テ始メ效果ヲ全フスルコトガ出來ル、而シテ農業教育ハ最重要ナル條件ト爲テ居ル、即チ農事ニ關スル施設ニ對シテハ其ノ對象タル農業者ガ其ノ施設ノ目的ヲ能ク了解シ其ノ趣旨ヲ徹底シテ居ルコトガ效果ヲ顯著ナラシムル最大ノ條件デアル、而シテ其ノ趣旨ヲ徹底セシムルハ勿論農業者自身ノ自覺ニ俟タナクテハナラナイガ、併シ其ノ直接ノ指導獎勵ノ任ニ當ルベキ人換言スレバ國家ノ施設ト農業者トノ間ニ立テ其ノ施設ヲ指導シ其ノ忠實ナル媒介者トナルベキ農業指導員ノ任務トスル所モ亦實ニ大デアル、從テ其ノ指導員ノ養成ヲ爲スベキ農業教育ハ間接ニ農事ニ關スル施設ノ效果ヲ顯著ナラシムル條件ト爲テ來ルノデアアル、今此ノ媒介者タルベキ農業指導員ノ現狀ヲ觀察スルニ適當ナル媒介者ヲ得ザルガ爲ニ折角ノ施設モ其ノ效果ヲ收メ得ザルニ終ラムトスル場合モ少クナイト思ハル、サレバ今後政府ノ施設ノ益々増加スルト共ニ一層忠實ナル媒介者ヲ必要トスル、而シテ之ガ養成ヲ爲スハ當ニ全國ノ甲種及乙種農學校ノ擔任セラルル所ニアルト思フ、農科大學農業專門學校ニ於テハ學理ノ研究ヲ爲スト同時ニ學生ニ最高ノ學理ヲ授ケル任務ヲ有テ居ルモ、甲種及乙種農學校ニ於

テハ前者トハ其ノ趣ヲ異ニシ寧ロ應用ニ重キヲ置クベキモノト思ハル、サレバ其ノ教育ハ第一ニ實習
及農業勞働即チ實地ニ活用シ得ル訓練ニ重キヲ置キ學理ハ第二以下ノモノトシテ差支ヘナク、從テ常
ニ標本ニ就テ又ハ實物ニ依テ教育シ生徒ヲシテ能ク興味ヲ以テ仕事ニ從事セシムル様ニ仕向ケナクテ
ハナラヌ、此ノ目的ノ爲ニハ成ルベク圃場ヲ利用スルヲ必要トスル、若シ充分ナル圃場ヲ得ル能ハザ
ル場合ニ於テハ其ノ地方ノ篤志家又ハ大地主ト連絡ヲ保チ其ノ所有地ヲ提供セシメ又ハ小作料ヲ納付
シテ賃借シ之ヲ圃場ニ充ツルニ於テハ容易ニ其ノ目的ヲ達スルコトガ出來ルノミナラズ、之ニ依リテ
能ク民間ノ實際ト接スルコトガ出來ルト思フ、由來本邦ノ教育ハ農業ノミナラズ一般ニ所謂筆記主義
ガ多ク實際ニ通ゼザル結果トナルモノガ往々見受ケラレル、或ル農學校ノ卒業生ガ初メテ地方廳ニ採
用サレテ麥奴ノ豫防ニ從事シ其ノ豫防ノ爲ニ麥ヲ熱湯ニ浸シタルガ爲其ノ麥ハ發芽スルニ至ラナカッ
タト云フ、此ノ如キハ唯筆記帳ノミデ實際ニ實物ニ接シテナイ結果ニ外ナラナイ、第二ニ應用ニ重キ
ヲ置キ寧ロ地方的ニ局限セシムルヲ可トスル、一地方ノ事情ニ能ク通曉シ實際ノ應用ガ完全ニ出來ル
場合ニ於テハ、他ノ地方ニ轉ジテモ短期間ノ内ニ其ノ地方ノ事情ニ通曉スルニ至ルト思フ、唯廣ク漠
然タル智識ニテハ何處ニ至ルモ適確ニ應用スルコトハ到底不可能デアアル、甲種及乙種農學校ガ多ク地
方費ニ依リテ設立セラレ而カモ各地ニ分在スルコトハ蓋シ此ノ趣旨ニ叶ヘルモノト云フコトヲ得ベ
ク、寧ロ其ノ地方的境遇ヲ利用シテ地方的ニ應用ノ效ク者ヲ養成スルコトガ甲種及乙種農學校本來ノ
任務デアルト信ズル、殊ニ各地方ニハ何レモ農事試驗場ヲ持テ居ルヲ以テ之ト連絡ヲ保チテ必要ナル
材料ヲ得尙其ノ地方ノ農業者ノ要求スル所ヲ生徒ニ知ラシメタナラバ實際的教育ノ效果ヲ充分ニ擧ゲ
得ルト思フ、勿論試驗場ノミナラズ農學校自身ニ於テモ地方的資料ヲ得ルコトニ努メナクテハナラヌ、
從來ノ實際ノ狀況ヲ觀ルニ各農學校ガ皆劃一主義ニ傾キタルガ如ク見ヘル、此ノ如キハ當ニ改善セザ
ルベカラザル事項デアアル、第三ニ實際的ノ農業教育ニ在リテハ農家ノ經濟ヲ指導スルニ必要ナル經濟

的智識ヲ授クルコトニ注意スルヲ必要トスル、併シ其ノ經濟的智識タルヤ學理ヨリハ寧ロ生産物ノ分
配、販賣組織、肥料等ノ購買組織、生産物ノ加工其ノ他市場、倉庫、價格ノ高低等ノ實際的智識デ充
分デアアル、本邦ノ農業ハ從來生産方面ニハ相當ノ注意ヲ拂ヒツツアルモ生産物ノ處分ニ付テハ多クノ
注意ヲ拂ハレザルノミナラズ寧ロ閉却セラレテ居ルト云ヒ得ル、然ルニ今ヤ昔時封建時代ノ自足經濟
ハ其ノ跡ヲ絶チ全然貨幣經濟トナリ、農家ガ其ノ生産物ヲ有利ニ販賣スルコトガ農業ヲ有利ニ經營ス
ル上ニ於テ甚ダ重要ナル條件ト爲テ來タノデアアル、サレバ此ノ點ニ付テハ今後一層注意シナクテハナ
ラヌト信ズル、第四ニ農業ハ各種ノ生産ガ能ク配合セラレテ初メテ其ノ經濟ヲ完全ニスルコトヲ得ル
モノナレバ之ガ指導ノ任ニ當ル者ハヨク各種ノ生産ノ調和ヲ圖ルニ努ムルヲ必要トシ、從テ其ノ指導
者ノ養成ヲ爲ス農業教育ニ於テモ穀作ノ外養蠶、畜産、果樹、園藝其ノ他各般ノ學科ヲ修メシメ、而
カモ其ノ間ノ相互ノ關係ヲ明カニスルヲ必要トシ、實際ノ指導ニ當リテ各種ノ生産ヲヨク調和セシム
ルニ足ル能力ヲ養成シナクテハナラヌ、是レ即チ一面ニ於テ勞力ノ分配ニ注意ヲ意味スルモノデアアル、
第五ニ農業者ノ共同ハ本邦ノ農業經濟ヲ有利ナラシムル上ニ於テ最モ肝要デアアル、サレバ農業者ノ指
導ニ當ル者ノ養成ニ當リテモ共同ノ機關タル農會、產業組合、畜産組合、同業組合等ノ大體ノ觀念ハ
之ヲ教ヘテ置ク必要ガアル、殊ニ本邦ノ農業ハ經營ノ規模ガ小デアアルヲ以テ益々相互ニ共同スルヲ必
要トスルノデアアル、第六ニ甲種乙種農學校ニ於ケル教育ハ各地各其ノ特色ヲ發揮シナケレバナラヌ、
之レ農業教育ヲシテ地方的色彩ヲ帶バシムル當然ノ結果タルノミナラズ各地各其ノ特色ヲ以テ互ニ競
争スルコトハ却テ農業教育ヲ改善セシムル所以トナルノデアアル、併シ地方的色彩ヲ帶ブルハ各學科ノ
間ニ差別ヲ附スルニハ非ズ唯其ノ應用ヲシテ地方的ナラシメルト云フノミデアアル、從テ甲種及乙種ノ
農學校ノ教師ニシテ例ヘバ園藝ニ趣味ヲ有スル人ノ擔任スル時間ニ於テハ總テ園藝ノミニ傾クト云フ
ガ如キハ甚ダ妥當ヲ缺クモノト云ハナクテハナラヌ、兎ニ角一學科ノミ重キヲ置クコトハ甚ダ不可

ナル教育デ在ツテ甲種乙種及農學校ニ於テハ出來得ル限リ各學科ヲ平等ニ教授スルヲ必要トスル。
 第四結論、以上ハ甲種及乙種農學校ニ於ケル教育ノ方針ニ付從來卒業生ヲ實際使ツタ人ノ經驗ニ照シ
 テ將來希望スル所ヲ申述ベタル次第デアル、之ヲ要スルニ農業ハ國家社會上重要ナル地位ニ在ルノミ
 ナラズ今次ノ大戰爭ニ依リテ各國皆之ニ一層重キヲ置クニ至リ就中食料問題ノ如キハ更ニ重大視サル
 ルニ至タ次第デアル、サレバ本邦ニ於テモ益々農事ノ改良發達ヲ圖リ其ノ指導獎勵ニ努メナクテハナ
 ラズ、而シ此ノ目的ノ爲ニハ施設ノ忠實ナル媒介者タル指導員ガ充分普及スルヲ必要トスル、從テ其
 ノ指導員ノ養成ハ愈重且大ナル任務ヲ有シテ居ルモノト云フコトヲ得ベク是等ハ即チ皆甲種及乙種農
 學校ノ擔任セラルル所デアル、サレバ諸君ハ今後益々奮勵セラレテ本邦ノ農業界ノ爲ニ最モ適切ナル
 人物ヲ出サレムコトヲ希望シテ已マザル次第デアル。

全國實業學校長會議錄終

大正六年十一月二十日印刷
 大正六年十一月廿六日發行

文部省專門學務局

印刷者 島 連 太郎
 東京市神田區美土代町二丁目一番地

印刷所 三 秀 舍
 東京市神田區美土代町二丁目一番地

終

